

平成28年度
決算状況報告書

平成29年9月
倉吉市

決算状況報告書目次

決算の概要

1. 一般会計及び特別会計について

会計別実質収支一覧	1-1
歳入歳出決算状況	1-2
歳出予算不用額	1-6
基金の状況	1-7
市税の状況	1-8

2. 普通会計における財政指標等

決算にあらわれた特徴	2-1
決算状況	2-3
歳入歳出その他財政指標の推移	2-5
健全化判断比率	2-6
グラフ（各種推移）	2-8

部門別事業報告（別途目次あり）

- ・ 一般会計
- ・ 特別会計

決算の概要

1. 一般会計及び特別会計について

平成28年度 会計別実質収支一覧

(単位:円)

会 計 名	歳入決算額 (流動資産)	歳出決算額 (流動負債)	歳入歳出差引	翌年度へ繰越 すべき財源	実 質 収 支
一般会計	28,303,510,732	27,234,965,336	1,068,545,396	393,518,172	675,027,224
繰越明許費	1,269,590,652	1,243,704,731	25,885,921		25,885,921
住宅資金貸付事業	52,804,690	21,307,436	31,497,254		31,497,254
土地取得事業	0	0	0		0
普通会計 小計	29,625,906,074	28,499,977,503	1,125,928,571	393,518,172	732,410,399
国民健康保険事業	6,351,389,219	6,130,260,801	221,128,418		221,128,418
介護保険事業	4,965,664,947	4,935,075,125	30,589,822		30,589,822
後期高齢者医療事業	553,614,068	549,305,843	4,308,225		4,308,225
簡易水道事業	224,937,116	224,937,116	0		0
温泉配湯事業	8,999,283	8,918,938	80,345		80,345
下水道事業	2,798,137,298	2,790,534,405	7,602,893	7,602,893	0
繰越明許費	69,414,975	69,414,975	0		0
駐車場事業	6,991,240	6,934,000	57,240		57,240
集落排水事業	663,049,695	660,172,325	2,877,370	2,877,370	0
国民宿舎事業	37,426,166	37,426,166	0		0
上水道(法適)	1,105,533,104	339,619,476	765,913,628	38,077,992	727,835,636
公営事業会計 小計	16,785,157,111	15,752,599,170	1,032,557,941	48,558,255	983,999,686
普通会計～公営事業会計	46,411,063,185	44,252,576,673	2,158,486,512	442,076,427	1,716,410,085
高城財産区	1,845,039	1,845,039	0		0
小鴨財産区	3,566,532	2,336,320	1,230,212		1,230,212
北谷財産区	786,870	0	786,870		786,870
上北条財産区	18,670,954	1,008,000	17,662,954		17,662,954
財産区計	24,869,395	5,189,359	19,680,036	0	19,680,036

※繰越予算は外数

平成28年度歳入歳出決算状況(対予算)

(歳入)

単位:千円

科 目	予算額(A)	決算額(B)	増減(B)-(A)	主な増減の内訳
1市税	5,536,426	5,567,558	31,132	市民税 18,320(個人6,275 法人12,045) 固 定 8,592 たばこ 4,110
2-1地方揮発油譲与税	60,947	61,679	732	
2-2自動車重量譲与税	147,816	149,484	1,668	
3利子割交付金	7,225	8,164	939	
4配当割交付金	21,975	16,198	△ 5,777	
5株式等譲渡所得割交付金	16,606	9,543	△ 7,063	
6地方消費税交付金	922,328	922,326	△ 2	
7ゴルフ場利用税交付金	4,329	2,332	△ 1,997	
8自動車取得税交付金	35,398	39,380	3,982	
9地方特例交付金	13,436	13,436	0	
10地方交付税	7,421,535	7,589,807	168,272	特別交付税 168,272
11交通安全対策特別交付金	6,000	6,105	105	
12分担金及び負担金	247,235	249,900	2,665	
13使用料及び手数料	260,738	251,599	△ 9,139	
14国庫支出金	5,369,180	4,311,758	△ 1,057,422	H29へ繰越 919,402
15県支出金	3,333,358	2,607,135	△ 726,223	H29へ繰越 230,558
16財産収入	117,513	118,004	491	
17寄附金	720,721	642,181	△ 78,540	倉吉ふるさと未来づくり基金寄附金△96,598
18繰入金	2,003,836	1,344,427	△ 659,409	財政調整基金△443,671
19繰越金	810,962	810,962	0	
20諸収入	3,238,189	2,695,729	△ 542,460	商工振興資金貸付金元利収入△450,466
21市債	3,566,094	2,155,394	△ 1,410,700	H29へ繰越 1,139,200
歳 入 合 計	33,861,847	29,573,101	△ 4,288,746	

平成28年度歳入歳出決算状況(対予算)

(歳出)

単位:千円

科 目	予算額(A)	決算額(B)	増減(A)-(B)	主な増減の内訳		
(1)議会費	196,918	192,229	4,689	補助金	1,752	
(2)総務費	3,913,773	3,493,801	419,972	H29年度へ繰越	自治公民館災害復旧事業等	71,593
				一般管理費		39,522
				財産管理費		193,780
				企画費		30,830
				企画費(繰越明許)		24,176
(3)民生費	10,235,659	9,563,583	672,076	H29年度へ繰越	臨時福祉給付金(経済対策分)等	125,322
				障がい者福祉費		58,837
				老人福祉費		50,325
				児童福祉総務費		53,641
				保育所費		76,949
				生活保護費		48,266
				災害救助費		146,928
(4)衛生費	1,404,203	1,228,299	175,904	保健衛生総務費		10,015
				健康増進費		10,045
				塵芥処理費		135,573
(5)労働費	10	10	0			
(6)農林水産業費	1,578,322	1,311,112	267,210	H29年度へ繰越	畜舎園芸施設等復旧対策事業等	125,164
				農業振興費		70,506
				畜産業費		14,026
				農地費		37,845
(7)商工費	3,598,883	3,028,609	570,274	H29年度へ繰越	企業誘致	1,452
				商工業振興費		555,724
				観光費		12,376
(8)土木費	3,577,497	2,689,742	887,755	H29年度へ繰越	地域住宅交付金事業等	413,580
				建築指導費		19,419
				都市計画総務費		29,619
				住宅管理費		18,199
				住宅建設費		389,478
(9)消防費	848,095	814,045	34,050	H29年度へ繰越	消防設備整備	1,240
				非常備消防費		10,267
				消防施設費		13,859
(10)教育費	3,856,040	2,984,517	871,523	H29年度へ繰越	小学校運営(総務)等	626,558
				小学校費		96,385
				中学校費		10,454
				社会教育費		35,144
				保健体育費		95,594
(11)災害復旧費	1,887,333	424,005	1,463,328	H29年度へ繰越	体育施設災害復旧事業等	1,328,459
				農林水産業施設災害復旧費		37,850
				公共土木施設災害復旧費		86,602
				その他の公共施設災害復旧費		10,417
(12)公債費	2,756,144	2,748,698	7,446			
(13)諸支出金	100	20	80			
(14)予備費	8,870	0	8,870			
歳 出 合 計	33,861,847	28,478,670	5,383,177			

平成28年度特別会計歳入歳出決算状況(対予算)

単位:千円

会計名	予算額	歳入	歳出	差引	増減の内訳
国民健康保険	6,345,810	6,351,389		5,579	国庫負担金 33,862 県補助金 80,410 共同事業交付金 △ 73,147 基金繰入金 △ 35,241
			6,130,261	△ 215,549	保険給付費 △ 87,010 共同事業拠出金 △ 48,986
				221,128	
介護保険	5,092,458	4,965,665		△ 126,793	支払基金交付金 △ 35,445 一般会計繰入金 △ 26,408 基金繰入金 △ 26,730
			4,935,075	△ 157,383	保険給付費 △ 142,596 地域支援事業費 △ 8,886
				30,590	
後期高齢者医療	557,894	553,614		△ 4,280	保険料 △ 2,386 一般会計繰入金 △ 1,349
			549,306	△ 8,588	還付金及び還付加算金 △ 406 広域連合納付金 △ 3,297 予備費 △ 3,353
				4,308	
簡易水道	236,118	224,937		△ 11,181	一般会計繰入金 △ 4,689 基金繰入金 △ 2,342 市債 △ 2,600
			224,937	△ 11,181	施設管理費 △ 3,188 改良事業費 △ 6,321
				0	
温泉配湯	9,472	8,999		△ 473	事業収入 △ 529
			8,919	△ 553	施設管理費 △ 453
				80	
住宅資金貸付	65,790	52,805		△ 12,985	県補助金 △ 109 繰越金 △ 5,150 貸付金元利収入 △ 7,726
			21,308	△ 44,482	予備費 △ 43,528
				31,497	
土地取得	36,000	0		△ 36,000	
			0	△ 36,000	
				0	
下水道	3,151,723	2,867,552		△ 284,171	国庫負担金 △ 104,230 市債 △ 148,900 一般会計繰入金 △ 25,443
			2,859,949	△ 291,774	H29年度へ繰越 △ 237,433 下水道費 △ 53,338
				7,603	
駐車場	7,134	6,991		△ 143	使用料 △ 149
			6,934	△ 200	予備費 △ 200
				57	
集落排水	686,077	663,050		△ 23,027	県補助金 △ 2,927 一般会計繰入金 △ 10,116 市債 △ 8,900
			660,172	△ 25,905	H29年度へ繰越 △ 11,940 集落排水費 △ 13,962
				2,878	

平成28年度特別会計歳入歳出決算状況(対予算)

単位:千円

会 計 名	予 算 額	歳 入	歳 出	差 引	増 減 の 内 訳
国民宿舎	41,551	37,426		△ 4,125	一般会計繰入金 △ 4,136
			37,426	△ 4,125	施設管理費 △ 4,123
				0	
高城財産区	11,670	1,845		△ 9,825	負担金 △ 9,103
			1,845	△ 9,825	総務管理費 △ 9,775
				0	
小鴨財産区	4,972	3,567		△ 1,405	負担金 △ 1,536
			2,336	△ 2,636	総務管理費 △ 1,601
				1,231	
北谷財産区	664	787		123	繰越金 124
			0	△ 664	予備費 △ 663
				787	
上北条財産区	18,694	18,671		△ 23	財産運用収入 △ 40
			1,008	△ 17,686	予備費 △ 17,686
				17,663	

平成28年度決算 一般会計歳出予算不用額

(単位:円、%)

	予算額 A	決算額 B	翌年度繰越額 C	不用額 D=A-B-C	予算執行率 B/A	不用額比率 D/A
現年予算	32,538,664,000	27,234,965,336	2,693,367,993	2,610,330,671	83.7%	8.0%
繰越予算	1,323,182,732	1,243,704,731		79,478,001	94.0%	6.0%
計	(ア) 33,861,846,732	28,478,670,067	2,693,367,993	2,689,808,672	84.1%	7.9%

うち不用額の多い主な事業

※不用額比率は、不用額を全体予算額(ア)で除したもの

事業	予算額 A	決算額 B`	翌年度繰越額 C`	不用額 D`=A`-B`-C`	不用額比率 D`/(ア)	要因
【震災関連】被災者住宅再建支援事業	680,874,000	303,929,758	0	376,944,242	1.1%	再建支援金及び修繕支援金の申請件数が見込みを下回ったため。また、繰越によらず、所要の経費を平成29年度予算にあらためて計上することとしたため。
【震災関連】特別金融支援事業	950,000,000	614,844,000	0	335,156,000	1.0%	鳥取県中部地震の発生後、各事業者の資金需要の見積りに不測の日数を要し、年度内の実行に至らなかったため。
金融対策	1,731,397,000	1,616,029,152	0	115,367,848	0.3%	鳥取県中部地震対策での資金需要が増加したことに伴い、一般対策での資金需要が減少したため。
【震災関連】災害廃棄物処理事業	141,511,000	32,352,979	0	109,158,021	0.3%	鳥取県中部地震により発生する廃棄物の量が見込みを下回ったため。
倉吉ふるさと未来づくり基金積立金	699,559,000	603,401,995	0	96,157,005	0.3%	ふるさと納税による寄附が見込みを下回ったため。
計	4,203,341,000	3,170,557,884	0	1,032,783,116	3.0%	

平成28年度基金の状況について

(単位:円)

区 分	27年度末現在高	28年度中増減						28年度末現在高	
		積 立 額	積 立 金 の 内 訳				取 崩 額		充 当 先
			基 金 利 子	寄 附 金	そ の 他	税 等			
財政調整基金	1,563,044,901	468,932	468,932	0			400,000,000		1,163,513,833
減債基金	1,243,767,660	356,358,009	358,009	0		356,000,000	124,077,638	公債費	1,476,048,031
公共施設等建設基金	87,264,312	26,180	26,180	0			60,000,000	小学校整備	27,290,492
若者の定住化促進基金	1,181,447,070	475,609	475,609	0			130,000,000	定住対策事業等	1,051,922,679
緑を守り育てる基金	55,066,572	57,567	57,567	0			12,469,714	公園管理等	42,654,425
退職手当基金	253,934,007	76,182	76,182	0					254,010,189
博物館資料整備基金	4,666,267	302,398	2,398	300,000			2,000,000	特別展	2,968,665
文化基金	13,924,302	13,576	13,576	0			7,000,000	図書購入	6,937,878
教育振興基金	161,690,073	10,608,801	241,267	441,850	9,925,684		1,468,977	教育奨励	170,829,897
ふるさと農村活性化基金	17,956,782	5,387	5,387	0					17,962,169
集落排水事業推進基金	283,905,041	4,325,487	87,487	0	2,978,000	1,260,000	45,378,360	繰出金	242,852,168
遥かなまち倉吉ふるさと基金	7,600,613	30,245	30,245	0			6,000,000	公園管理	1,630,858
湯の関振興基金	0	9,920	9,920	0			9,920	関金観光施設管理	0
企業立地推進基金	201,371,674	162,421	162,421	0			100,000,000	企業誘致	101,534,095
地域産業振興基金	100,103,000	11,157	11,157	0			5,000,000	農業振興	95,114,157
倉吉ふるさと未来づくり基金	305,796,550	603,401,995	0	603,401,995			441,459,638	ふるさと納税事業等	467,738,907
一般会計	5,481,538,824	976,333,866	2,026,337	604,143,845	12,903,684	357,260,000	1,334,864,247		5,123,008,443
国民健康保険財政調整基金	286,000,000	95,826	95,826				95,826		286,000,000
高城財産区財政調整基金	44,771,134	39,250	39,250				1,805,789		43,004,595
介護保険財政調整基金	175,788,654	140,584	140,584				29,825,000		146,104,238
簡易水道事業積立基金	10,472,792	8,378	8,378				4,275,720		6,205,450
温泉配湯事業積立基金	22,615,798	1,864,652	16,652			1,848,000			24,480,450

市 税 の 決 算 状 況 【平成28年度】

(単位:千円, %)

科 目	予 算	収 入 済 額		対前年度 増減	対予算 増減	収 納 率 (対 調 定 額)		
		28年度	27年度			28年度	27年度	26年度
個人市民税	1,830,000	1,836,276	1,814,134	22,142	6,276	98.56	98.25	97.72
現年度分	1,819,700	1,823,201	1,800,310	22,891	3,501	99.45	99.41	99.47
滞納繰越分	10,300	13,075	13,824	△ 749	2,775	44.00	39.00	41.37
法人市民税	468,900	480,945	551,848	△ 70,903	12,045	98.65	98.64	98.49
現年度分	467,000	479,070	550,246	△ 71,176	12,070	99.70	99.65	99.56
滞納繰越分	1,900	1,875	1,602	273	△ 25	26.66	21.93	34.23
固定資産税	2,692,700	2,701,291	2,649,884	51,407	8,591	94.93	94.43	93.73
現年度分	2,667,000	2,673,751	2,620,059	53,692	6,751	98.78	98.99	98.94
滞納繰越分	25,700	27,540	29,825	△ 2,285	1,840	19.85	18.70	35.60
国有資産等所在市町村交納付金	21,006	21,007	21,749	△ 742	1	100.00	100.00	100.00
軽自動車税	164,800	165,242	142,942	22,300	442	97.61	97.39	96.43
現年度分	164,000	164,443	141,759	22,684	443	99.16	99.23	99.23
滞納繰越分	800	799	1,183	△ 384	△ 1	23.13	30.28	31.82
市たばこ税	356,000	360,110	373,665	△ 13,555	4,110	100.00	100.00	100.00
入湯税	2,020	1,831	2,161	△ 330	△ 189	98.02	66.95	65.88
現年度分	2,000	1,831	2,143	△ 312	△ 169	98.02	100.00	100.00
滞納繰越分	20	0	18	△ 18	△ 20	0.00	1.66	1.45
都市計画税	1,000	856	1,340	△ 484	△ 144	15.53	16.98	34.01
現年度分	0	0	35	△ 35	0	0.00	85.37	100.00
滞納繰越分	1,000	856	1,305	△ 449	△ 144	15.53	16.62	33.99
現年度分 計	5,496,706	5,523,413	5,509,966	13,447	26,707	99.17	99.27	99.25
滞納繰越分 計	39,720	44,145	47,757	△ 3,612	4,425	23.94	22.20	36.28
合 計	5,536,426	5,567,558	5,557,723	9,835	31,132	96.76	96.40	95.74

2. 普通会計における財政指標等

平成 28 年度決算にあらわれた特徴（主に普通会計の決算統計より）

（1）歳入（全体）の特徴

歳入総額は前年度と比較して、1,099 百万円の減額となった。

主な要因としては、市債の減（前年度比較 2,263 百万円減）、地方交付税の減（前年度比較 264 百万円減）、地方消費税交付金の減（前年度比較 106 百万円減）があげられる。

地方税は、個人市民税が前年度と比較して 22 百万円の増、法人市民税が前年度と比較して 71 百万円の減、軽自動車税が前年度と比較して 22 百万円の増、固定資産税が前年度と比較して 51 百万円の増であり、総額としては前年度と比較して 10 百万円の増となった。

繰入金は、財政調整基金繰入金の増などにより、前年度と比較して 873 百万円の増となった。

（2）歳出（全体）の特徴

歳出総額は前年度と比較して、1,381 百万円の減額となった。

主な要因としては、臨時福祉給付金事業や鳥取県中部地震に伴う災害救助費による民生費の増（前年度比較 453 百万円増）、6 次産業化ネットワーク活動交付金事業分皆減による農林水産業費の減（前年度比較 113 百万円減）、医療機器関連企業誘致事業分皆減による商工費の減（前年度比較 1,361 百万円減）、小中学校耐震補強事業分減による教育費の減（前年度比較 791 百万円減）、鳥取県中部地震に伴う災害復旧費の増（前年度比較 416 百万円増）があげられる。

（3）実質公債費比率

実質公債費比率は 13.0%で、前年度と同値となった。

（4）経常収支比率について

経常収支比率は、分母となる経常一般財源等が地方消費税交付金及び地方交付税の減により前年度比 517 百万円減少したことから、前年度比 4.5 ポイント増の 95.4%となった。

性質別に前年度との増減を見ていくと、経常一般財源等では地方消費税交付金が 106 百万円減、地方交付税（普通交付税）が 411 百万円減、地方税が 10 百万円増となっている。経常経費充当一般財源等では、人件費 65 百万円増（退職手当等）、扶助費 102 百万円減（生活扶助費等）が主なものとなっている。

(5) 一時借入金について

一時借入金は一会計年度内において、歳計現金が不足した場合に、その不足を補うために借り入れる金銭のことで、平成 28 年度においては本市の一時借入は発生しなかった。これは、繰替運用によって運用資金が十分にあったためである。

平成28年度
決算状況

都道府県名		鳥取県		コード番号	3 1 2 0 3 7		市町村類型	I - 1									
ふりがな		くらよしし		倉吉市		交付税		I - 3									
市町村名		倉吉市		種地区分													
人口				面積		人口密度		\$35.10.1以降合併の状況									
国調	H27年	49,044 人		k m ²	272.06	人	180	H17.3.22 関金町と合併	産業構造								
	H22年	50,720 人							区 分	第一 次	第二 次	第三 次					
	増減率	△ 3.3 %		就業人口	平成27年 国調	2,393 人	5,310 人	15,876 人									
住民基 本台帳	29.3.31	48,045 人		国調世帯数	17,269 人		(構成比)	平成22年 国調	10.0 %	22.2 %	66.3 %						
	28.3.31	48,655 人		人口集中地区人口	18,076 人				2,678 人	5,383 人	15,578 人						
増減率	△ 1.3 %		増減率	1.5 %		△ 4.5 %	指定団体等の状況										
<ul style="list-style-type: none"> ◎ 旧新産 ◎ 旧工特 ◎ 低開発 ◎ 山振 ◎ 過疎 ◎ 特定農山村 ◎ 財政再建 ◎ 指数表選定 ◎ 財源超過 																	
収 支 状 況					区 分		指 数 等		指定団体等の状況								
区 分		平成28年度		平成27年度		基準財政需要額		11,551,064 千円									
1. 歳入総額 A		29,617,586 千円		30,716,306 千円		基準財政収入額		5,183,069 千円									
2. 歳出総額 B		28,491,658 千円		29,872,345 千円		標準財政規模		13,911,940 千円									
3. 歳入歳出差引 A - B C		1,125,928 千円		843,961 千円		財政力指数		(H28) 0.449									
4. 翌年度へ繰越すべき財源 D		393,518 千円		99,892 千円		財務力指数		(3年平均) 0.441									
5. 実質収支 C - D E		ア 732,410 千円		イ 744,069 千円		実質収支比率		5.3 %									
6. 単年度収支 F		ア-イ △ 11,659 千円		422,845 千円		実質公債費比率		13.0 %									
7. 積立金 G		469 千円		1,322 千円		積立金現在高		5,123,008 千円									
8. 繰上償還金 H		0 千円		0 千円		うち財政調整基金		1,163,514 千円									
9. 積立金取崩し額 I		400,000 千円		0 千円		地方債現在高		31,286,373 千円									
10. 実質単年度収支 F+G+H-I J		△ 411,190 千円		424,167 千円		債務負担行為額		1,817,283 千円									
一 般 職 員 等					特 別 職 等												
区 分		職 員 数		給 料 月 額		一人当り支給 月額 B/A		区 分		改定年月日		一人当り支給 月額(報酬)					
一 般 職 員		359 人		113,528 千円		316,234 円		市 長		H23.1.1		866,000 円					
うち技能労務職		12 人		4,095 千円		341,250 円		副 市 長		"		708,000 円					
教 育 公 務 員		5 人		1,853 千円		370,600 円		教 育 長		"		625,000 円					
合 計		364 人		115,381 千円		316,981 円		議 会 議 長		H17.10.23		500,000 円					
嘱 託 職 員		18 人						議 会 副 議 長		"		420,000 円					
臨 時 職 員		155 人						議 会 議 員		"		390,000 円					
一 般 職 非 常 勤 職 員		218 人															
再 計		755 人															
公 営 事 業 の 状 況																	
事 業 名		法 適 用		収 支 額		普通会計から の繰入金		職員数									
				(千円)		(千円)		(人)									
国民健康保険事業		無		221,128		396,630		10		国 保 計 の 状 況		加入世帯数 (うち退職被保険者等世帯数)		7,285 世帯 (306)			
介護保険事業		無		30,590		718,490		8				被保険者数 (うち退職被保険者等数)		11,650 人 (357)			
後期高齢者医療事業		無		4,308		171,305		4				一世帯当り保険料調定額		162,581 円			
簡易水道事業		無		0		91,916						被保険者一人当り保険料調定額		101,666 円			
温泉配湯事業		無		80		0						被保険者一人当り費用額		532,292 円			
公共下水道事業		無		7,160		951,536		13				健全化判断比率		実質赤字比率		-	
特定環境保全 公共下水道事業		無		443		106,808								連結実質赤字比率		-	
農業集落排水事業		無		2,878		342,077								実質公債費比率		13.0%	
林業集落排水事業		無		0		2,153								将来負担比率		121.6%	
駐車場事業		無		57		0											
国民宿舎事業		無		0		17,409											
水道事業		有		837,072		22,494		32									

歳 入					性 質 別 歳 出					
区 分	決 算 額 千円	構 成 比 %	経常一般財源 K 千円	Kの構成比 %	区 分	決 算 額 千円	構 成 比 %	税 等 千円	経常一般財源 千円	経常収支比率 %
地 方 税	5,567,558	18.8	5,566,702	41.4	人 件 費	3,377,128	11.9	3,054,642	2,915,443	20.6 (21.7)
地 方 譲 与 税	211,163	0.7	211,163	1.6	うち職員給	2,130,136	7.5	1,903,554		
利 子 割 交 付 金	8,164	0.0	8,164	0.1	扶 助 費	6,050,288	21.2	1,617,903	1,595,081	11.3 (11.9)
配 当 割 交 付 金	16,198	0.1	16,198	0.1	公 債 費	2,769,478	9.7	2,595,982	2,595,982	18.3 (19.3)
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	9,543	0.0	9,543	0.1	内 訳					
地 方 消 費 税 交 付 金	922,326	3.1	922,326	6.9	元 利 償 還 金	2,768,016	9.7	2,594,520	2,594,520	18.3 (19.3)
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	2,332	0.0	2,332	0.0	一 時 借 入 金	1,462	0.0	1,462	1,462	0.0 (0.0)
自 動 車 取 得 税 交 付 金	39,380	0.1	39,380	0.3	小 計	12,196,894	42.8	7,268,527	7,106,506	50.2 (52.9)
地 方 特 例 交 付 金	13,436	0.0	13,436	0.1	物 件 費	3,226,216	11.3	2,242,064	1,967,537	13.9 (14.6)
地 方 交 付 税	7,589,807	25.6	6,621,535	49.3	維 持 補 修 費	168,928	0.6	138,126	137,629	1.0 (1.0)
普通 交 付 税	6,621,535	22.4	6,621,535	49.3	補 助 費 等	3,013,403	10.6	2,104,811	1,436,100	10.1 (10.7)
特別 交 付 税	968,272	3.3			うち一部組合負担金	1,030,084	3.6	1,029,503	1,019,399	7.2 (7.6)
小 計	14,379,907	48.6	13,410,779	99.8	積 立 金	976,333	3.4	357,729		
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	6,105	0.0	6,105	0.0	投 資 及 び 出 資 金、貸 付 金	2,243,216	7.9	5,688	0	0.0 (0.0)
分 担 金・負 担 金	194,659	0.7	2,855	0.0	繰 出 金	3,390,865	11.9	2,993,885	2,853,902	20.2 (21.2)
使 用 料	229,503	0.8	10,297	0.1	前 年 度 繰 上 充 用 金					
手 数 料	102,685	0.3			投 資 的 経 費	3,275,803	11.5	647,728		
国 庫 支 出 金	4,311,758	14.6			うち人件費	58,731	0.2	58,731		
都 道 府 県 支 出 金	2,607,529	8.8			普 通 建 設 事 業	2,851,798	10.0	540,353		
財 産 収 入	118,004	0.4	449	0.0	内 訳					
寄 附 金	642,181	2.2			補 助	1,385,544	4.9	67,702		
繰 入 金	1,344,427	4.5			単 独	1,413,297	5.0	469,341		
繰 越 金	843,961	2.8			そ の 他	52,957	0.2	3,310		
諸 収 入	2,681,473	9.1	2,694	0.0	内 訳					
地 方 債	2,155,394	7.3			災 害 復 旧 事 業	424,005	1.5	107,375		
合 計	29,617,586	100.0	13,433,179	100.0	失 業 対 策 事 業					
					合 計	28,491,658	100.0	15,758,558		

市 町 村 税						目 的 別 歳 出			
区 分	決 算 額 千円	構 成 比 %	増 減 率 %	基 準 税 額 ×100/75 千円	超 過 課 税 分 収 入 済 額 千円	区 分	決 算 額 千円	構 成 比 %	税 等 千円
市 町 村 民 税						議 会 費	192,229	0.7	192,229
個人 分	1,836,276	33.0	1.2	1,785,895		総 務 費	3,294,049	11.6	2,080,173
法 人 分	480,945	8.6	△ 12.8	440,581	89,462	民 生 費	9,666,861	33.9	4,361,897
固 定 資 産 税	2,722,298	48.9	1.9	2,469,949	179,181	衛 生 費	1,158,436	4.1	1,039,439
軽 自 動 車 税	165,242	3.0	15.6	165,093		労 働 費	773	0.0	73
市 町 村 た ば こ 税	360,110	6.5	△ 3.6	377,364		農 林 水 産 業 費	1,318,342	4.6	727,326
鉱 産 税						商 工 費	3,055,004	10.7	563,727
特 別 土 地 保 有 税						土 木 費	2,711,418	9.5	1,726,296
法 定 外 普 通 税・旧 法 税						消 防 費	814,044	2.9	696,735
目 的 税	2,687	0.0	△ 23.3			教 育 費	3,085,929	10.8	1,666,216
入 湯 税	1,831	0.0	△ 15.3			災 害 復 旧 費	424,005	1.5	107,375
内 事 業 所 税						公 債 費	2,770,568	9.7	2,597,072
都 市 計 画 税	856	0.0	△ 36.1			諸 支 出 金			
内 訳						前 年 度 繰 上 充 用 金			
						特 別 区 調 整 納 付 金			
合 計	5,567,558	100.0	0.2	5,238,882	268,643	合 計	28,491,658	100.0	15,758,558

適 用 税 率 の 状 況						徴 収 率				
市 町 村 民 税	均 等 割	3,500 円	法 人 税 割	12.1/100	固 定 資 産 税	1.5/100	区 分	現 年 課 税 分 %	滞 納 繰 越 分 %	合 計 %
市 町 村 民 税	均 等 割	3,500 円	法 人 税 割	12.1/100	固 定 資 産 税	1.5/100	市 町 村 民 税	99.5	40.7	98.6
	所 得 割	標 準 課 税 に 対 す る 比 率 1.0					固 定 資 産 税	98.8	19.9	95.0
							合 計	99.2	23.9	96.8

歳入歳出その他財政指標の推移

(単位:千円)

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
歳入	地方税	6,517,044	6,053,112	6,061,472	5,977,730	5,748,616	5,684,515	5,692,606	5,557,723	5,567,558
	譲与税・交付金	1,006,945	974,465	979,529	931,661	866,641	880,474	957,450	1,361,769	1,228,647
	地方交付税	7,731,201	7,937,079	8,393,506	7,990,422	7,876,645	7,877,680	7,699,114	7,854,049	7,589,807
	うち普通交付税	6,922,306	7,104,507	7,507,740	7,111,584	7,041,529	7,044,227	6,878,627	7,032,483	6,621,535
	うち特別交付税	808,895	832,572	885,766	878,838	835,116	833,453	820,487	821,566	968,272
	分担金及び負担金	274,091	255,553	255,432	239,145	246,101	255,251	255,983	216,889	194,659
	使用料及び手数料	395,876	364,182	381,176	373,695	370,494	372,139	357,353	338,110	332,188
	国県支出金	4,584,698	5,136,872	5,889,968	6,057,861	5,628,382	5,971,210	6,105,969	6,634,816	6,919,287
	繰入金	626,315	124,491	115,656	226,159	135,274	224,463	1,266,786	471,117	1,344,427
	地方債	884,653	1,311,548	2,340,080	2,973,250	3,487,563	2,516,026	3,872,972	4,418,436	2,155,394
	うち臨時財政対策債	490,353	761,048	1,172,380	923,250	932,263	978,726	930,072	905,636	716,794
	その他の歳入	2,548,729	2,822,852	2,587,190	2,820,636	2,652,940	3,220,680	3,223,004	3,863,397	4,285,619
	歳入総額	24,569,552	24,980,154	27,004,009	27,590,559	27,012,656	27,002,438	29,431,237	30,716,306	29,617,586
歳出	人件費	3,889,490	3,649,885	3,389,558	3,539,547	3,259,465	3,369,332	3,336,306	3,276,618	3,377,128
	物件費	2,430,445	2,720,076	2,901,695	3,003,633	2,878,571	2,828,601	3,051,425	3,225,708	3,226,216
	扶助費	4,021,578	4,308,813	5,017,157	5,159,256	5,356,847	5,358,745	5,801,157	5,764,852	6,050,288
	補助費等	3,511,200	2,908,268	2,487,935	2,119,640	2,721,855	2,685,761	2,540,983	2,856,739	3,013,403
	うち一部事務組合負担金等	1,851,116	1,750,321	1,604,945	1,261,397	1,711,431	1,284,488	1,066,612	1,046,105	1,030,084
	普通建設事業費	1,471,273	2,030,695	3,413,564	3,830,574	3,232,926	3,142,879	4,911,466	5,799,486	2,851,798
	公債費	3,733,138	3,676,428	3,538,153	3,425,979	3,057,291	2,862,641	2,771,066	2,792,285	2,769,478
	積立金	194,809	139,634	592,799	735,854	476,825	921,875	583,439	933,905	976,333
	貸付金	1,446,131	1,546,237	1,297,872	1,348,630	1,282,114	1,531,566	1,843,634	1,668,325	2,243,216
	繰出金	3,141,462	3,135,174	3,321,602	3,471,714	3,325,182	3,268,030	3,379,270	3,376,032	3,390,865
	その他の歳出	155,629	170,889	152,563	348,642	666,232	242,620	235,802	178,395	592,933
	歳出総額	23,995,155	24,286,099	26,112,898	26,983,469	26,257,308	26,212,050	28,454,548	29,872,345	28,491,658
	財政指標	歳入歳出差引	574,397	694,055	891,111	607,090	755,348	790,388	976,689	843,961
実質収支		208,395	316,451	737,324	437,789	633,677	724,087	321,224	744,069	732,410
単年度収支		40,668	108,056	420,873	-299,535	195,888	90,410	-402,863	422,845	-11,659
実質単年度収支		-15,121	108,143	952,719	181,342	551,143	92,831	-700,199	424,167	-411,190
標準財政規模		14,291,665	14,617,143	14,775,131	14,448,898	14,273,087	14,265,263	14,138,759	14,328,777	13,911,940
基金現在高		3,600,653	3,634,405	4,123,947	4,637,482	4,982,723	5,683,775	5,009,602	5,481,539	5,123,008
地方債現在高		29,745,280	27,947,182	27,244,418	27,251,256	28,109,917	28,170,849	29,645,183	31,615,539	31,286,373
財政力指数		0.457	0.452	0.434	0.427	0.423	0.432	0.434	0.435	0.441
経常収支比率		98.4%	97.6%	92.5%	92.5%	92.4%	90.8%	93.7%	90.9%	95.4%
実質公債費比率(n+1年度)	20.8%	20.0%	19.0%	17.7%	16.0%	14.7%	13.6%	13.0%	13.0%	
将来負担比率	130.4%	114.6%	144.9%	137.2%	130.5%	119.4%	125.5%	117.8%	121.6%	

※H20年度より標準財政規模は臨時財政対策債を含む。

平成28年度倉吉市健全化判断比率

(単位：%)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
健全化判断比率	— (-5.26)	— (-14.07)	13.0	121.6
早期健全化基準	12.86	17.86	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	

※実質収支または連結実質収支が黒字である場合は、「実質赤字比率」または「連結実質赤字比率」は「—」で表示となる。

※()内は、実質黒字または連結実質黒字の比率を負の値で表示したもの。

平成28年度倉吉市資金不足比率

(単位：%)

	水道事業	簡易水道事業	下水道事業	集落排水事業	温泉配湯事業	国民宿舎事業
資金不足比率	—	—	—	—	—	—
経営健全化基準	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0

※資金不足が生じない場合は、「資金不足比率」は「—」で表示となる。

倉吉市 健全化判断比率の状況 平成28年度

実質赤字比率			
区分		実質収支額 (単位:千円、%)	
分子	1	一般会計	700,913
	2	住宅資金貸付事業	31,497
	3	土地取得事業	0
	A	(1~3)	732,410
分母	B	標準財政規模	13,911,940
実質赤字比率		-A/B×100	-5.26

連結実質赤字比率			
区分		実質収支額、 資金不足・剰余額 (単位:千円、%)	
分子	1	国民健康保険事業	221,128
	2	介護保険事業	30,590
	3	後期高齢者医療事業	4,308
	4	駐車場事業	57
	5	水道事業	969,435
	6	簡易水道事業	0
	7	下水道事業	0
	8	集落排水事業	0
	9	温泉配湯事業	80
	10	国民宿舎事業	0
	A	実質赤字比率の(1~3)+(1~10)	1,958,008
分母	B	標準財政規模	13,911,940
連結実質赤字比率		-A/B×100	-14.07

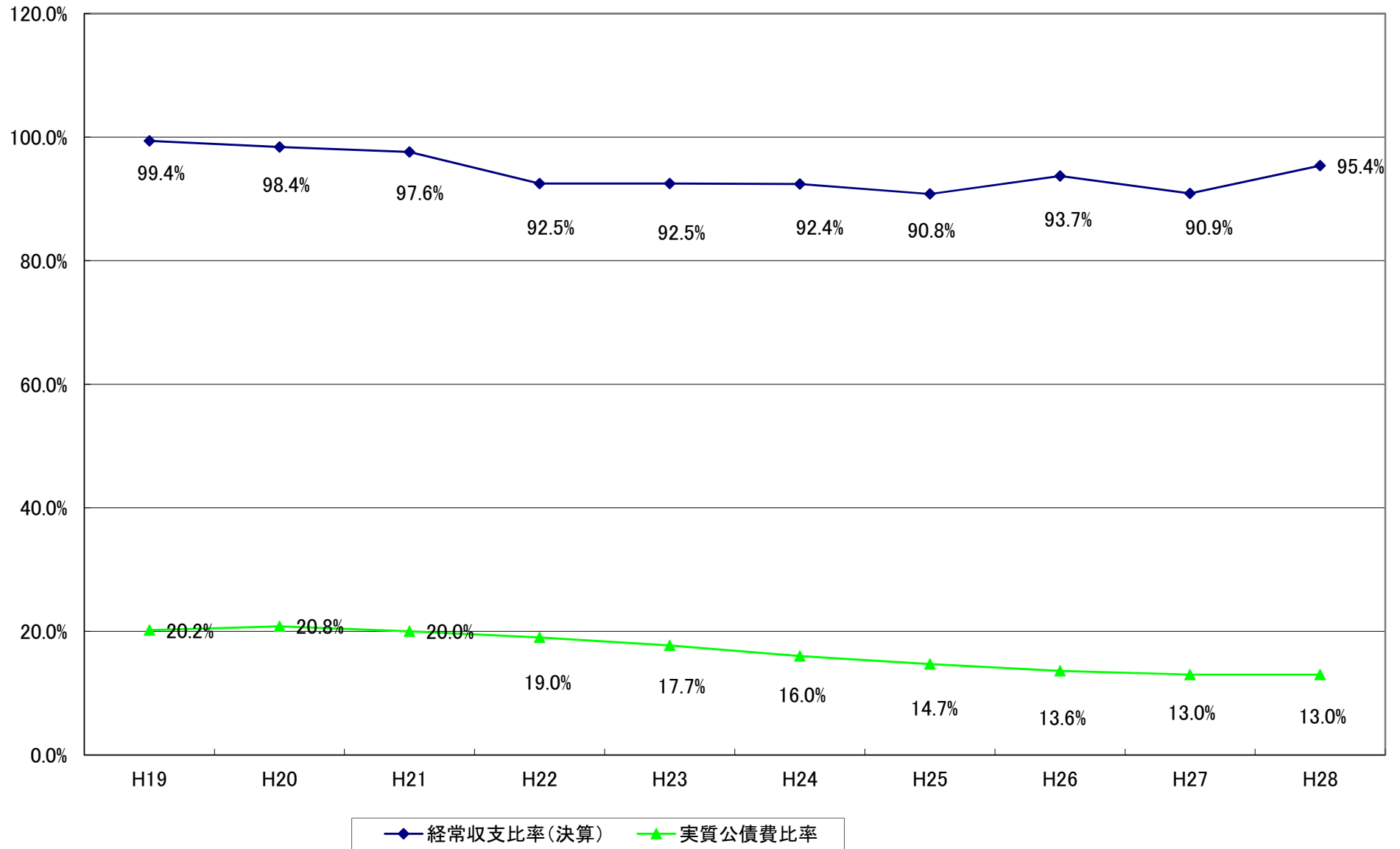
実質公債費比率					
区分		決算額(単位:千円、%)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
分子	1	公債費充当一般財源等額(繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く)	2,583,913	2,602,911	2,593,710
	2	満期一括償還地方債の1年当たりの元金償還金に相当するもの(年度割相当額)等	0	0	0
	3	公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	1,432,780	1,406,424	1,398,710
	4	一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金	192,485	166,312	185,807
	5	公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	9,237	4,059	1,306
	6	一時借入金の利子	0	0	0
	7	災害復旧費等に係る基準財政需要額	1,317,024	1,382,089	1,450,154
	8	災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元利償還金に係るものに限る。)	150,824	144,313	80,918
	9	事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費	511,489	426,714	205,239
	10	事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費(準元利償還金に係るものに限る。)	757,462	791,278	835,061
	11	密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金	0	0	0
	12	密度補正により基準財政需要額に算入された準元利償還金(地方債の元利償還額を基礎として算入されたものに限る。)	17,167	17,846	17,991
分母	A	(1~6)-(7~12)	1,464,449	1,417,466	1,590,170
	13	標準税収入額等	6,330,060	6,390,658	6,573,611
	14	普通交付税額	6,878,627	7,032,483	6,621,535
	15	臨時財政対策債発行可能額	930,072	905,636	716,794
B	(13~15)-(7~12)	11,384,793	11,566,537	11,322,577	
実質公債費比率		A/B×100	12.86320	12.25489	14.04424
実質公債費比率		(三カ年平均)	13.0		

将来負担比率				
区分			決算額 (単位:千円、%)	
分子	将来負担額	1	地方債の現在高	31,286,373
		2	債務負担行為に基づく支出予定額	5,719
		3	公営企業債等繰入見込額	19,737,020
		4	組合等負担等見込額	1,568,520
		5	退職手当負担見込額	2,929,382
		6	設立法人の負債額等負担見込額	148
			地方道路公社	0
			土地開発公社	0
	第三セクター等	148		
	7	連結実質赤字額	0	
	8	組合等連結実質赤字額負担見込額	0	
9	充当可能基金	4,528,598		
10	充当可能特定歳入	2,547,622		
	うち都市計画税	0		
11	基準財政需要額算入見込額	34,677,276		
A	(1~8)-(9~11)	13,773,666		
分母	B	実質公債費比率のB	11,322,577	
将来負担比率			A/B×100	121.6

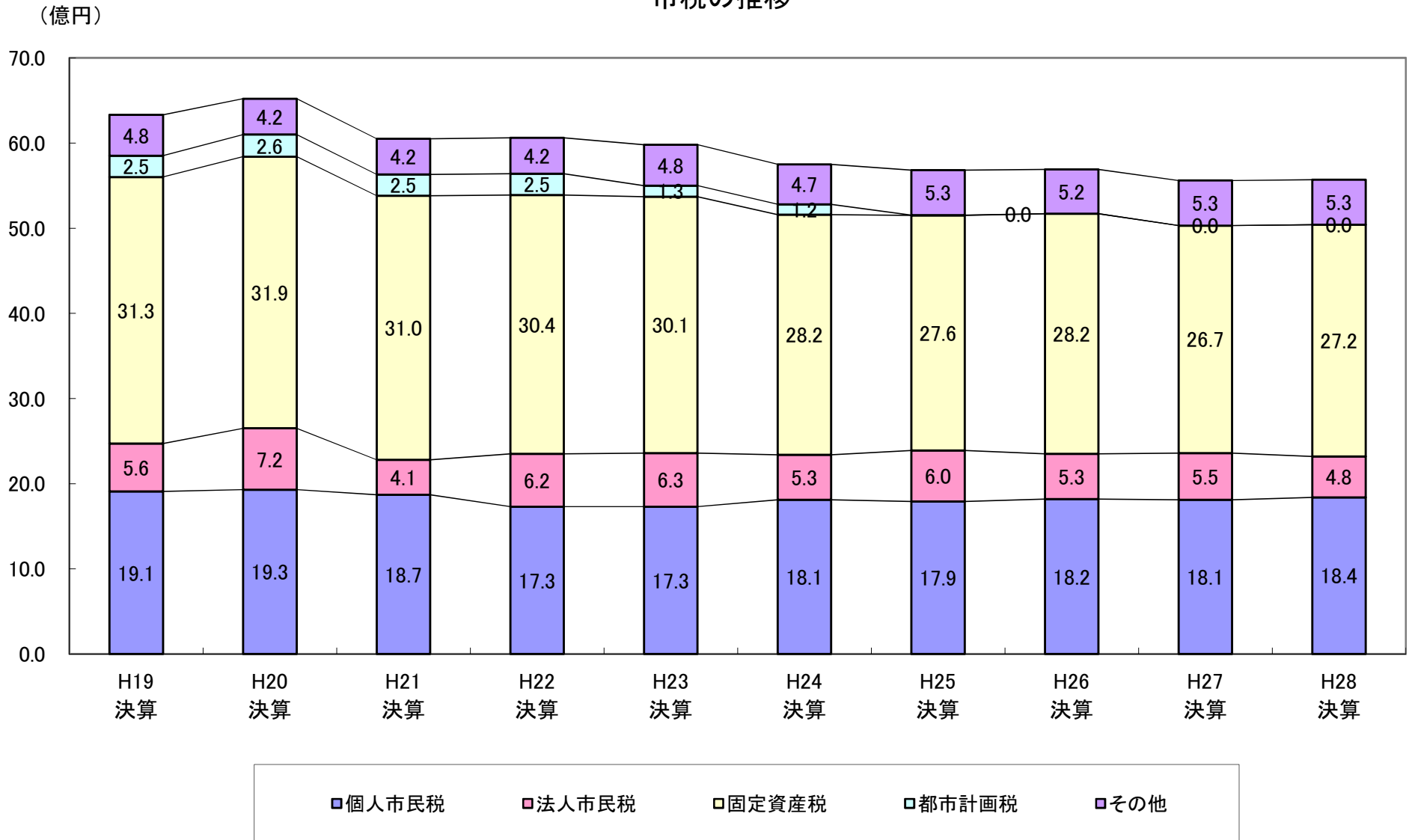
	(単位:%)			
	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
倉吉市健全化判断比率	—	—	13.0	121.6
早期健全化基準	12.86	17.86	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	

※実質収支または連結実質収支が黒字である場合は「実質赤字比率」または「連結実質赤字比率」は「-」で表示となる。

経常収支比率、実質公債費比率の推移

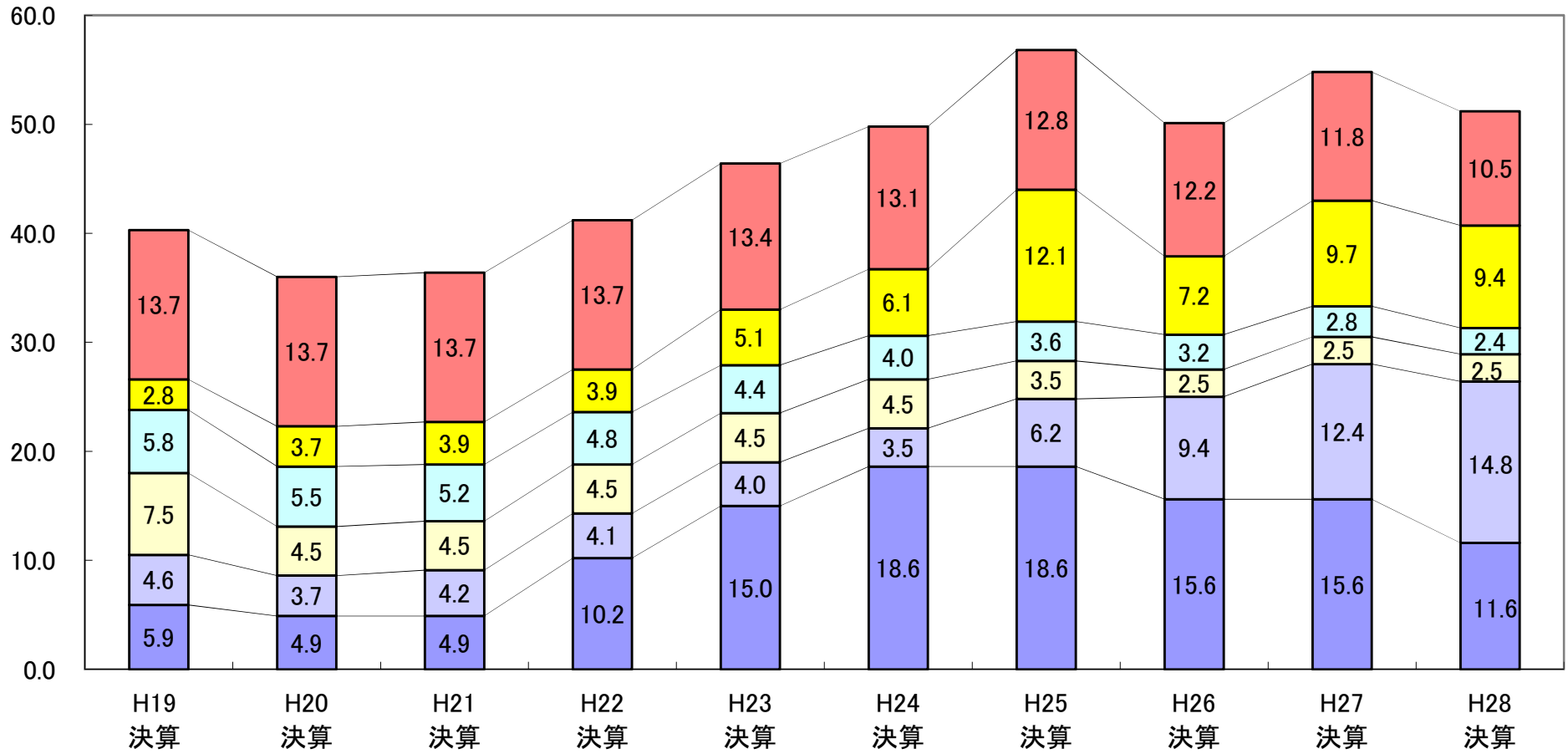


市税の推移



基金残高の推移

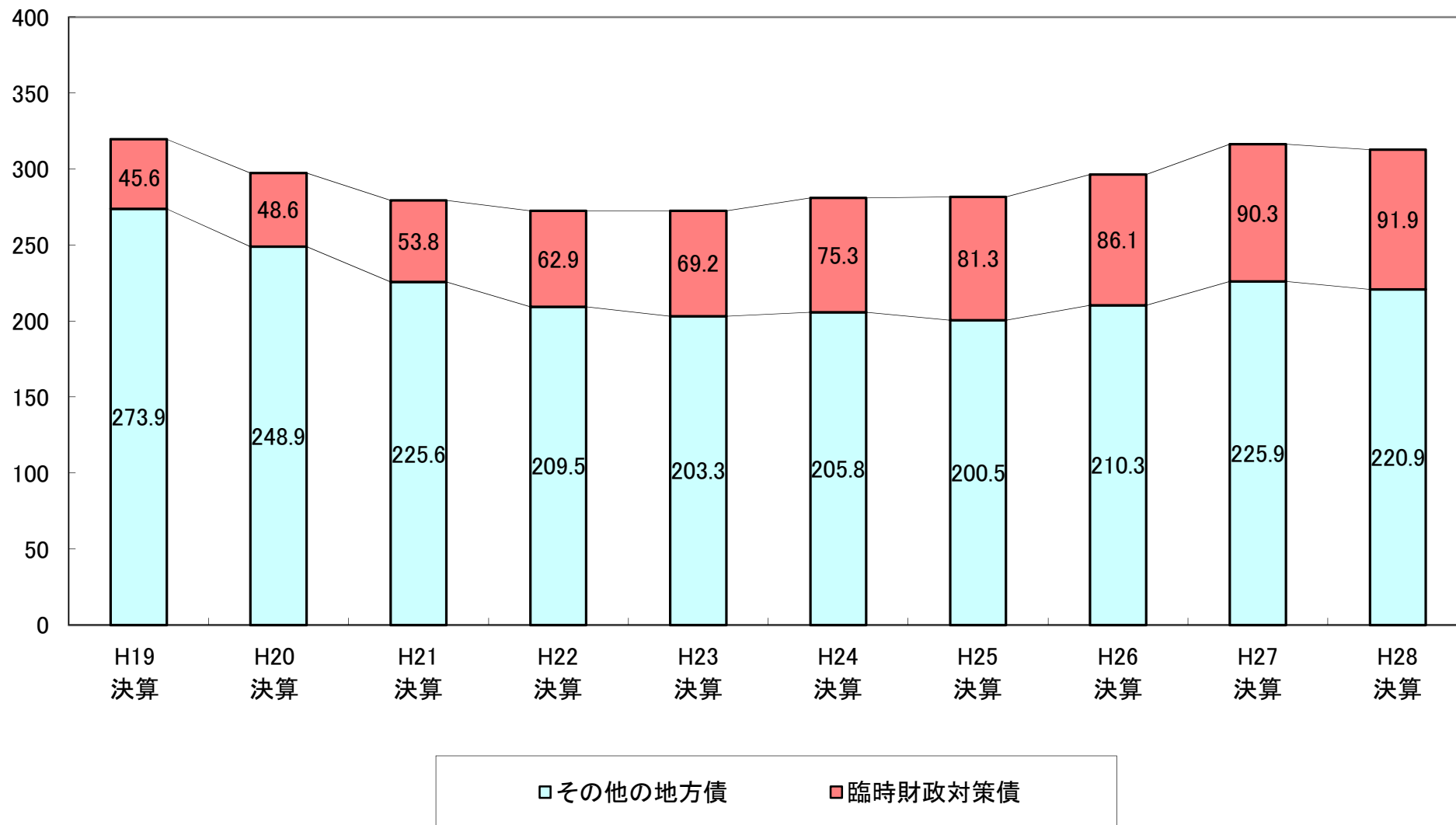
(億円)



■ 財政調整基金
 ■ 減債基金
 ■ 職員退職手当基金
 ■ 集落排水事業推進基金
 ■ その他の特定目的基金
 ■ 若者の定住化促進基金

地方債残高の推移

(億円)



部門別事業報告

※ 施策欄は、“くらしよし”ふるさとビジョン（第 11 次倉吉市総合計画）に記載してある、全 45 施策に基づいています。ただし、鳥取県中部地震の発生に伴って実施した事業の場合は、「その他（鳥取県中部地震対策）」としています。

また、特に重点的・優先的に推し進めていく施策群を戦略プロジェクトとして位置づけ、それらの施策には【戦略】と表記してあります。

一般会計目次

	ページ		ページ
【歳入】		建設部	
総務部		管理計画課	187
財政課	1	建設課	198
税務課	3	下水道課	207
【歳出】		建築住宅課	209
総務部		教育委員会事務局	
総務課	5	教育総務課	214
防災安全課	14	学校教育課	223
職員課	24	生涯学習課	241
財政課	27	文化財課	250
税務課	32	図書館	257
市民課	34	博物館	260
関金支所	37	給食センター	269
企画振興部		その他	
総合政策課	42	会計課	270
地域づくり支援課	48	議会事務局	271
観光交流課	56	監査委員事務局	272
人権局	69	選挙管理委員会事務局	273
福祉保健部		公平委員会	275
福祉課	77	農業委員会事務局	276
子ども家庭課	92		
保険年金課	104		
長寿社会課	107		
保健センター	113		
産業環境部			
農林課	124		
商工課	161		
環境課	173		
		特別会計目次へ	280

担当課	財政課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	【歳入】地方特例交付金										
会計・予算科目	会計	一般	款	9	地方特例交付金	項	1	地方特例交付金	目	1	地方特例交付金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
13,436	13,436								13,436		
事業の目的											
減収補てん特例交付金は、住宅借入金等税額控除による個人住民税の減収額を補てんするため、平成20年度創設されたもの。普通交付税算定の際、基準財政収入額に75%算入される。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 決算額 13,436千円（対前年度決算額 930千円増）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	財政課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	【歳入】地方交付税										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	地方交付税	項	1	地方交付税	目	1	地方交付税
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
7,421,535	7,589,807								7,589,807		
事業の目的											
<p>普通交付税は、地方公共団体が自主的に行政を執行する機能を損なうことなく財源の均衡を図るため、財政需要額が財政収入額を超える地方公共団体に対し交付されるもの。地方交付税全体の94%。 特別交付税は、各地方公共団体の災害等の特別な財政需要を考慮して交付されるもので、地方交付税全体の6%。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 普通交付税 決算額 6,621,535千円 特別交付税 決算額 968,272千円 計 7,589,807千円（対前年度決算額 264,242千円減）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	財政課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する						
事業名	【歳入】基金繰入金									
会計・予算科目	会計	一般	款	18	繰入金	項	1	基金繰入金	目	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源	
1,997,189	1,337,364							937,364	400,000	
事業の目的										
基金は特定の目的のために設置されたものであり、その目的達成のために必要な金額を一般会計に繰り入れるもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 基金別の繰入額（充当先とその額） ●財政調整基金 400,000千円（収支調整） ●減債基金 124,077千円（公債費） ●若者の定住化促進基金 130,000千円（企業誘致 100,000、保育所運営 30,000ほか） ●緑を守り育てる基金 12,470千円（打吹公園管理 7,000、成徳小学校耐震補強事業 2,000ほか） ●集落排水事業推進基金 45,378千円（集落排水事業特別会計繰出金 45,378） ●用品調達基金 2,500千円 ●教育振興基金 1,469千円（輝く人材育成 1,085、韓国姉妹都市等交流 384） ●博物館資料整備基金 2,000千円（特別展「菅楯彦大賞展」 2,000） ●遙かなまち倉吉ふるさと基金 6,000千円（打吹公園管理 6,000） ●文化基金 7,000千円（文化活動センター 4,000、図書館運営 3,000） ●湯の関振興基金 10千円（観光施設維持管理事業（関金地区） 10） ●公共施設等建設基金 60,000千円（小鴨小学校校舎増築 40,000、成徳小学校耐震補強 20,000） ●企業立地推進基金 100,000千円（企業誘致 100,000） ●地域産業振興基金 5,000千円（鳥取型低コストハウスによる施設園芸推進事業 5,000） ●倉吉ふるさと未来づくり基金 441,460千円（ふるさと納税 263,370、保育所運営 50,000ほか）										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	財政課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	【歳入】臨時財政対策債										
会計・予算科目	会計	一般	款	21	市債	項	1	市債	目	7	臨時財政対策債
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
716,794	716,794								716,794		
事業の目的											
臨時財政対策債は、国の地方交付税として交付するべき財源が不足した場合に、地方交付税の交付額を減らして、その分を地方公共団体に地方債を発行させる制度。償還に要する費用は後年度の地方交付税で措置される。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 決算額 716,794千円（対前年度決算額 188,842千円減）											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	税務課	施策	43 安定的に自主財源を確保する						
事業名	【歳入】市税								
会計・予算科目	会計	一般	款	1	市税	項		目	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
5,536,426	5,567,558							5,567,558	

事業の目的

法令等に基づく適正な賦課徴収を行い、歳入を確保する。

事業の実績、成果（振り返り、効果等）

課税件数（現年度課税分）

区 分		件数 (件)	調定額 (千円)	区 分		件数 (件)	課税標準額 (千円)
市民税	個人	23,050	1,833,371	固定資産税	土地	15,639	59,288,790
	法人	1,577	480,493		家屋	17,105	91,948,202
軽自動車税		17,172	165,840		償却資産	741	30,816,561

収納率（現年度課税分）

区 分		28年度	27年度	26年度	25年度	24年度	(%)
市民税	個人	99.5	99.4	99.5	99.3	99.0	
	法人	99.7	99.7	99.6	99.7	99.5	
固定資産税		98.8	99.0	98.9	98.4	97.8	
軽自動車税		99.2	99.2	99.2	99.0	98.9	
入湯税		98.0	100.0	100.0	99.3	98.1	
現年分合計		99.2	99.3	99.3	98.9	98.5	

固定資産の概要〔土地〕

区 分	評価総筆数 (筆)	評価総地積 (千㎡)	決定価格 (千円)	課税標準額 (千円)
田	25,413	27,004	3,099,827	3,099,827
畑	19,831	14,043	650,834	650,834
宅地	46,860	9,776	110,151,297	45,612,193
山林	22,611	46,065	558,030	558,030
原野	23,950	27,554	155,145	155,145
池沼	81	30	814	814
雑種地	6,023	2,231	13,165,431	9,211,947
計	144,769	126,703	127,781,378	59,288,790

〔家屋〕

区 分	棟 数 (棟)	床面積 (㎡)	決定価格 (千円)	課税標準額 (千円)
木造	34,258	3,015,011	45,570,687	45,567,583
非木造	6,925	1,486,365	46,620,572	46,380,619
計	41,183	4,501,376	92,191,259	91,948,202

〔償却資産〕

区 分	決定価格 (千円)	課税標準額 (千円)
市長決定	23,777,006	23,512,280
総務大臣決定	7,353,146	7,304,281
計	31,130,152	30,816,561

主な特定財源（名称、金額等）

担当課	税務課	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	【歳入】地方消費税交付金						
会計・予算科目	会計 一般	款 6	地方消費税交付金	項 1	地方消費税交付金	目 1	地方消費税交付金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
922,328	922,326						922,326
事業の目的							
消費税等の税率8%のうち、県税である地方消費税率1.7%相当額の1/2が県内市町村に交付されるもの。 平成26年4月1日の消費税率改正に伴う地方消費税交付金の増収分については、その用途を明確化し、社会保障施策に要する経費に充てるものとされた。							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
地方消費税交付金のうち 一般財源分 562,848千円 社会保障財源分 359,478千円							
◆引上げ分の地方消費税の用途の明確化（社会保障施策に要する経費に充てるもの） ≪歳入≫地方消費税交付金のうち、社会保障財源分の増収 359,478千円 ≪歳出≫社会保障施策に要する経費 6,817,596千円（うち一般財源2,777,943千円）							
(千円)							
施策分類	計	国費	県費	その他	一般財源		
社会福祉							
児童福祉、障がい者福祉、 高齢者福祉、生活保護扶助等	4,821,803	2,727,040	791,373	120,524	1,182,866		
社会保険							
国民健康保険、介護保険、 後期高齢者保険	1,511,816	55,375	181,510	-	1,274,931		
保健衛生							
医療施策、予防対策、 健康増進等	483,977	113	127,168	36,550	320,146		
合計	6,817,596	2,782,528	1,100,051	157,074	2,777,943		
主な特定財源（名称、金額等）							

担当課	総務課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	庁舎等管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
66,386	60,210							2,351	57,859		
事業の目的											
庁舎を常時使用できるよう適切な維持管理を行う。(本・東・南・北庁舎、車庫及び周辺) 平成26年4月24日付の総務大臣通知で作成を求められた「公共施設等総合管理計画」を作成。											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
【事業の実績】											
1節	報酬	10,046千円	宿日直員5人(代替分含)+運転手								
4節	共済費	1,459千円									
9節	旅費	216千円									
11節	需用費	22,842千円	庁内修繕、【新規】本庁舎ハロゲン化物消火設備容器交換ほか								
12節	役務費	9,300千円	庁舎電話使用料、消防用設備点検手数料、【新規】庁舎外壁点検業務ほか								
13節	委託料	11,075千円	庁舎清掃、【新規】公共施設等総合管理計画作成業務ほか								
14節	使用料及び賃借料	4,359千円	使用料及び賃借料(電話交換機、コピー機等)								
18節	備品購入費	906千円	本庁舎2階カウンター等購入								
27節	公課費	7千円	四王寺山中継局の土地使用に係る延滞税								
【事業の効果】											
ハロゲン化物消火設備容器交換など修繕を行い、現状の安全性を確保すると共に、公共施設等総合管理計画を策定し、今後の施設管理の方向性を定めた。											
主な特定財源(名称、金額等)											
【その他】											
・行政財産使用料=774千円 ・庁舎光熱水費使用料=1,335千円 ・庁舎案内板広告料=240千円											

担当課	総務課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	車両業務										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
7,925	6,091							111	5,980		
事業の目的											
公用車(連絡車両)の配車及びマイクロバスの運行により、行政事務の円滑化を図る。											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
【事業の実績】											
11節	需用費	2,356千円	公用車11台燃料費、修繕料、バッテリー等消耗品費								
12節	役務費	92千円	タイヤ組み換え、法定点検料など								
14節	使用料及び賃借料	1,087千円	自動車借上料(リース車5台分)								
18節	備品購入費	2,380千円	【新規】公用車(乗用車)購入費								
19節	負担金補助金及び交付金	99千円	鳥取県交通安全協会倉吉地区協会費など								
27節	公課費	77千円	公用車重量税								
【事業の効果】											
貴賓送迎用公用車を新たに購入し、より効率的な配車を行えるよう進めると共に、車検、修繕等を適切に行い安全性を確保しながら公用車の運用を行った。											
主な特定財源(名称、金額等)											
【その他】											
車共済災害共済金 111千円											

担当課	総務課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	行政改革懇談会										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
89	6								6		
事業の目的											
<p>○行政改革懇談会 簡素にして効率的な市政の実現を推進するため、倉吉市行政改革懇談会を置き、倉吉市の行政改革の推進について必要な事項を研究協議するもの。委員15人以内（外部のみ）</p> <p>○事務改善提案報酬金 市の施策について、職員が積極的に改善意見を提案できる機会を与え、事務能率の向上を図る。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 8節 報奨費 6千円（職員提案の提案内容採用者への報償 図書カード@1,000円×6人）</p> <p>職員提案で11件の提案中、6件が採用、趣旨採用となった。 行政改革懇談会は、行政改革プランへの震災影響を再検証するため、開催を見送った。</p> <p>【事業の効果】 提案による事務の改善が推進された。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総務課		施策	45 双方向型の情報提供を充実させる							
事業名	電算業務										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
89,918	89,799			2,084					87,715		
事業の目的											
<p>行政事務の効率化のための電算処理及び運営管理 … 住民情報システム等の維持管理</p> <p>【対象システム】 住民基本台帳、印鑑登録、宛名管理、固定資産税、個人住民税、法人住民税、国民健康保険、国民年金、保育料、児童手当、児童扶養手当、選挙人名簿、学齢簿、特別医療、学校給食費、健康管理、介護保険料、後期高齢者、上下水道、下水道受益者負担金ほか</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費 984千円（プリンタトナー・バックアップテープほか）</p> <p>12節 役務費 4,295千円（サーバ関連機器等保守）</p> <p>13節 委託料 32,910千円 社会保障・税番号制度システム整備 2,065千円 SE・オペレーション・パンチ業務 30,845千円</p> <p>14節 使用料・賃借料 49,106千円（システム・関連機器借上・共通基盤用ソフトウェア使用料）</p> <p>18節 備品購入費 394千円（リース機器買取り）</p> <p>19節 負担金 2,110千円（社会保障・税番号制度中間サーバ利用負担金）</p> <p>【事業の成果】 震災直後でも通常に運用できる状態が維持できた。番号制度では連携テスト（他団体）を実施した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】社会保障・税番号制度システム整備費補助金 2,084千円 住民基本台帳(10/10)：492千円、地方税務(2/3)：328千円、統合宛名(10/10)：1,080千円 中間サーバ利用負担金(調整経費分)：184千円</p>											

担当課	総務課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	争訟事務										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
3,979	1,729								1,729		
事業の目的											
市が行う事務及び事業に関する法律問題について弁護士に随時相談できる体制を構築することにより、当該法律問題の速やかな解決を図り、行政サービスの向上を図るもの。 争訟が提起等された場合に、弁護士等にその事務を委託し、市の事務の軽減を図るもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 11節 需用費 1千円 13節 委託料 1,728千円 ○弁護士相談料 648千円 法律問題・契約締結に関する指導及び助言 法律文書の作成に関する指導及び助言 ○争訟事務委託料 1,080千円 争訟に関する法律事務の委託 【事業の成果】 市が行う事務及び事業に関する法律問題について弁護士に随時相談し、法律問題の速やかな解決を行なうことが出来た。 法律相談件数 28件 争訟に関する事務の委託の件数 1件											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総務課		施策	45 双方向型の情報提供を充実させる							
事業名	行政情報システム管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
25,697	22,158								22,158		
事業の目的											
通信手段の高度化による連絡や調査事務等の事務効率の向上 … 庁舎内ネットワークを中心とした各施設間の情報通信基盤を安定的に運用する。 ◎セキュリティに関する機器やソフトウェアの管理 ◎鳥取情報ハイウェイ、総合行政ネットワーク(LGWAN)、インターネット等への接続 ◎専用線等の借上 ◎ネットワーク機器等の維持管理 ◎職員用パソコンの維持管理											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 11節 需用費 1,047千円 (パソコン周辺機器・パソコン等修繕ほか) 12節 役務費 10,389千円 専用線・インターネット回線等通信 3,004千円 ネットワーク保守ほか 7,385千円 14節 使用料・賃借料 9,386千円 (職員用パソコン・ネットワーク機器借上等) 18節 備品購入費 32千円 (リース機器買取り) 19節 負担金 1,304千円 (鳥取県自治体ICT共同化推進協議会負担金ほか) 【事業の成果】 震災直後でも通常に運用できる状態が維持できた。 鳥取県ICT共同化推進協議会を通じて「行政イントラシステム」「電子申請システム」を導入した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総務課	施策	その他（鳥取県中部地震対策）				
事業名	【震災関連】臨時議場等経費						
会計・予算科目	会計一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
6,000	5,995						5,995
事業の目的							
鳥取県中部地震により議場の柱が破損し、立入り禁止となったため、臨時議場を整備するもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費 192千円（事務用消耗品ほか）</p> <p>12節 役務費 244千円（残時間表示装置設置、集音設備設置ほか）</p> <p>18節 備品購入費 5,559千円（ポータブルステージ、テーブル、椅子ほか）</p> <p>【事業の成果】</p> <p>震災直後でも議会開催に対応することができた。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	総務課	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	文書広報						
会計・予算科目	会計一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 3	文書広報費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
22,449	21,026					1,093	19,933
事業の目的							
<p>行政事務の効率化を図るため、郵便物の発送事務、全庁的に用いられるシステム（文書管理システム、例規システム等）の管理及び印刷室の管理を行うもの。</p> <p>公文書等の管理に関する法律の趣旨に則り、歴史公文書等の評価選別、公文書の適切な管理を行うもの。</p> <p>行政手続の基礎及び不服申立ての公正な審査体制を確保するもの。このうち、行政手続については、行政手続法ないし行政手続条例の規定により、それぞれの行政処分について、審査基準等を設定し、これを公にしておく必要がある。地域主権改革の進展と行政不服審査法関連三法の完全施行を機に、行政手続の基礎となる審査基準等をあらためて整備するもの。</p>							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】</p> <p>1 節 報酬 468千円（歴史文書等評価選別委員報酬）</p> <p>9 節 旅費 1千円</p> <p>11節 需用費 3,477千円（印刷機トナー代ほか）</p> <p>12節 役務費 8,746千円（後納郵便料・運送料 7,862千円）</p> <p>13節 委託料 4,999千円（文書管理・例規システム保守、行政手続管理システム導入 1,404千円）</p> <p>14節 使用料及び賃借料 3,263千円（例規システム・印刷機賃借料）</p> <p>18節 備品購入費 32千円（公印）</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 40千円（行政不服審査会共同設置負担金）</p> <p>【事業の成果】</p> <p>各システムを適切に運用することにより、効率的な行政運営が達成できた。</p> <p>行政手続管理システムの導入により、行政手続の基礎となる審査基準等を整備することができた。</p> <p>印刷室及び郵便物の発送の一括管理を通じて、事務の効率化及び費用の削減をすることができた。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
<p>【その他】</p> <p>公文書の写しに係るコピー使用料 80千円</p> <p>郵便使用料 1,013千円</p>							

担当課	総務課		施策	27 自然・居住・産業がバランスよく調和した土地利用を進める							
事業名	行政区域整備										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
88	0								0		
事業の目的											
区画整理事業等で土地の形状に変更が加えられる場合、宅地造成による場合、飛び地の整理や自治会の地域変更等により区域変更の必要性が生じた場合に、審議会を開催して審査を依頼する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>町及び字の区域変更がなかったため審議会の開催はなし、予算未執行。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総務課		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する							
事業名	表彰式・叙勲・褒章										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,425	625								625		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・叙勲及び褒章受章者に対する表敬と記念品の贈呈。 ・市表彰条例に基づき、市に対し功績のあった方を表彰。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>8節 報償費 455千円（叙勲記念品、市表彰記念品、公演者謝金）</p> <p>11節 需用費 129千円（額縁、表彰式装飾花、功労表彰弔慰お供え）</p> <p>12節 役務費 41千円（はがき、表彰筆耕料）</p> <p>○叙勲受章者及び褒章受章者に対する表敬、記念品の贈呈</p> <ul style="list-style-type: none"> ・叙勲受章者12人 褒章受章者0人 <p>○市表彰条例に基づき、市に対し功績のあった方を表彰</p> <ul style="list-style-type: none"> ・功労表彰（個人11人）善行表彰（個人10人） <p>【事業の効果】</p> <p>市政の振興、市民福祉の増進等に功労・善行があった者へ敬意を表すことができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総務課		施策	9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる							
事業名	負担金・補助金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
918	918								918		
事業の目的											
地域安全活動、非行防止、犯罪被害者支援、核兵器廃絶への推進活動その他社会福祉の向上に取り組む各種団体の活動を推進するため、倉吉地区防犯協議会、とっとり被害者支援センター、鳥取県更生保護観察協会、平和首長会議へ負担金、補助金を交付する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 918千円</p> <p>○負担金（倉吉地区防犯協議会 738千円・とっとり被害者支援センター 146千円 平和首長会議 2千円）</p> <p>○補助金（鳥取県更生保護観察協会 27千円）</p> <p>【事業の効果】</p> <p>社会福祉の向上、犯罪等を防止し平和な社会の実現に取り組む各種団体の活動の推進が図れた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総務課		施策	42 周辺4町との連携のもと、より効果的・効率的なまちづくりを進める							
事業名	広域連合負担金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
56,750	54,525								54,525		
事業の目的											
周辺自治体を含めた、広域的課題の効果的な対応を図るため、広域連合の議会費及び総務費の負担金を交付する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>19節 負担金 54,525千円</p> <p>鳥取中部ふるさと広域連合の議会費及び総務費に対する負担金（管理費）を交付</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総務課		施策	9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる							
事業名	社会福祉事業団助成										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
514	514								514		
事業の目的											
地域社会の治安の維持と福祉の向上を図るため、非行及び犯罪予防活動等に取り組む倉吉保護区保護司会へ補助金を交付する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 514千円 倉吉保護区保護司会事業補助金</p> <p>【事業の効果】 倉吉保護区保護司会への活動を支援することにより、犯罪予防活動の取組みを推進した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総務課		施策	9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる							
事業名	社会を明るくする運動										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
61	40								40		
事業の目的											
犯罪や非行の防止と、罪を犯した人の更生について理解を深め、犯罪のない明るい社会を築くため、毎月7月を強調月間として関係機関・団体と連携して推進委員会や広報活動を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 11節 需用費 39千円（広報資材） 19節 使用料及び賃借料 1千円（会場使用料）</p> <p>6月26日 推進委員会開催（交流プラザ）95人参加 7月1日 パープルタウン周辺での街頭広報 40人参加 7月16日 フリーマーケット（倉吉未来中心アトリウム） 売上げ金 62,795円 主催者 33人参加 ・社会を明るくする運動推進委員会 ・社会を明るくする運動の広報資材（うちわ他）39千円 ・社会を明るくする運動の集客活動 会場借上料 1千円</p> <p>【事業の効果】 7月を強調月間として、広報活動、集客活動（フリーマーケット）、推進委員会等、運動を幅広く推進及び展開し、犯罪や非行の防止と更生について、理解・周知が図れた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総務課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】震災事務調整費										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	4	災害救助費	目	1	災害救助費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
10,000	8,356								8,356		
事業の目的											
総合窓口、コールセンターの設置に伴う必要物品の購入及び被害調査に要する経費。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ○総務課分 11節 需用費 1,629千円（事務用消耗品ほか） 12節 役務費 1,624千円（仮設電話設置ほか） 14節 使用料及び賃借料 1,332千円（コピー機パフォーマンスチャージ料ほか） ○税務課分 11節 需用費 1,886千円（被害調査用消耗品ほか） 14節 使用料及び賃借料 953千円（被害調査用自動車借上） ○建築住宅課分 11節 需用費 393千円（被害調査用消耗品ほか） 14節 使用料及び賃借料 539千円（被害調査用自動車借上） 【事業の成果】 相談窓口等のワンストップ化を実施し、迅速な対応を行った。また、家屋被害調査を実施した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総務課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】市庁舎緊急補修工事										
会計・予算科目	会計	一般	款	11	災害復旧費	項	3	その他の公共施設災害復旧費	目	1	総務施設災害復旧費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
15,000	13,727						4,600		9,127		
事業の目的											
鳥取県中部地震により被害を受けた庁舎の緊急補修経費。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 8節 報償費 12千円（被災庁舎の再建に係る検討会議委員謝金） 11節 需用費 482千円（車庫シャッター等修繕） 12節 役務費 170千円（本庁舎貯水槽清掃業務） 13節 委託料 8,663千円（庁舎被災度区分判定業務） 15節 工事請負費 4,400千円（庁舎破損ガラス撤去及びコンパネ養生工事ほか） 【事業の成果】 緊急修繕を実施した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 総務施設災害復旧事業債 4,600千円											

担当課	総務課	施策	45 双方向型の情報提供を充実させる								
事業名	行政情報システム管理【繰越明許】										
会計・予算科目	会 計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	11	一般管理費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
105,618	103,347				8,900		8,900		85,547		
事業の目的											
「社会保障・税番号制度」の導入に伴う情報セキュリティ基盤の強化を図るため、国が提示した「自治体情報システム強靱性向上モデル」に基づく庁舎内情報ネットワークの再構築、認証方式等の情報セキュリティ基盤の整備を行うもの											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
13節 委託料 99,491千円											
自治体情報システム強靱性向上 69,305千円											
生体認証システム導入 18,468千円											
健康かるてシステム導入 9,396千円											
保育園等出先VPN接続変更 1,710千円											
生活保護・障がい者福祉システム 612千円											
18節 備品購入費 3,856千円											
パソコン 46台 3,813千円											
プリンタ 1台 43千円											
【事業の成果】											
国が求めている「自治体情報システム強靱性向上モデル」を実現するため、庁舎内ネットワークを「個人番号利用事務系」「L G W A N接続系」「インターネット接続系」の三系統に分割するとともに、それぞれに対して利用者認証システム等の再構築を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】自治体情報システム強靱化対策補助金 8,900千円											
【地方債】情報システム改修事業債 8,900千円											

担当課	防災安全課		施策	37 犯罪や事故のないまちをつくる							
事業名	交通安全対策										
会計・予算科目	会 計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	交通対策費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
4,393	3,993							3,993			
事業の目的											
交通安全の推進を図り、安心して暮らせる生活環境を構築する。 ・地域、警察、交通安全協会等の関係機関や団体と協働し、交通安全運動を推進。 ・学校、交通安全関連機関や団体と連携し、交通安全意識の啓発活動を実施。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
1節	報酬		2,550千円								
8節	報償費		55千円								
9節	旅費		398千円								
11節	需用費		717千円								
12節	役務費		126千円								
19節	負担金補助及び交付金		147千円								
【事業の成果】											
交通安全指導員（51名）の派遣事業を円滑に行うとともに、交通安全運動期間中の運動の推進を図った。 ・交通安全指導員出動 91回・延べ362人 ・交通安全指導員連絡協議会総会及び交通安全指導員研修会 各1回 ・倉吉市交通安全対策協議会（委員63人）4回 ・交通安全運動（春、夏、秋、年末の交通事故防止）4回											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	防災安全課		施策	45 双方向型の情報提供を充実させる							
事業名	自衛官募集										
会計・予算科目	会 計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
52	39			39				0			
事業の目的											
自衛隊法及び自衛隊法施行令の規定により、市町村が法定受託事務として自衛官の募集事務を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
11節	需用費		5千円								
12節	役務費		34千円								
【事業の成果】											
募集対象者への通知、市報掲載、自衛隊説明会の開催など、自衛官募集に関する広報を実施した。 ・平成28年度受験者数 132名（中部地区） ・平成28年度入隊者数 24名（中部地区）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】自衛官募集事務費委託金 39千円											

担当課	防災安全課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】避難所運営費										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	4	災害救助費	目	1	災害救助費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
64,193	27,497								27,497		
事業の目的											
平成28年10月21日に発生した鳥取県中部地震により住家等に被害を受けた方に対し、避難所開設・運営、半壊・大規模半壊の世帯を対象とした応急的な修理等の応急措置を実施する。（災害救助法関係事業）											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
11節 需用費 18,698千円											
12節 役務費 7,163千円											
14節 使用料及び賃借料 283千円											
16節 原材料費 53千円											
19節 負担金補助及び交付金 1,300千円											
【事業の成果】											
住家等の被害を受けた方に対する避難所の開設・運営をはじめ、避難生活等を余儀なくされ、自らの資力では修理が困難な方の住家に関し、応急的な修理等を実施した。											
・避難所の開設・運営 21箇所・1日当たりの最高避難者数2,008人											
・応急修理の実施 21世帯・計11,532千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	防災安全課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】被災者住宅再建支援事業										
会計・予算科目	会 計	一般	款	8	土木費	項	5	住宅費	目	2	住宅建設費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
680,874	303,930				286,528				17,402		
事業の目的											
平成28年10月21日に発生した鳥取県中部地震による被災住宅の早期再建を図るため、住宅に被害を受けた被災世帯等に対し、住宅の再建及び修繕に係る費用を支援する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
4節 共済費 554千円											
7節 賃金 3,431千円											
12節 役務費 1,205千円											
19節 負担金補助及び交付金 122,120千円（被災者住宅再建支援金）											
20節 扶助費 176,620千円（被災者住宅修繕支援金）											
【事業の成果】											
住宅に被害を受けた被災世帯に対し、住宅の再建及び修繕に係る費用を支援した。											
・被災者住宅再建支援金 半壊20世帯、一部損壊355世帯											
・被災者住宅修繕支援金 一部損壊3,754世帯											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】被災者住宅支援金交付事業費補助金 286,528千円											

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	常備消防事業										
会計・予算科目	会 計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	1	常備消防費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
609,501	606,050							606,050			
事業の目的											
常備消防の消防力の維持・充実・強化を図るため、鳥取中部ふるさと広域連合に負担金を支出するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 鳥取中部ふるさと広域連合負担金（消防費・消防庁舎建設費） 606,050千円											
【事業の成果】 鳥取中部ふるさと広域連合消防費を負担し、消防局及び消防署の消防施設等の整備並びに消防防災活動の充実を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	非常備消防										
会計・予算科目	会 計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	2	非常備消防費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
82,233	71,966				741		21,044	50,181			
事業の目的											
消防組織法に基づく非常備消防（消防団）の運営に関し、組織の強化及び消防装備の充実を図るとともに、住民に対する防火意識の高揚を図る。 ・倉吉市消防団に対する各種手当の支給及び福利厚生・各種訓練の実施・消防装備の充実・住民に対する火災予防広報等の実施											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 1 節 報酬 20,391千円 5 節 災害補償費 2,149千円 8 節 報償費 18,651千円 9 節 旅費 11,356千円 11節 需用費 4,964千円 12節 役務費 326千円 14節 使用料及び賃借料 137千円 19節 負担金補助及び交付金 13,724千円 27節 公課費 268千円											
【事業の成果】 倉吉市消防団の組織の強化及び消防装備の充実を図るとともに、消防団員による防火広報等を実施し、住民の防火意識の高揚を図った。 (主な出動内容) ・災害等による出動 火災等出動・14回、特別警戒・16回 ・消防行事による出動 消防団本部会議・3回、分団長会議・6回、市消防ポンプ操法大会 1回、火災出動等訓練・11回、秋季・春季全国火災予防運動・2回、消防出初式・1回 等 (火災発生状況：平成28年1月～12月) 負傷者1名、死者3名、火災件数14件（建物火災8、車両火災4、その他火災2）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県防災・危機管理対策交付金 741千円 【その他】消防団員等公務災害補償等共済基金負担金 20,800千円 消防団員安全装備品整備等助成金 244千円											

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	消防施設整備										
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	3	消防施設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
20,304	14,668							14,668			
事業の目的											
市民を火災から守るため、消防力の整備指針及び消防水利の基準に基づく消防施設（防火水槽、消火栓等）の整備を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
11節 需用費 989千円											
12節 役務費 810千円											
16節 原材料費 113千円											
19節 負担金補助及び交付金 7,972千円											
28節 繰出金 4,784千円											
【事業の成果】											
消防水利の不足地域における消火栓の新設をはじめ、水道工事に伴う消火栓の取替え、消火栓の修繕等を行い、市内の消防施設の整備充実を図った。											
・消火栓新設負担金6基（清谷町・海田西町・上神・生田・若土2基）											
・消火栓取替負担金9基（みどり町2基・明治町2基・県道倉吉江北線・生田・上余戸・三明寺東・大谷）											
・消火栓修繕負担金11基（和田・栗尾・大谷2基・東町・下田中町・上井町1丁目・米田町2基・福守町2基）											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	防災対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	3	消防施設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
82,865	81,076					81,000		76			
事業の目的											
消防力の整備指針及び消防水利の基準に基づく公設消防団の消防ポンプ自動車及び積載車の更新、自主防災組織へ貸与している小型動力消防ポンプの更新を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
18節 備品購入費 81,076千円											
【事業の成果】											
計画的に消防団の消防ポンプ自動車及び積載車並びに自主防災組織の小型動力消防ポンプの更新整備を行い、地域の消防力の充実強化を図った。											
・多機能型小型動力消防ポンプ付積載車 2台（明倫分団、関金第4分団）											
・多機能型消防ポンプ車 1台（関金第1分団）											
・小型動力消防ポンプ 9台（富海、穴田、藤井谷、小田、今在家、谷、福山、中野、長谷）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】緊急防災・減災事業債 81,000千円											

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	耐震性貯水槽整備事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	3	消防施設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
15,250	7,577					6,900		677			
事業の目的											
災害に強いまちづくりの推進を目的とし、消防水利のない地域（消火栓が整備できない地域）に耐震性貯水槽を整備し、火災発生時の消防水利を確保し、市民の生命と財産を守る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 12節 役務費 615千円 15節 工事請負費 6,962千円											
【事業の成果】 消防水利のない地域（消火栓が整備できない地域等）に耐震性貯水槽を整備し、消防施設の整備充実を図った。 ・耐震性貯水槽設置 1基（大立）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】緊急防災・減災事業債 6,900千円											

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	水防対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	4	水防費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
3,151	2,759				1,074			1,685			
事業の目的											
水害に備えるため、水防倉庫等の保全、水防資機材の整備、災害用ポンプ等の維持管理、水防団（消防団）の避難誘導や市対策本部の指示・連絡手段の強化を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 8節 報償費 15千円 11節 需用費 1,519千円 12節 役務費 303千円 16節 原材料費 41千円 18節 備品購入費 881千円											
【事業の成果】 水害に備えるため、水防資機材等の整備充実を図るとともに、浸水害の多い地域の水害対策を実施した。 ・水防団（消防団）用雨衣の整備 235着 ・台風第12号、台風第16号等に伴う古川沢浸水対策（排水ポンプ作業）の実施 2回 ・土のう作り機（ビービーワーカー）の整備 16基											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県防災・危機管理対策交付金 1,074千円											

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	災害対策										
会計・予算科目	会 計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	5	災害対策費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
4,741	3,751				63		1,191	2,497			
事業の目的											
地域防災計画に基づき、防災施設・設備の整備及び被災者の生活支援体制の整備等を行い、災害に強いまちづくりを行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
9節	旅費		45千円								
11節	需用費		835千円								
12節	役務費		474千円								
14節	使用料及び賃借料		246千円								
19節	負担金補助及び交付金		2,145千円								
27節	公課費		6千円								
【事業の効果】											
備蓄物資の補充、防災士等の資格取得、県防災行政無線の維持管理等を計画的に実施し、災害に強いまちづくりを推進した。											
・ 連携備蓄物資の購入（長期保存用クラッカー等） 244千円											
・ 第三級陸上特殊無線技士資格取得 1名、防災士資格取得 1名											
・ 鳥取県地域衛星通信ネットワーク通信回数 3,255回											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県防災・危機管理対策交付金 63千円											
【その他】地域衛星通信ネットワーク整備事業支援交付金 1,091千円											
消防費寄附金 100千円											

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	地域防災力向上対策										
会計・予算科目	会 計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	5	災害対策費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
4,074	3,181				473		2,000	708			
事業の目的											
災害に強いまちづくり推進のため、自主防災組織を対象に研修会、防災マップの作成指導を行い、組織強化と自主防災組織の組織率の向上を目指す。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
8節	報償費		13千円								
11節	需用費		340千円								
19節	負担金補助及び交付金		2,828千円								
【事業の成果】											
自主防災組織の防災資機材購入に係る経費の補助、研修会の開催、防災マップの作成指導等を行い、自主防災組織の育成強化を図り、組織率80%以上を達成した。											
・ 自主防災組織防災資機材整備費補助金 29団体											
・ 自主防災組織リーダー研修会 1回											
・ 防災マップの新規作成 13団体											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県防災・危機管理対策交付金 473千円											
【その他】コミュニティ助成金 2,000千円											

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	総合防災訓練										
会計・予算科目	会 計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	5	災害対策費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
484	69				33				36		
事業の目的											
住民に対する防災意識の普及啓発の推進、災害時における防災関係機関、団体等との連携体制の確認を行うため、防災訓練を開催し、災害に強いまちづくりを推進する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 11節 需用費 69千円											
【事業の効果】 平成29年10月29日及び30日に倉吉市西郷地区等において、防災関係機関や住民の参加による「平成28年度倉吉市総合防災訓練」を実施する予定であったが、10月21日に鳥取県中部地震が発生したため、全訓練を中止した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県防災・危機管理対策交付金 33千円											

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	防災行政無線維持管理事業										
会計・予算科目	会 計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	5	災害対策費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
18,694	17,912				313		184	17,415			
事業の目的											
倉吉市防災行政無線の維持管理と、保守点検、戸別受信機の転入出管理・新規取付等の業務を外部委託し、市民の安全安心の確保に努めるもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 11節 需用費 2,992千円 12節 役務費 137千円 13節 委託料 13,821千円 14節 使用料及び賃借料 329千円 18節 備品購入費 432千円 19節 負担金補助及び交付金 201千円											
【事業の成果】 倉吉市防災行政無線の維持管理を外部委託し、計画的かつ適正に防災行政無線の維持管理を実施し、市民の安全安心の確保に努めた。 ・倉吉市防災行政無線通信回数 防災・行政放送3,084回、コミュニティ放送3,827回											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県防災・危機管理対策交付金 313千円 【その他】戸別受信機器売払収入 184千円											

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	国民保護対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	5	災害対策費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
54	0							0			
事業の目的											
国民保護協議会を開催し、国民保護計画の修正等を行い、国民保護推進体制を整備する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 国民保護計画の修正等がなかった。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	防災センター管理事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	5	災害対策費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
3,573	3,498				1,110		67	2,321			
事業の目的											
市民・自主防災組織・消防団等を対象とした研修会等の開催による地域防災力の強化を図るため、倉吉市防災センターの維持管理を適正に行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
1節	報酬	1,918千円									
4節	共済費	301千円									
11節	需用費	114千円									
12節	役務費	217千円									
14節	使用料及び賃借料	66千円									
19節	負担金補助及び交付金	882千円									
【事業の効果】											
倉吉市防災センターの維持管理を適正に行い、市民、自主防災組織等を対象とした研修会等を開催し、防災意識の普及啓発を図った。											
・平成28年度の来館者数 4,414人											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県防災・危機管理対策交付金 1,110千円											
【その他】防災センター使用料 67千円											

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	熊本地震復興支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	5	災害対策費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
3,171	1,539				1,116				423		
事業の目的											
平成28年4月14日以降に発生した「平成28年熊本地震」の被災地の人的支援及び物的支援を行う。なお、鳥取県及び本市を含む県内市町村は、関西広域連合の枠組みで、被害が最も大きかった益城町周辺での支援を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 9節 旅費 1,060千円 11節 需用費 479千円 【事業の効果】 平成28年熊本地震の発災当初から県等からの応援要請に対し、積極的に物資提供及び職員派遣を実施し、被災地の早期の復旧・復興に寄与した。 ・物的支援（アルファ化米の提供） 1,000食分 ・人的支援（職員派遣） 延べ21名											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 災害救助費負担金 1,116千円											

担当課	防災安全課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】 消防施設災害復旧										
会計・予算科目	会計	一般	款	11	災害復旧費	項	3	その他の公共施設災害復旧費	目	6	消防施設災害復旧費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,192	1,191					1,100			91		
事業の目的											
鳥取県中部地震により被害のあった消防施設及び防災行政無線設備の修繕を行い、早期復旧に努める。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 11節 需用費 1,184千円 16節 原材料費 7千円 【事業の成果】 平成28年鳥取県中部地震により被害のあった防火水槽の修繕、防災行政無線中継局の修繕調査を実施し、早期の復旧に努めた。 ・防火水槽の修繕 4か所（北面2・伊木・松河原） ・小田山自動中継局地震被害修繕調査業務 1か所											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 消防施設災害復旧事業債 1,100千円											

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	小災害り災者見舞金支給事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	13	諸支出金	項	1	災害援護費	目	1	災害援護費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
100	20								20		
事業の目的											
り災者の保護及び再起更生を期することを目的として、見舞金を支給する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 20節 扶助費 20千円 【事業の成果】 倉吉市小災害り災者見舞金給付要綱に基づき、倉吉市に住民登録のある方で、災害（災害救助法が適用されたものを除く。）により住家を被災した世帯に見舞金を支給し、り災者の保護等に努めた。 ・小災害り災者見舞金の支給件数 2件（巖城・宮川町）											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	職員課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	人件費（特別職）							
会計・予算科目	会 計	一般	款		項		目	
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
42,367	42,156							42,156
事業の目的								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 市長 副市長 教育長 給料 26,388千円 職員手当 9,236千円 共済費 6,532千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	職員課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	人件費（一般職）							
会計・予算科目	会 計	一般	款		項		目	
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,888,298	2,846,949						8,309	2,838,640
事業の目的								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 職員 397人 うち再任用職員 8人、任期付職員 2人 給料 1,455,899千円 職員手当 935,042千円 共済費 456,008千円 【参考（平成29.3.31現在）】 臨時職員 171人 非常勤職員 242人 嘱託職員 25人								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 派遣職員給与負担金 8,309千円								

担当課	職員課	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する								
事業名	職員管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
82,845	75,390							30	75,360		
事業の目的											
産前産後休暇、育児休業、病気休暇等により正職員が長期に渡り執務ができない場合に、できる限り事務に支障をきたさないよう当該正職員の代替として臨時職員等を充てるもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 対象臨時職員 44人 事務賃金 65,521千円 共済費 9,869千円 【事業の効果】 長期にわたり執務できない正職員の代替職員として業務が滞らないよう執務を行った。											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】保険料等事業主負担分返還金 30千円											

担当課	職員課	施策	41 職員一人ひとりの能力を高める								
事業名	人事管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	2	人事管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
30,166	27,865							8,967	18,898		
事業の目的											
職員の資質を向上させるため、研修に要する経費を計上するもの。 職員の福利厚生に資するため、厚生事業に要する経費を計上するもの。 職員採用試験に要する経費を計上するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 中央研修 12人 階層別研修 11講座 152人 能力開発向上講座 23講座 99人 通信教育講座 1人 臨時・非常勤職員研修 各種システム研修 人事評価評価者研修 キャリアデザイン研修 定期健康診断 546人 1節 報酬 762千円 5節 災害補償費 151千円 8節 報償費 30千円 9節 旅費 931千円 11節 需用費 478千円 12節 役務費 8,385千円 (人事給与・庶務システムサポート保守料 3,566千円 職員定期健康診断手数料3,365千円) 13節 委託料 1,350千円 (ストレスチェック委託料 597千円 研修業務委託料 753千円) 14節 使用料及び賃借料 4,189千円 (勤務管理システム賃貸借及び保守料 2,359千円 派遣職員等建物借上料 1,792千円) 19節 負担金 11,589千円 (人間ドック等負担金 3,022千円 退職手当負担金 1,100千円 児童手当負担金 2,102千円 職員研修事務負担金 4,477千円) 【事業の効果】 研修の受講により職員の資質が向上した。 人間ドック、定期健康診断、各種行事を実施することにより、職員の福利厚生に寄与した。											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】電算処理業務受託収入 5,123千円 退職手当負担金 2,782千円 建物借上個人負担金 587千円											

担当課	職員課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	退職手当基金積立										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
204	76							76	0		
事業の目的											
退職手当基金の利息を元本に積み立てるもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>25節 積立金 退職手当基金利子 76千円</p> <p>【事業の効果】</p> <p>退職手当基金積立金 76千円 28年度末基金残高 254,010千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】退職手当基金利子 76千円											

担当課	職員課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【災害関連】人件費、災害対応（臨時・非常勤職員）										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	4	災害救助費	目	1	災害救助費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
126,790	106,818								106,818		
事業の目的											
平成28年10月21日発生の鳥取中部地震に関する災害対応を行うためのもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>《正職員・再任用職員・任期付職員》 時間外及び休日勤務手当 99,541千円（対象職員 339人） 管理職員特別勤務手当 2,966千円（対象職員 49人）</p> <p>《臨時・非常勤職員》 報酬 1,610千円（対象職員 40人） 賃金 2,613千円（対象職員 68人） 社会保険料 88千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	財政課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	財政事務										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	4	財政管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
10,876	7,802								7,802		
事業の目的											
予算編成、公債費償還、固定資産台帳整備等の財政事務管理費。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 補正予算編成13回 平成29年度当初予算編成 11節 需用費 消耗品費 135千円 12節 役務費 財務会計・起債管理システム保守業務 1,037千円 定期償還手数料 53千円 13節 委託料 固定資産台帳整備支援業務（平成28年度分） 6,097千円 14節 使用料及び賃借料 財務会計システムサーバ賃借料 480千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	財政課		施策	43 安定的に自主財源を確保する							
事業名	財政調整基金積立金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,056	469						469	0			
事業の目的											
災害復旧、地方債の繰上償還その他財源の不足を生じたときの財源を積み立てるため設置された基金・財政調整基金への運用利子等の積立を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 積立金決算額 469千円 平成28年度末基金残高 1,163,514千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 運用利子 469千円											

担当課	財政課	施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める					
事業名	財産管理							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 6	財産管理費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
22,829	18,194					71	18,123	
事業の目的								
普通財産を適正に管理するもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 1 節、8 節 報酬・報償金（財産評価審議会 1 回・寄付物件評価委員会 1 回） 4千円 11 節 需用費 消耗品等 176千円 12 節 役務費 手数料（市有地除草 2 回、不動産鑑定 1 回ほか） 976千円 保険料（自動車保険、建物保険ほか） 9,459千円 14 節 使用料及び賃借料 土地等借上料 7,346千円 19 節 負担金補助及び交付金 下水道受益者負担金 225千円 27 節 公課費 自動車重量税 8千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】実費弁償金71千円								

担当課	財政課	施策	43 安定的に自主財源を確保する				
事業名	減債基金積立金						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
356,996	356,358					358	356,000
事業の目的							
市債の償還財源の確保及び市債の適正な管理を行い、市財政の健全な運営に資するために設置された基金・減債基金への運用利子等の積立を行う。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 地方財政法第 7 条第 1 項の規定等により減債基金に積み立てたもの。 積立金決算額 358千円 平成28年度末基金残高 1,476,048千円							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【その他】運用利子 358千円							

担当課	財政課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	公共施設等建設基金積立金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
70	26							26	0		
事業の目的											
市が設置する公共施設等の建設費に充てるため設置された基金・公共施設等建設基金への運用利子等の積立を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> 積立金決算額 26千円 平成28年度末基金残高 27,290千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】運用利子 26千円											

担当課	財政課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	倉吉ふれあい会館維持管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
33,548	25,503							7	25,496		
事業の目的											
倉吉ふれあい会館の維持管理を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> 11節 需用費 電気料金支払 61千円 上水道料金支払 7千円 13節 委託料 旧明倫体育館外解体撤去工事設計監理 2,992千円 15節 工事請負費 旧明倫体育館外解体撤去工事 22,443千円											
<p>【事業の成果】</p> 旧明倫体育館、円形校舎横大会議室及び倉庫等の解体撤去のほか、円形校舎を株式会社円形劇場へ譲与し、土地の事業用定期借地権設定契約を締結するなど、普通財産の有効活用・処分を進めることができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】水道使用料 7千円											

担当課	財政課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる					
事業名	地域振興交付金							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 10	諸費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
990	990					990	0	
事業の目的								
上北条財産区所在地域への財政支援をするもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 990千円 上北条地域振興交付金 (上北条) 運営費 390千円 地区振補助金 50千円 (新田) 地区ふれあい活動費 550千円 計 990千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 上北条財産区繰入金 990千円								

担当課	財政課	施策	その他（鳥取県中部地震対策）				
事業名	【震災関連】普通財産修繕事業						
会計・予算科目	会計 一般	款 11	災害復旧費	項 3	その他の公共施設災害復旧費	目 1	総務施設災害復旧費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
10,000	324						324
事業の目的							
鳥取県中部地震で被災した市有施設（普通財産）を修繕するもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 12節 役務費 324千円 手数料（復旧に係る事前調査） 324千円 平成29年度への繰越額：9,676千円							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	財政課		施策	43 安定的に自主財源を確保する						
事業名	公債費（元金、利子）									
会計・予算科目	会計	一般	款	12	公債費	項	1	公債費	目	
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源	
2,756,144	2,748,698					2,894		275,401	2,470,403	
事業の目的										
一般会計長期債定期償還元金の支払。 一般会計長期債定期償還利子及び各繰替運用基金利子の支払。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 23節 償還金利子及び割引料 2,748,698千円 <元金> 長期債定期償還元金 2,465,882千円（平成28年度末未償還元金 31,241,950千円） <利子> 長期債利子 281,354千円 繰替運用利子 1,462千円 計 282,816千円										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【 県 】 工業団地再整備補助金 2,894千円 【その他】 減債基金繰入金 124,077千円 商工振興資金貸付金元利収入 68,074千円 住宅使用料 83,250千円										

担当課	財政課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	予備費										
会計・予算科目	会計	一般	款	14	予備費	項	1	予備費	目	1	予備費
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
8,870	0								0		
事業の目的											
地方自治法の規定により、予算外の支出又は予算超過の支出に充てるもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 充用 1,130千円（＝当初予算額10,000千円－最終予算額8,870千円） （内訳） 消防費（熊本地震復興支援事業） 1,130千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	税務課	施策	43 安定的に自主財源を確保する				
事業名	還付金						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
151,712	139,574						139,574
事業の目的							
法令等に基づき、市税等過誤納還付金、還付加算金及び国県補助金等返還金を支出するもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】</p> <p>23節 償還金利子及び割引料 139,574千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市税等還付金 18,263千円 ・市税還付加算金 245千円 ・国県補助金等返還金 121,066千円 							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	税務課	施策	43 安定的に自主財源を確保する				
事業名	税務総務						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 2	徴税费	目 1	税務総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
15,640	15,162						15,162
事業の目的							
税負担の公平性を確保し、効率的な行政運営を図るため、固定資産評価審査委員会業務及び市税滞納整理業務を委託している鳥取中部ふるさと広域連合へ負担金を支出するもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 15,162千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・固定資産評価審査事務費負担金 181千円 ・滞納整理費負担金 14,981千円 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・固定資産評価審査件数 0件 ・広域連合徴収実績 市税：18,108千円 （※個人県民税含む） 延滞金：10,158千円 合計：28,266千円 <p>【事業の振り返り】</p> <p>広域連合による共同事務により、高度な専門性が求められる徴収・審査事務について、厳正に実施することができた。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	税務課	施策	43 安定的に自主財源を確保する				
事業名	賦課徴収						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 2	徴税费	目 2	賦課徴収費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
65,178	62,110			57,130		4,980	0
事業の目的							
税負担の公平性及び市財源の確保を図るため、法令等に基づき市税の賦課徴収を適正に行うもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
<p>【事業の実績】</p> <p>1節 報酬 2,503千円、4節 共済費 516千円、7節 賃金 1,742千円、8節 報償費 4千円、9節 旅費 97千円、11節 需用費 4,206千円、12節 役務費 13,184千円、13節 委託料 29,806千円、14節 使用料及び賃借料 7,059千円、19節 負担金補助及び交付金 2,993千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・GISを用いた固定資産税システムの更新 5,540千円 ・地価下落に伴う固定資産税標準宅地の時点修正 1,596千円 ・平成30年度評価替えに係る標準宅地不動産鑑定評価 22,669千円 ・適正な滞納処分執行のための徴収アドバイザー及び財産調査補助員の雇用 2,503千円 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市税収納率 96.76%（前年比+0.36%） ・未収入額 176,836千円（前年比△7,934千円） ・滞納処分（差押） 146件 5,811千円 ・税務証明等 証明 12,101件、閲覧 208件、公図複製 666件 <p>【事業の振り返り】</p> <p>固定資産税標準宅地の不動産鑑定評価等を実施し、適正な課税を行った。また、徴収アドバイザー及び財産調査補助員の雇用等により、厳正な滞納整理事務を実施し、安定的な自主財源の確保に効果を上げた。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							
<p>【県】 県民税徴収事務費負担金 71,439千円（うち事業充当分 57,130千円）</p> <p>【その他】 徴税手数料 4,958千円</p>							

担当課	税務課	施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	地籍調査						
会計・予算科目	会計 一般	款 6	農林水産業費	項 1	農業費	目 5	農地費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
37,434	35,235			24,843		117	10,275
事業の目的							
地籍の明確化を図るため、国土調査法に基づき一筆ごとの土地について、その所有者、地番及び地目の調査並びに境界及び地積に関する測量を行い、精度の高い地図及び簿冊を作成するもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
<p>【事業の実績】</p> <p>1節 報酬 14千円、4節 共済費 800千円、7節 賃金 5,396千円、9節 旅費 2千円、11節 需用費 1,014千円、12節 役務費 1,231千円、13節 委託料 24,516千円、14節 使用料及び賃借料 2,153千円、19節 負担金補助及び交付金 109千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地籍調査事業測量業務 24,516千円 <p>【事業の成果】</p> <p>(測量、現地調査)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H28年度西郷地区（下余戸、上余戸、八屋の各一部） 0.52km² <p>(図面及び簿冊の作成、閲覧)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H27年度西郷地区（山根、伊木、八屋の各一部） 0.28km² <p>【事業の振り返り】</p> <p>地籍調査を実施し、地図及び簿冊を整理することにより、地籍の明確化を図ることができた。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							
【県】 鳥取県国土調査事業補助金 24,843千円							

担当課	市民課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	戸籍住民登録事務（市民）										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	3	戸籍住民基本台帳費	目	1	戸籍住民基本台帳費
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
34,458	25,227				8,947			16,280	0		
事業の目的											
倉吉市の住民基本台帳に登録されている者、倉吉市に本籍を有している者等の届出を受理、記載等処理するとともに、正確かつ迅速に証明書の発行を行う。マイナンバー制度については、返戻分の通知カードの交付、通知カードの再交付申請の受付、申請された個人番号カードの交付等を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度末住民基本台帳人口 男・22,710人 女・25,335人 合計48,045人 世帯数 20,635世帯 平成28年度末 本籍人口・・・60,462人 本籍数・・・25,507戸籍 平成28年度証明書交付件数(支所分除く) 戸籍 17,659件、住民票 19,598件、印鑑証明 13,179件、住民票広域交付 28件、通知カード再交付 435件、個人番号カード再交付 2件 4節 共済費 43千円 7節 賃金 291千円 9節 旅費 1千円 11節 需用費 1,271千円 12節 役務費 572千円 13節 委託料 5,646千円 ○戸籍総合システム保守委託料等 14節 使用料及び賃借料 9,655千円 ○戸籍システム機器借上料等 18節 備品購入費 324千円 19節 負担金補助及び交付金 7,424千円 ○個人番号カード等関連事務費交付金 											
【成果】 各種届出の受理、記載等の処理を行い、証明書の発行を行うことが出来た。マイナンバー制度については、返戻分の通知カードの交付、通知カードの再交付申請の受付、マイナンバーカードの交付等を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 個人番号カード交付事業費補助金 7,204千円 個人番号カード交付事務費補助金 1,743千円											
【その他】 戸籍手数料等 16,280千円											

担当課	市民課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	中長期在留者住居地届出等事務										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	3	戸籍住民基本台帳費	目	1	戸籍住民基本台帳費
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2	1				1				0		
事業の目的											
倉吉市に住民登録している中長期在留者等の届出、法務省からの情報を正確に把握し、管理する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度末現在人口 男・・・98人 女・・・170人 合計・・・268人 主な国籍 中国・・・71人 韓国・・・52人 フィリピン・・・58人 ベトナム・・・38人 11節 需用費 1千円 											
【成果】 各種届出、法務省からの通知をもとに記載等の処理を行い、住民基本台帳の管理、証明書の発行を行うことが出来た。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 中長期在留者住居地届出等事務委託費 177千円（内事業充当分 1千円）											

担当課	市民課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	人口動態調査										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	5	統計調査費	目	2	人口統計調査費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
59	59					59			0		
事業の目的											
出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の実態を表すことで、国、県、地方自治体の行政資料として利用される。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>倉吉市に届出のあった下記の届について報告。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出生届・・・402件 ・婚姻届・・・195件 ・離婚届・・・88件 ・死亡届・・・718件 ・死産届・・・11件 <p>11節 需用費 39千円 12節 役務費 20千円</p> <p>【成果】 滞りなく調査票を作成し、報告することができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 人口動態等統計調査費委託金 71千円（内事業充当分 59千円）											

担当課	市民課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	人口移動調査										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	5	統計調査費	目	2	人口統計調査費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
36	36					36			0		
事業の目的											
住民基本台帳人口移動報告にもとづき、国が集計、公表し地域人口の現状及び動向を正確に把握するための基礎資料として利用される。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・出生者数・・・352人 ・死亡者数・・・674人 ・転入者数・・・1,282人 ・転出者数・・・1,570人 <p>11節 需用費 21千円 12節 役務費 15千円</p> <p>【成果】 滞りなく調査票を作成し、報告することができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 人口移動調査市町村委託費 36千円											

担当課	市民課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	出産手当金支給										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,800	1,740								1,740		
事業の目的											
第3子以降を出産した母親に対して支給することにより、家庭支援を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
平成28年度 出産手当 87人分支給 20節 扶助費 1,740千円											
【成果】 87人に出産手当を支給し、家庭支援を行うことが出来た。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	市民課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	自動車臨時運行許可										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	1	道路橋梁総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
14	13							13	0		
事業の目的											
道路運送車両法の運行要件を満たさない自動車であっても、行政庁の許可により特例的に運行できる制度。臨時ナンバーの貸し出し。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
自動車臨時運行許可台数 720件 11節 需用費 13千円											
【成果】 自動車の臨時運行許可の申請に対し、的確に審査し、臨時ナンバーの貸し出しを行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】自動車臨時運行許可手数料 13千円											

担当課	関金支所	施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める				
事業名	支所管理						
会計・予算科目	会 計 一 般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
24,941	22,727					621	22,106
事業の目的							
関金庁舎、総合文化センターの円滑な運営を行うため、施設・設備等を適切に維持管理するもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
<p>【事業の実績】</p> <p>住民サービスの拠点施設として、関金庁舎、総合文化センターの維持管理・保守点検等を実施</p> <p>1節 報酬 非常勤職員報酬 5,101千円</p> <p>4節 共済費 社会保険料 802千円</p> <p>7節 賃金 非常勤職員賃金等 676千円</p> <p>11節 需用費 5,920千円 光熱水費 4,428千円、庁舎修繕 771千円、消耗品費等 721千円</p> <p>12節 役務費 1,051千円 通信運搬費 564千円、消防用設備保守点検料 331千円 等</p> <p>13節 委託料</p> <p>エレベーター保守管理 765千円</p> <p>庁舎清掃業務 294千円</p> <p>自家用電気工作物保管理 264千円</p> <p>電話交換機保守業務 162千円</p> <p>14節 使用料及び賃借料 625千円 自動車借上料、コピー機借上料 等</p> <p>18節 備品購入費 7,042千円 マイクロバス購入 1台</p> <p>27節 公課費 受動者重量税 25千円</p> <p>【事業の効果】</p> <p>来庁者が庁舎等を快適に使用できるよう、施設の維持管理ができた。</p>							
【その他】 庁舎使用料等 621千円							

担当課	関金支所	施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	情報通信設備維持管理						
会計・予算科目	会 計 一 般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
10,406	8,135					8,135	0
事業の目的							
情報格差解消のため整備した情報通信設備(住民ネットワーク、音声告知システム、情報通信ケーブル)の保守・点検、移設、機器修繕をするもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
<p>【事業の実績】</p> <p>情報通信設備(住民ネットワーク、音声告知システム、情報通信ケーブル)、センター機器、ケーブル網の保守・移設・修繕等を実施</p> <p>11節 需用費</p> <p>光熱水費(情報通信設備電気代) 922千円</p> <p>修繕料 2,967千円</p> <p>12節 役務費</p> <p>情報通信設備移転業務等手数料 1,638千円</p> <p>13節 委託料</p> <p>音声告知放送システム機器保守 502千円</p> <p>情報通信設備保守業務 2,106千円</p> <p>【事業の効果】</p> <p>情報通信設備(住民ネットワーク、音声告知システム、情報通信ケーブル)、センター機器、ケーブル網を適正に管理できた。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】 情報通信設備貸付収入等 8,281千円(事業充当8,135千円)							

担当課	関金支所	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	大山池ふれあい広場等維持管理						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,781	2,611						2,611
事業の目的							
大山池ふれあい広場(木の実の里)、大山池遊歩道及び大山池周辺の除草、トイレの清掃、植栽等の維持管理業務をするもの							
事業の実績、成果(振り返り、効果等)							
【事業の実績】 大山池ふれあい広場(木の実の里)、大山池遊歩道及び大山池周辺の維持管理を実施 1節 報酬 非常勤職員報酬 1,771千円 4節 共済費 非常勤職員社会保険料 282千円 11節 需用費 消耗品費 8千円 光熱水費 158千円 修繕料 65千円 燃料費 72千円 12節 役務費 トイレ保守業務 255千円 【事業の効果】 大山池ふれあい広場(木の実の里)、大山池遊歩道及び大山池周辺を適正に管理できた。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	関金支所	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	関金エリアトイレ・公園管理						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
4,204	3,923						3,923
事業の目的							
<ul style="list-style-type: none"> ・トイレ(大山池、大滝山、観光団地、温泉公衆、バス停、亀井公園)の清掃管理 ・延命茶屋足湯の維持管理をするもの ・公園・広場(運動公園子供広場、鳥越遊歩道、亀井公園)除草、清掃管理 ・展望駐車場(地蔵峠、一向ヶ平、犬狭峠)除草、清掃管理をするもの 							
事業の実績、成果(振り返り、効果等)							
【事業の実績】 観光関係トイレ、子ども広場、駐車場、足湯(延命茶屋)、遊歩道等の維持管理(除草・清掃等)を実施 1節 報酬 非常勤職員報酬 1,714千円 4節 共済費 社会保険料 273千円 11節 需用費 1,096千円 消耗品費30千円、燃料費517千円、光熱水費473千円、修繕料76千円 12節 役務費 トイレ浄化槽清掃等 114千円 遊具点検 149千円 草刈業務 216千円 足湯温泉分析 81千円 13節 委託料 浄化槽保守点検 32千円 14節 使用料及び賃借料 228千円 自動車等借上料 19節 負担金補助及び交付金 20千円 天神野土地改良区施設利用負担金 【事業の効果】 観光関係トイレ、子ども広場、駐車場、足湯(延命茶屋)、遊歩道等を適正に管理できた。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	関金支所		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	関金公園等管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,145	2,903								2,903		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・関金1・2・3号公園の除草、清掃をするもの ・市道の除草、清掃及び補修をするもの ・親水公園(矢送川、大鳥居、滝川、せせらぎ、滝川砂防ダム)の清掃をするもの 											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
<p>【事業の実績】</p> <p>関金公園、市道、親水公園(5)、都市公園(3)の草刈、清掃、剪定、点検管理等を実施</p> <p>1節 報酬</p> <p>非常勤職員報酬 1,687千円</p> <p>4節 共済費</p> <p>非常勤職員社会保険料 272千円</p> <p>11節 需用費</p> <p>消耗品費 25千円</p> <p>燃料費 90千円</p> <p>光熱水費 31千円</p> <p>修繕料 19千円</p> <p>12節 役務費</p> <p>草刈等手数料 608千円</p> <p>14節 使用料及び賃借料</p> <p>自動車借上料 171千円</p> <p>【事業の効果】</p> <p>関金公園、市道、親水公園(5)、都市公園(3)を適正に管理できた。</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											

担当課	関金支所		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る							
事業名	湯の関振興基金積立金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
10	10							10	0		
事業の目的											
<p>財団法人やすらぎの里せきがね振興公社の解散に伴う精算金を、「湯の関振興基金」として積立て、地域の振興を図るもの。</p> <p>(湯の関振興基金の保管業務)</p>											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
<p>【事業の実績】</p> <p>地域の振興を図ることを目的に、基金積立利子分を積立</p> <p>25節 積立金 10千円</p> <p>【事業の効果】</p> <p>積立金利子を適正に積立てた。</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											
【その他】基金利子 10千円											

担当課	関金支所		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	総合交通対策（支所）							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	一般管理費	目 9	交通対策費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
3,000	2,623							2,623
事業の目的								
国鉄倉吉線廃止に伴う旅客運賃事業者が行うスクールバス事業を促進し、通学利用者の負担軽減を図るため、通学定期乗車券料金の100分の30を乗じた額を基準に関金町に居住する学生及び生徒に補助するもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>関金町に居住する学生及び生徒に通学定期代の3割を補助</p> <p>19節 負担金補助及び交付金</p> <p> スクールバス事業費補助金 2,623千円</p> <p> 補助対象者:高等学校・高等専門学校・養護学校等への通学</p> <p> 補助対象人員:99人 利用者 61人</p> <p>【事業の効果】</p> <p>通学定期代の3割補助により、通学利用者の負担軽減が図れた。</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								

担当課	関金支所		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	戸籍住民登録事務							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 3	戸籍住民基本台帳費	目 1	戸籍住民基本台帳費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
157	147						147	0
事業の目的								
倉吉市の住民基本台帳に登録されている者、倉吉市に本籍を有している者に、正確かつ迅速な証明書の発行をすることにより、住民サービスの向上を資することを目的とし、証明書を発行するもの								
事業の実績、成果（振り返り、効果等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>平成28年度証明書交付件数</p> <p> 戸籍交付 785件 住民票交付 1,174件 印鑑証明 869件</p> <p>11節 需用費</p> <p> 消耗品費 79千円</p> <p> 印刷製本費 68千円</p> <p>【事業の効果】</p> <p>各種届出の受理、記載等の処理を行い、証明書の発行を行うことができた。</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								
【その他】印鑑証明等 1,067千円（事業充当147千円）								

担当課	関金支所	施策	その他（鳥取県中部地震対策）				
事業名	【震災関連】関金総合文化センター災害復旧						
会計・予算科目	会計 一般	款	11 災害復旧費	項	3 その他の公共施設災害復旧費	目	1 総務施設災害復旧費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
5,416	0						0
事業の目的							
鳥取県中部地震による災害復旧							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 関金総合文化センター外壁・内壁及び床クラック 平成29年度に繰り越し							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	総合政策課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	秘書							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 1	一般管理費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
8,050	7,301							7,301
事業の目的								
市長及び副市長の公務を円滑に運営するもの								
事業の実績、成果（振り返り、効果等）								
○報酬 2,040千円 非常勤職員1人 ○共済費 320千円 非常勤職員1人 ○旅費 801千円 ・中国市長会 春季総会・役員会 1回、秋季役員会 1回 ・全国市長会 理事評議員合同会議 1回、全国市長会議 1回 ・鳥取県人会関係 5回 鳥取県ファンの集いin関西、東京鳥取県人会、東海鳥取県人会、関西鴨水会、関西倉吉中部会 ・企業訪問 関東 1回、 関西 1回 ・国要望活動 4回 ○交際費 483千円 ○需用費 701千円 新聞購読料、印刷製本費 ほか ○役務費 236千円 通信運搬費、ほか ○使用料 52千円 自動車借上料 ○負担金 2,668千円 ・全国市長会分担金 266千円 ・鳥取県市長会会費 2,392千円 ・山陰都市連携協議会負担金 10千円								
主な特定財源（名称、金額等）								

担当課	総合政策課		施策	45 双方向型の情報提供を充実させる				
事業名	広報公聴							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 3	文書広報費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
19,900	18,959				2,217		2,825	13,917
事業の目的								
市民へ、市政に関する情報などを発信するため、市報発行、ホームページ更新、メール配信、NCN2ch行政放送等の広報活動を行うもの。また、日本広報協会及び鳥取県広報連絡協議会に加入し、主催する研修会に職員が参加し、広報技術を向上させるもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果等）								
○報酬 3,269千円 非常勤職員2人 ○共済費 486千円 非常勤職員2人 ○報償費 2千円 ○旅費 56千円 「DTPセミナー」 ○需用費 8,823千円 ・記者室新聞購読料 ほか 430千円 ・市報くらし印刷製本費 ほか 8,383千円 毎月20,000部 ・修繕料 10千円 ○役務費 465千円 通信運搬費、ドローン操作等講習会受講料 ほか ○委託料 2,968千円 ・市報等発送業務委託料 2,397千円 ・点字市報作成委託料 571千円 ○使用料及び賃借料 2,444千円 複合機借上ほか ○備品購入費 391千円 撮影用無人航空機（ドローン） ○負担金 55千円 日本広報協会負担金 ほか								
主な特定財源（名称、金額等）								
【県】 県政だより配布事務費委託金 1,663千円 県議会だより配布事務費委託金 554千円 【その他】 市報広告掲載料 795千円 ホームページ広告掲載料 30千円 倉吉ふるさと未来基金繰入金 2,000千円								

担当課	総合政策課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する						
事業名	企画政策推進									
会計・予算科目	会計 一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
25,268	14,860				2,315		4,000	8,545		
事業の目的										
市政の政策形成の推進を図るもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
○報償費 305千円 ・「未来担い手養成塾」 塾長、副塾長謝金 207千円 まちづくり、地域づくりに関わる次世代リーダーを養成 ・総合戦略推進委員会 委員27人 3回開催 98千円 ○旅費 15千円 NPOグリーンバレー（徳島県神山町） ほか ○需用費 340千円 消耗品費、燃料費、印刷製本費、修繕料 ○役務費 278千円 通信運搬費 ○委託料 6,072千円 ・青少年の森管理委託料 262千円 「青少年・市民交流の森」除草整備作業等を地元へ委託 除草2回 ・関金地区情報通信基盤設備等改修調査業務 2,905千円 旧関金町エリアの住民ネットワーク設備の現況調査等について業者委託 ・未来いきいき総合戦略ブラッシュアップ支援業務 2,905千円 総合戦略の推進に向けた具体的な事業企画・立案に向けた調査業務等を業者委託 ○使用料 859千円 自動車借上料、iJAMP購読使用料 ○備品購入費 63千円 プロジェクター ○負担金補助及び交付金 6,928千円 ・中部地区行政振興協議会市町分担金 30千円 ・鳥取・岡山県境連携推進協議会会費 15千円 ・倉吉市若者地域定着促進事業費補助金 5,000千円 空き家を活用した学生向けシェアハウス整備 1件 ・倉吉市鳥取看護大学コミュニティ師範養成事業費等補助金 1,864千円 ◆まちの保健室 拠点型 11回、準拠点型 12回（上井、灘手、関金×4回ずつ） 出前・イベント型 28回 ◆リーダー養成講座「まめんなかえ師範塾」 修了生20人 ・倉吉市学生ボランティア活動交通費補助金 19千円 市内でのイベント等ボランティア活動に参加する大学生の交通費相当額を補助 2件8人										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【県】 移住定住推進交付金 2,315千円										
【その他】 倉吉ふるさと未来基金繰入金 4,000千円										

担当課	総合政策課		施策	42 周辺4町との連携のもと、より効果的・効率的なまちづくりを進める						
事業名	定住自立圏構想推進事業									
会計・予算科目	会計 一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
334	33							33		
事業の目的										
定住自立圏の将来像の実現のため、定住自立圏共生ビジョン懇談会による検討を踏まえ、周辺町と協議しながら、定住自立圏形成協定及び定住自立圏共生ビジョンの変更を行い、具体的な事業の実施につなげるもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
定住自立圏の将来像の実現のため、定住自立圏共生ビジョン懇談会による検討を行い、2次共生ビジョンの変更を行った。 ・全体会1回 委員18人 ○報償費 32千円 懇談会委員謝金 ○役務費 1千円 切手代										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	総合政策課		施策	【戦略】39 市民参画と協働のまちづくりを支える仕組みを充実させる						
事業名	イメージキャラクター作製事業									
会計・予算科目	会計 一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,554	1,382							1,382		
事業の目的										
倉吉市イメージキャラクターくらすけくんの積極的なPR活動を行うことにより、住民とのさらなる一体感や親近感を醸成するもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
○旅費 62千円 鳥取県移住フェア（大阪市） ○需用費 1,263千円 ・消耗品費 157千円 着ぐるみ補修用消耗品 ・印刷製本費 1,106千円 オリジナルグッズ作製等 ○役務費 57千円 くらすけくんクリーニング代										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	総合政策課		施策	【戦略】25 にぎわいのあるまちなかを再生する						
事業名	中心市街地活性化推進事業									
会計・予算科目	会計 一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
10,106	10,105							10,105		
事業の目的										
中心市街地活性化に関する施策を総合的かつ一体的に推進するもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
・平成27年6月30日に認定を受けた中心市街地活性化基本計画の変更。 ・地域おこし協力隊を1名設置。 ・倉吉市中心市街地活性化協議会の運営を支援。 （協議会の実施内容） 1 基本計画掲載事業（民間事業）の進行管理 2 総会、幹事会、タウンマネジメント会議、事務局連絡会の開催 3 タウンマネージャー設置 4 活性化に資する事業の発掘と推進 5 情報発信事業 （主な執行内容） ○報酬 885千円 ○共済費 135千円 ○旅費 686千円 ○需用費 5千円 ○委託料 52千円 ○使用料及び賃借料 330千円 ○負担金補助及び交付金 8,012千円 ・倉吉市中心市街地活性化協議会補助金 8,012千円										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	総合政策課	施策	31 まちなかへの公共交通アクセス機能を強化する																																															
事業名	総合交通対策（企画）																																																	
会計・予算科目	会計一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	交通対策費																																								
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源																																										
118,863	110,991				16,080		72	94,839																																										
事業の目的																																																		
地域住民の福祉を確保するために必要な公共交通機関の維持確保を行い、スムーズな移動を図るため、バス路線対策としてバス事業者に補助金を交付するもの。バス利用環境の向上のため、地域が主体となって行うバス停留所上屋設置に対し補助金を交付するもの。また、JR線及び智頭線、鳥取空港の利便性の確保のため、各種負担金を支出するもの。																																																		
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																																																		
○報償費 20千円 ・倉吉市福祉有償運送運営協議会委員謝金、倉吉市地域公共交通会議謝金 ○需用費 36千円 消耗品費 ○使用料及び賃借料 18千円 ○負担金補助金及び交付金 110,917千円 ・JR線・智頭線中部地区利用促進協議会会費 5千円 ・山陰本線福知山線複線電化促進期成同盟会負担金 5千円 ・鳥取空港の利用を促進する懇話会負担金 170千円 ・山陰縦貫・超高速鉄道整備負担金 50千円 ・倉吉市バス運行対策費補助金 110,118千円 ・公共交通空白地有償運送導入・運行支援事業費補助金 569千円						<table border="1"> <thead> <tr> <th>運行系統別</th><th>28年度補助金額(円)</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>上井・三朝</td><td>6,055,166</td></tr> <tr><td>三朝</td><td>13,461,492</td></tr> <tr><td>赤碕</td><td>10,882,657</td></tr> <tr><td>栄</td><td>4,312,177</td></tr> <tr><td>穴鴨</td><td>5,152,459</td></tr> <tr><td>小河内</td><td>892,346</td></tr> <tr><td>社</td><td>7,338,375</td></tr> <tr><td>北谷</td><td>13,444,662</td></tr> <tr><td>高城</td><td>18,071,954</td></tr> <tr><td>横田</td><td>3,922,695</td></tr> <tr><td>橋津</td><td>1,525,013</td></tr> <tr><td>関金</td><td>6,112,928</td></tr> <tr><td>松崎</td><td>2,155,173</td></tr> <tr><td>北条</td><td>2,650,617</td></tr> <tr><td>広瀬</td><td>6,555,714</td></tr> <tr><td>パークスクエア</td><td>4,048,488</td></tr> <tr><td>市内(夕夜間運行)</td><td>1,265,703</td></tr> <tr><td>乗合タクシー</td><td>2,264,510</td></tr> <tr><td>合計</td><td>110,118,329</td></tr> </tbody> </table>					運行系統別	28年度補助金額(円)	上井・三朝	6,055,166	三朝	13,461,492	赤碕	10,882,657	栄	4,312,177	穴鴨	5,152,459	小河内	892,346	社	7,338,375	北谷	13,444,662	高城	18,071,954	横田	3,922,695	橋津	1,525,013	関金	6,112,928	松崎	2,155,173	北条	2,650,617	広瀬	6,555,714	パークスクエア	4,048,488	市内(夕夜間運行)	1,265,703	乗合タクシー	2,264,510	合計	110,118,329
運行系統別	28年度補助金額(円)																																																	
上井・三朝	6,055,166																																																	
三朝	13,461,492																																																	
赤碕	10,882,657																																																	
栄	4,312,177																																																	
穴鴨	5,152,459																																																	
小河内	892,346																																																	
社	7,338,375																																																	
北谷	13,444,662																																																	
高城	18,071,954																																																	
横田	3,922,695																																																	
橋津	1,525,013																																																	
関金	6,112,928																																																	
松崎	2,155,173																																																	
北条	2,650,617																																																	
広瀬	6,555,714																																																	
パークスクエア	4,048,488																																																	
市内(夕夜間運行)	1,265,703																																																	
乗合タクシー	2,264,510																																																	
合計	110,118,329																																																	
【主な事業実績】 各種団体への参画により、公共交通機関の利便性向上・維持確保のための活動を行った。 ◆山陰本線・福知山線複線電化促進期成同盟会 → 要望活動の実施 ・H28.11.2 西日本旅客鉄道株式会社福知山支社 ・H28.11.7 西日本旅客鉄道株式会社米子支社 ・H28.11.16 国土交通省 ◆JR線・智頭線中部地区利用促進協議会 → 要望活動の実施 ・H29.1.19 西日本旅客鉄道株式会社米子支社、智頭急行株式会社 ◆鳥取空港の利用を促進する懇話会 → 山陰向け旅行商品造成を働きかけ ・首都圏旅行社																																																		
主な特定財源（名称、金額 等）																																																		
【県】 生活交通体系構築支援補助金 9,503千円 広域バス路線維持費補助金 6,330千円 公共交通空白地有償運送導入・運行支援事業費補助金 247千円 【その他】 関金バスセンター使用料 72千円																																																		

担当課	総合政策課	施策	42 周辺4町との連携のもと、より効果的・効率的なまちづくりを進める							
事業名	総合交通対策（定住自立圏）									
会計・予算科目	会計一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	交通対策費
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,030	2,626							2,626		
事業の目的										
定住自立圏構想の協定項目である「公共交通に係る効率的な運行体系の確立」を推進するため、平成27年度に鳥取県中部地域公共交通協議会が策定した第2期公共交通総合連携計画を実施するための事業費及び協議会運営費を支出するもの。また、H23に実施した既存バス停施設調査結果をもとに年次的にバス停の修繕を行うもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
○需用費 489千円 バス停留所修繕、ベンチ設置業務（4件） ○負担金 2,137千円 鳥取県中部地域公共交通協議会負担金										
【事業の成果】 バス停を修繕することにより利用環境の向上を図った ・バス停留所修繕1件(八屋)、ベンチ設置3件(厚生病院前、倉吉パークスクエア北口、市役所前) 鳥取県中部地域公共交通協議会 ・第2期鳥取県中部地域公共交通総合連携計画掲載事業の進捗確認を行なった。 ・バス路線見直し案を策定した。										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	総合政策課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	統計業務							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 5	統計調査費	目 1	統計調査総務費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
105	94							94
事業の目的								
統計業務に関わる事務を行うもの。また、市勢要覧の作成、発行を行うもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
○需用費 94千円 印刷製本費 市勢要覧（統計資料編）作成 300部								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	総合政策課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	経済統計調査費							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 5	統計調査費	目 3	経済統計調査費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
3,193	3,069				3,069			0
事業の目的								
<p>以下の調査の実施及び準備事務を行うもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工業統計調査…工業の実態を明らかにし、工業に関する施策の基礎資料とするもの。 ・統計調査員確保対策…国及び地方公共団体が行う統計調査の円滑な実施を期するため、調査員の登録管理及び研修等を行い、登録調査員の確保及びその資質向上を図るもの。 ・経済センサス活動調査…平成28年6月1日を調査期日として、調査員調査により行うもの。すべての事業所の活動の状態や基本的構造を明らかにし、各種統計調査実施のための基礎資料とするもの。 ・経済センサス調査区管理…調査区を管理し、必要な修正等を行うことにより、事業所や企業を対象とする各種統計調査実施の基礎資料とするもの。 <p>・統計調査員確保対策事業…調査員を登録し、その資質向上を図り、調査の円滑な実施に資するもの。</p>								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【工業統計調査】 6千円 需用費 5千円、役務費 1千円</p> <p>【経済センサス活動調査】 3,023千円 報酬 2,195千円 指導員3人、調査員34人 職員手当等 267千円 賃金 377千円 需用費 56千円 消耗品費 役務費 98千円 通信運搬費 使用料及び賃借料 30千円 機械借上料</p> <p>【経済センサス調査区管理】 14千円 需用費 11千円 役務費 3千円</p> <p>【統計調査員確保対策事業】 26千円 需用費 10千円 役務費 16千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【県】 経済統計調査費委託金 3,069千円 〈内訳〉 工業統計調査費委託金 6千円 統計調査員確保対策事業費委託金 26千円 経済センサス活動調査費委託金 3,023千円 経済センサス調査区管理委託金 14千円</p>								

担当課	総合政策課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	学校基本調査										
会計・予算科目	会 計	一般	款	2	総務費	項	5	統計調査費	目	4	教育統計調査費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
14	14		財源内訳			14			0		
事業の目的											
<p>学校の教員数、生徒数、卒業後の状況等の事項を調査し、学校教育上の基礎資料とするもの。 毎年、調査期日を5月1日として実施。対象は、市内すべての小中学校、幼保連携型認定こども園、専修学校、各種学校、市教育委員会。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【学校基本調査】 14千円 需用費 6千円 消耗品費 役務費 8千円 通信運搬費</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】 学校基本調査費委託金 14千円</p>											

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】23 地域における人と人との結びつきを強め、人が集い魅力ある地域をつくる							
事業名	若者の定住化促進基金積立金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
987	476						476	0			
事業の目的											
<p>積立金 476千円 若者の定住化による地域振興を図るため、事業の費用として基金を積み立てるもの。 参考：平成28年度取崩し（事業費充当） 130,000千円 【内訳】・企業誘致事業（地域づくり支援課） 100,000千円 ・保育所運営（子ども家庭課） 30,000千円 平成28年度末（出納整理期間を含む。）基金残高 1,001,923千円</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
若者の定住化促進基金積立金 476千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】若者の定住化促進基金利子 476千円											

担当課	地域づくり支援課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	緑を守り育てる基金積立金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
59	58						58	0			
事業の目的											
緑の保全及び緑化を推進するため基金を積み立てる。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>積立金 58千円 緑の保全及び緑化を推進するため、基金を積み立てるもの。 参考：H28充当額 12,470千円 【内訳】・倉吉市の緑を守り育てる事業（地域づくり支援課） 1,470千円 ・打吹公園管理事業（管理計画課） 7,000千円 ・まちづくり管理事業（管理計画課） 1,000千円 ・成徳小学校耐震補強事業（教育総務課） 2,000千円 ・指定文化財保存整備事業（文化財課） 1,000千円 H28基金残高 42,671千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】緑を守り育てる基金利子 58千円											

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】23 地域における人と人との結びつきを強め、人が集い魅力ある地域をつくる							
事業名	元気の出る地域づくり支援										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
19,827	19,827								19,827		
事業の目的											
住民が参画し地域の活性化を図るため、各地区の特色ある取り組みを行う地区振興協議会へそれぞれ1,524千円を上限として交付金を交付するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
需用費 15千円 負担金補助及び交付金 19,812千円 元気の出る地域づくり支援事業費交付金 19,812千円（1,524千円×13地区） 【上北条地区】青少年の森整備事業、上北条まつり、自主防災組織づくり事業 ほか 【上井地区】あげい祭、健康・スポーツ事業、生活・環境事業 ほか 【西郷地区】サラバンダin西郷、大日山フットパス、アイラブ西郷 ほか 【上灘地区】倉吉花回廊(会下谷川桜並木保存及び環境美化活動)、うわなだ桜まつり ほか 【成徳地区】せいとく祭、打吹天女伝説祭り・長谷の観音市・倉吉語り部 ほか 【明倫地区】めいりん祭、打吹まつり・山車巡行、花壇整備事業 ほか 【灘手地区】灘手こ～まい秋祭、体力健康対策事業、地域と若者交流事業 ほか 【社地区】やしろ五輪まつり、元気の出る趣味教室、次世代育成支援事業 ほか 【北谷地区】ぬのこまつり、ぬのこ文化祭、じげづくり推進事業、体育振興事業 ほか 【高城地区】高城まつり、子ども銭太鼓クラブ、牛追掛節保存会、水辺の管理 ほか 【小鴨地区】おがも笑顔のまつり、小鴨地区文化芸能さんさんまつり、健康づくりの推進 ほか 【上小鴨地区】文化花ざかり活動、ふるさと再発見活動、楽農大好き大作戦 ほか 【関金地区】せきがね夏まつり、関金芸能まつり、せきがね地区市民作品展 ほか											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	地域づくり支援課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	緑を守り育てる										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,749	1,470							1,470	0		
事業の目的											
緑化の機運を高め、緑を保全する意識を涵養するため、市民が身近な自然に親しむ機会の創出と今ある自然を守り増やし後世に伝えていく意識の啓発を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
緑の保全及び緑化の推進を図った。 報償費 577千円 保存樹・保存林82件の管理謝金 565千円 ・保存樹 5千円×51件 ・保存林 10千円×31件 緑の観察会・名木めぐりバスツアー 12千円 ・緑の観察会 5月29日／打吹山の森／参加者46人 ・名木めぐりバスツアー 10月9日／山長神社の森、中野のコノテガシワ、倭文神社の森、山守神社の森／参加者57人 役務費 93千円 通信運搬費 6千円 手数料（樹木診断費）87千円 ・事前診断 上神のシイ、北谷小学校のヒマラヤスギ、大慈神社の森、船内神社の森、丸山町のエキス・スダシイ 計5件 ・樹木診断 上神のシイ 負担金補助及び交付金 800千円 倉吉市保存樹・保存林保全補助金（2件） 800千円											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】緑を守り育てる基金繰入金 1,470千円											

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】25 自ら志を持ち、アイデアを実現し地域に貢献できる人財を育成する							
事業名	協働のまちづくり										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
8,049	7,953								7,953		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり等に関わる市民活動団体の活動を支援し、その活動の促進を図ることで市民参画と協働のまちづくりを推進するもの。 ・市民のまちづくり活動として開催される打吹まつり及びばえん祭を支援するもの。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
市民活動団体等の活動支援 需用費 189千円 役務費 5千円 使用料及び賃借料 501千円 ・機械借上料（コピー機） 負担金補助及び交付金 7,258千円 ・地域に飛び出す公務員を応援する首長連合負担金 10千円 ・倉吉打吹まつり実行員会補助金 5,000千円 【H28決算】 収入19,538千円 （主な財源：市補助金5,000千円、寄附金・広告料6,594千円、Tシャツ売上等5,193千円） 支出17,639千円 ・倉吉ばえん祭開催費補助金 2,000千円 【H28決算】 収入3,279千円 （主な財源：市補助金2,000千円、その他補助金200千円、自己資金598千円、出店料等481千円） 支出2,600千円 ・協働のまちづくり活動助成事業 248千円（72千円×2団体・68千円×1団体・36千円×1団体）											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】26 移住希望者へ魅力を伝え、あたたかく迎え入れる体制を進める							
事業名	定住対策事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
8,157	6,570					3,183		3,000	387		
事業の目的											
移住定住希望者に対し、住宅の取得を支援する交付金等の交付や移住者がスムーズに地域へ入っていけるよう地域住民との交流を促進するための活動支援など、移住定住の促進を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
負担金補助及び交付金 6,559千円 倉吉市移住定住者住宅取得支援補助金 3,560千円 （新築住宅3件、中古住宅購入及び改修2件） ・県外からの移住者を対象に住宅の新築または購入及び改修に係る経費を支援するもの。 移住定住推進活動費補助金 2,519千円（2地区） ・移住者希望者に対する一元的な相談対応等を行い移住者の増加を図るもの。 移住定住賃貸物件事業 250千円 ・倉吉空き家バンクを利用して住宅を賃貸する県外からの移住者を対象に支援するもの。 150千円（3件） ・倉吉空き家バンクに賃貸物件を登録する所有者を対象に家財処分費を支援するもの。 100千円（1件） 倉吉市移住定住促進空き家取得事業支援助成金 150千円（1件） ・35歳以下の市民又は市外からの転入者を対象に、空き家バンクから住宅購入をした際に支援するもの。 倉吉市定住希望者受け入れ事業 80千円（4件） ・倉吉市へ移住した世帯が既存世帯といち早く良好な関係を築くことができるように、交流会の費用を支援するもの。											
需用費 8千円 ・消耗品費 役務費 3千円 ・通信運搬費											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】 移住定住推進交付金 3,183千円 ・空き家取得支援 150千円 ・住宅取得支援 1,780千円 ・家財処分 50千円 ・民間団体との協働による移住定住推進 1,203千円 【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 3,000千円											

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】26 移住希望者へ魅力を伝え、あたたかく迎え入れる体制を進める							
事業名	若者定住・IJUターン事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
17,218	5,562					1,823		3,000	739		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・交流人口、定住人口の増加を図るため、移住定住を希望する人が円滑に市内に定住できるように支援を行うもの。専任相談員の配置、県外での相談会参加、婚活事業により移住・定住者の増加を目指す。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
報酬 3,361千円 共済費 521千円 <ul style="list-style-type: none"> ・移住定住相談員（1人）ワンストップの相談窓口及び移住者の増加のため移住定住相談員を配置した。 旅費 1,082千円 需用費 245千円 役務費 84千円 <ul style="list-style-type: none"> ・移住定住相談会に係る旅費及び事務費 鳥取県主催相談会（大阪・東京：BIG相談会 4回 大阪：鳥取来楽暮相談会 9回） 団体主催相談会（大阪：ふるさと探し相談会 1回・朝日UIターン相談会 1回） 委託料 137千円 負担金補助金及び交付金 132千円 <ul style="list-style-type: none"> ・朝日UIターン相談会参加負担金 32千円 ・倉吉市地域で取り組む結婚に向けた出会いの機会等創出事業費補助金（上限100千円） 交付団体：高城公民館婚活リーダー会 100千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 移住定住推進交付金 1,000千円 地方創生推進交付金 773千円 子育て応援市町村交付金 50千円 【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 3,000千円											

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】23 地域における人と人との結びつきを強め、人が集い魅力ある地域をつくる							
事業名	集落支援員活用事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
8,169	7,864								7,864		
事業の目的											
集落支援員を配置し、集落の巡回・点検を通して地域の現状や課題を把握する。 地域の実情に応じた集落の維持・活性化策を検討し、集落支援策の取り組みを行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
報酬及び共済費 7,676千円 <ul style="list-style-type: none"> ・集落支援員4人（継続：上北条地区、灘手地区、社地区、小鴨地区） 需用費 128千円 使用料及び賃借料 60千円 <ul style="list-style-type: none"> ・コピー機使用料 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】23 地域における人と人との結びつきを強め、人が集い魅力ある地域をつくる							
事業名	自治公民館活動推進										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
24,875	23,684						7	23,677			
事業の目的											
自治公民館活動を推進するため、自治公民館、自治公民館連合会に対し、市民協働活動支援報償金の支出、行事災害保険料の補助、自治公民館施設整備費の補助等を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
住民自治活動、行政情報の伝達及び組織強化などに対する支援を行った。 報償費 19,375千円 ・自治公民館市民協働活動支援金 220館 15,599千円 ・地区自治公民館協議会市民協働活動支援金 13地区 3,776千円 負担金補助及び交付金 4,309千円 ・自治公民館連合会補助金 3,192千円 ・自治公民館施設整備費補助金(3件) 1,117千円 (金谷、横田、塚町2丁目 全3件)											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】認可地縁団体証明手数料 7千円											

担当課	地域づくり支援課		施策	37 犯罪や事故のないまちをつくる							
事業名	交通災害共済加入促進										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
3,991	3,644						3,644	0			
事業の目的											
交通事故の被害者の負担軽減のため、鳥取中部ふるさと広域連合が所管する交通災害共済の加入促進、加入申し込みの取りまとめ、事故にあった際の共済金請求事務等を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
[平成28年度実績] 加入世帯数 10,064世帯、加入者数 23,255人、加入率 47.6% 見舞金支給件数 133件 賃金及び共済費 329千円 ・臨時的任用職員1名(2ヶ月分) 報償費 2,091千円 ・加入促進報償金 世帯割 20円×17,131世帯、加入者割 80円×21,859人 需用費 189千円 役務費 246千円 委託料 613千円 ・加入申込書等作成業務委託料 使用料及び賃借料 176千円 ・自動車借上料											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】交通災害共済加入促進費等 6,427千円（うち事業充当分3,644千円） （鳥取中部ふるさと広域連合）											

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】23 地域における人と人との結びつきを強め、人が集い魅力ある地域をつくる							
事業名	コミュニティ推進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
29,400	22,400							22,400	0		
事業の目的											
<p>(財)自治総合センターによるコミュニティ助成金を自治公民館などのコミュニティ組織へ助成することにより、コミュニティ活動の推進を図るもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>自治公民館などのコミュニティ組織への助成を通じ、コミュニティ活動の推進を図った。 負担金補助及び交付金 22,400千円 ○コミュニティセンター助成 15,000千円 ・下田中自治公民館 15,000千円 （自治公民館新築：総事業費32,699,300円－自治公民館施設整備補助金15,000,000円－自己財源17,699,300円） ○一般コミュニティ助成 7,400千円 ・本町自治公民館 2,500千円（祭り神輿大規模改修） ・若葉町1丁目自治公民館 2,400千円（地区広場あずまや設置） ・松河原自治公民館 2,500千円（公民館エアコン整備）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】コミュニティ助成金 22,400千円											

担当課	地域づくり支援課		施策	38 消費生活の安全・安心を守る							
事業名	消費者行政推進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,819	2,754				514				2,240		
事業の目的											
<p>鳥取中部ふるさと広域連合を窓口、中部地区1市4町で消費生活相談業務及び消費者啓発活動を共同実施するとともに、消費者トラブルの未然防止を図るため、市単独で消費者啓発活動にも取り組むもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>旅費 59千円 需用費 453千円 ・消費者問題啓発用ペンスタンド&ポケットティッシュボックス作成 役務費 2千円 負担金補助及び交付金 2,240千円 ・消費生活相談業務共同化負担金 （中部ふるさと広域連合負担金：均等割20%、人口割30%、実績割50%）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】地方消費者行政活性化交付金 514千円											

担当課	地域づくり支援課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】自治公民館被災施設等修繕費補助事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
75,500	7,670					1,375	4,900		1,395		
事業の目的											
鳥取中部地震により被災した自治公民館の集会所等施設の修繕に要する経費の補助(9/10)を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>自治公民館被災施設 88件 概算工事費 82,253千円</p> <p>H28実績 ・17件 7,670千円</p> <p>H28繰越分 ・71件 67,830千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】被災地域応援市町村交付金 1,375千円</p> <p>【地方債】一般単独災害復旧事業債 4,900千円</p>											

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】28 にぎわいのあるまちなかを再生する							
事業名	空き家活用推進事業（地域）【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	12	企画費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
2,042	1,949								1,949		
事業の目的											
移住定住の促進、まちなかの賑わいを創出するため、利用可能な空き家等の有効的な活用の調査、移住者等とのコーディネートを行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>共済費 254千円 賃金 1,695千円 ・臨時職員1名配置</p> <p>(実績、成果) 建築住宅課の調査（自治公民館による情報提供）により、活用可能と判断された空き家の内、市内5地区（上北条、灘手、社、小鴨、関金）について、震災後の現地調査、所有者の意向調査等を行った結果、1件、空き家バンク登録をすることができた。 残り8地区は、平成29年度に引き続き調査等を実施し、移住者の受け皿となる空き家バンク登録拡大に向けて取り組みを行う。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	地域づくり支援課	施策	【戦略】23 地域における人と人との結びつきを強め、人が集い魅力ある地域をつくる					
事業名	広域観光連携推進事業（婚活）【繰越明許】							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 12	企画費（繰越明許）	
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源
732	732							732
事業の目的								
<p>広域連携による少子化対策と地域の活性化を図るため、鳥取県中部ふるさと広域連合が委託により実施する圏域内外の独身男女の出会いの場を創出する広域観光推進事業について、中部圏域1市4町が連携して取り組むもの。</p>								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>負担金補助及び交付金 732千円 ・鳥取中部ふるさと広域連合負担金（1市4町均等割）</p> <p>（実績、成果）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・婚活ツアーin鳥取中部 …鳥取県中部圏域の男女のみではなく、関西圏の女性を招き、1泊2日の婚活バスツアーを実施。 参加人数：40人（男性20人、女性20人）、カップル成立数：7組 ・セミナー&交流会de婚活 …婚活セミナー開催後、交流会を実施。 参加人数：34人（男性19人、女性15人）、カップル成立数：7組 ・婚活支援者セミナー …各市町婚活支援者を対象としたセミナーを開催。 参加人数：8人 								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	観光交流課		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える							
事業名	文化基金積立金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
15	14							14	0		
事業の目的											
倉吉市文化基金の前年度積立利子を積み立てるもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 積立金 14千円</p> <p>(参考) 取崩額 7,000千円 平成28年度末基金残高 13,942千円（出納整理期間後 6,942千円） 基金充当先 ・図書館運営事業費（図書購入費）3,000千円 ・文化活動センター整備工事費 4,000千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】文化基金利子：16,924,302円×0.080%＝13,576円											

担当課	観光交流課		施策	43 安定的に自主財源を確保する							
事業名	遙かなまち倉吉ふるさと基金積立金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
32	30							30	0		
事業の目的											
遙かなまち倉吉ふるさと基金の前年度積立利子を積み立てるもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 積立金 30千円</p> <p>(参考) 取崩し額 6,000千円 平成28年度末基金残高 7,631千円（出納整理期間後 1,633千円） 基金充当先 ・打吹公園管理事業 6,000千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】遙かなまち倉吉ふるさと基金利子 30千円											

担当課	観光交流課		施策	43 安定的に自主財源を確保する							
事業名	ふるさと納税										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
346,043	263,370							263,370	0		
事業の目的											
財源の確保と地域産品を全国発信するため、ふるさと納税を推進する。 贈呈品を更に充実させ、地域産品のPRと地域産業活性化を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
ふるさと納税に係る贈呈品等の経費 263,370千円											
需用費（ふるさと納税贈呈品等） 232,296千円											
役務費（クレジット・郵便手数料、広告費等） 24,046千円											
共済費 655千円											
賃金 4,282千円											
報償費（ふるさと納税街頭PR） 4千円											
普通旅費 78千円											
委託料（システム改修・特設サイト更新） 1,642千円											
使用料及び賃借料 367千円											
平成28年度ふるさと納税寄附金 603,402千円 28,873件（対前年度 7,821千円増 181件増）											
【事業の成果】											
ふるさと納税（広報・贈呈品）を通じて本市の認知度を高めるとともに自主財源の確保に寄与することで地方創生の取組みに繋がった。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 263,370千円											

担当課	観光交流課		施策	43 安定的に自主財源を確保する							
事業名	倉吉ふるさと未来づくり基金積立金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
699,559	603,402							603,402	0		
事業の目的											
未来へ向けた個性豊かで活力ある地域づくりを推進するため、新たに『倉吉ふるさと未来づくり基金』を設置し、ふるさと納税寄附金を財源とした基金積立を行うもの。 この基金を活用し、『倉吉未来いきいき総合戦略』に掲げた事業を推進し、地方創生の取組を推進するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
積立金 603,402千円											
・平成28年度ふるさと納税寄附金 603,401,995円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金寄附金 603,402千円											

担当課	観光交流課	施策	22異なる国や地域の人たちとの交流を深める								
事業名	韓国姉妹都市等交流										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
1,752	1,467						584	883			
事業の目的											
地方レベルにおける韓国姉妹都市との継続的な日韓親善交流、特に青少年や市民交流団体等の主体的な交流の推進・支援により、国際感覚を身に付けた人材育成を図るとともに、相互交流を通じて自らの地域・文化・歴史の魅力を再認識するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】											
○青少年日韓交流事業（国際姉妹都市羅州市青少年派遣事業）											
・経費：993千円											
旅費 172千円、需用費 30千円（消耗品）、役務費 791千円（手数料・保険料）											
・事業期間：7月29日～8月2日（4泊5日） ・交流人数：〈倉吉市〉中学生10名、引率2名 〈羅州市〉中学生10名、											
交流内容：文化体験（染物体験）、ホームステイほか											
○市民交流事業（国際姉妹都市羅州市市民訪問団派遣事業）											
・経費：474千円											
旅費 272千円、需用費 27千円、役務費 50千円（手数料）											
負担金補助及び交付金 125千円（中部地区日韓親善協会）											
・事業期間：10月11日～10月13日（2泊3日）											
・訪問人数：市民28名参加（うち職員3名）											
【事業の成果】											
韓国姉妹都市「羅州市」との中学生、市民での交流を継続し、国際感覚を身に付けた人材育成の場を設けるとともに交流を深めることができた。											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】・教育振興基金繰入金 384千円											
・青少年日韓交流事業参加者負担金 200千円 @20,000円×10名=200千円											
担当課	観光交流課	施策	22異なる国や地域の人たちとの交流を深める								
事業名	国際交流										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
3,241	3,191						73	3,118			
事業の目的											
韓国国際交流員を雇用することで、韓国姉妹都市との国際交流の推進を図るとともに、市民向けの韓国語講座の開催及び市内小中学校への派遣による異文化理解学習の支援等を行うもの。また、国際感覚を身に付けた人材育成を図るため、諸外国も含め国際理解を深める講座の開催や国際交流活動団体への支援等を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】											
○国際交流員の雇用（嘱託1人） 報酬・共済費 3,120千円											
○国際理解講座（3回）											
報償費 10千円、需用費 37千円（消耗品費）、役務費 12千円（通信運搬費）											
・第1回 韓国 開催日：6月12日 会場：上井公民館 来場者数：439人											
・第2回 イタリア 開催日：1月28日 会場：しゃあま家 受講者：21名											
・第3回 ハンガリー 開催日：2月18日 会場：上井公民館 受講者：38名											
○韓国語講座 需用費 4千円（消耗品費）											
・クラス：入門、初級、中級（昼）、中級（夜）各20回開催 ・受講人数：73名											
○国際交流団体への負担金 負担金補助及び交付金 8千円											
・鳥取県中部日中友好協会負担金 5千円 ・鳥取県中部地区日韓親善協会 3千円											
【事業の成果】											
市民を対象に韓国語の普及や各国の文化について認識を深め、人材育成を図った。											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】国際交流事業講座受講料 73千円											
・韓国語講座 年間1,000円×73名=73,000円											

担当課	観光交流課		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する							
事業名	倉吉未来中心管理運営委託										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
79,522	77,270							7,125	70,145		
事業の目的											
<p>県立倉吉未来中心について、施設の効率的かつ適切な運営を図るため、指定管理者による管理運営を行うもの。その管理運営委託料を県と中部市町が半額ずつ負担することで、中部地域住民の文化振興及び交流の拠点施設として有効かつ円滑な利用に資するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者：公益財団法人鳥取県文化振興財団 ・指定管理期間：平成26年度～平成30年度（5年間） 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 委託料 77,270千円 ※管理運営委託料（1市4町分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用実績 大ホール 34,155人、小ホール 21,923人、リハーサル室・練習室 8,829人、 セミナールーム 34,768人、アトリウム 24,083人、団体事務局サロン 1,721人 合計 125,479人 <p>【事業の成果】 中部地区の住民ニーズに沿った鑑賞機会の増加を図り、文化芸術に親しむ機会を提供し、文化振興・交流拠点として活用することができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【その他】 倉吉未来中心管理運営負担金 7,125千円（4町から）</p>											

担当課	観光交流課		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する																															
事業名	文化芸術活動振興																																		
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費																								
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源																										
4,705	2,566								2,566																										
事業の目的																																			
<p>文化芸術活動団体への支援と協働を通じて、地域の伝統文化の継承、芸術文化の鑑賞機会及び発表機会の提供を行うことで、市民の自主的な文化芸術活動の活性化を図り、心豊かで文化の薫りに満ちたまちづくりにつなげるもの。</p>																																			
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																																			
<p>【事業の実績】</p> <table border="0"> <tr> <td>需用費</td> <td>5千円</td> <td>消耗品費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>1,706千円</td> <td>第15回倉吉天女音楽祭実行委員会</td> <td>※10/23 中部地震のため中止</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>855千円</td> <td>補助金</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>倉吉打吹太鼓振興会への補助</td> <td>660千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>関金御幸行列伝承保存会への補助</td> <td>50千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>倉吉文化団体協議会への補助</td> <td>145千円</td> <td></td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・打吹太鼓振興会 年間出演回数 22回 ・関金御幸行列伝承会 9月19日開催予定であったが、台風のため中止となった。開催に伴う必要経費に対して補助金の支出を行った。 ・文化団体協議会 第34回アザレアのまち音楽祭 実施日 5月10日～6月19日 来場者4,555人 第27回連合展 実施日 7月23日～7月26日 来場者363人 <p>【事業の成果】 文化芸術団体への支援による鑑賞機会の充実と伝統文化の継承を図ることが出来た。</p>												需用費	5千円	消耗品費		委託料	1,706千円	第15回倉吉天女音楽祭実行委員会	※10/23 中部地震のため中止	負担金補助及び交付金	855千円	補助金			倉吉打吹太鼓振興会への補助	660千円			関金御幸行列伝承保存会への補助	50千円			倉吉文化団体協議会への補助	145千円	
需用費	5千円	消耗品費																																	
委託料	1,706千円	第15回倉吉天女音楽祭実行委員会	※10/23 中部地震のため中止																																
負担金補助及び交付金	855千円	補助金																																	
	倉吉打吹太鼓振興会への補助	660千円																																	
	関金御幸行列伝承保存会への補助	50千円																																	
	倉吉文化団体協議会への補助	145千円																																	
主な特定財源（名称、金額 等）																																			

担当課	観光交流課		施策	22 異なる国や地域の人たちとの交流を深める							
事業名	国内交流										
会計・予算科目	会 計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,049	909							94	815		
事業の目的											
国内交流都市・友好都市との間で、小学生相互交流や各種イベントへの参加を継続的に行いながら地域間交流を推進し、人、モノ、情報などの流れをつくるきっかけづくりを行い、相互交流を通じて自らの地域・文化・歴史の魅力を再認識するもの。また、相互交流を通じて観光・特産品等のPRを行いながら幅広い分野での交流の可能性を探り、交流人口の拡大につなげるもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
○松戸市・倉吉市夏休み小学生交流（派遣事業）											
・経費：530千円 需用費 71千円（消耗品費・食糧費）、役務費 430千円（通信運搬費・保険料） 使用料及び賃借料 29千円（入場料）											
・事業期間：8月17日～19日（2泊3日）											
・交流人数：〈倉吉市〉小学生13名〈松戸市〉小学生13名、引率2名 ・交流内容：農家民泊、自然体験等											
○松戸まつりへの参加											
・経費：324千円 旅費 177千円（普通旅費）、需用費 15千円（消耗品費） 役務費 55千円（通信運搬費・手数料）、委託料 77千円（※現地テント設営）											
・実施期間：10月1日～2日 ・会場：千葉県松戸市 JR松戸駅前広場											
○鳥取・岡山広域観光協議会首都圏観光PR事業											
・経費：55千円 旅費 55千円 普通旅費											
・実施期間：1月8日～1月9日 ・場所：東京都											
【事業の成果】											
松戸市との小学生交流や特産品、観光PRにより人やもの、情報の交流を行うことが出来た。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】夏休み小学生交流参加者負担金 @3,000円×13人=39千円 松戸まつり物販実費負担金 55千円											

担当課	観光交流課		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する							
事業名	里見ブランド化推進事業										
会計・予算科目	会 計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,289	1,120							1,000	120		
事業の目的											
「南総里見八犬伝」ゆかりのまちとして、千葉県館山市等と連携を図りながら全国発信できる本市のブランドとしての素材価値を高めていくもの。また、これまでの取り組みを継続・発展させ、まちの魅力・ブランド力を高めるとともに、市民の地域への誇りや一体感の醸成を図るもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
負担金補助及び交付金 1,120千円 補助金 倉吉せきがね里見まつり実施委員会への補助 800千円 関金子供歌舞伎保存会への補助 320千円											
○第31回倉吉せきがね里見まつり 来場者数：約350人 実施内容：神事、倉吉里見時代行列、ステージイベント、里見忠義公・八賢士顕彰剣道大会 ステージ出演団体：八賢士太鼓愛好会、関金子供歌舞伎保存会等 計6団体											
【事業の成果】											
里見関係団体への支援と「里見まつり」を継続することで、本市の里見ブランドの発信に繋げることが出来た。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 1,000千円											

担当課	観光交流課		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する							
事業名	文化活動センター										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
11,757	10,766							4,000	6,766		
事業の目的											
<p>倉吉市文化活動センターについて、施設の効率かつ適切な運営を図るため指定管理者による管理運営を行い、市民の文化芸術及び市民活動の拠点施設として有効かつ円滑な利用に資するもの。また、利用環境の向上対策のため所要の整備を行うもの。</p> <p>指定管理者：倉吉文化団体協議会 指定管理期間：平成26年度～平成30年度（5年間）</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>役務費 75千円 手数料（防火対象物点検料） 委託料 6,076千円 指定管理料5,950千円、建築物定期点検料126千円 工事請負費 4,615千円 整備工事（軽運動室空調機取付）</p> <p>施設年間利用実績 23,751人／年 【自主事業】 リフレギャラリー、リフレサロンコンサート、文化サロン、モーニングシネマ等</p> <p>【事業の成果】 指定管理により、市民への文化活動の場の提供と施設の適正な管理運営を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】 文化基金繰入金 4,000千円											

担当課	観光交流課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る							
事業名	観光一般										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
13,793	12,405							1	12,404		
事業の目的											
観光事業の推進に必要な一般業務、観光PR業務、倉吉春まつりの開催支援、観光マップ・ポスター作製を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>旅費 124千円 需用費（消耗品費、燃料費、印刷製本費） 2,510千円 役務費（通信運搬費、手数料） 279千円 委託料（カウントセンサー保守、倉吉春まつり、情報発信、音声ガイド） 8,753千円 使用料及び賃借料（会場使用料、自動車借上料、機械借上料） 685千円 負担金補助及び交付金（鳥取空港・米子空港案内業務） 54千円</p> <p>【事業の成果】 春まつり支援、観光情報誌への掲載、パンフレット作成、観光音声ガイドサービスの導入により、倉吉への観光誘客を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	観光交流課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る							
事業名	地域資源観光活用事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
394	126								126		
事業の目的											
地域資源の掘り起こしにより本市ゆかりの人物等を取り上げたまんがパンフレットを作成し、市民はもちろん、県外から訪れる観光客に配布することにより、倉吉ならではの魅力を発信するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 需用費（まんがパンフ印刷費） 126千円 本市の観光資源をPRするため、まんがパンフレット（大江磐代君5,000部）の増刷を行った。</p> <p>【事業の成果】 まんがを活用して本市の観光資源をわかりやすく発信することが出来た。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	観光交流課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る							
事業名	観光施設維持管理事業（関金地区）										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
15,586	15,585							1,925	13,660		
事業の目的											
関金地区に位置する観光施設の効率的かつ適切な運営を図るため指定管理者による管理運営を行い、必要な修繕等を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 需用費 6,567千円 消耗品費 9千円 修繕料 6,558千円 （湯命館空調取替、関金都市交流センター風除室修繕、道の駅補助メーター取替） 役員費 321千円 （湯楽里リサイクル家電処理、道の駅クリーニングメンテナンス） 使用料及び賃借料 64千円 （AED：湯楽里、道の駅） 備品購入費 235千円 （湯楽里レジスター1台） 繰出金（国民宿舎特別会計へ） 8,398千円</p> <p>・施設年間利用実績 湯命館109,619人、都市交流センター5,900人、湯楽里16,548人、道の駅「犬狹」80,953人</p> <p>【事業の成果】 関金地区観光施設の管理運営を図り、関金地区への観光誘客と活性化を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【その他】指定管理者納付金 1,915千円（湯命館500千円 道の駅「犬狹」426千円 湯楽里989千円） 湯の関振興基金繰入金 10千円</p>											

担当課	観光交流課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る							
事業名	若女将による関金温泉街活性化事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,985	1,980								1,980		
事業の目的											
地域おこし協力隊（総務省制度）を活用し、関金温泉若女将による関金の特産品及び地域資源の発掘や活用にかかる活動、定住に向けた起業を行うことで関金の活性化を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
報酬・共済費 505千円（嘱託1人）											
旅費 170千円											
需用費 63千円											
燃料費 25千円											
修繕料 38千円											
使用料及び賃借料 242千円											
自動車借上料 122千円											
建物借上料 120千円											
負担金補助及び交付金 1,000千円											
【事業の成果】											
若女将の活動、任期終了後の定住と起業を通じて、関金の地域資源を活かした商品化や情報発信を図り、地域活性化に繋げた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	観光交流課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る							
事業名	観光関連団体助成事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
37,531	36,209								36,209		
事業の目的											
各種観光関連団体との連携により、効果的かつ効率的な情報発信やプロモーション、コンベンション事業を展開し、倉吉の魅力や情報を発信していくことにより観光客の誘客を図るもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
負担金補助及び交付金 36,209千円											
負担金											
・とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会負担金 671千円											
・山陰国際観光協議会負担金 2,417千円											
・とっとりコンベンションビューロー運営負担金 2,575千円											
・山陰観光連盟負担金 123千円											
・鳥取県観光連盟負担金 955千円											
・全国京都会議負担金 50千円											
補助金											
・とっとりコンベンションビューロー開催補助金 593千円											
・関金温泉まつり開催費補助金 700千円											
・倉吉観光マيس協会補助金 28,000千円											
・コンベンション等誘致支援助成金 125千円											
・倉吉の窯展開催費補助金 0千円											
・コンベンションビューロー補助金 開催件数9件（スポーツ大会1件、合宿8件）、延宿泊客数 2,463人											
・コンベンション等誘致支援助成金 開催件数2件（スポーツ大会1件、修学旅行1件）、延宿泊客数 184人											
【事業の成果】											
観光関連団体への支援や県コンベンションビューローと連携することで、本市への観光誘客に繋げた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	観光交流課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る							
事業名	地域資源観光活用事業（関金地区）										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,500	4,393							3,000	1,393		
事業の目的											
関金地区の温泉や豊かな自然を活用しながら、体験型教育旅行誘致協議会や旅館組合と連携し、温泉及び中山間地域への観光客の誘客を図るもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>旅費 187千円 山梨県北杜市 手数料 144千円 旧国鉄倉吉線除草業務 負担金補助及び交付金 健康と温泉フォーラム北杜市参加負担金 12千円、関金温泉活性化補助金 500千円 ランドデザイン推進事業費補助金 1,050千円、農村型体験旅行推進事業費補助金 2,500千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康と温泉フォーラム仙北市参加（10/13～10/15） 旧国鉄倉吉線廃線跡除草業務委託 年6回（3自治公民館×2回） ランドデザイン推進事業費補助金 カフェ事業、貸し館事業、プラレールで遊ぶキャンドルナイト（6/25）、1周年イベント（8/21～22） 手作り文化祭開催（10/4） 他 セキガネ新聞発行6回 農村型体験旅行推進事業補助金 県内初となる農家民泊による修学旅行の受入れを実施 体験実績受入数 589人 農家民泊受入300人 関金温泉活性化事業補助金 開湯1300年を迎えるにあたり、関金温泉旅館組合を中心として実行委員会を設立し、パンフレット、のぼり、ポスターを制作し、PRを行った。 <p>【事業の成果】 関金地区の団体支援等を行うことで、関金地区の地域資源を活用した地域活性化と観光誘客に繋がった。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金 3,000千円											

担当課	観光交流課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る							
事業名	琴櫻記念館運営事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
6,074	5,541								5,541		
事業の目的											
本市出身で名誉市民でもある第53代横綱琴櫻に関する貴重な資料展示を行ない、琴櫻関を顕彰するとともに観光客が気軽に立ち寄ることができる施設として提供することで、観光客の滞在時間の延長を図るもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>賃金・共済費 4,119千円（臨時2人） 需用費 410千円（消耗品費 158千円、光熱水費 225千円、修繕料 27千円） 役務費 322千円（通信運搬費 103千円、保険料 180千円、手数料（ホームページ） 39千円） 委託料（警備） 65千円 使用料及び賃借料 625千円（建物借上料 625千円）</p> <p>施設年間利用実績 入館者数：15,041人</p> <p>【事業の成果】 記念館を設置運営することで、琴櫻関の顕彰とともに倉吉ならではの特色を持った観光施設として、回遊性の向上を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	観光交流課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る							
事業名	観光施設維持管理事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
6,184	5,520							918	4,602		
事業の目的											
<p>○ふるさと物産館・ふるさと工芸館において、地元の菓子・農産物・土産物等の販売、倉吉の伝統工芸品である倉吉絨の展示・実演・販売を行うもの。</p> <p>○観光駐車場等（琴桜・赤瓦バス回転広場、琴桜赤瓦観光駐車場、明治町観光駐車場、裁判所横観光駐車場、宮川町観光駐車場）の維持管理業務。</p> <p>○エキパル倉吉の管理運営を指定管理者に委託するもの。</p> <p>指定管理者：特定非営利活動法人ふるさと遊誘駅舎館 指定管理期間：平成27年度～平成31年度（5年間）</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>○物産館・工芸館・観光駐車場 需用費 614千円、役務費 181千円（除草・清掃・剪定等） 委託料 1,087千円（観光駐車場警備委託料）</p> <p>【施設年間利用実績】</p> <p>物産館及び工芸館来場者数 物産館 55,715人、工芸館 13,302人 琴桜・赤瓦バス回転広場利用台数 バス：2,476台、自家用車：28,544台</p> <p>○エキパル倉吉 委託料 3,000千円（指定管理料）、需用費 543千円（倉吉駅昇降機改修） 役務費 95千円（倉吉駅監視カメラ設備機器移設）</p> <p>【施設年間利用実績】</p> <p>交流ホール 98,155人、多目的ホール 13,973人、 駐車場利用延べ台数（南口：70,404台、北口：8,491台、定期：754台）</p> <p>【事業の成果】</p> <p>観光施設の適正な管理により、観光施設としての魅力づくりや利便性の向上に繋がった。</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
<p>【その他】ふるさと物産館使用料 692千円、ふるさと物産館及び工芸館光熱水費 51千円、 観光駐車場使用料 26千円、行政財産使用料（倉吉駅南口駐車場） 24千円、 エキパル倉吉指定管理者納付金 44千円、宮川町観光駐車場施設損害賠償金 81千円</p>											

担当課	観光交流課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る							
事業名	地域おこし協力隊による関金活性化事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,757	3,348								3,348		
事業の目的											
<p>地域おこし協力隊（総務省制度）を活用し、旧老舗旅館の活用と平成29年迎える開湯1300年に向けた事業展開に参画することにより、関金温泉の活性化を図る。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>報酬・共済費 2,039千円（嘱託1人、11～3月分） 旅費 116千円 需用費 353千円（消耗品費271千円、燃料費72千円、印刷製本費、10千円） 役務費 174千円（通信運搬費172千円、保険料2千円） 使用料及び賃借料 664千円（会場借上料3千円、自動車借上料181千円、建物借上料480千円） 負担金補助及び交付金 2千円</p> <p>・関金温泉の新たな交流拠点である旧老舗旅館活用プロジェクトへ参画 ・関金温泉開湯1300年プロジェクトの組織体制づくりを推進 ・各種メディアやインターネットを通じた関金温泉の情報発信</p> <p>【事業の成果】</p> <p>地域おこし協力隊の活動を関金温泉開湯1300年祭の立ち上げと、新たな魅力発信に繋がった。</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	観光交流課	施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る								
事業名	ポップカルチャーによる観光客等誘致促進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
16,000	14,000				7,000						7,000
事業の目的											
ポップカルチャーを活用した観光客誘致を行うことで、本市の知名度及び交流人口の拡大を目指す。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 旅費 391千円 需用費（ちくわメニューマップ印刷、ひなビタ♪のぼり作成、刀剣パンフレット印刷） 209千円 委託料（ポップカルチャーによる観光客等誘致業務委託）13,400千円</p> <p>【事業の成果】 倉野川市との姉妹都市提携を契機に、ひなビタ♪コンテンツを活用し、レトロと融合した誘客施策を展開することで20代～30代の若者層の誘客と経済効果に繋がった。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県まんが王国活動支援補助金 7,000千円											

担当課	観光交流課	施策	その他（鳥取県中部地震対策）								
事業名	【震災関連】繰出金										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
11,700	9,012										9,012
事業の目的											
国民宿舎施設の修繕に要する経費											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 繰出金 9,012千円 国民宿舎事業特別会計への繰出金 9,011,520円</p> <p>【事業の成果】 鳥取中部地震の影響で損傷した設備や施設の復旧を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	観光交流課	施策	その他（鳥取県中部地震対策）					
事業名	【震災関連】文化活動センター修繕							
会計・予算科目	会計 一般	款 11	災害復旧費	項 3	その他の公共施設災害復旧費	目 5	総務施設災害復旧費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
516	477							477
事業の目的								
鳥取県中部地震に伴う文化活動センターの施設修繕に要する経費								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】 需用費 477千円 修繕場所 内壁、トイレ、玄関、外部階段の修繕</p> <p>【事業の成果】 鳥取中部地震の影響で損傷した施設の復旧を図った。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	観光交流課	施策	その他（鳥取県中部地震対策）					
事業名	【震災関連】観光施設緊急修繕（関金地区）							
会計・予算科目	会計 一般	款 11	災害復旧費	項 3	その他の公共施設災害復旧費	目 4	商工施設災害復旧費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
7,700	3,122					2,190		932
事業の目的								
鳥取県中部地震に伴う湯命館及び関金都市交流センターの修繕に要する経費								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】 需用費 2,852千円 （湯命館）玄関軒天、発券機、自動ドア、ホール天井、配管漏水、外壁、内装修繕 （都市交流センター）外壁、内装修繕 役務費 270千円 （湯命館）ホール天井調査</p> <p>【事業の成果】 鳥取中部地震の影響で損傷した設備や施設の復旧を図った。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【地方債】商工施設災害復旧事業債 2,190千円								

担当課	観光交流課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】観光施設緊急修繕（関金地区除く）										
会計・予算科目	会計	一般	款	11	災害復旧費	項	3	その他の公共施設災害復旧費	目	4	商工施設災害復旧費
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
5,835	5,214						5,210		4		
事業の目的											
鳥取県中部地震に伴う倉吉ふるさと物産館、倉吉ふるさと工芸館及びエキパル倉吉の施設修繕に要する経費											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>需用費 5,214千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物産館（瓦、外壁、内装）修繕 2,052,000円 ・工芸館（外壁）修繕 723,600円 ・エキパル倉吉（屋根、外壁、内装）修繕 2,438,100円 <p>【事業の成果】</p> <p>鳥取中部地震の影響で損傷した施設の復旧を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
【地方債】商工施設災害復旧事業債 5,210千円											

担当課	観光交流課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る							
事業名	地方創生加速化交付金事業（繰越明許）										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	12	企画費（繰越明許）
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
22,225	21,395								21,395		
事業の目的											
倉吉市未来いきいき総合戦略に基づき、特に緊急対応が必要なものにつき地方創生の取り組みを加速化させるもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>委託料（打吹地区回遊性向上調査・検討業務） 9,888千円</p> <p>観光ビジョン（素案）の作成</p> <p>負担金補助及び交付金 11,507千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広域連合DMO負担金 6,683千円 鳥取中部観光推進機構による広域観光推進 ・インバウンド版コナンミステリーツアー負担金 1,581千円 インバウンド版コナンミステリーツアーの実施（パス販売5,912枚） ・WTC実行委員会負担金 3,243千円 WTC鳥取大会の実施（全体参加者数延4,500人） <p>【事業の成果】</p> <p>観光ビジョン素案として、倉吉観光の指針や方向性をまとめ、ビジョン策定に繋げた。また、平成28年1月に設立した鳥取中部観光推進機構の中部圏域版DMOとしての広域観光推進を図り地方創生の取り組みに繋げた。</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	人権局	施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める																																				
事業名	人権文化センター運営																																						
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 1	社会福祉費	目 7	人権文化センター費																																
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源																																
13,119	13,118			9,689		42	3,387																																
事業の目的																																							
部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざす拠点施設として、全市民を対象とした人権啓発・広報活動及び生活上の各種相談事業を推進する。																																							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																																							
<p>【事業の実績】</p> <table border="0"> <tr> <td>1節 報酬（非常勤職員報酬 3人）</td> <td>6,000千円</td> </tr> <tr> <td>4節 共済費（社会保険料）</td> <td>933千円</td> </tr> <tr> <td>8節 報償費（講師謝金等）</td> <td>464千円</td> </tr> <tr> <td>9節 旅費</td> <td>5千円</td> </tr> <tr> <td>11節 需用費（消耗品・光熱水費・修繕料等）</td> <td>2,972千円</td> </tr> <tr> <td>12節 役務費（清掃・冷暖房機保守管理手数料等）</td> <td>1,081千円</td> </tr> <tr> <td>14節 使用料及び賃借料（バス借り上げ料等）</td> <td>595千円</td> </tr> <tr> <td>18節 備品購入費</td> <td>260千円</td> </tr> <tr> <td>19節 負担金補助及び交付金</td> <td>808千円</td> </tr> <tr> <td> 鳥取県隣保館連絡協議会負担金</td> <td>70千円</td> </tr> <tr> <td> 中部地区隣保館・児童館・集会所連絡協議会負担金</td> <td>4千円</td> </tr> <tr> <td> 鳥取県人権文化センター運営費負担金</td> <td>654千円</td> </tr> <tr> <td> 部落解放中部地区中学3年生交流会実行委員会負担金</td> <td>80千円</td> </tr> </table> <p><主な事業></p> <table border="0"> <tr> <td>中部地区高校友の会一泊研修会</td> <td>第32回中部地区中学3年生交流会</td> </tr> <tr> <td>第35回女性話そう会</td> <td>第36回解放子ども会工作教室</td> </tr> <tr> <td>第18回倉吉市中学生人権フォーラム</td> <td>日本語学習会</td> </tr> </table> <p>【事業の成果】</p> <p>倉吉市人権文化センター運営協議会 1回</p> <p><相談件数></p> <p>福祉・健康8件、人権11件、住宅相談3件、教育・保育5件、生活2件、その他52件</p> <p><各種学習会></p> <p>就学前3回307人、小学生2回104人、中学生2回130人、高校生2回99人、女性5回82人、 成人22回299人、高齢者1回36人、その他12回185人 会議室利用413回 17,529人 館報の発行12回</p>								1節 報酬（非常勤職員報酬 3人）	6,000千円	4節 共済費（社会保険料）	933千円	8節 報償費（講師謝金等）	464千円	9節 旅費	5千円	11節 需用費（消耗品・光熱水費・修繕料等）	2,972千円	12節 役務費（清掃・冷暖房機保守管理手数料等）	1,081千円	14節 使用料及び賃借料（バス借り上げ料等）	595千円	18節 備品購入費	260千円	19節 負担金補助及び交付金	808千円	鳥取県隣保館連絡協議会負担金	70千円	中部地区隣保館・児童館・集会所連絡協議会負担金	4千円	鳥取県人権文化センター運営費負担金	654千円	部落解放中部地区中学3年生交流会実行委員会負担金	80千円	中部地区高校友の会一泊研修会	第32回中部地区中学3年生交流会	第35回女性話そう会	第36回解放子ども会工作教室	第18回倉吉市中学生人権フォーラム	日本語学習会
1節 報酬（非常勤職員報酬 3人）	6,000千円																																						
4節 共済費（社会保険料）	933千円																																						
8節 報償費（講師謝金等）	464千円																																						
9節 旅費	5千円																																						
11節 需用費（消耗品・光熱水費・修繕料等）	2,972千円																																						
12節 役務費（清掃・冷暖房機保守管理手数料等）	1,081千円																																						
14節 使用料及び賃借料（バス借り上げ料等）	595千円																																						
18節 備品購入費	260千円																																						
19節 負担金補助及び交付金	808千円																																						
鳥取県隣保館連絡協議会負担金	70千円																																						
中部地区隣保館・児童館・集会所連絡協議会負担金	4千円																																						
鳥取県人権文化センター運営費負担金	654千円																																						
部落解放中部地区中学3年生交流会実行委員会負担金	80千円																																						
中部地区高校友の会一泊研修会	第32回中部地区中学3年生交流会																																						
第35回女性話そう会	第36回解放子ども会工作教室																																						
第18回倉吉市中学生人権フォーラム	日本語学習会																																						
主な特定財源（名称、金額 等）																																							
<p>【県】 社会福祉費補助金(隣保館運営費等補助金)9,689千円</p> <p>(1) 隣保館運営事業 9,326千円</p> <p>(2) 地域交流促進事業 363千円</p>																																							

担当課	人権局	施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める								
事業名	やまびこ人権文化センター運営										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	7	人権文化センター費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
10,392	10,391					7,521		669	2,201		
事業の目的											
<p>部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない・差別をなくしていく力を育むこと。また、福祉・文化・生活の向上に資することを目的とする。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】											
1節	報酬（非常勤職員報酬 3人）	5,948千円									
4節	共済費（社会保険料）	936千円									
8節	報償費（講師謝金等）	276千円									
9節	旅費	204千円									
11節	需用費（消耗品・光熱水費・修繕料等）	1,767千円									
12節	役務費（清掃・冷暖房機保守管理手数料等）	354千円									
14節	使用料及び賃借料（バス借り上げ料等）	648千円									
18節	備品購入費	163千円									
19節	負担金補助及び交付金	95千円									
	鳥取県隣保館連絡協議会負担金	70千円									
	中部地区隣保館・児童館・集会所連絡協議会負担金	4千円									
	生活困窮者自立支援全国研究交流大会参加負担金	21千円									
<主な事業>											
子ども会育成講座 女性解放講座											
就学前交流 高齢者育成											
成人講座 人権問題講演会											
【事業の成果】											
やまびこ人権文化センター運営委員会 1回											
<相談件数>											
福祉・健康0件、人権1件、住宅相談11件、教育・保育12件、生活5件、その他1件											
<各種学習会>											
就学前6回288人、小学生6回184人、中学生2回14人、女性9回143人、成人2回60人、高齢者5回106人											
その他13回204人、講演会2回152人											
会議室利用514回 6,183人											
館報の発行12回											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】社会福祉費補助金(隣保館運営費等補助金)7,521千円											
(1) 隣保館運営事業 7,238千円											
(2) 地域交流促進事業 283千円											

担当課	人権局	施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める								
事業名	さわやか人権文化センター運営										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	7	人権文化センター費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
10,763	9,524					5,131		0	4,393		
事業の目的											
部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない・差別をなくしていく力を育むこと。また、福祉・文化・生活の向上に資することを目的とする。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
1節	報酬（非常勤職員報酬 3人）					6,281千円					
4節	共済費（社会保険料）					961千円					
8節	報償費（講師謝金等）					258千円					
9節	旅費					62千円					
11節	需用費（消耗品・光熱水費・修繕料等）					907千円					
12節	役務費（清掃・空調機定期点検等）					271千円					
14節	使用料及び賃借料（バス借上料等）					491千円					
18節	備品購入費					219千円					
19節	負担金補助及び交付金					74千円					
	鳥取県隣保館連絡協議会負担金					70千円					
	中部地区隣保館・児童館・集会所連絡協議会負担金					4千円					
<主な事業>											
人権フェスティバル			解放キャンプ			高齢者教室					
女性育成事業			さわやかサロン								
いきいき教室			人権問題講演会								
【事業の成果】											
さわやか人権文化センター運営委員会 2回											
<相談件数>											
福祉・健康24件、人権1件、住宅相談5件、教育・保育5件、生活0件、その他14件											
<各種学習会>											
就学前2回66人、小中学生4回143人、保護者1回25人、女性11回123人、成人1回40人、高齢者6回91人、地域住民48回290人、その他11回506人											
会議室利用182回 4,982人											
館報の発行12回											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】社会福祉費補助金(隣保館運営費等補助金)5,131千円											
(1) 隣保館運営事業 4,767千円											
(2) 地域交流促進事業 364千円											

担当課	人権局	施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める																																								
事業名	はばたき人権文化センター運営																																										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	7	人権文化センター費																																
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源																																		
10,334	9,791					6,417		11	3,363																																		
事業の目的																																											
部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない・差別をなくしていく力を育むこと。また、福祉・文化・生活の向上に資することを目的とする。																																											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																																											
<p>【事業の実績】</p> <table border="0"> <tr> <td>01節</td> <td>報酬（非常勤職員報酬 4人）</td> <td>6,883千円</td> </tr> <tr> <td>04節</td> <td>共済費（社会保険料）</td> <td>982千円</td> </tr> <tr> <td>08節</td> <td>報償費（講師謝金等）</td> <td>142千円</td> </tr> <tr> <td>09節</td> <td>旅費</td> <td>90千円</td> </tr> <tr> <td>11節</td> <td>需用費（消耗品・光熱水費・修繕料等）</td> <td>704千円</td> </tr> <tr> <td>12節</td> <td>役務費（清掃・植木剪定整枝消毒手数料等）</td> <td>320千円</td> </tr> <tr> <td>14節</td> <td>使用料及び賃借料（バス借り上げ料等）</td> <td>484千円</td> </tr> <tr> <td>18節</td> <td>備品購入費</td> <td>112千円</td> </tr> <tr> <td>19節</td> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>74千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>鳥取県隣保館連絡協議会負担金</td> <td>70千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>中部地区隣保館・児童館・集会所連絡協議会負担金</td> <td>4千円</td> </tr> </table> <p><主な事業> 子育て支援講座 成人育成事業 高校生・青年育成事業 女性育成講座 高齢者教室</p> <p>【事業の成果】 はばたき人権文化センター運営委員会1回</p> <p><相談件数> 福祉・健康3件、人権8件、教育・保育11件、生活(住宅相談含む)52件、その他0件</p> <p><各種学習会> 小学生4回67人、中学生1回15人、3世代交流28人、高校生・青年育成1回30人、 女性8回103人、成人7回186人、高齢者25回368人 会議室利用162回 3,704人 館報の発行12回</p>											01節	報酬（非常勤職員報酬 4人）	6,883千円	04節	共済費（社会保険料）	982千円	08節	報償費（講師謝金等）	142千円	09節	旅費	90千円	11節	需用費（消耗品・光熱水費・修繕料等）	704千円	12節	役務費（清掃・植木剪定整枝消毒手数料等）	320千円	14節	使用料及び賃借料（バス借り上げ料等）	484千円	18節	備品購入費	112千円	19節	負担金補助及び交付金	74千円		鳥取県隣保館連絡協議会負担金	70千円		中部地区隣保館・児童館・集会所連絡協議会負担金	4千円
01節	報酬（非常勤職員報酬 4人）	6,883千円																																									
04節	共済費（社会保険料）	982千円																																									
08節	報償費（講師謝金等）	142千円																																									
09節	旅費	90千円																																									
11節	需用費（消耗品・光熱水費・修繕料等）	704千円																																									
12節	役務費（清掃・植木剪定整枝消毒手数料等）	320千円																																									
14節	使用料及び賃借料（バス借り上げ料等）	484千円																																									
18節	備品購入費	112千円																																									
19節	負担金補助及び交付金	74千円																																									
	鳥取県隣保館連絡協議会負担金	70千円																																									
	中部地区隣保館・児童館・集会所連絡協議会負担金	4千円																																									
主な特定財源（名称、金額 等）																																											
<p>【県】 社会福祉費補助金(隣保館運営費等補助金)6,417千円 (1) 隣保館運営事業 6,194千円 (2) 地域交流促進事業 223千円</p>																																											

担当課	人権局	施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める				
事業名	あたごふれあい人権文化センター						
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 1	社会福祉費	目 7	人権文化センター費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
10,248	10,248			7,449		2	2,797
事業の目的							
部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない・差別をなくしていく力を育むこと。また、福祉・文化・生活の向上に資することを目的とする。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】							
01節	報酬（非常勤職員報酬 3人）						6,473千円
04節	共済費（社会保険料）						1,003千円
08節	報償費（講師謝金等）						266千円
09節	旅費						73千円
11節	需用費（消耗品・光熱水費・修繕料等）						1,230千円
12節	役務費（清掃・冷暖房機保守管理手数料等）						407千円
14節	使用料及び賃借料（バス借り上げ料等）						471千円
18節	備品購入費						251千円
19節	負担金補助及び交付金						74千円
	鳥取県隣保館連絡協議会負担金						70千円
	中部地区隣保館・児童館・集会所連絡協議会負担金						4千円
<主な事業>							
	就学前育成講座						小・中・高校生講座
	女性・成人育成講座						県内視察研修会
	団体育成講座						ふれあいサロン
【事業の成果】							
あたごふれあい人権文化センター運営委員会 1回							
<相談件数>							
福祉・健康0件、人権0件、住宅相談0件、教育・保育8件、生活2件、その他0件							
<各種学習会>							
就学前10回246人、小学生11回214人、中学生3回9人、成人21回790人							
その他9回330人、講演会1回21人							
会議室利用304回 6,066人							
館報の発行12回							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【県】 社会福祉費補助金（隣保館運営費等補助金）7,449千円							
（1）隣保館運営事業 7,273千円							
（2）地域交流促進事業 176千円							

担当課	人権局		施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める							
事業名	同和対策										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	8	人権啓発費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,954	1,771								1,771		
事業の目的											
<p>本市の人権尊重のまちづくりの基本目標である「一人ひとりの人権意識が確立され、すべての人の人権が尊重されるまち」の実現に向けた施策の推進を図る。</p> <p>また、地域改善対策特定事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律失効後の「今後の同和行政のあり方」を踏まえ、これまでの成果が損なわれることのないよう特別対策から一般対策への移行を図る。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
1節	報酬	0千円	あらゆる差別をなくする審議会（地震により開催なし）								
8節	報償費	0千円	あらゆる差別をなくする審議会（地震により開催なし）								
11節	需用費	14千円									
19節	負担金補助及び交付金	1,507千円									
			倉吉市同和対策推進協議会事業補助金(同推進協議会の活動支援)						7千円		
			部落解放同盟鳥取県連合会倉吉市協議会事業補助金(同協議会の活動支援)						1,500千円		
20節	扶助費	250千円	特定新規学卒者就職支度金(10人支給)								
【事業の成果】											
あらゆる差別をなくする審議会は地震により開催できなかったが、平成27年度事業実績及び平成28年度事業計画を取りまとめ委員に送付し意見を求めた。また、倉吉市同和対策推進協議会及び部落解放同盟倉吉市協議会の活動支援については、同和問題の現状に鑑み市民を含めた人権啓発推進に努められるよう支援を行った。また、身体に障がいがある等、就職に特に援助が必要な新規学卒者に対し、就労促進を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	人権局		施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める							
事業名	男女共同参画の推進										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	8	人権啓発費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
664	285								285		
事業の目的											
第5次くらし男女共同参画プランに基づき、女性も男性も誰もが性別にかかわらず、互いにその人権を尊重し、責任を分かち合い、その個性と能力を十分に発揮できる豊かで活力にあふれたまちをめざす。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
1節	報酬	倉吉市男女共同参画推進市民会議委員報酬(1回)						22千円			
8節	報償費(講師謝金等)	あすをつくる倉吉女性塾主催講座（2回開催：参加者63人）									
		女性パワーアップ講座（2回開催：参加者90人）						86千円			
9節	旅費	日本女性会議秋田航空チケットキャンセル料、女性塾視察研修						14千円			
11節	需用費	日本女性会議資料代、消耗品（啓発資料作成用等）									
		第5次くらし男女共同参画プラン概要版印刷製本費						156千円			
12節	役務費	表彰状筆耕料 講座託児保険料 託児						7千円			
【事業の成果】											
<ul style="list-style-type: none"> 「あすをつくる倉吉女性塾」と協働で、高齢者問題、災害時における人権をテーマに講座を2回開催した。また、女性パワーアップ講座も2回開催し、合計153人の市民が参加し好評だった。 「倉吉市男女共同参画推進まちづくり表彰制度」で、市民団体2団体の表彰を行い、男女共同参画によるまちづくりの啓発ができた。 鳥取中部地震によりフォーラムを中止したため、講座回数、参加人数が減少したが、今後も男女共同参画推進スタッフ、女性塾等、市と市民が協働で取り組みを進め、多様なニーズに合う講座企画に努める。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	人権局		施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める							
事業名	部落解放研究倉吉市集会・文化祭										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	8	人権啓発費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
695	531								531		
事業の目的											
「一人ひとりが尊重され、誰もが参画できる地域社会の実現」に向けて、部落の完全解放と人権の確立を全市民の力でテーマに研究・討議を行う部落解放研究倉吉市集会の開催及び部落解放文化祭の開催。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
8節 報償費 168千円											
部落解放研究44回倉吉市集会講師・発表者 131千円											
第42回倉吉市部落解放文化祭講師・発表者 37千円											
11節 需用費 111千円											
12節 役務費 52千円											
14節 使用料及び賃借料 200千円 会場借上料											
部落解放研究44回倉吉市集会 140千円											
第42回倉吉市部落解放文化祭 60千円											
(部落解放研究44回倉吉市集会)											
・主催 部落解放研究倉吉市集会実行委員会											
・9月4日全体会参加者：841人、7分科会参加者：373人											
(第42回倉吉市部落解放文化祭)											
・主催 倉吉市部落解放文化祭実行委員会											
・1月28日 部落差別解消に向けた実践発表及び福祉施設発表、講演会、参加者延べ284人 ポテ茶（1日開催）参加者：200人※作品展示は、中部地震の影響により中止											
【事業の成果】											
(部落解放研究第44回倉吉市集会)											
・市民団体等により実行委員会を設置し、市民主体による運営を行った。全体会では、落語家の露の新治さんによる講演「新ちゃんのお笑い人権高座」で、部落差別や障がい者差別の当事者との出会いによって自らが変革できたことや落語家として笑いをとおして人権を考える視座を与え、参加者からも大変好評を得た。午後は7分科会で、人権課題7分野の解消に向けて討議を深めた。											
(第42回倉吉市部落解放文化祭)											
・実践発表は、昭和60年に発見された差別戒名について、改めて学習を振り返る機会となった。また、講演会では「福を運んでこまわし」という演題で、徳島県の阿波でこ箱まわし保存会の辻本一英さんを招き開催。箱まわしは江戸時代から続く伝統的祝福芸で、穢れを祓い、新年に福を授ける神の遣いとして被差別部落が担ってきたもの。穢多身分であった人々が担った文化が当時の生活等社会を支えていたことが認識される講演会となった。例年どおり部落解放同盟倉吉市協女性部によるポテ茶は好評であった。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	人権局	施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める								
事業名	人権啓発推進										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	8	人権啓発費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
5,760	5,124					678		3	4,443		
事業の目的											
全市民を対象に、倉吉市あらゆる差別をなくする総合計画に基づく部落差別をはじめとする各種人権課題の解消に向けた啓発事業を実施する。同和教育町内学習会等の充実、各地域に設置する同和教育推進員の育成を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
1節	報酬	214千円	同和教育推進員研修会（2回：107人）								
8節	報償費	437千円	人権のために学ぶ同和教育講座他講師謝金（5回：459人） 403千円								
			合同会長連絡協議会（1回） 34千円								
11節	需用費	668千円	人権の花運動（4校） 苗代等 344千円								
			その他消耗品等 324千円								
12節	役務費（手話通訳）	47千円									
13節	委託料	3,123千円	同和教育町内学習会事業委託費（230回） 1,165千円								
			（うち同和教育町内学習推進指定研究事業（19町内）19回、95千円）								
			同和教育推進員研究事業委託費（13地区） 410千円								
			地区同和教育研究事業委託費（13地区） 468千円								
			倉吉市同和教育研究事業委託費 1,080千円								
14節	使用料及び賃借料	193千円	自動車借上料他（第40回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会183人）								
19節	負担金補助及び交付金	442千円	鳥取県人権教育推進協議会負担金 61千円								
			倉吉人権擁護委員協議会負担金 190千円								
			部落解放・人権政策確立要求倉吉市実行委員会補助金 191千円								
【事業の成果】											
全市民に向けて、「基本的人権」の確立をめざし人権教育・啓発活動を推進してきた。2013年に発生した悪質な差別落書きや投書事件、2016年の同和地区を問い合わせる差別行為を踏まえ市民へ啓発を行うとともに、同和教育町内学習会委託事業では、人権・同和問題に関する市民意識調査結果を踏まえ、部落問題や障がい者問題等、差別の現実から学ぶ学習会が各地域で開催された。人権のために学ぶ同和教育講座では、部落問題、基本的人権、子どもの人権、病気のある人等の人権について計6回の講座を開催し459人の参加者があった。年間を通じて同和教育町内学習会の充実に向けて、同和教育推進員研修会を開催し、情報提供とともに資質向上に努めた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 人権啓発活動委託金 678千円											

担当課	人権局	施策	その他（鳥取県中部地震対策）								
事業名	人権文化センター災害復旧										
会計・予算科目	会計	一般	款	11	災害復旧費	項	3	その他の公共施設災害復旧費	目	2	民生施設災害復旧費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,304	0										
事業の目的											
鳥取県中部地震で被災したやまびこ人権文化センターの災害復旧（屋根の修繕）											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
11節	需用費（修繕料）	0千円	鳥取県中部地震による災害復旧に係るもの。詳細設計及び施工にあたり各工種の施工業者確保に日数を要し、年度内完了が困難なため平成29年度に繰越。（全額繰越）								
主な特定財源（名称、金額 等）											
鳥取県社会福祉施設等災害復旧費補助金 交付決定額831千円（平成29年度に繰越） （平成28年度12月補正 977千円）											

担当課	福祉課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	社会福祉総務										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
13,891	10,495				5,578	2		32	4,883		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> 障がい者雇用推進のため、障がい者を雇用するための人件費を計上するもの。 「社会保障・税番号法制度」の着実な実施のため、制度の導入に係る情報基盤の整備を図るもの。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 1節 報酬 1,066千円 非常勤職員報酬（障がい者雇用） 4節 共済費 171千円 11節 需用費 258千円 12節 役務費 137千円 13節 委託料 8,678千円 社会保障・税番号法制度システム改修 生活保護システム 743千円 障がい者福祉システム 2,913千円 健康管理システム 639千円 児童・国保・介護システム 4,383千円 18節 備品購入費 150千円 パソコン、間仕切り 19節 負担金 3千円 22節 賠償金 32千円 窓ガラス修繕 【事業の成果】 <ul style="list-style-type: none"> 障がい者を1名雇用。一般就労に向けて着実に支援を行っている。 システム改修により情報基盤が整備され、マイナンバー制度導入準備が整った。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 社会保障・税番号法制度システム整備費補助金 5,578千円 【県】 社会福祉費統計費交付金 2千円											

担当課	福祉課		施策	9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる							
事業名	民生委員										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,994	2,902					10			2,892		
事業の目的											
地域福祉の増進を図るため、民生児童委員活動に必要な支援を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 1節 報酬 40千円 民生委員推薦会委員報酬 2回開催 11節 需用費 84千円 退任民生委員記念品 13節 委託料 2,023千円 要支援者の生活実態の把握と支援 生活実態調査委託。日々の相談業務などを通じ、地域住民の生活実態を把握。 （相談支援件数 6,655件、実態把握件数3,790件 ほか） 19節 補助金 755千円 民生児童委員連合協議会への補助金 【事業の成果】 民生児童委員が、担当地区の支援に必要な高齢者や児童の見守り活動、住民からの相談支援を行った。高齢者及び障がい者等の実態調査を行うことにより、地域の実態を把握し、福祉ニーズのある地域住民を適切な支援機関へと繋ぐことができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 民生委員推薦会開催事業費補助金 10千円											

担当課	福祉課	施策	9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる					
事業名	社会福祉事業団体助成							
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 1	社会福祉費	目 1	社会福祉総務費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
59,603	53,567			2,187			51,380	
事業の目的								
地域福祉の増進を図るため、社会福祉事業実施団体に対して活動の支援を行うもの。 市社会福祉協議会への人件費・運営費・ボランティアセンター事業費への助成。 障がい福祉事業所製品の販売促進のため、福祉の店の運営費を助成。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 19節 補助金 53,567千円 [社会福祉協議会] 50,082千円 役職員人件費 45,582千円 社会福祉協議会運営費 2,500千円 ボランティアセンター事業費 2,000千円 [福祉の店] 3,485千円 (常設販売)人件費・事務費(家賃、光熱水費、通信費等) 2,689千円 (移動販売)人件費・事務費(会場借上、車借上、燃料費) 796千円								
【事業の成果】 [社会福祉協議会] 社会福祉協議会の運営費、活動費の助成をし、地域福祉の増進を図った。 [福祉の店] 福祉の店で集約をし販売することで、障がい福祉事業所全体の周知につながった。								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 福祉の店販売機能強化事業費補助金 1,742千円 【県】 総合相談モデル事業費補助金 445千円								

担当課	福祉課	施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	遺族援護関係						
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 1	社会福祉費	目 1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
546	481			18			463
事業の目的							
<ul style="list-style-type: none"> ・戦没者の追悼、平和祈念、遺族の慰安を図るため、市戦没者慰霊祭を開催するもの。 ・戦没者英霊の遺徳顕彰や遺族福祉の増進のため、市遺族連合会の運営を支援するもの。 							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 11節 需用費 179千円 倉吉市戦没者慰霊祭144千円、地区・県慰霊祭35千円 12節 役務費 34千円 倉吉市戦没者慰霊祭(通信運搬、看板筆耕ほか) 14節 使用料 32千円 倉吉市戦没者慰霊祭(会場借上料ほか) 19節 補助金 236千円 倉吉市遺族連合会補助金							
【事業の成果】 <ul style="list-style-type: none"> ・市戦没者慰霊祭を開催し、戦没者の追悼、平和記念、遺族の慰安を図った。 ・市遺族連合会に対し、補助金を交付し遺族福祉の増進を図った。 							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【県】 戦傷病者特別援護費委託金 13千円 特別弔慰金支給事務市町村交付金 5千円							

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	行旅病人等取扱										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,017	233							112	121		
事業の目的											
「行旅病人及行旅死亡人取扱法」及び「墓地埋葬法第9条」の規定に基づき、行旅病人等の救護及び行旅死亡人等の取扱い並びに葬祭執行者のない死亡人に係る葬祭執行を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
墓地埋葬法第9条に基づく葬祭対応 2件											
11節 需用費 118千円 棺代等											
12節 役務費 56千円 検案料、火葬手数料											
14節 使用料 59千円 霊安室等											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】行旅死亡人等県費支弁額 112千円											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	法外扶助										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,697	4,532					2,858		1,674	0		
事業の目的											
【修学旅行扶助費】生活保護法における被保護世帯で、義務教育を受けている生徒に対して、学習意欲の向上を図るため、修学旅行扶助費を支給するもの。 【被保護者等見舞金】生活に困窮する者等（被保護世帯、母子生活支援施設入所世帯）の生活意欲の向上を図るため、夏期に見舞金を支給するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】											
20節 扶助費 4,532千円 (修学旅行扶助費)											
小学校 7人 25千円											
中学校 4人 40千円											
(被保護者等見舞金)											
夏期見舞金 562世帯 4,467千円											
【事業の成果】											
・被保護世帯の小中学生に対し修学旅行扶助費を支給することで、学習意欲の維持向上を図った。											
・被保護者世帯等に対し、夏期見舞金を支給することで、生活意欲の維持向上を図った。											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】被保護者等見舞金支給事務費委託金 2,858千円											
【その他】民生資金貸付金元利収入 2,000千円（うちH28充当額1,674千円）											

担当課	福祉課	施策	12 社会保障制度を適正に運用する					
事業名	特別障害者手当等給付							
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 1	社会福祉費	目 1	社会福祉総務費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
29,049	24,794		18,636				6,158	
事業の目的								
在宅の障がい児者の経済的・精神的負担の軽減及び日常生活における生活の安定を図るため、対象者へ手当を給付するもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費 13千円 12節 役務費 40千円 20節 扶助費 24,741千円</p> <p style="text-align: center;">H28. 2～3月分 (単価改正) H28. 4～29. 2月分</p> <p>特別障害者手当 26,620円×延117件 26,830円×延611件 計19,507千円 障害児福祉手当 14,480円×延 62件 14,600円×延297件 計 5,234千円</p> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 在宅の重度障がい児・者の経済的、精神的負担の軽減を図り、日常生活における生活の安定を図った。 								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】 特別障害者手当等給付費負担金 18,636千円								

担当課	福祉課	施策	12 社会保障制度を適正に運用する					
事業名	自立支援制度管理							
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 1	社会福祉費	目 1	社会福祉総務費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
7,611	7,504						7,504	
事業の目的								
障害者手帳・自立支援給付・自立支援医療・補装具・日常生活用具等の各制度を一元管理するシステムの維持管理や機能追加を行うもの。自立支援給付費に関する支払請求に関する審査を実施するとともに、支払事務を委託する国民健康保険連合会へ事務処理に係る手数料の支払いを行うもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費 151千円 消耗品費（受給者証用） 12節 役務費 2,360千円 50千円 通信運搬費 91千円 手数料 1,737千円 国保連合会事務処理手数料 223千円 障がい者福祉システムセットアップ 259千円 クラウドサーバー手数料 13節 委託料 988千円 障がい者福祉システム機能追加業務 14節 使用料 4,005千円 3,422千円 障がい者福祉システム利用料 583千円 請求内容チェックシステム使用料</p> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各制度を一元管理するシステムの利用及び機能追加により、事務の簡素化とサービス対象者に対し、より適切なサービス提供が実施できた。 障害福祉サービス請求内容チェックシステムを利用し、事業所からの請求内容を確認し、適正な請求となるよう審査・指導等を行うことができた。 								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	福祉課		施策	9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる							
事業名	地域支え愛活動支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
5,747	5,580				2,000				3,580		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・災害時要援護者避難支援対策の推進のため、要援護者情報を整備する要援護者避難支援システムの維持管理を行うもの。 ・要援護者を支援する地域の取組を広げるため、自治公民館を対象とした補助金を交付するもの。 ・地域での支え愛活動の推進を図るため、地域住民への助言指導を行う非常勤職員を雇用するもの。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>1節 報酬 3,686千円 非常勤職員(2名)</p> <p>4節 共済費 531千円 非常勤職員(2名)</p> <p>12節 役務費 663千円 通信運搬費164千円 システム保守料499千円</p> <p>19節 補助金 700千円 わが町支え愛マップ推進事業補助金 700千円 (50千円×10自治公、100千円×2自治公)</p> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時要配慮者名簿作成が、システムの活用により、高齢者及び障がい者の情報が一元管理でき、中部地震後の訪問活動時にも活用が図られた。 ・非常勤職員雇用によるマップ作成や避難訓練等の助言指導及びマップ作成に伴う補助金の交付により、自治公民館を単位とした地域での支え愛活動の推進につながった。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】生活困窮者就労準備支援事業費補助金 2,000千円											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	生活困窮者自立支援										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
22,864	19,234				16,018	560			2,656		
事業の目的											
生活保護に至る前の段階の自立支援対策の強化を図るため、生活困窮者に対し、自立相談、家計相談、就労支援相談及び住居確保給付金の支給を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>13節 委託料 18,591千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自立相談支援事業委託料（職員3名 人件費・事業費）12,228千円 相談支援件数 180件 ・家計相談支援事業委託料（職員1名（兼務） 人件費・事業費）3,057千円 相談支援件数 18件 ・就労準備支援事業委託料（職員1名（兼務） 人件費・事業費）3,306千円 利用者数 4名 <p>20節 扶助費 643千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住居確保給付金 支給者数5人 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自立、家計相談は市社会福祉協議会に業務委託。仕事や生活で困っている相談者の状況に合わせ、支援プランを作成、専門機関・団体と連携しながら、問題解決に向け総合的な支援を行った。 ・就労準備事業はワーカーズコープに業務委託。就労体験や模擬面接等により就労意欲を高めるなどの支援を行った。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】生活困窮者自立支援事業費負担金 12,242千円 生活困窮者就労準備支援事業費補助金 3,776千円											
【県】総合相談モデル事業費補助金 560千円											

担当課	福祉課	施策	12 社会保障制度を適正に運用する					
事業名	障害支援区分認定審査							
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 1	社会福祉費	目 3	障がい者福祉費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
4,634	4,519						4,519	
事業の目的								
自立支援給付を利用する障がい者等にサービスの適正な支給量を決定するため、障害支援区分の認定事務を行うもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>1節 報酬 1,842千円 非常勤職員（1名）</p> <p>4節 共済費 275千円 非常勤職員（1名）</p> <p>9節 旅費 32千円 調査旅費</p> <p>11節 需用費 1千円 調査員研修資料代</p> <p>12節 役務費 785千円 医師意見書作成手数料</p> <p>19節 負担金 1,584千円 障害者総合支援認定審査負担金（広域連合）</p> <p>【事業の成果】</p> <p>鳥取中部ふるさと広域連合において認定審査事務を実施することで、障害者総合支援法の自立支援サービスの支給量の根拠となる支援区分の認定が公平かつ適正に実施された。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	福祉課	施策	12 社会保障制度を適正に運用する					
事業名	自立支援給付事業							
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 1	社会福祉費	目 3	障がい者福祉費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,240,810	1,209,773		620,405	310,202			279,166	
事業の目的								
障がい者等が自立した日常生活や社会生活を営み、安心して地域で暮らすため、障がい者の能力や適性に応じた障害者総合支援法に基づく自立支援給付を行うもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>20節 扶助費 1,209,773千円（13,317件）（対前年+4.79%（件数+2.16%））</p> <p>居宅介護（1,674件） 72,157千円 重度訪問介護（145件） 11,839千円</p> <p>行動援護（35件） 1,154千円 同行援護（124件） 3,525千円</p> <p>療養介護（132件） 32,132千円 生活介護（1,829件） 332,352千円</p> <p>高額障害福祉サービス費（188件） 474千円 短期入所（188件） 11,000千円</p> <p>施設入所支援（1,173件） 120,753千円 共同生活援助（1,007件） 136,341千円</p> <p>宿泊型自立訓練（165件） 17,580千円 就労移行支援（167件） 23,562千円</p> <p>就労継続支援（A型）（472件） 58,787千円 就労継続支援（B型）（2,649件） 343,846千円</p> <p>計画相談支援（1,330件） 21,257千円 特定障害者特別給付費（2,039件） 23,014千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>障がい者の能力及び適性に応じ、自立した日常生活及び社会生活が営むことができるよう事業を実施し、障がい者の福祉の増進を図るとともに安心して暮らせるようサービスの提供ができた。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【国】 自立支援給付費負担金 620,405千円</p> <p>【県】 自立支援給付費負担金 310,202千円</p>								

担当課	福祉課	施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる				
事業名	地域生活支援事業						
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 1	社会福祉費	目 3	障がい者福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
115,021	102,902		31,281	26,978			44,643
事業の目的							
<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者が有する能力や適性に応じ、地域で安心して、日常生活又は社会生活を営むことができるよう、相談支援体制の充実や必要な支援を行うもの。 ・障がい者の社会参加のための支援、権利擁護のための支援を行うもの。 ・障がい者の生活支援のため、日常生活用具の給付、日中の見守り事業を実施。 							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
<p>【事業の実績】</p> <p>8節 報償費 576千円 成年後見制度利用支援報償金 11節 需用費 107千円 デイケア消耗品費 13節 委託料 33,578千円 2,441千円 障がい者自立支援協議会運営 23,131千円 障がい者相談支援事業 6,469千円 聴覚障がい者意思疎通支援(手話通訳派遣) 929千円 手話奉仕員養成研修 113千円 点訳・朗読奉仕員養成研修 495千円 聴覚障がい者生活支援事業</p> <p>20節 扶助費 68,641千円 11,463千円 日常生活用具給付 1,850千円 訪問入浴 利用者数 実2人 41,760千円 日中一時 実利用82人(身体57・知的18・精神7) 延6,213日 13,168千円 移動支援 実利用73人(身体21・知的41・精神11) 延5,153時間 400千円 自動車運転免許取得(200千円) 自動車改造(200千円)</p> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業を委託することにより、障がい者及びその家族の地域における生活の支援、在宅福祉サービスの利用援助、社会資源の活用等の情報提供を専門職により行い、障がい者の自立と社会参加の促進を図った。 ・日常生活用具を給付することで、障がい児・者の日常生活が容易になり、社会参加の促進を図った。 ・移動支援事業や日中一時支援事業の実施により、障がい者の社会参加の促進を図った。 							
主な特定財源（名称、金額等）							
【国】 地域生活支援事業費補助金			31,281千円				
【県】 地域生活支援事業費補助金			26,978千円				

担当課	福祉課	施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる				
事業名	障がい児・者在宅生活支援事業						
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 1	社会福祉費	目 3	障がい者福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
3,144	1,339			670		300	369
事業の目的							
重症心身障がい者及び家族が家庭外で安心して活動できる場所を確保するため、受入事業所の体制確保（福祉サービスの中で医療行為を行う看護師配置）に対し、支援を行うもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
<p>【事業の実績】</p> <p>20節 扶助費 1,339千円 看護師配置支援費(1社会福祉法人) 141日×@9,460円=1,334千円 入院時付添依頼助成費(対象者1人) 5時間×@1,066円=5千円</p> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療行為を必要とする在宅の重症心身障がい児・者が利用する福祉サービス事業所に看護師の配置があることで安心してサービスを利用することができ、本人及び家族の負担軽減につながった。 							
主な特定財源（名称、金額等）							
【県】 鳥取県障がい児者在宅生活支援事業補助金			670千円				
【その他】 重心看護師配置負担金（湯梨浜町・三朝町）			300千円				

担当課	福祉課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	身体障がい者福祉運営対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
291	230								230		
事業の目的											
・身体障がい者福祉の増進のため、事業運営に必要な事務費及び自立支援医療審査事務に対する手数料を支払うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費 30千円 消耗品費</p> <p>12節 役務費 200千円</p> <p>77千円 電話使用料</p> <p>123千円 自立支援医療等レセプト審査手数料</p> <p>審査件数（更生医療）国保 1,049件、後期高齢 743件、社保 567件</p> <p>（療養介護）国保 100件、後期高齢 8件、社保 24件</p> <p>【事業の成果】</p> <p>・自立支援医療等のレセプト審査事務を依頼することで、適正な給付を行うことができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	身体障害者更生医療・補装具給付事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
88,874	78,505				44,437	20,309			13,759		
事業の目的											
障がいのある人が安心して医療・補装具等の給付が受けられるよう、経済的負担の軽減を行うもの。											
【更生医療】身体障害者手帳に記載のある障がいの軽減や機能回復のために受ける医療費の軽減。											
【補装具給付】身体障がい児・者の身体の一部の欠損又は機能の障がいを補うための義肢・補装具等を給付。											
【療養介護医療】高額医療費を除く療養介護医療費の自己負担及び食事療養費の負担。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】20節 扶助費 78,505千円</p> <p>〔更生医療〕 59,991千円 心臓や関節の手術、肝臓又は肝臓移植後の免疫抑制療法、血液透析等 180人</p> <p>〔補装具給付〕 9,158千円 身体障がい児者の身体の一部の欠損、機能の障がいを補うための義肢・補装具等の給付、修理 延83件</p> <p>〔療養介護医療〕 9,356千円 実利用者数 12人</p> <p>【事業の成果】</p> <p>〔更生医療〕経済的負担の軽減により、対象となる医療を安心して受けることができた。</p> <p>〔補装具給付〕補装具を給付することで、障がいの軽減や日常生活及び社会生活の負担軽減を図った。</p> <p>〔療養介護医療〕病院において機能訓練、療養管理、看護、医学的管理の下での介護サービスを受けることで安定した療養生活を送ることができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】自立支援給付費負担金 5,943千円 障害者医療費負担金 38,494千円</p> <p>【県】自立支援給付費負担金 2,972千円 自立支援医療費負担金17,337千円</p>											

担当課	福祉課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	障がい者福祉一般単独										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
793	694								694		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者が地域で安心安全に相談できる相談支援体制確保のため、障がい者相談員や障がい者虐待防止センター専用電話を設置するもの。 ・障がい者の社会参加やスポーツ振興のため、障がい者団体活動やスポーツ事業に対する支援を行うもの。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>8節 報償費 274千円 身体障がい者相談員8人・知的障がい者相談員3人 12節 役務費 40千円 障がい者虐待防止センター電話料 19節 負担金補助及び交付金 353千円 ・倉吉市身体障害者福祉協会補助 205千円 ・手をつなぐスポーツ祭り補助 63千円 ・車いすマラソン大会負担金 70千円 ・鳥取県身体障がい者福祉大会負担金 15千円 20節 扶助費 27千円（福祉電話維持費1台20千円、住宅改良7千円）</p> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な地域で、障がいのある当事者及びその家族が相談業務にあたることで、経験に基づいた助言が行われるなど相談支援体制の充実につながった。 ・身体障害者福祉協会、スポーツ大会への支援を行うことで障がい者の社会参加、自立に向けた活動の活性化が図られた。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	福祉課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	障がい者グループホーム設置運営支援										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,647	1,621					810			811		
事業の目的											
障がい者の地域移行の促進を図るため、障がい者の利用するグループホーム等に夜間世話人を配置している社会福祉法人等に対し、夜間世話人の人件費の一部補助を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>19節 補助金 1,621千円 夜間世話人1人に対する利用者数と利用者の障害支援区分に応じた単価に基づき支払い 厚生事業団 7人 839千円 仁厚会 5人 782千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>グループホームに夜間世話人を配置するための運営費を助成することで、施設の負担軽減を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】障がい者グループホーム等夜間世話人等配置事業費補助金 810千円											

担当課	福祉課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	障がい者等交通費助成										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
13,102	11,864								11,864		
事業の目的											
重度障がい者等の経済的負担の軽減及び社会活動の参加に対する支援を目的として、交通費負担の軽減（タクシー料金の助成及び通院費の助成）を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 11節 需用費 195千円 タクシーチケット印刷費 20節 扶助費 11,669千円 [タクシー助成] 4,889千円 月額1,500円分乗車券交付 対象者622人 [通院費助成] 6,780千円 計 403人 人工透析患者 対象者 78人 2,703千円 精神障がい者 対象者 283人 3,515千円 難病患者 対象者 42人 562千円 【事業の成果】 [タクシー助成] 重度障がい児・者に対し、タクシー料金の一部を助成し、日常生活の利便及び社会活動の参加の拡大を図った。 [通院費助成] 人工透析療法等のための通院に要する費用の一部を助成し、障がい者等の経済的負担の軽減を図った。											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	福祉課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	障がい児・者地域生活体験事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
103	0								0		
事業の目的											
在宅の障がい児者が将来自立した地域生活を営むことができるようにするため、生活技術と自立意欲を高める支援を受けながら地域生活を体験する事業に対し支援を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 20節 扶助費 生活体験ホーム助成費 利用なし											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	福祉課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	重度障がい児者支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
7,570	5,705					2,853			2,852		
事業の目的											
重症心身障がい児者の日中の活動支援及び家族の精神的・経済的負担を軽減のため、重度心身障がい児・者の受入を行う社会福祉法人等に対し助成を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>19節 補助金 5,705千円</p> <p>生活介護(4事業所) 利用実人員 6人・利用延日数 1,165日×2,900円=3,378千円</p> <p>短期入所(1事業所) 利用実人員 3人・利用延日数 273日×6,700円=1,829千円</p> <p>放課後デイサービス(1事業所) 利用実人員 1人・利用延日数 262日×1,900円=498千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>重度障がい児・者を受入する法人に対して助成を行うことで支援体制の充実が図られた。体制が整うことで対象者も利用しやすくなり、本人・家族の負担軽減に繋がった。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 重度障がい児者支援事業費補助金 2,853千円											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	臨時福祉給付金										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	9	臨時福祉給付費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
89,571	65,582				65,582				0		
事業の目的											
消費税引上げによる低所得者への影響を緩和するため、簡素な給付措置を実施するもの。また、「一億総活躍社会」の実現に向け、賃金引上げの恩恵が及びにくい低年金受給者を支援するため、同措置の対象者のうち、障害基礎年金又は遺族基礎年金を受給している者に加算措置を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 44,427千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・簡素な給付措置(28年度臨時福祉給付金) 支給決定者 10,319人 3,000円×10,319人=30,957,000円 ・障害・遺族基礎年金受給者向け給付金 支給決定者 449人 30,000円×449人=13,470,000円 <p>(事務費)</p> <p>職員手当349千円、共済費1,184千円、賃金7,115千円、需用費1,185千円、役務費2,540千円、委託料7,560千円、使用料及び賃借料1,222千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>対象となる低所得者等への給付を行うことで、消費税率の引上げに伴う負担の緩和に繋がった。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 臨時福祉給付金補助金 74,399千円（うち事業充当額 65,582千円）											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	臨時福祉給付金（経済対策分）										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	9	臨時福祉給付費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
202,600	110,742				110,742				0		
事業の目的											
消費税率の10%への引上げが2年半延期されたことを踏まえ、経済対策の一環として、社会全体の所得の底上げに寄与するとともに、低所得者の安心感を確保するため、平成31年9月までの2年半分を一括して支給するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 103,245千円 ・H28年度中 支給決定者 6,883人 15,000円×6,883人=103,245,000円 (事務費) 共済費572千円、賃金3,856千円、需用費661千円、役務費2,408千円 ◆平成29年度繰越額 81,568千円											
主な特定財源（名称、金額等）											
【国】 臨時福祉給付金補助金192,310千円 (うちH28事業充当額110,742千円、残額はH29繰越明許事業の既収入特定財源)											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	生活保護										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	3	生活保護費	目	2	扶助費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,194,092	1,147,546				880,020	32,415		7,165	227,946		
事業の目的											
生活に困窮する方に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長するための支援を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 1節 報酬 4,346千円 適正化推進員（1名）、就労支援員（1名）、嘱託医 4節 共済費 485千円 適正化推進員及び就労支援員に係る社会保険料 8節 報償費 119千円 社会保障生計調査調査世帯手当 9節 旅費 79千円 全国研修参加旅費等 11節 需用費 1,135千円 消耗品、参考図書、公用車燃料費、封筒作成等 12節 役務費 4,083千円 システム利用料、診療報酬・介護審査手数料等 13節 委託料 7,995千円 被保護者就労準備支援事業委託料(7,529千円)、レセプト点検委託料(459千円)ほか 14節 使用料及び賃借料 1,402千円 公用車、コピー機リース 18節 備品購入費 327千円 文書庫購入 20節 扶助費 1,127,567千円 ・保護世帯・人員数（平均）：563世帯 748人 （生活扶助）327,980千円 （住宅扶助）142,692千円 （教育扶助）6,539千円 （介護扶助）20,079千円 （医療扶助）575,401千円 （その他扶助）4,528千円 （施設事務費）50,348千円 27節 公課費 8千円 公用車重量税 【事業の成果】 ケースワーカー（9名）が中心となり、生活保護の適正実施と保護世帯の自立促進に努めた。 保護開始 58件 保護廃止 72件（うち就労による自立 18件）											
主な特定財源（名称、金額等）											
【国】 生活保護費負担金 874,552千円 生活困窮者就労準備支援事業費等補助金 5,468千円 【県】 生活保護費負担金 32,293千円 社会保障生計調査委託金 122千円 【その他】 生活保護費返還金 7,165千円											

担当課	福祉課	施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	中国残留邦人等支援						
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 3	生活保護費	目 2	扶助費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
524	386		386				0
事業の目的							
生活保護を受給している中国帰国者の生活維持、向上を目的として、自立指導員を配置し、担当ケースワーカーの家庭訪問に同行し、通訳等の必要な支援を実施する。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】</p> <p>1節 報酬 381千円 自立指導員（1名）配置</p> <p>11節 需用費 5千円 日本語学習用教材</p> <p>【事業の成果】</p> <p>対象者世帯に対し、生活上の相談・助言、日本語習得等の支援を行うことで、地域生活における自立を助長している。</p> <p>訪問回数 12回/年</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【国】生活困窮者就労準備支援事業費等補助金 523千円（うち事業充当額 386千円）							

担当課	福祉課	施策	その他（鳥取県中部地震対策）				
事業名	【震災関連】災害ボランティアセンター設置運営事業						
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 4	災害救助費	目 1	災害救助費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
3,161	3,161						3,161
事業の目的							
鳥取県中部地震に関するボランティアの活動支援を行うため、倉吉市社会福祉協議会が実施する倉吉市災害ボランティアセンターの設置運営費に対して補助するもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】</p> <p>19節 補助金 3,161千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人件費 1,190千円 ・消耗品・備品 938千円 ・通信運搬費料 255千円 ・賃借料 775千円 ・保険料 3千円 <p>【事業の成果】</p> <p>地震被害による市民の困りごとが山積する中、ニーズの把握とボランティア活動者の受付・調整機能を倉吉市災害ボランティアセンターが担った。設置運営費の補助を行うことにより同センターの安定した運営を継続することができた。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	福祉課	施策	その他（鳥取県中部地震対策）				
事業名	【震災関連】福祉避難所運営事業						
会計・予算科目	会計 一般	款 3 民生費	項 4 災害救助費	目 1 災害救助費			
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,000	108						108
事業の目的							
鳥取県中部地震において、高齢者・障がい者・妊産婦など特別な配慮を必要とする人を受け入れる福祉避難所を設置運営するもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】</p> <p>災害時要援護者受入協定に基づく福祉施設への避難2名</p> <p>11節 需用費 29千円（食糧費）</p> <p>14節 使用料 79千円（宿泊料）</p> <p>【事業の成果】</p> <p>高齢等により一般避難所での長期にわたる避難が困難な人を協定を締結している福祉施設で受入。対象者は安心して避難生活を送ることができた。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	福祉課	施策	その他（鳥取県中部地震対策）				
事業名	【震災関連】災害援護資金貸付事業						
会計・予算科目	会計 一般	款 3 民生費	項 4 災害救助費	目 1 災害救助費			
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
90,000	1,700				1,700		0
事業の目的							
鳥取県中部地震で住居や家財に被害を受けた方や療養が必要な方のうち一定の要件に当てはまる方に対し、その生活の立て直しに資するため、災害弔慰金の支給等に関する法律等に基づく資金の貸し付けを行うもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】</p> <p>21節 貸付金 1,700千円 貸付実績 1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・償還期間10年（うち3年据え置き） ・貸付けの日から6年間は実質的に無利子、その後は3% <p>【事業の成果】</p> <p>被災した住宅の修繕に際し高額な経費が必要となるものの、自己資金のみでの修繕ができない人への貸付けを実施。生活再建の一助となった。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【地方債】 災害援護資金貸付事業債 1,700千円							

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	臨時福祉給付金（低所得の高齢者向け給付金）【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	11	臨時福祉給付費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
224,726	202,031				201,947			84	0		
事業の目的											
一億総活躍社会の実現に向け、賃金引上げの恩恵が及びにくい低所得の高齢者を支援し、平成28年度前半の個人消費の下支えにも資するよう、給付対象者一人につき30,000円を給付するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 189,180千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者向け給付金 支給決定者 6,306人 30,000円×6,306人=189,180,000円 <p>（事務費）</p> <p>共済費805千円、賃金5,213千円、需用費920千円、役務費1,414千円、委託料3,888千円、使用料611千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>対象となる低所得者等への給付を行うことで、個人消費の下支えに繋がった。</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
【国】臨時福祉給付金補助金 202,136千円（うち事業充当額201,947千円）											

担当課	子ども家庭課		施策	15 だれもが認め合い、理解し協力し合える人権尊重のまちづくりを進める							
事業名	婦人保護										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	6	婦人保護費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,460	2,337				332				2,005		
事業の目的											
<p>売春防止法、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づき、要保護女子の未然防止、保護更正を図るため、婦人相談員を配置するとともに、要保護女子等の発見、相談、指導、配偶者からの暴力等に係る相談、保護、自立支援を行うもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・婦人相談員1人（非常勤職員） ・婦人（女性）相談 実人員 77人 延 98件 ・相談の内容に応じた助言・指導を行った。また、配偶者等からの暴力等に係る相談については、庁内関係課等と連携して自立に向けた各種支援を行うとともに、緊急な場合など、必要に応じて保護機関につなぐなどの保護を行った。 <p>報酬 2,017千円 共済費 313千円 旅費 3千円 需用費 2千円 負担金補助及び交付金 2千円</p> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談者の話を傾聴する中で、自己決定を支援するとともに、少しでも不安や悩みが軽くなるよう助言した。 ・DV相談については、年々、相談件数が増加し、重篤になってからの相談や危険を伴う場合等は、早期に保護機関につなげるなど、安全の確保を優先して対応した。 											
主な特定財源（名称、金額等）											
<p>【国】 児童虐待・DV対策等総合支援事業費国庫補助金（DV女性保護対策等支援事業） 332千円</p>											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	児童福祉総務										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
136,475	131,684				51,107	25,649		690	54,238		
事業の目的											
<p>児童、児童家庭の育成・支援及び児童の養護・保護を行うため、児童福祉法、子ども・子育て支援法に基づく事業を実施するもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>児童福祉施設併設型民間児童館事業委託料（3施設）29,853千円 母子生活支援施設措置委託料（4施設）97,239千円 特別児童扶養手当給付に関する事務の実施</p> <p>報酬 197千円 報償費 284千円 旅費 21千円 需用費 749千円 役務費 239千円 使用料及び賃借料 65千円 負担金補助及び交付金 3,037千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>児童福祉法に規定される児童、児童家庭の育成・支援及び児童の養護・保護等を実施することにより、対象児童の心身の健全な育成に資することができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
<p>【国】 児童措置費負担金 50,948千円 特別児童扶養手当事務取扱交付金（国庫委託金） 159千円（事務費単価×受給権者数）</p> <p>【県】 児童措置費負担金 25,474千円 アートスタート活動支援事業費補助金 100千円 自然体験活動事業費補助金 75千円</p> <p>【その他】 児童措置費負担金（徴収金） 322千円</p>											

担当課	子ども家庭課		施策	9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる							
事業名	児童委員										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,027	2,023								2,023		
事業の目的											
児童及びひとり親世帯を支援するため、民生児童委員に委託して日常的に児童母子等の実態把握を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 児童及びひとり親世帯を支援するため、民生児童委員に委託して日常的に児童・母子等の実態把握を行った。 ・児童・母子実態調査業務委託料 2,023千円</p> <p>【事業の成果】 各地域における児童及びひとり親家庭の実態を把握する中で、児童や家庭等の状況に応じて、相談及び支援制度につなげた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	児童手当給付										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
756,083	727,018				505,075	110,463		60	111,420		
事業の目的											
家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資するため、中学校卒業まで児童を養育している者に児童手当を支給するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 ・支給対象児童 延 64,949人 ・支給額 725,985千円（扶助費）</p> <p>需用費 26千円 役務費 1,007千円</p> <p>【事業の成果】 児童を養育している者に児童手当を支給することにより、家庭等における生活の安定に寄与するとともに、児童の健やかな成長に資することができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】 児童手当交付金 505,075千円 【県】 児童手当支給事業費負担金 110,463千円</p>											

担当課	子ども家庭課			施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	災害遺児手当給付										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
424	298					139			159		
事業の目的											
災害遺児の健全な育成を図り、その福祉を増進するため、義務教育修了前の児童で、その養育者が天災または交通事故、自死、その他の事故により死亡又は障がいの状態となった場合に、災害遺児手当を支給するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給月額 対象児童1人につき2,000円 ・支給対象児童 21人 ・支給額 298千円（扶助費） <p>【事業の成果】</p> <p>災害遺児の生活に対して、経済的支援を行うことができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】災害遺児手当支給事業費補助金 139千円 ※補助対象は所得税非課税世帯											

担当課	子ども家庭課			施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	児童扶養手当										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
301,287	295,730				98,519			198	197,013		
事業の目的											
離婚等により父又は母と生計を同じくしていない児童（18歳の年度末まで。ただし、支給要件に該当する障がいがある場合は、20歳未満まで。）が育成される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、児童を育成する母又は父又は養育者に児童扶養手当を支給するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>ひとり親家庭等の児童（18歳の年度末まで、ただし、支給要件に該当する障がいがある場合は20歳未満まで）を育成する母または父、養育者に対して子育てにかかる費用の支援として、手当を支給。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給者 延 7,435人 ・支給額 295,079千円（扶助費） <p>需用費 77千円 役務費 574千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>ひとり親家庭等に対して、児童扶養手当を支給することにより、児童の心身の健やかな成長に寄与することができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】児童扶養手当給付費負担金 98,519千円											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する																																																																																					
事業名	児童健全育成																																																																																								
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費																																																																														
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源																																																																																
80,279	79,432				25,300	27,152		26,000	980																																																																																
事業の目的																																																																																									
保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学する児童の健全な育成を図るため、授業の終了後に児童厚生施設等を利用して適切な遊び及び生活の場を与える事業を委託するもの。																																																																																									
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																																																																																									
【事業の実績】																																																																																									
◆民間事業者への運営委託 12カ所 放課後児童健全育成事業委託料 77,824千円																																																																																									
<table border="0"> <tr> <td></td> <td colspan="3">《実施場所》</td> <td colspan="2">《登録児童数》</td> </tr> <tr> <td>ぶるーむ学級1組</td> <td>上灘児童センター</td> <td>42名</td> <td>障がい児受入</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>ぶるーむ学級2組</td> <td>上灘小学校</td> <td>37名</td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>倉吉東学童クラブ</td> <td>倉吉東児童センター</td> <td>63名</td> <td>障がい児受入</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>倉吉東第2学童クラブ</td> <td>旧河北中学校</td> <td>38名</td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>みのり学級</td> <td>社児童センター</td> <td>43名</td> <td>障がい児受入</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>成徳学童クラブ</td> <td>成徳小学校</td> <td>44名</td> <td>障がい児受入</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>上北条児童クラブ</td> <td>上北条放課後児童クラブ室</td> <td>47名</td> <td>障がい児受入</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>灘手児童クラブ</td> <td>灘手小学校</td> <td>17名</td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>上小鴨学童クラブ</td> <td>あたごふれあい人権文化センター</td> <td>37名</td> <td>障がい児受入</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>社児童クラブ</td> <td>社ふれあい会館</td> <td>45名</td> <td>障がい児受入</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>おがもさんさん児童クラブ</td> <td>さんさんプラザ倉吉</td> <td>41名</td> <td>障がい児受入</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>西郷児童クラブみらい</td> <td>西郷小学校地内</td> <td>44名</td> <td>障がい児受入</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>													《実施場所》			《登録児童数》		ぶるーむ学級1組	上灘児童センター	42名	障がい児受入			ぶるーむ学級2組	上灘小学校	37名				倉吉東学童クラブ	倉吉東児童センター	63名	障がい児受入			倉吉東第2学童クラブ	旧河北中学校	38名				みのり学級	社児童センター	43名	障がい児受入			成徳学童クラブ	成徳小学校	44名	障がい児受入			上北条児童クラブ	上北条放課後児童クラブ室	47名	障がい児受入			灘手児童クラブ	灘手小学校	17名				上小鴨学童クラブ	あたごふれあい人権文化センター	37名	障がい児受入			社児童クラブ	社ふれあい会館	45名	障がい児受入			おがもさんさん児童クラブ	さんさんプラザ倉吉	41名	障がい児受入			西郷児童クラブみらい	西郷小学校地内	44名	障がい児受入		
	《実施場所》			《登録児童数》																																																																																					
ぶるーむ学級1組	上灘児童センター	42名	障がい児受入																																																																																						
ぶるーむ学級2組	上灘小学校	37名																																																																																							
倉吉東学童クラブ	倉吉東児童センター	63名	障がい児受入																																																																																						
倉吉東第2学童クラブ	旧河北中学校	38名																																																																																							
みのり学級	社児童センター	43名	障がい児受入																																																																																						
成徳学童クラブ	成徳小学校	44名	障がい児受入																																																																																						
上北条児童クラブ	上北条放課後児童クラブ室	47名	障がい児受入																																																																																						
灘手児童クラブ	灘手小学校	17名																																																																																							
上小鴨学童クラブ	あたごふれあい人権文化センター	37名	障がい児受入																																																																																						
社児童クラブ	社ふれあい会館	45名	障がい児受入																																																																																						
おがもさんさん児童クラブ	さんさんプラザ倉吉	41名	障がい児受入																																																																																						
西郷児童クラブみらい	西郷小学校地内	44名	障がい児受入																																																																																						
使用料及び賃借料 1,608千円																																																																																									
【事業の成果】																																																																																									
制度改正に伴う対象年齢の拡大に対応するため、施設の充実、受入体制を整え、仕事と子育ての両立支援、安全安心な子育て環境の整備を推進した。																																																																																									
また、震災に伴い児童の安全が確保されない施設にあっては、関係機関と連携し、その代替施設の確保を行い、安心安全な環境整備に努めた。																																																																																									
主な特定財源（名称、金額 等）																																																																																									
【国】	子ども・子育て支援交付金	25,300千円																																																																																							
【県】	鳥取県子ども・子育て支援交付金	25,300千円																																																																																							
	鳥取県放課後児童健全育成事業費交付金	1,852千円																																																																																							
【その他】	倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金	26,000千円																																																																																							

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する					
事業名	障がい児支援給付事業							
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 1	児童福祉総務費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
70,990	65,960			30,621	17,538		236	17,565
事業の目的								
障がい児の心身の健やかな成長と、保護者の介護、経済的負担の軽減を図るため、児童福祉法及び障害者総合支援法等に基づき、移動、通所等の支援給付及び利用者負担の助成を行うもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>障がい児が地域で安心して生活でき、保護者の介護負担の軽減のために、必要なサービスを提供し、給付した。</p> <p>(障害者総合支援法に基づく事業)</p> <p>自立支援給付事業：7,125千円 居宅介護 延利用者72人・短期入所 延利用者1人 地域生活支援事業：24,497千円 移動支援事業 実利用者35人・日中一時支援事業 実利用者32人 自立支援医療（育成医療）：322千円 給付申請件数 12件</p> <p>(児童福祉法に基づく事業)</p> <p>障害児通所給付事業：33,302千円 児童発達支援 延148人 医療型発達支援 延123人 放課後等ディサービス 延427人 保育所等訪問支援延106人</p> <p>(利用者負担軽減、助成金等)</p> <p>児童発達支援センター利用者負担軽減：4人 障害児通所支援費助成：22世帯</p> <p>需用費 19千円 役務費 211千円 負担金補助及び交付金 188千円 扶助費 296千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>障がい児の心身ともに健やかな成長と当該児童の保護者の介護負担の軽減に寄与した。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【国】 障害児施設給付費等負担金ほか負担金 22,955千円 地域生活支援事業費補助金 7,666千円</p> <p>【県】 障害児施設給付費等負担金ほか負担金 11,156千円 地域生活支援事業費補助金ほか補助金 6,382千円</p>								

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する					
事業名	子育て支援事業							
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 1	児童福祉総務費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
19,965	18,789			8,998	9,296		78	417
事業の目的								
子育ての負担感の緩和を図り、安心して子育て・子育てができる環境を整備するため、子育て支援拠点として子育て支援センターを設置し、運営するもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>子育て中の親子が気軽に集い交流する場を提供するとともに、育児相談、情報提供、子育てセミナー・親支援セミナーの開催、小・中学生と赤ちゃんのふれあい会等を行った。</p> <p>利用人数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て総合支援センター 延 16,954人 ・倉吉東保育園 延 3,673人 地域子育て支援センター事業委託料4,849千円 ・小鴨保育園 延 619人 ・関金保育園 延 184人 <p>報酬 1,789千円 共済費 1,282千円 賃金 8,299千円 報償費 108千円 旅費 64千円 需用費 1,485千円 役務費 856千円 使用料及び賃借料 56千円 負担金補助及び交付金 1千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>育児に悩む母親等の子育てを支援し、また、実際に赤ちゃんに触れ合う体験を通じて、小・中学生等に命の尊さを伝えることができた。</p> <p>震災発生時、総合支援センターに福祉避難所を開設し、乳幼児を抱える世帯の受入を行い、必要な支援を行った。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【国】 子ども・子育て支援交付金 8,998千円</p> <p>【県】 鳥取県子ども・子育て支援交付金 8,998千円 子育て応援市町村交付金 298千円</p>								

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する					
事業名	子どもの発達支援体制整備							
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 1	児童福祉総務費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
1,394	1,000			449	97			454
事業の目的								
発達障害者支援法に基づき、発達障がい者（児）の自立及び社会参加に資するよう生活全般に渡る支援を行うため、継続した支援体制整備を図るもの。また、発達障がい者（児）の早期発見及び適切な支援を行うため、関係者の資質向上のための研修事業等を行うもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育園・認定こども園の訪問指導等（のべ数） （健診後フォロー園訪問（保健師）24回、保育所等への訪問相談（児童指導員・保健師）61回、 専門家による訪問指導（盲学校・聾学校・作業療法士）4回、発達検査10件） ・ 医療機関受診同行25回、支援会議参画107回、移行支援会議30回 ・ 通所指導教室の実施（通所型開催回数 49回、参加児数 実10人、のべ165人／ 訪問型開催回数 12回、参加児数 実3人、のべ12人） ・ 親子通所教室の実施（開催回数 26回、参加児数 実4人、のべ26人） ・ 定住自立圏形成協定に伴う、子どもの発達支援に関わる研修会の実施（2回） ・ 各種研修事業（特別支援リーダー育成研修3回、 保育実践実技研修会4回、感覚運動研修会2回、各種研修会等への派遣） ・ 震災後：心のケアのリーフレット作成・配布／実態把握調査／園巡回（2園）、個別相談3件 								
報償費 695千円 旅費 63千円 需用費 174千円 役務費 11千円 使用料及び賃借料 45千円 負担金補助及び交付金 12千円								
【事業の成果】								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 発達障がい支援体制整備検討会を開催し、地域の関係機関相互の情報交換と、体制整備に向けた地域のネットワークづくりの課題を整理した。 ・ 各種研修会や訪問指導等を実施する中で、事業に係るリーダー育成、保育の質の向上に向けた実務職員の資質向上、児童の発達支援を行うことができた。 ・ 震災後の児童・生徒の心のフォローとして、外部機関と連携し、比較的早期に心のケアにあたり、早期の収束が可能となった。 								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】 子ども子育て支援体制整備総合推進事業費国庫補助金 449千円 【県】 子育て応援市町村交付金 97千円								

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する					
事業名	ファミリーサポートセンター事業							
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 1	児童福祉総務費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
2,671	2,457			666	666			1,125
事業の目的								
地域の中で子育て家庭を支援するため、育児の援助を行いたい者と育児の支援を受けたい者を会員として組織し、会員相互の育児に関する援助活動を行うもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】								
援助提供会員 38人 援助依頼会員 260人 活動実績 155件								
共済費 328千円 賃金 1,993千円 需用費 65千円 役務費 71千円								
【事業の成果】								
子どもを持つ労働者が仕事と育児を両立し、安心して働くことができるシステムとして、多くの会員に利用してもらうことができた。								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】 子ども・子育て支援交付金 666千円 【県】 鳥取県子ども・子育て支援交付金 666千円								

担 当 課	子ども家庭課		施 策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事 業 名	公立放課後児童クラブ運営										
会計・予算科目	会 計	一 般	款	3	民 生 費	項	2	児 童 福 祉 費	目	1	児 童 福 祉 総 務 費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
58,008	54,249				15,366	17,587		20,829	467		
事業の目的											
保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学する児童の健全な育成を図るため、授業の終了後に児童厚生施設等を利用して適切な遊び及び生活の場を与える事業を実施するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
公立児童クラブ運営 7ヵ所											
《実施場所》 《登録児童数》											
ポプラ学級 上井児童センター 82名 障がい児受入											
高城児童クラブ 高城児童センター 33名 障がい児受入											
明倫児童クラブ 中央児童館 40名 障がい児受入											
北谷児童クラブ 北谷児童集会所 35名 障がい児受入											
小鴨児童クラブ 小鴨児童センター 43名 障がい児受入											
関金児童クラブ 関金児童館 43名 障がい児受入											
山守児童クラブ 旧山守小学校 9名 障がい児受入											
報酬 44,475千円 共済費 2,571千円 賃金 1,859千円 報償費 5千円 旅費 123千円 需用費 3,919千円 役務費 341千円 使用料及び賃借料 348千円 備品購入費 608千円											
【事業の成果】											
施設設備の充実、受入体制を整え、仕事と子育ての両立支援、安全安心な子育て環境の整備を推進した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 子ども・子育て支援交付金 15,366千円											
【県】 鳥取県子ども・子育て支援交付金 14,911千円 鳥取県放課後児童健全育成事業費交付金 2,676千円											
【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 15,000千円 放課後児童クラブ利用者実費負担金 5,538千円											

担 当 課	子ども家庭課		施 策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事 業 名	放課後児童クラブ整備事業										
会計・予算科目	会 計	一 般	款	3	民 生 費	項	2	児 童 福 祉 費	目	1	児 童 福 祉 総 務 費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
12,970	12,517				4,333	4,333			3,851		
事業の目的											
仕事と子育ての両立支援と児童の健全育成を図るため、成徳小学校特別教室棟の図工室を放課後児童クラブの専用室とするよう施設の改修及び整備を行うもの											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
成徳小学校区（同小学校特別教室棟の施設改修、専用室の設置）											
学童保育スペース、静養スペース、トイレ室（多目的トイレ男女各1室）、空調設備 等											
整備面積 121㎡											
設計、監理委託料 1,166千円											
整備工事 11,319千円											
備品購入費 32千円											
【事業の成果】											
小学校耐震改修工事に伴い機能移転を行ったもので、関係機関と連携し、同改修工事の進捗に合わせて適切な整備を行い、受け入れ体制の充実を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 子ども・子育て支援交付金 4,333千円											
【県】 鳥取県子ども・子育て支援交付金 4,333千円											

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する					
事業名	保育所運営費							
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 2	保育所費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
1,711,327	1,638,948			529,630	370,976		294,334	444,008
事業の目的								
保護者が就労や病気などで、家庭において十分に保育することができない児童を、家庭の保護者にかわって保育するため、公立保育所の運営及び私立保育所、認定こども園へ委託を行うもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果等）								
<p>【事業の実績】 保護者が就労や病気などのため、家庭において十分に保育することができない児童を、家庭の保護者に代わって保育を行い、併せて休日保育、一時保育、障がい児保育等の多様な保育サービスの充実を図った。</p> <p>保育所運営費委託料 926,984千円（私立保育所12施設及び広域施設） その他の委託料 72,364千円（一時保育、延長保育料、病後児保育等） 認定こども園施設型給付費負担金 360,670千円（認定こども園4施設及び広域施設） その他負担金補助及び交付金 15,130千円</p> <p>報酬（保育士ほか）69,181千円 共済費 17,497千円 賃金（保育士ほか）90,067千円 報償金 57千円 旅費100千円 需用費（公立保育所運営費；賄材料費等）78,951千円 役務費 5,016千円 使用料及び賃借料 1,444千円 原材料費 52千円 備品購入費 1,385千円 公課費 50千円</p> <p>◆保育料（保育所運営負担金）の収納実績 現年分（調定額合計：188,504千円 収納額 186,695千円：収納率 99.0%） 滞納繰越分（調定額合計：25,797千円 収納額 7,441千円：収納率 28.8%）</p> <p>【事業の成果】 共働き等の家庭の仕事と子育ての両立を支援するとともに、児童の心身の健全な発達を図ることができた。 震災発生時には公私立保育所が協働し、継続した保育の実施体制を整えた。</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								
<p>【国】 保育所運営費負担金 511,284千円 子ども・子育て支援交付金 13,233千円 保育対策総合支援事業費補助金 4,298千円 保育所等整備交付金 815千円</p> <p>【県】 保育所運営費負担金 255,642千円 鳥取県子ども・子育て支援交付金 13,233千円 施設型給付費補助金 18,598千円 鳥取県第3子保育料無償化事業費補助金 52,635千円 保育サービス多様化促進事業補助金 12,238千円 低年齢児受入保育所保育士特別配置事業費補助金 11,164千円 産休等代替職員費補助金、第3子保育料軽減子育て支援事業費補助金、子育て応援市町村交付金、多子及び低所得者世帯保育料軽減事業費補助金 計7,466千円</p> <p>【その他】 保育料（現年・滞納） 194,136千円 若者の定住化促進基金繰入金 30,000千円 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 50,000千円</p>								

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する					
事業名	病児保育事業							
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 2	保育所費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
9,127	9,058			2,940	2,940		1,577	1,601
事業の目的								
育児と就労等の両立支援を図るため、保育所等に入所している園児のうち、病気にかかっている乳幼児の保育を専用の保育室で継続して実施するもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>保育所等に通園している子ども、小学校3年生までの子どもが病気になった場合、親が仕事を休むことなく子どもを預けることができる保育サービスを提供した。</p> <p>病児保育事業運営業務委託料 8,780千円 利用人数 倉吉市、三朝町、湯梨浜町、北栄町、琴浦町 計 431人（うち無料世帯 46人） うち倉吉市 226人（うち無料世帯 17人） 需用費 54千円 使用料及び賃借料 224千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>子育て家庭の仕事と子育ての両立支援の充実が図られた。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【国】 子ども・子育て支援交付金 2,940千円</p> <p>【県】 鳥取県子ども・子育て支援交付金 2,940千円</p> <p>【その他】 病児保育事業負担金 1,577千円（定住自立圏の事業利用按分等による）</p>								

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する					
事業名	児童館運営（公立7事業）							
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 3	児童館費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
62,521	60,693						15	60,678
事業の目的								
児童に健全な遊びを与え、集団的・個別的に指導を行い、児童の健康増進と情操を豊かにしていくとともに、諸活動を通じて人権尊重の精神を養い、その実践力を身につけた児童を育成するため、各種行事等の企画・運営、施設の管理、保全業務を行うもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>各種行事等の諸活動を通じて児童に健全な遊びを提供し、集団的・個別的に指導を行った。</p> <p>中央児童館 延利用者数 8,593人 福吉児童センター 延利用者数 6,752人 小鴨児童センター " 9,322人 上井児童センター " 16,806人 高城児童センター " 8,920人 関金児童館 " 10,351人 上米積児童センター " 4,408人</p> <p>報酬 46,829千円 共済費 6,054千円 賃金 343千円 報償費 180千円 旅費 249千円 需用費 4,645千円 役員費 1,363千円 使用料及び賃借料 470千円 備品購入費 389千円 負担金補助及び交付金 171千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>個々の児童館の特色を生かした事業展開、運営により、人権尊重の精神を養い、情緒豊かな児童の育成を行うことができた。併せて、施設の適切な保全管理を行うことができた。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 児童健全育成推進財団負担金（民間児童センター） 15千円								

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	母子福祉事務										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	4	母子福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
14,914	10,237				3,129	2,560			4,548		
事業の目的											
ひとり親及び寡婦家庭の生活基盤の安定を図るため、相談事業をはじめ、経済的自立の支援や就学時の支援を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 離婚相談や家庭内の問題等に係る相談が増加する中で、相談者のよりよい自己決定ができるよう助言及び各種制度等の情報提供等を行った。 母子自立支援員（非常勤職員）1名配置 相談実人員142人（延311件） ひとり親家庭児童小中学校入学支度金 小学校29人、中学校40人 入学時に支給 母子・寡婦福祉資金の貸付相談 母子 3世帯 養育者世帯 1世帯 母子家庭自立支援教育訓練給付金 該当なし 母子家庭高等技能訓練促進費等給付金 4,173千円 高等技能訓練促進費7人、入学支援修了一時金1人 ひとり親家庭学習支援ボランティア事業 委託料 2,954千円 母子生活支援施設倉明園（延参加児童数297名） <p>報酬 1,991千円 共済費 312千円 旅費 2千円 需用費 10千円 負担金補助及び交付金 105千円 扶助費 690千円</p> <p>【事業の成果】 相談を通して、各家庭の課題を把握するとともに、ひとり親家庭の生活安定に向けた各種支援制度につなげることができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 母子家庭自立支援給付金事業補助金					3,129千円						
【県】 ひとり親家庭学習支援ボランティア事業費補助金					2,215千円						
子育て応援市町村交付金					345千円						

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	児童集会所管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	5	児童福祉施設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
800	711							48	663		
事業の目的											
児童の豊かな情操と健全なる心身の育成増進を図るため、児童集会所の適切な管理、運営を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 児童集会所（2ヶ所）を維持管理するとともに、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校の就学児童を対象に、授業の終了後に児童厚生施設等を利用して適切な遊び及び生活の場を与える場所として活用を図った。地震災害に伴う児童の安全を確保するため、中田児童集会所の利用を中止し、同施設で開設していた上小鴨児童クラブの機能移転を行い、児童クラブを継続して実施した。</p> <p>需用費 528千円 役務費 163千円 使用料及び賃借料 20千円</p> <p>【事業の成果】 施設の適切な管理運営を図るとともに、児童の豊かな情操と健全な心身の育成に寄与することができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 上小鴨児童クラブ施設利用料 48千円											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	家庭児童相談室運営										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	6	家庭児童相談室費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
6,612	5,615				2,308	1,043		61	2,203		
事業の目的											
<p>家庭における適正な児童の養育、その他児童のいる家庭の福祉の向上を図るため、子どもに関わる各種関係機関と連携する中で、相談業務、乳児の全戸訪問、支援が必要な家庭への養育支援訪問及び子育て支援短期利用事業等を実施するもの。</p> <p>あわせて、児童福祉法に基づき設置している倉吉市要保護児童対策地域協議会の調整機関として、児童虐待の対応及び防止、支援が必要と思われる児童や特定妊婦に対する支援等を行うもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭児童相談員（非常勤職員）1名配置・児童相談協力員（非常勤職員）1名配置 児童相談：実人員66人（児童数） 婦人相談：実人員77人（延98件） ・子育て支援短期利用事業：委託料1,614千円 ショートステイ 16人（延318回） トワイライトステイ 4人（延4回） ・乳児家庭全戸訪問事業 訪問家庭数386件 ・養育支援訪問事業 訪問家庭数 7件（99回） ・要保護児童対策地域協議会 代表者会議1回、実務者会議3回、個別支援会議115回（58ケース） <p>報酬 1,846千円 共済費 283千円 報償費 1,363千円 旅費 270千円 需用費 66千円 役務費 20千円 使用料及び賃借料 13千円 負担金補助及び交付金 140千円</p> <p>【事業の成果】 訪問・相談事業や児童に係る各種関係機関等との連携により、保護又は支援の必要な児童や保護者、妊婦等を把握する中で、改善に向けた環境調整を行うとともに、各種支援機関や制度等へつなぐことができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】 児童虐待・DV対策等総合支援事業費国庫補助金（児童虐待防止対策支援事業）1,265千円 子ども・子育て支援交付金 1,043千円</p> <p>【県】 鳥取県子ども・子育て支援交付金 1,043千円</p>											

担当課	子ども家庭課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】児童福祉施設災害復旧事業										
会計・予算科目	会 計	一般	款	11	災害復旧費	項	3	その他の公共施設災害復旧費	目	2	民生施設災害復旧費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,000	2,843					431	2,200		212		
事業の目的											
<p>地震により被害を受けた児童福祉施設の早期復旧、児童の安全確保を図るため、公立保育所、児童館等の児童福祉施設の施設、設備の修繕を行うもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 児童福祉施設災害復旧事業 保育所 6施設 1,652千円 児童館 5施設 1,191千円 主な復旧作業 基礎、外壁亀裂補修、内壁クラック補修、園庭地割れ復旧 等</p> <p>需用費（修繕料）2,843千円</p> <p>【事業の成果】 児童、利用者の安全確保を図るため、健全な施設運営を行えるよう早期補修を行った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】 民生施設災害復旧費補助金 431千円 【地方債】 民生施設災害復旧事業債 2,200千円</p>											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	子ども・子育て支援新制度システム改修事業【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	7	保育所費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,922	1,922				961				961		
事業の目的											
<p>国の子ども・子育て支援新制度により平成28年度から始まる保育所等の利用者負担額軽減措置（幼児教育無償化）に対応するため、保育料システムの改修を実施するもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 国における保育所等の利用者負担軽減措置に係る制度改正に対応したシステム改修を行うことにより、適切な事務執行を行った。</p> <p>子ども子育て支援新制度対応システム改修業務委託料 1,922千円</p> <p>【事業の成果】 制度改正への対応、遅滞なく適切なシステム運用を行った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】 保育料システム改修費補助金 961千円</p>											

担当課	保険年金課	施策	12 社会保障制度を適正に運用する					
事業名	国民健康保険特別会計繰出							
会計・予算科目	会計 一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
328,509	325,687		51,355	179,501			94,831	
事業の目的								
<p>国民健康保険事業の健全な運営のため、保険料軽減等に応じて法定繰出を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保険料軽減分：保険料軽減世帯に係る保険料軽減額に相当する額を繰り出す。 ・保険者支援分：1人当たり平均保険料算定額×保険料軽減世帯に属する一般被保険者×一定割合に相当する額を繰り出す。（※一定割合…7割軽減15%、5割軽減14%、2割軽減13%） ・出産育児一時金に要する費用の2/3に相当する額を繰り出す。 								
事業の実績、成果（振り返り、効果等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>28節 繰出金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保険基盤安定分 307,808千円 ・地方単独事業による国庫補助金減額分 9,500千円 ・出産育児一時金分 8,379千円 								
主な特定財源（名称、金額等）								
<p>【国】 保険者支援負担金 51,355千円</p> <p>【県】 保険者支援負担金 25,678千円</p> <p>保険基盤安定負担金 153,823千円</p>								

担当課	保険年金課	施策	12 社会保障制度を適正に運用する					
事業名	国民年金							
会計・予算科目	会計 一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	2 国民年金費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
190	147		147				0	
事業の目的								
国民年金制度の健全な運用のため、国と市町村が協力・連携のもとに効率的かつ効果的な事務処理を進めていく。								
事業の実績、成果（振り返り、効果等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費 105千円</p> <p>12節 役務費 36千円</p> <p>19節 負担金 6千円</p> <p>第54回全国都市国民年金協議会総会・研修会中国ブロック負担金 6千円 理事市：県内4市（鳥取市で開催）</p> <p>各種届出 資格取得届 716件 資格喪失届 279件 種別変更届 135件 氏名変更届 94件 住所変更届 489件 死亡届 19件 付加保険料申出 8件</p> <p>申請免除 免除申請（納付猶予申請を含む） 321件 学生納付特例申請 125件</p> <p>裁定請求 老齢基礎年金 11件 障害基礎年金 20件 死亡一時金 5件</p> <p>未支給請求 老齢基礎年金 53件 老齢・通算老齢年金（旧法） 47件 障害基礎年金 9件</p> <p>障害給付受給権者支給停止事由消滅届 1件 障害給付加算額・加給年金額加算開始事由該当届 2件</p> <p>各種申出 口座振替 10件 前納 23件</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								
【国】 国民年金事務費交付金 7,871千円（うち事業充当分 147千円）								

担当課	保険年金課	施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	高齢者医療一般						
会計・予算科目	会計 一般	款 3 民生費	項 1 社会福祉費	目 4 老人福祉費			
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
762,685	750,231			112,218		9,090	628,923
事業の目的							
後期高齢者医療に係る一般会計分の事業を行う。 ・後期高齢者医療制度に係る療養給付分の市負担金を支払う。 ・鳥取県後期高齢者医療広域連合事業への市負担金を支払う。 ・後期高齢者医療事業会計への保険料軽減分等の繰出を行う。							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
【事業の実績】 19節 負担金 ・後期高齢者医療療養給付費負担金 568,323千円 ・鳥取県後期高齢者医療広域連合負担金 25,317千円 28節 繰出金 ・後期高齢者医療事業特別会計へ繰出 156,591千円 （保険基盤安定分 149,623千円・事務費分 6,968千円）							
主な特定財源（名称、金額等）							
【県】 保険基盤安定負担金 112,218千円 【その他】 後期高齢者医療療養給付費負担金返還金 9,090千円							

担当課	保険年金課	施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する																																																
事業名	特別医療																																																		
会計・予算科目	会計 一般	款 3 民生費	項 1 社会福祉費	目 5 医療助成費																																															
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源																																												
326,169	312,896			131,195		34,329	147,372																																												
事業の目的																																																			
障がいのある人（身体・知的・精神）、18歳の年度末までの人、ひとり親家庭の18歳の年度末までの人の養育者、特定疾病患者について、健康の保持及び生活の安定を図るため、医療費受給者の療養又は医療に要する費用を助成する。																																																			
事業の実績、成果（振り返り、効果等）																																																			
【事業の実績】 11節 需用費 327千円 12節 役務費 11,172千円 13節 委託料 9,720千円 20節 扶助費 特別医療扶助費助成状況																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th><th>資格者数</th><th>給付件数</th><th>助成額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>身体障がい（1・2級）</td><td>854人</td><td>22,457件</td><td>115,492,049円</td></tr> <tr> <td>知的障がい（重度）</td><td>146人</td><td>3,850件</td><td>10,390,493円</td></tr> <tr> <td>精神障がい（重度）</td><td>35人</td><td>868件</td><td>6,608,436円</td></tr> <tr> <td>小児（18歳の年度末まで）</td><td>7,265人</td><td>81,666件</td><td>135,722,127円</td></tr> <tr> <td>ひとり親家庭</td><td>373人</td><td>6,994件</td><td>19,262,239円</td></tr> <tr> <td>特定疾病</td><td>4人</td><td>61件</td><td>202,188円</td></tr> <tr> <td>身障（3・4級）（単市）</td><td>35人</td><td>244件</td><td>1,249,755円</td></tr> <tr> <td>知的（重度以外）（単市）</td><td>81人</td><td>347件</td><td>1,294,240円</td></tr> <tr> <td>精神（重度以外）（単市）</td><td>113人</td><td>1,002件</td><td>1,455,885円</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>8,906人</td><td>117,489件</td><td>291,677,412円</td></tr> </tbody> </table>								区 分	資格者数	給付件数	助成額	身体障がい（1・2級）	854人	22,457件	115,492,049円	知的障がい（重度）	146人	3,850件	10,390,493円	精神障がい（重度）	35人	868件	6,608,436円	小児（18歳の年度末まで）	7,265人	81,666件	135,722,127円	ひとり親家庭	373人	6,994件	19,262,239円	特定疾病	4人	61件	202,188円	身障（3・4級）（単市）	35人	244件	1,249,755円	知的（重度以外）（単市）	81人	347件	1,294,240円	精神（重度以外）（単市）	113人	1,002件	1,455,885円	合計	8,906人	117,489件	291,677,412円
区 分	資格者数	給付件数	助成額																																																
身体障がい（1・2級）	854人	22,457件	115,492,049円																																																
知的障がい（重度）	146人	3,850件	10,390,493円																																																
精神障がい（重度）	35人	868件	6,608,436円																																																
小児（18歳の年度末まで）	7,265人	81,666件	135,722,127円																																																
ひとり親家庭	373人	6,994件	19,262,239円																																																
特定疾病	4人	61件	202,188円																																																
身障（3・4級）（単市）	35人	244件	1,249,755円																																																
知的（重度以外）（単市）	81人	347件	1,294,240円																																																
精神（重度以外）（単市）	113人	1,002件	1,455,885円																																																
合計	8,906人	117,489件	291,677,412円																																																
主な特定財源（名称、金額等）																																																			
【県】 特別医療費補助金 126,598千円 特別医療事務費補助金 4,597千円 【その他】 特別医療費附加給付 34,312千円 高額療養費償還払い分 17千円																																																			

担当課	保険年金課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	未熟児養育医療										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	5	医療助成費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,727	574				245	123		69	137		
事業の目的											
<p>身体の発育が未熟なまま出生した未熟児（医師に入院治療が必要と認められ、指定医療機関で入院治療をする場合）に対し、一定の額を除いた医療費自己負担分を助成する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
11節 需用費 2千円											
20節 扶助費 未熟児養育医療費助成状況											
			助成件数		助成金額						
			7件		571,574円						
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 未熟児養育医療費負担金 988千円（うち事業充当分 245千円）											
【県】 未熟児養育医療費負担金 123千円											
【その他】 未熟児養育医療費個人負担金 69千円											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる				
事業名	伯耆しあわせの郷管理運営委託							
会計・予算科目	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
51,000	50,000						120	49,880
事業の目的								
伯耆しあわせの郷を拠点として、高齢者を中心とした地域住民の生活文化の向上及び健康増進を図る事業を積極的に実施し、活力と潤いのある倉吉市の形成に寄与する。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>13節 委託料 伯耆しあわせの郷指定管理料 50,000千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>指定管理委託先の旭ビル㈱に対して指定管理料の支払いを行い、その都度協議しながら施設管理を行った。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】伯耆しあわせの郷光熱水費120千円								

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる				
事業名	老人福祉一般							
会計・予算科目	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
791,071	716,323			7,194	45,188		1,031	662,910
事業の目的								
高齢者に対し、介護予防及び生活支援等のための各種高齢者福祉事業を実施することにより、高齢者の自立した生活を確保し、もって福祉の増進に寄与する。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績及び成果】</p> <p>8節 報償費 地域密着型サービス選定委員会委員報償金 38千円</p> <p>11節 需用費 公用車燃料費ほか 345千円</p> <p>12節 役務費 緊急通報システム保守サービス手数料ほか 367千円</p> <p>13節 委託料 緊急通報システム事業委託料（緊急通報センター2箇所 端末機228台）ほか 7,843千円</p> <p>14節 使用料 緊急通報システムセンター装置賃貸借料 953千円</p> <p>19節 負担金 地域医療介護総合確保基金補助金（小規模多機能型施設整備1施設）ほか 44,933千円</p> <p>20節 扶助費 高齢者はり・きゅうマッサージ施術費 115千円</p> <p>27節 公課費 公用車重量税 46千円</p> <p>28節 繰出金 介護保険事業特別会計への繰出金 661,683千円</p> <p>平成29年度繰越額 43,178千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【国】低所得者保険料軽減負担金 4,021千円 地域介護・福祉空間整備等交付金 3,173千円</p> <p>【県】低所得者保険料軽減負担金 2,010千円 地域医療介護総合確保基金補助金 43,178千円</p> <p>【その他】生活管理指導員派遣手数料 458千円</p>								

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	措置										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
154,039	151,639							34,418	117,221		
事業の目的											
65歳以上の高齢者で家庭環境や経済的理由により、居宅で養護が受けられない人を対象に養護老人ホームへの入所を実施する。 老人福祉法に基づくやむを得ない措置事業を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>13節 委託料 養護老人ホーム入所委託料 151,639千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母来寮 28人(年度末の倉吉市入所者数、定員は130人) ・シルバー倉吉 48人(年度末の倉吉市入所者数、定員は50人) <p>【事業の成果】</p> <p>入所者の支援等について2か所の社会福祉法人に委託し、家庭環境や経済的理由により養護老人ホームへの入所措置が必要な高齢者の入所を実施した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】老人保護措置費本人負担金 34,418千円											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	在宅福祉（間接補助）										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,176	4,175					3,135			1,040		
事業の目的											
老人クラブの活動に対して補助を行い、高齢者の生きがいや健康づくりを推進する。 生計困難者に対する介護保険サービスに係る利用者負担を減免し、低所得利用者の生活の安定と介護保険制度を円滑に実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>19節 負担金補助及び交付金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人利用者負担額軽減事業負担金 1法人 708千円 ・倉吉市老人クラブ助成費補助金 52クラブ・1連合会 3,467千円 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生計困難者に対する介護保険サービスに係る利用者負担を減免し、低所得利用者の生活の安定と介護保険制度を円滑に実施した。 ・老人クラブの活動に対して補助を行うことで、高齢者の生きがいや健康づくりを推進した。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】在宅福祉事業費補助金 2,310千円</p> <p>介護保険利用者負担軽減事業補助金 825千円</p>											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる																			
事業名	敬老会及び敬老の日記念																						
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費												
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源														
15,030	12,683							131	12,552														
事業の目的																							
75歳以上の高齢者を対象に市内13地区で敬老会を実施し、高齢者の交流の場を提供するとともに、敬老の日を記念して100歳以上の高齢者の長寿をお祝いする。																							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																							
<p>【事業の実績】</p> <table border="0"> <tr> <td>11節 需用費</td> <td>敬老の日事業記念品等</td> <td>477千円</td> </tr> <tr> <td>12節 役務費</td> <td>郵送料</td> <td>32千円</td> </tr> <tr> <td>13節 委託料</td> <td>敬老会委託料</td> <td>対象者 75歳以上8,309人 12,117千円</td> </tr> <tr> <td>14節 使用料</td> <td>敬老会バス借上料</td> <td>57千円</td> </tr> </table> <p>【事業の成果】 敬老の日を記念して、100歳以上の高齢者の長寿をお祝した。 75歳以上の高齢者を対象に、13地区の自治公民館協議会と共催で敬老会を実施した。</p>												11節 需用費	敬老の日事業記念品等	477千円	12節 役務費	郵送料	32千円	13節 委託料	敬老会委託料	対象者 75歳以上8,309人 12,117千円	14節 使用料	敬老会バス借上料	57千円
11節 需用費	敬老の日事業記念品等	477千円																					
12節 役務費	郵送料	32千円																					
13節 委託料	敬老会委託料	対象者 75歳以上8,309人 12,117千円																					
14節 使用料	敬老会バス借上料	57千円																					
主な特定財源（名称、金額 等）																							
【その他】後期高齢者特別対策補助金 131千円																							

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	シルバー人材センター補助										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
9,360	9,360								9,360		
事業の目的											
シルバー人材センターに対し補助金を交付することにより、高齢者の就労機会の場を提供し生きがいのある生活への支援を図るもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 19節 負担金 シルバー人材センター補助金ほか 9,360千円</p> <p>【事業の成果】 シルバー人材センターに対して補助金を交付することにより、高齢者の就労機会の場を提供し生きがいのある生活への支援を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	老人憩の家管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,563	1,563							22	1,541		
事業の目的											
地域の高齢者に対し心身の健康の増進を図るため、教養の向上及びレクリエーション等の場を提供する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費 老人憩の家光熱水費ほか 1,118千円 12節 役務費 老人憩の家電話代 415千円 13節 委託料 老人憩の家管理委託料 30千円 （福吉町、上小鴨、高城、上米積、北谷）</p> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費・修繕費等を負担し、適切に維持管理を行った。 ・地域の高齢者に対してレクリエーション等の場を提供することで、心身の健康の増進を図った。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】電気水道等使用料 22千円											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	在宅福祉（単県補助）										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,899	372								372		
事業の目的											
高齢者が住み慣れた地域でいきいきと自立した生活を送るために、住環境整備の実施及び年金を受け取ることができない外国人高齢者等に対し、給付金を支給する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>20節 扶助費 高齢者居住環境整備助成金 対象者1人 372千円 介護保険の要支援・要介護認定を受けている市民税非課税世帯の人を対象に、玄関・廊下・階段・居室・浴室等住宅の改修に必要な経費（新築・増築を除く）を支援。</p> <p>【事業の成果】</p> <p>高齢者が住み慣れた地域でいきいきと自立した生活を送るために、対象者が行う住環境の整備を支援した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	高齢者生活福祉センター管理運営委託										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
9,843	9,843							213	9,630		
事業の目的											
高齢者生活福祉センターを管理運営することにより、介護支援機能、居住機能及び交流機能を総合的に提供し、高齢者等が安心して健康で明るい生活ができるよう支援する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 11節 需用費 ・高齢者生活福祉センター火災受信機修繕 119千円 ・高齢者生活福祉センター高圧気中負荷開閉器修繕 568千円 ・高齢者生活福祉センターA棟空調機修繕 956千円 13節 委託料 ・高齢者生活福祉センター指定管理料 8,200千円 【事業の成果】 指定管理委託先の(社福)倉吉市社会福祉協議会に対して、指定管理料の支払いを滞りなく行うとともに、施設管理を適切に行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 高齢者生活福祉センター使用料 213千円											

担当課	長寿社会課		施策	42 周辺4町との連携のもと、より効果的・効率的なまちづくりを進める							
事業名	認知症にかかる支援体制整備事業（定住自立圏）										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,448	2,422								2,422		
事業の目的											
タッチパネルを利用した簡易検査で認知症を早期に発見し、医療機関との連携を図りながら適切な診断・治療を行い、認知症になっても地域で安心して暮らし続けることができるようにする。 中部成年後見支援センターの運営を支援し、認知症高齢者等の権利擁護を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 11節 需用費 タッチパネルインクカートリッジほか 45千円 13節 委託料 中部成年後見支援センター運営事業委託料 2,377千円 （成年後見受任実績26人） 【事業の成果】 中部地区1市4町で中部成年後見ネットワーク倉吉に「中部成年後見支援センター」の運営を委託し、委託先の「中部成年後見支援センター」は、成年後見制度の相談・情報提供・啓発、成年後見に関わる行政機関や関係団体との連絡調整を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	長寿社会課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】高齢者福祉施設等災害復旧事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	11	災害復旧費	項	3	その他の公共施設災害復旧費	目	2	民生施設災害復旧費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,000	2,781						1,200		1,581		
事業の目的											
地震により被害を受けた高齢者福祉施設等の早期復旧及び利用者の安全確保を図るため、被災した施設及び設備の修繕等を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伯耆しあわせの郷貯水槽漏水修繕 864千円 ・上米積老人憩の家内壁等修繕 400千円 <p>12節 役務費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電動回転式書類保管庫撤去手数料 561千円 <p>18節 備品購入費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マジック扉式書庫 956千円 <p>【事業の成果】</p> <p>鳥取県中部地震により被災した施設、設備等の早期復旧を図り、利用者の安全確保を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
【地方債】民生施設災害復旧事業債 1,200千円											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	地域密着型サービス施設整備事業【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	10	老人福祉費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
37,589	37,589					37,589			0		
事業の目的											
地域密着型サービスの施設整備を行い、サービス基盤の確保及び拠点整備の充実を図るとともに、高齢者ができるだけ長く地域で暮らしていける環境づくりを目指す。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>19節 負担金 地域医療介護総合確保基金補助金 37,589千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>小規模多機能型居宅介護施設（1施設）を整備した。</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
<p>【県】医療介護提供体制改革推進事業費補助金 32,000千円（補助率10/10）</p> <p>施設開設準備経費助成特別対策事業費補助金 5,589千円（補助率10/10）</p>											

担当課	保健センター		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	【震災関連】保健センター地震被害対応										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	4	災害救助費	目	1	災害救助費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
900	900								900		
事業の目的											
「平成28年鳥取県中部地震」発生後の避難者等の健康を守るため、避難所等の衛生環境を整え、感染症の発生を防止するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 11節 需用費（感染症防止、消毒用、避難者生活用品等） 900千円											
【事業の成果】 避難所等の衛生環境を整え、感染症の発生を最小限にすることが出来た。											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	保健センター		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める							
事業名	保健衛生一般										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
18,196	15,938								15,938		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ● 中部ふるさと広域連合負担金 中部地区の救急医療体制を確保するため、鳥取中部ふるさと広域連合に業務委託を行い、本市をはじめとする中部市町が実績に応じて負担金を支払う。 ● 中部口腔衛生センター運営費補助金 歯科保健事業を推進することを目的として、鳥取県中部歯科医師会口腔衛生センターに運営費補助金を交付する。 ● 不妊・不育治療費助成金 不妊・不育治療を受けている夫婦に対して、その治療に要する費用の一部を助成する。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】											
1節	報酬								28千円		
11節	需用費								342千円		
19節	負担金（鳥取中部ふるさと広域連合負担金）								10,637千円		
	助成金（中部歯科医師会口腔衛生センター運営費補助金）								1,425千円		
									（特定不妊治療費助成：38件，人工授精助成：12件） 3,506千円		
【事業の成果】											
中部地区の救急医療体制の確保や、歯科保健事業の推進、不妊治療・不育治療費の一部助成を行うことで、その治療費に係る経済的負担の軽減が図られた。											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	1歳6か月児健康診査										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,478	1,411								1,411		
事業の目的											
<p>子どもの健康問題の早期発見や心と体の成長を確認するとともに、保護者の育児不安への対応等の育児支援を実施し、子どもの健やかな成長発達を図る。</p> <p>母子保健法第12条に基づき、幼児の健康の保持及び増進を図ることと、子育て支援を目的として、1歳6か月児を対象に健康診査を実施する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>8節 報償費 772千円（医師、歯科医師等報償費）</p> <p>11節 需用費 98千円（消耗品費）</p> <p>12節 役務費 24千円（郵送料）</p> <p>13節 委託料 445千円</p> <p>14節 使用料及び賃借料 72千円</p> <p>1歳6か月健康診査（回数：24回，受診者：356人，受診率：98.9%）</p> <p>すこやか健康診査（回数：7回，受診者：延29人）</p> <p>【事業の成果】</p> <p>健診により、子どもの健やかな発育発達への支援を行うことができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保健センター		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める							
事業名	矢櫃保健指導所										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
8,724	8,350					1,266			7,084		
事業の目的											
へき地保健指導所運営事業に基づき、関金町矢櫃に保健指導所を設置し、保健師が住民に対し保健指導を行い健康の保持増進を図ることを目的とする。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>2節 給料 4,356千円（担当保健師1名分）</p> <p>3節 職員手当等 2,384千円（担当保健師1名分）</p> <p>4節 共済費 1,425千円（担当保健師1名分）</p> <p>11節 需用費 169千円（事務用品、修繕料）</p> <p>12節 役務費 7千円（郵送料）</p> <p>27節 公課費 9千円（重量税）</p> <p>健康相談（回数：22回，相談者：延106人）</p> <p>家庭訪問（11人）、健康教育（回数：3回，参加者：46人）</p> <p>【事業の成果】</p> <p>保健指導等を行い住民の健康増進が図られた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県へき地保健指導所運営事業補助金 1,266千円											

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	妊産婦新生児等訪問指導										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
343	303								303		
事業の目的											
母子保健法第11条、17条に基づき、妊産婦、新生児、乳幼児等を対象として、家庭訪問し健康状態の確認、必要な育児指導・助言を行い、育児不安の軽減を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 8節 報償費 251千円（助産師） 11節 需用費 52千円（事務用品等） 妊婦訪問（延 42人），産婦訪問（延545人） 母支援（延 10人），新生児（延 76人），未熟児（延 2人）， 乳児訪問（延464人），幼児訪問（延 16人） 【事業の成果】 保健師または助産師、母子保健推進員が妊産婦、新生児、乳幼児等の家庭を訪問し、母子の健康状態の確認、育児の指導・助言、相談に応じた。訪問指導により、安心・安全な出産と、児の健やかな発育発達への支援を行うことができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	6か月児健康診査										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
779	761								761		
事業の目的											
母子保健法第13条に基づき、6か月児を対象として健診を実施し、乳児の健やかな発育発達を目的として、異常の早期発見と発達確認、育児指導を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 8節 報償費 465千円（医師、栄養士） 11節 需用費 229千円（健診用消耗品） 12節 役務費 36千円（郵送料） 14節 使用料及び賃借料 31千円（タクシー借上料） 6か月児健康診査（回数：23回，受診者数：373人，受診率 98.7%） 母子保健相談室の設置 妊娠届 394人 保健指導 妊産婦：418人（394人＋転入24人），乳幼児：2人 育児相談 乳児：延269人，幼児：延 19人 【事業の成果】 健診により、子どもの健やかな発育発達への支援を行った。また、保健師又は助産師が、妊娠届を受理し、母子健康手帳の交付を行うなど、妊産婦・乳幼児の保健指導を実施することができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	5歳児発達相談										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
175	163							18	145		
事業の目的											
<p>集団生活が児の特性に応じて適切に支援でき、就学後の生活が円滑に送れるように支援するとともに、あわせて保護者の子育てに関する相談への助言を行い子育て支援を行う。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 8節 報償費 48千円（臨床心理士） 11節 需用費 7千円（事務用品等） 12節 役務費 6千円（郵送料） 13節 委託料 90千円 14節 使用料及び賃借料 12千円（タクシー借上料） 5歳児発達相談（回数：5回） 相談者（医師：18人，臨床心理士：14人，教育委員会指導主事：9人）</p> <p>【事業の成果】 発達相談が必要と思われる5歳児とその保護者を対象に、脳神経小児科医師、臨床心理士、教育委員会指導主事による個別相談を実施した。 相談結果により専門機関への紹介、保育園での対応、子育て相談など継続的な支援を行うことができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	3歳児健康診査										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,515	3,512								3,512		
事業の目的											
<p>母子保健法第12条に基づき3歳児に対し視聴覚や社会的発達（対人関係等）の障がいの早期発見を行い適切な支援につなげる。また、むし歯の予防、栄養、生活習慣、育児等の指導を行い、健康の保持増進と育児支援を目的に実施する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 1節 報酬 1,883千円（一般職非常勤職員1名分） 4節 共済費 293千円（一般職非常勤職員1名分） 8節 報償費 645千円（医師、歯科医師、栄養士） 11節 需用費 158千円（健診用消耗品） 12節 役務費 48千円（郵送料） 13節 委託料 427千円 14節 使用料及び賃借料 58千円（タクシー借上料） 3歳児健康診査（回数：24回，受診者：405人，受診率：100%） 乳幼児期における歯科保健指導 ・フッ素塗布（48回，延686人） ・歯科保健指導（保育園・認定こども園等 延1,426人）</p> <p>【事業の成果】 健診により、子どもの健やかな発育発達への支援を行った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	妊産婦・乳幼児健康診査										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
39,913	36,469					120			36,349		
事業の目的											
母子保健法第13条に基づき、健やかな妊娠と出産のために、医療機関に委託し、妊婦・乳児の健康診査を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
11節 需用費 66千円（受診票印刷代等）											
12節 役務費（手数料） 460千円（国保連合会審査支払手数料）											
13節 委託料 35,427千円											
20節 扶助費 516千円（妊婦歯科健診）											
・妊婦健診 延 4,475人											
・妊婦歯科検診 135人											
・県外での妊婦健診の費用助成 延97回分											
・乳児健康診査(3～4か月) 360人											
・乳児健康診査(9～10か月) 357人											
【事業の成果】											
各種健診により、安心・安全な出産と、児の健やかな発育発達への支援を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 子育て応援市町村交付金 120千円											

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	母子健康教室										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,478	3,118					204			2,914		
事業の目的											
倉吉市いきいき健康・食育推進計画の遂行に伴い、妊産婦及び乳幼児時期から健康な生活を送ることができ、合わせて子どもの成長に伴う子育ての不安を軽減し子育てを支援することを目的として、教室や相談事業を実施する。中部定住自立圏事業として、思春期を対象とした事業を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
1 節 報酬 1,870千円（一般職非常勤職員1名分）											
4 節 共済費 299千円（一般職非常勤職員1名分）											
8 節 報償費 234千円（各種講演会等講師）											
11節 需用費 275千円（食材料費等）											
12節 役務費											
通信運搬費 200千円											
手数料 135千円											
保険料 82千円											
14節 使用料及び賃借料 23千円（会場借上料）											
①離乳食講習会（調理編：5回 81人，講義編：5回 51人）											
②いのちの教育を小学校において実施（12校 370人）											
③にこにこ教室（9回 延48人）											
④母親・両親学級（えっぐクラブ）（4回 妊婦42人・夫35人・夫婦35組）											
⑤育児教室（地震・大雪のため中止）											
【事業の成果】											
「倉吉いきいき健康・食育推進計画」に基づき、妊婦及び乳幼児期から食生活や子育ての助言を行い、生涯を通じた心身の健康保持増進・生活習慣病の予防を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 子育て応援市町村交付金 204千円											

担当課	保健センター		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める							
事業名	保健センター運営										
会計・予算科目	会 計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
9,561	9,039								9,039		
事業の目的											
市民の健康保持、増進を図るため、乳幼児健診、がん検診、保健指導及び健康教育事業等、保健事業の拠点となる保健センターの管理運営を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 1節 報酬 1,870千円（一般職非常勤職員1名分） 4節 共済費 299千円（一般職非常勤職員1名分） 9節 旅費 26千円 11節 需用費 240千円（事務用品等） 12節 役務費 通信運搬費 322千円 手数料（健康管理システム保守管理手数料） 1,615千円 14節 使用料及び賃借料 機械借上料 734千円（印刷機、コピー機） 19節 負担金補助及び交付金 負担金（保健センター維持管理負担金） 3,933千円 【事業の成果】 保健事業の拠点となる保健センターの維持管理を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	妊娠・出産包括支援事業										
会計・予算科目	会 計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
5,081	4,804				1,621	1,621		1,500	62		
事業の目的											
妊娠期から出産後までの、心身ともに不安定になりがちな妊産婦を総合的に支援することで、育児不安の早期解消を図り、児童虐待等の未然防止を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 1節 報酬 3,648千円 4節 共済費 612千円 11節 需用費 42千円 12節 役務費 10千円 14節 使用料及び賃借料 自動車借上料 191千円 18節 備品購入費 301千円 （保管庫2台、片開き保管庫一式、デジタル乳児体重計1台、妊娠体験ジャケット） 【事業の成果】 妊娠から出産、産後の切れ目のない支援として、事業担当保健師及び助産師、看護師を配置し、事業展開を行った。ハイリスク妊婦や特定妊婦等に対しては、子ども家庭課をはじめ、関係機関と情報共有をし、専門的な支援を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 子ども・子育て支援交付金 1,621千円（補助率1/3） 【県】 鳥取県子ども・子育て支援交付金 1,621千円（補助率1/3） 【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 1,500千円											

担当課	保健センター		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める							
事業名	感染症予防										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	2	感染症予防費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
956	916								916		
事業の目的											
感染症の予防に関する啓発及び感染症の発生が疑われる区域等の消毒を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 11節 需用費 916千円											
【事業の成果】 感染症発生時に備え、薬液や備蓄用感染防止用品及び救急蘇生セットを購入した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	個別予防接種										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	3	予防費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
137,913	135,966							2,000	133,966		
事業の目的											
各種予防接種を実施することにより、伝染のおそれのある疾病の発生及びまん延を予防する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 11節 需用費 644千円 12節 役務費 通信運搬費（郵送料） 1,733千円 保険料 93千円 13節 委託料 114,981千円 20節 扶助費 18,515千円 ①定期予防接種 麻しん・風しん：735人，日本脳炎：1,739人，4種混合：1,463人，不活化ポリオ：16人，2種混合：305人， BCG：369人，ヒブ：1,455人，小児用肺炎球菌：1,463人，子宮頸がん：22人，水痘：663人，B型肝炎：731人（H28.10月～） 高齢者用肺炎球菌：1,639人，インフルエンザ（高齢者）：8,923人 ②任意予防接種助成事業 おたふくかぜ：344人，ロタウイルス：584人，インフルエンザ（乳幼児）：2,367人 インフルエンザ（障がい児・者）：213人，高齢者用肺炎球菌：4人 ③定期予防接種助成 高齢者用肺炎球菌：482人，インフルエンザ（高齢者）：3,423人											
【事業の成果】 予防接種を行うことで、伝染性の感染症の予防を図ることができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 2,000千円											

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	風しんワクチン接種費助成事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	3	予防費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
502	502					201			301		
事業の目的											
風しんの流行を予防し、生まれてくる子どもを先天性風しん症候群（CRS）から守るための対策として、風しんの抗体価が低い者へのワクチン接種の助成を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>20節 扶助費 風しんワクチン接種助成費 502千円 接種対象者：19才以上50才未満の女性，妊娠している女性の配偶者 接種者数：77人</p> <p>【事業の成果】</p> <p>風しんワクチン接種を希望する者に、予防接種の費用の一部を助成することにより、予防接種の推進を図ることができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】風しんワクチン接種費助成事業費補助金 201千円											

担当課	保健センター		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める							
事業名	がん検診										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	健康増進費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
76,265	67,391				140	368		221	66,662		
事業の目的											
がんの早期発見及び死亡者数を減少させることを目的として、各種がん検診を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>1 節 報酬（非常勤職員） 1,297千円 4 節 共済費 9千円 8 節 報償費 5千円 11 節 需用費 消耗品費 360千円 印刷製本費（受診券、問診票、封筒等）740千円 12 節 役務費 通信運搬費（郵送料） 2,680千円 13 節 委託料 62,300千円 [受診者数]胃がん検診：3,162人，肺がん検診：3,208人，大腸がん検診：3,297人， 子宮がん検診：2,031人，乳がん検診：1,187人，前立腺がん検診：1,239人</p> <p>【事業の効果】</p> <p>検診によって、がんの早期発見を促すとともに、訪問・相談・健康教育等により、必要な助言や指導を行い、健康の保持増進を図ることができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】新たながん検診の総合支援事業費補助金 140千円 【県】休日がん検診実施支援費補助金 320千円 大腸がん検診特別推進事業費補助金 48千円 【その他】がん検診個人負担金（医療機関一括検診）221千円											

担当課	保健センター	施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める				
事業名	健康教育						
会計・予算科目	会計 一般	款 4	衛生費	項 1	保健衛生費	目 5	健康増進費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,384	790			66			724
事業の目的							
生活習慣病その他健康に関する事項について、正しい知識の普及を図ることにより「自らの健康は自らがつくる」という認識と自覚を高め、健康の保持増進に資することを目的に各種健康教育を実施する。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】</p> <p>8節 報償費 263千円 (健康教育開催回数:115回,参加者:2,125人)</p> <p>11節 需用費 389千円 消耗品費(健康教育関係物品)</p> <p>12節 役務費 138千円</p> <p>【事業の効果】 健康教育等を通じて、健康に関する正しい知識の普及を行い、健康の保持増進を図ることができた。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【県】鳥取県健康増進事業費補助金 66千円							

担当課	保健センター	施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める				
事業名	健康相談						
会計・予算科目	会計 一般	款 4	衛生費	項 1	保健衛生費	目 5	健康増進費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
425	406			92			314
事業の目的							
健康に関する個別の相談に応じ必要な指導及び助言を行い、家庭における健康管理に資する。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費 109千円(事務用品等) 燃料費 256千円(公用車)</p> <p>12節 役務費 41千円 通信運搬費(郵送料)</p> <p>健康相談(総合)回数:38回,参加延人数:658人 健康相談(重点)回数:32回,参加延人数:176人</p> <p>【事業の効果】 個別に行う健康相談等により、必要な助言や指導を行い、健康の保持増進を図ることができた。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【県】鳥取県健康増進事業費補助金 92千円							

担当課	保健センター		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める							
事業名	健康診査										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	健康増進費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,818	2,454					1,598			856		
事業の目的											
各種健康診査を実施し、自身の健康状態を知り、生活習慣を改善するとともに、病気の早期発見や重症化防止を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 8節 報償費 19千円 11節 需用費 101千円（検診票印刷費等） 12節 役務費 通信運搬費 112千円（郵送料） 13節 委託料 2,196千円 （歯周疾患検診受診者数：185人，一般健診受診者数：72人，肝炎ウイルス検査受診者数：445人） 14節 使用料及び賃借料 26千円（会場借上料） 【事業の効果】 健康診査によって疾患を早期発見し、生活習慣病を予防していくことで、健康の保持増進を図ることができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県健康増進事業費補助金 1,598千円											

担当課	保健センター		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める							
事業名	訪問指導										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	健康増進費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
627	540					34		48	458		
事業の目的											
保健指導が必要と認められる人及びその家族に対して家庭訪問し、健康問題を総合的に把握し、必要な保健指導を行い、健康の保持増進を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 11節 需用費 消耗品費 38千円 修繕料(公用車) 197千円 12節 役務費 保険料（保健福祉事業の医療等業務総合賠償保険） 83千円 14節 使用料及び賃借料 自動車借上料 188千円 27節 公課費 34千円 【事業の効果】 保健指導が必要と認められる人及びその家族に対して、保健師・栄養士等による訪問指導等を行い、必要な保健指導等を行うことで、健康の保持増進が図られた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県健康増進事業費補助金 34千円											

担当課	保健センター		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める							
事業名	こころの健康づくり事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	健康増進費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
286	178					137			41		
事業の目的											
こころの健康に関する正しい知識を普及し、自死を未然に防止するために、関係機関と連携し自死対策を推進する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>8節 報償費 54千円</p> <p>11節 需用費 消耗品費（啓発用ファイル） 124千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>こころの健康に関する講演会をはじめとする健康教育の場等を活用して、相談体制や正しい知識の普及を行い、こころの健康づくりについて推進することができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 鳥取県市町村自死対策強化交付金 137千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	ふるさと農村活性化基金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
18	5							5	0		
事業の目的											
基金を造成し、その運用益等を活用して土地改良施設や農地を中心とした様々な地域資源を保全する共同活動について、地域の合意形成や保全・整備に必要な資材の提供等に必要経費として支援する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 25節 積立金 5千円 28年度末基金残高 17,962千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】運用利子 5千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	農林行政対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	2	農業総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,057	1,000							4	996		
事業の目的											
農林水産業振興にかかる総務経費及び倉吉市農林振興協議会の開催、倉吉地区農業士会の負担金											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 01節 報酬 農林振興協議会委員報酬 20千円 09節 旅費 IJU相談会旅費（大阪） 18千円 倉吉極実スイカトップセールス（東京） 151千円 くらよし地域資源活用輸出促進支援事業海外視察（台湾） 153千円 11節 需用費 172千円 12節 役務費 30千円 14節 使用料及び賃借料 363千円 19節 負担金補助及び交付金 倉吉地区農業士会負担金（事務局：農業改良普及所） 63千円 農業経営対策事業事務費負担金（交付先：倉吉市農業再生協議会） 30千円											
【事業の成果】 農業振興関係の事務を円滑に実施した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】コピー使用料 4千円											

担当課	農林課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	久米農村広場維持管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	2	農業総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
148	148							3	145		
事業の目的											
久米農村広場の維持管理を指定管理者（北谷地区自治公民館協議会）に委託し、広場を適正かつ円滑に管理するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
13節 委託料 久米農村広場指定管理料 148千円 利用回数 延92回・利用者数 延1,949人											
【事業の成果】											
農業者の健康及び福祉を増進するとともに、地域住民の相互交流による連帯意識の高揚を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】土地建物貸付収入 3千円											

担当課	農林課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	農村環境改善センター管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	2	農業総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
7,319	7,164							999	6,165		
事業の目的											
農家生活の改善及び合理化、農業者等農村在住者の健康増進、地域連帯感の増進と地域文化の向上を図ることを目的に建設された農村環境改善センターの管理運営を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業実績】											
01節 報酬 非常勤職員報酬 4,268千円 利用回数 延1,154回・利用者数 延20,369人											
04節 共済費 670千円											
11節 需用費 1,671千円											
12節 役務費 84千円											
13節 委託料 警備委託料 143千円											
消防設備保守管理委託料 140千円											
清掃等委託料 173千円											
14節 使用料及び賃借料 15千円											
【事業の成果】											
農家生活の改善及び合理化、農業者等農村在住者の健康増進、地域連帯感の増進と地域文化の向上を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】施設使用料 998千円ほか											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	特定野菜等価格安定対策										
会計・予算科目	会 計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
261	17								17		
事業の目的											
<p>県が指定した対象産地が対象市場群に計画出荷したものに対して補償基準を下回った場合、生産者に価格差補給金を交付することにより経営に及ぼす影響の緩和を図る。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 ①ブランド野菜価格安定対策事業費補助金 4千円 （県50%、市町村15%、全農とっとり10%、JA25%） 対象となるブランド野菜は、春ねぎ（4-6月）、夏秋きゅうり（7-9月）、夏秋きゅうり（10-11月）であり、夏秋きゅうり（7-9月）のみ補償基準を下回ったため、生産者へ価格差補給金を交付した。 ②特定野菜等供給産地育成価格差補給金 13千円 〔 ・重要特定以外：県10/30、市3/30、全農とっとり2/30、JA5/30 ・重要特定及び指定：県10/40、市3/40、全農とっとり2/40、JA5/40 〕 特定野菜等供給産地育成価格差補給金は、近年は、積立造成金を取り崩し対応していたが、平成27年度のちんげんさいが、予定していた額よりも多くの価格差補給が必要となり、平成28年度の予算が不足したため、支払いを行った。</p> <p>【事業の成果】 価格差補給金を支払うことにより、農業経営への影響が緩和されている。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	健康農園維持管理										
会計・予算科目	会 計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
606	534							401	133		
事業の目的											
<p>野菜や花き等を栽培して自然とふれあうとともに、農業に対する興味と理解を深める農業体験の場となる健康農園を市内に2カ所設置し、運営と維持管理を行う。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 11節 需用費 消耗品費 52千円 12節 役務費 通信運搬費 32千円 13節 委託料 関金健康農園管理委託料 72千円 14節 使用料及び賃借料 土地借上料 378千円</p> <p>【事業の成果】 農業への興味と理解を深める貴重な場となっている。 倉吉健康農園 98圃場利用/161圃場 利用率61% 関金健康農園 25圃場利用/ 33圃場 利用率76%</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【その他】 健康農園入園料 401千円</p>											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	担い手規模拡大促進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
20,073	20,072							291	19,781		
事業の目的											
①認定農業者、準認定農業者が農業振興地域内にある農地について、3年以上の賃貸借権設定を行った場合、 ②認定農業団体等が3種類以上の基幹的農作業を3年以上継続して受託した場合に要する経費に対して助成する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 担い手規模拡大促進事業費補助金 20,072千円											
【事業の成果】 規模拡大を志向する認定農業者への交付により、農業経営の安定化に寄与している。 交付先 85経営体・交付対象面積 250.9ha											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】担い手規模拡大促進事業費補助金返還金 291千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	農業経営基盤強化資金利子補助事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
193	31					16			15		
事業の目的											
認定農業者が効率的・安定的な経営を目指し、農業経営基盤強化資金を借り受けた場合、農業経営基盤強化資金利子補助金交付要綱に定める率で県市義務補助分の利子補助を行い、農家の利子負担を軽減して経営安定を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 農業経営基盤強化資金利子補助金 31千円											
【事業の成果】 農業経営基盤強化資金を借りた農業者の利子負担を軽減することにより、農家の経営安定を図った。 補助対象 5件											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】農業経営基盤強化資金利子補助金 16千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	果樹等経営安定資金利子補助										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
46	45								45		
事業の目的											
降霜による被害を受けた果樹農家が経営安定資金を借り入れた場合に、利子負担を軽減することで、農家の経営安定と次年度に向けた生産意欲の高揚を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 果樹等経営安定資金利子補助 45千円											
【事業の成果】 果樹等経営安定資金を借りた農業者の利子負担を軽減することにより、農家の経営安定を図った。 補助対象 14件											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	農地を守る直接支払										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
99,600	99,222					70,906			28,316		
事業の目的											
平成27年度から平成31年度までの5年間にわたり耕作放棄地を出さないことを約束すること（協定の締結）を条件に、農地の生産条件、耕作面積に応じた交付金を交付する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 04節 共済費 63千円 07節 賃金 441千円 11節 需用費 88千円 12節 役務費 20千円 14節 使用料及び賃借料 機械借上料 25千円 19節 負担金補助及び交付金 農地を守る直接支払交付金 98,585千円											
【事業の成果】 中山間地の農業生産活動の支援や水路・農道の維持管理など耕作放棄防止を図った。 50協定 6,228,269㎡											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 農地を守る直接支払事業費交付金 70,269千円 推進交付金 637千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	地産地消推進										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
993	833								833		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・地元でとれた食材を地元で消費する取り組みを推進する。 ・地産地消関係協議会の開催及び協議会の活動を支援する。 ・中部発！食のみやこフェスティバルの開催経費を負担する。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
19節 負担金補助及び交付金 第6回中部発！食のみやこフェスティバル負担金 833千円											
【事業の成果】											
H28.6.25～26に「第6回中部発！食のみやこフェスティバル」が大御堂廃寺跡をメイン会場に開催され、2日間で過去最高の延24,000人の来場者があり、出展者の売り上げも約1,270万円と過去最高を記録した。県中部を中心とした特産物や「うまい、すごい」を県内外の消費者へ広く認識し消費してもらうことができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	特産品生産振興対策事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
784	721								721		
事業の目的											
特産品である梨の生産振興及び栽培農家の経営安定を目的とし、果樹共済掛金の農家負担額の20%の任意助成を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
19節 負担金補助及び交付金 倉吉市果樹共済加入掛金補助金 721千円											
【事業の成果】											
本市の特産品である梨の生産振興及び生産農家の経営安定を目的とし、果樹共済掛金の農家負担額の20%任意助成を行い、生産農家の支援を図った。 果樹共済掛金負担 136件（梨・柿・ブドウ 計45ha）											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	鳥取梨生産振興事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,692	2,087					1,934			153		
事業の目的											
梨新品種の導入、生産基盤の整備を支援することにより、鳥取県梨産地の活性化を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 鳥取梨生産振興事業費補助金 鳥取中央農業協同組合・倉吉市果実農業協同組合 ・果樹棚（6.68a） 412千円 ・新植・改植（30a） 468千円 ・乗用モア（2台） 459千円 ・網掛け施設（24.3a） 748千円											
【事業の成果】 県育成オリジナルブランド新品種の早期導入と生産基盤の整備により、梨産地の活性化が図られている。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取梨生産振興事業費補助金 1,934千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】1 農林水産業を起点とした6次産業（倉吉ブランド）を確立する							
事業名	地域特産品づくり事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,000	736								736		
事業の目的											
本市農産物の一層のブランド化を推進するため、市場における差別化を図るための販売促進、使用資材等に要する経費を助成し、支援する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 地域特産品づくり事業費補助金 ・倉吉西瓜の販売促進・PR用資材（カット販売用袋）作成補助 309千円 ・プリンスメロン・タカミメロン等の販売促進・PR用資材（ポスター、化粧箱）作成補助 427千円											
【事業の成果】 倉吉市を代表する農産物であるスイカ、メロンの販売促進・PR用資材の作成支援により消費者ニーズに対応し、倉吉産スイカ、メロンのブランド力の向上が期待される。（H29産用資材）											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	小規模零細地域営農確立促進対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,097	1,811							714	1,097		
事業の目的											
倉吉水耕栽培施設の適正な維持管理を行うことのほか、従前の同和対策関連事業で整備した施設等にかかる維持管理について、適正に処理する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
11節 需用費	倉吉水耕栽培施設		修繕料	1,305千円							
12節 役務費	倉吉水耕栽培施設		通信運搬費	167千円							
			浄化槽管理関係手数料	62千円							
13節 委託料	倉吉水耕栽培施設		電気保安業務委託料	270千円							
14節 使用料及び賃借料			第2フルーピア高城防除用導水管理設土地借上料	7千円							
【事業の成果】											
倉吉水耕栽培施設の適正な維持管理のほか、同和対策関連施設の適正な処置を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】水耕栽培施設電気保守管理料 270千円／倉吉水耕栽培施設浄化槽管理料62千円／電話使用料 166千円／建物総合共済分担金 85千円 ほか											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	就農条件整備事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
11,273	8,960					5,974			2,986		
事業の目的											
認定就農者等が就農及び就農時から5年以内に新たに必要な機械及び施設を自ら整備する事業に対する補助を行うことにより、就農初期の経営基盤整備の負担軽減を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
19節 負担金補助及び交付金	就農条件整備事業費補助金										
	①認定新規就農者		6,000千円								
			ホイルローダ、ハンドラー、2tダンプ、連動スタンション、資材庫兼哺乳調整室								
	②認定新規就農者		645千円								
			管理機、動力噴霧器一式、皮むき機、野菜結束機								
	③認定新規就農者		2,315千円								
			トラクター、掘取機								
【事業の成果】											
認定就農者が新たに必要な機械及び施設を整備する際に補助を行うことにより、就農初期の経営基盤整備の負担軽減を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】就農条件整備事業費補助金 5,974千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	就農応援交付金事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,595	1,735					1,157			578		
事業の目的											
認定新規就農者（青年就農給付金を受給していない者）に対して、就農後最大3年間就農初期に係る運転資金・基盤整備費等に活用できる交付金を交付する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】											
19節 負担金補助及び交付金 就農応援事業費補助金 1,735千円											
・認定新規就農者へ交付 (内訳)											
H26からの継続者 1名： 340千円 (65千円×4ヶ月) + (40千円×2ヶ月)											
※ H28.10～ 農の雇用事業へ切替のため40千円×6ヶ月=240千円返金済											
H27からの継続者 1名： 1,095千円 (100千円×9ヶ月) + (65千円×3ヶ月)											
H28新規 1名： 300千円 (100千円×3ヶ月)											
【事業の成果】											
認定新規就農者へ交付金を交付することにより、就農初期の負担軽減と自立支援が図られた。											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】 就農応援交付金 1,157千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	鳥獣被害総合対策事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
20,386	17,280					8,818			8,462		
事業の目的											
イノシシ等の有害鳥獣の捕獲とその被害を防ぐための施設の設置を支援するとともに、捕獲奨励金を交付することにより、野生鳥獣による農林水産物等への被害を総合的に防止する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】											
01節 報酬 非常勤職員報酬 72千円											
08節 報償費 捕獲奨励金 6,213千円											
09節 旅費 普通旅費 30千円											
11節 需用費 消耗品費 86千円											
18節 備品購入費 2,268千円											
19節 負担金補助及び交付金 8,611千円											
【事業の成果】											
侵入を防ぐ対策により被害を未然に防止するとともに、有害鳥獣捕獲により農作物への被害を軽減した。											
・侵入を防ぐ対策											
電気柵 23団体 23,325m											
・個体数を減らす対策											
有害鳥獣の捕獲 2団体											
捕獲奨励金 イノシシ682頭、ヌートリア28頭、シカ40頭、中型獣103頭											
緊急捕獲対策 シカ20頭											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】 鳥獣被害総合対策事業費補助金 8,818千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	米価格低下緊急融資利子補助事業										
会計・予算科目	会 計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
150	150								150		
事業の目的											
平成26年産米の市場への供給過剰に伴う米価下落及び国の制度見直しにより交付金が半減し、その影響を受けた稲作農家が経営安定資金を借り入れた場合に、利子負担を軽減することで農家の経営安定と次年度へ向けての水田営農の維持を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 平成26年産米価格低下緊急融資利子補助 150千円											
【事業の成果】 平成26年に緊急対策資金を借り入れた農業者の利子負担を軽減することにより、農家の経営安定を図った。 ・利子補助 21件 150千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	経営所得安定対策事業										
会計・予算科目	会 計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
6,200	5,736					5,736			0		
事業の目的											
販売価格が生産費を恒常的に下回っている作物を対象に、その差額を交付することにより、農業経営の安定と生産力の確保を図り、もって食料自給率の向上と農業の多面的機能を維持する。 実施主体である倉吉市農業再生協議会に対し、活動に要する経費を補助することにより、新たな経営所得安定対策の円滑な実施を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 経営所得安定対策推進事業費補助金 5,736千円											
【事業の成果】 ・倉吉市農業再生協議会に活動経費として交付。 ・経営所得安定対策の実施により、生産調整目標面積1,447ha（補正後）に対し、作付1,428haを達成した。（達成率98%） ・産地資金の単価設定等により、産地資金の有効な活用が図られた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 経営所得安定対策推進事業費補助金 5,736千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	青年就農給付金事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
18,000	14,604					14,604			0		
事業の目的											
経営が不安定な就農初期段階の所得確保を支援する「青年就農給付金」を給付し、農業内外の若者の就農意欲を喚起し、新規就農を促進させるとともに、その定着を図る。年間150万円を支給する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 青年就農給付金 14,604千円											
【事業の成果】 就農直後の就農者へ給付金を給付することにより、青年の就農意欲喚起と定着を図った。 ※国の経済対策により、H28.6.30までに新規採択者となった1名については、H27年度補正対象。 (市はH28当初予算で対応) (内訳) H28認定新規就農者 1名： 1,500千円 (1,500千円×1名) 継続受給者 8名： 12,000千円 (1,500千円×8名) 半期分のみ受給者 1名： 750千円 (750千円×1名) 変動有りの受給者 1名： 354千円 (353,773千円×1名) ※ H27以降の認定新規就農者は、経営開始2年目以降は、所得により給付額に変動あり。											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】 青年就農給付事業費補助金 14,604千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	耕作放棄地再生利用推進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
0	0								0		
事業の目的											
市内耕作放棄地の早期解消を図るため、耕作放棄地を引き受けて再生作業及び施設等補完整備を行う農業者を支援する倉吉市農業再生協議会に対し、補助金を交付する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 耕作放棄地再生利用推進事業費補助金 0千円											
【事業の成果】 ・国事業で再生事業費の1/2が支援され、残りを県と市で1/4ずつ嵩上げ支援するものであるが、国費の予算配分が中国四国農政局管内で全く得られなかったため、今年度の事業実施が不可能となった。											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	がんばる農家プラン事業										
会計・予算科目	会 計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
33,431	32,294					23,272			9,022		
事業の目的											
やる気のある農業者等が作成した、生産、流通等に関する計画（がんばる農家プラン）を県が認定し、プランの実現に必要な支援を県と市が行うことにより、地域農業の振興を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 がんばる農家プラン事業費補助金 32,294千円											
【事業の成果】 プラン実現に必要な支援を行うことにより、地域農業の振興が図られている。 ・後継者育成と新規雇用による規模拡大プラン 3,590千円 ・未来の安定経営のために 西瓜農家のモデルになるぞ!! 916千円 ・品質向上、販路拡大による売れる米作りプラン 4,000千円 ・集落営農法人の活動拠点整備による次世代につながる地域農業の活性化プラン 14,000千円 ・フルーツトマト周年栽培によるリピーター倍増プラン 6,000千円 ・さらなる地域貢献を目指して!!～地域の担い手と決意した農業増産プランⅡ～ 3,788千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 がんばる農家プラン事業費補助金 23,272千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	農地集積・集約化対策事業										
会計・予算科目	会 計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
29,315	28,198					25,298		2,900	0		
事業の目的											
農地の中間的受け皿となる農地中間管理機構による担い手への農地集積と集約化を支援し、農業の競争力強化のために不可欠な農業構造の改革と生産コストの削減を実現する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 03節 職員手当等 188千円 04節 共済費 267千円 07節 賃金 1,713千円 11節 需用費 275千円 12節 役務費 29千円 14節 使用料及び賃借料 機械借上料 428千円 19節 負担金補助及び交付金 地域集積協力金交付事業費補助金 10,168千円 経営転換協力金交付事業費補助金 14,900千円 耕作者集積協力金交付事業費補助金 230千円											
【事業の成果】 農地中間管理機構への農地集積 約83.84ha											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 農地集積総合推進事業費補助金 25,298千円 【その他】 農地中間管理事業等業務委託金 2,900千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	親元就農促進支援交付金事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,700	3,500					2,333			1,167		
事業の目的											
認定農業者等の後継者の就農を促進し、農業経営の継続的な発展と地域農業の担い手としての定着を図ることを目的として最長2年交付する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 19節負担金補助及び交付金 親元就農促進支援事業費補助金 3,500千円											
【事業の成果】 認定農業者等の後継者の就農が促進され、農業経営の継続性と地域農業の担い手の定着が図られた。 後継者（3親等以内の親族）への研修を行う認定農業者等へ交付 (内訳) 継続 4名: 2,500千円 (100千円×4ヶ月:1名、100千円×7ヶ月:3名) 新規 1名: 1,000千円 (100千円×10ヶ月:1名)											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】 親元就農促進支援交付金 2,333千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	人・農地問題解決加速化支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
170	170					85			85		
事業の目的											
集落レベルでの話し合いに基づき、農地集積を含む地域農業のあり方を記載した人・農地プラン（地域農業マスタープラン）を作成するとともに、必要に応じて既存プランの変更を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 11節 需用費 77千円 14節 使用料及び賃借料 93千円											
【事業の成果】 倉吉市人・農地プランの変更（平成29年3月）											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】 人・農地問題解決加速化支援事業費補助金 85千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	鳥取柿ぶどう等生産振興事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
1,050	692				680				12		
事業の目的											
柿の新品種である「輝太郎」をはじめとした、果樹の優良品種の導入及び生産基盤の整備を支援することにより、鳥取県果樹産地の再興を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 鳥取柿ぶどう等生産振興事業費補助金 692千円											
【事業の成果】 新品種の早期導入と生産基盤の整備により、果樹産地の活性化が図られている。 ・防風施設 668千円 (8a) ・育成促進対策 24千円 (5a)											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取柿ぶどう等生産振興事業費補助金 680千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	認定就農者総合支援対策事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
420	0								0		
事業の目的											
認定新規就農者に対して技術指導等を行う篤農家に報償金を交付し、就農初期の技術不足を補う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 認定就農者総合支援対策事業 0千円 ・事業実施なし											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	薬用作物等生産振興対策事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,061	908					454			454		
事業の目的											
漢方製剤・生薬の原料となる薬用作物は、大部分を海外に依存しており、国内産地確立が求められる。地域の条件にあった栽培技術等の最適化を図るため、実証ほを設置し、耕作放棄地の活用や中山間地域の活性化につながる作物を検討する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
09節 旅費 578千円											
11節 需用費 115千円											
12節 役務費 198千円											
14節 使用料及び賃借料 17千円											
【事業の成果】											
製薬会社とのマッチングにより、薬用作物に係る栽培技術指導を受ける。また、耕作放棄地を解消した農地での栽培に適した新たな品目についての検討を行い、その種苗の導入を図った。また、次年度栽培に向けて生産体制の検討を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 薬用作物等生産振興対策事業費補助金 454千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
36,734	36,733					31,660		5,000	73		
事業の目的											
鳥取県が開発した「鳥取型低コストハウス」の導入を推進し、園芸産地の活性化を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
19節 負担金補助及び交付金 鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業 36,733千円											
【事業の成果】											
「鳥取型低コストハウス」の導入により、園芸品目の高収益化が図られている。											
・ハウス導入面積 87.3a											
・ハウス導入棟数 36棟											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業費補助金 31,660千円											
【その他】 地域産業振興基金繰入金 5,000千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	園芸産地活力増進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,800	1,257					838			419		
事業の目的											
鳥取県農業の強みの一つである園芸品目の振興を図ることを目的とし、農作業用共同利用機械や出荷調製機械の導入、集出荷施設の改良等の取組を支援する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 園芸産地活力増進事業費補助金 1,257千円											
【事業の成果】 機械施設整備等の支援を行うことにより、園芸品目の振興が図られている。 ・全自動野菜移植機（3台）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】園芸産地活力増進事業費補助金 838千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	担い手経営発展支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,000	400					400			0		
事業の目的											
○集落営農の組織化・集落営農（農業経営）の法人化支援を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 担い手経営発展支援事業費補助金 400千円											
【事業の成果】 ・農業経営の法人化 1組織設立（倉吉コントラ合同会社）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】農業経営力向上支援事業費補助金 400千円 ※28年度から名称変更（旧：担い手経営発展支援事業）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	定年帰農者等支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
900	600								600		
事業の目的											
定年帰農者等を新たな担い手として、就農初期に係る経費について負担支援を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業実績】 19節 負担金補助及び交付金 定年帰農者等支援事業費補助金 600千円											
【事業の成果】 ・国及び県の新規就農者に対する支援制度の要件を満たさない定年帰農者等に対し、経費の負担が図られている。 補助対象 2件（補助率1/2・上限300千円） 管理機、防除機、培土機											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】晩生梨被害緊急支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,380	2,564					1,923			641		
事業の目的											
鳥取県中部地震により落果等の被害を受けた晩生梨について緊急支援を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節負担金補助及び交付金 晩生梨被害緊急支援事業費補助金 訳あり商品売上補填 2,309千円（21,562kg） 選果経費補填 255千円											
【事業の成果】 生産者の経営安定・収入向上と産地の維持・発展が図られた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】がんばろう！元気な鳥取梨応援事業費（元気な鳥取梨販売促進対策事業）補助金 1,923千円											

担当課	農林課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】農林水産業共同利用施設復旧応援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
72,188	11,034					6,741	3,800		493		
事業の目的											
鳥取県中部地震により被害を受けたJAの共同利用施設の復旧に係る経費に対して支援する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 農林水産業共同利用施設復旧応援事業費補助金 11,034千円 ・秋喜ライスセンター 7,557千円 ・鴨水カントリーエレベーター 1,687千円 ・大灘カントリーエレベーター 322千円 ・総合育苗センター 1,468千円											
【事業の成果】 被害を受けた共同利用施設の早期復旧が図られた。（補助率：国（県経由）2/10、県3.5/10、市3.5/10） ※3施設（倉吉梨選果場、倉吉西瓜統合選果場、北条ライスセンター）分は平成29年度へ繰越											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】鳥取県がんばろう！農林水産業共同利用施設復旧応援事業費補助金 6,741千円 【地方債】農林水産業共同利用施設復旧応援事業債 3,800千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	ブロッコリー等産地再生緊急支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,205	2,204					1,102			1,102		
事業の目的											
平成28年9月以降の長雨・寡日照及び台風の襲来の影響によるブロッコリー、キャベツの病害発生を防止するとともに、生育を回復させるための緊急防除に要する経費及びブロッコリー、キャベツの枯死などの被害を受け営農意欲が減退している産地の再興を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 ブロッコリー等産地再生緊急支援事業費補助金 2,204千円 ・緊急防除支援事業 123千円（対象面積：1,233.5a） ・産地再生緊急支援事業 2,081千円（対象面積：1,233.5a）											
【事業の成果】 被害を受けたブロッコリー、キャベツの病害発生及び営農意欲の維持・向上が図られた。 （補助率：県1/3、市1/3）											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】ブロッコリー等産地再生緊急支援事業費補助金 1,102千円											

担当課	農林課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】農業施設等復旧支援資金応援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
92	0								0		
事業の目的											
鳥取県中部地震により被災した農業者の施設等の復旧に要する経費に対して助成する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 農業施設等復旧支援資金応援事業費補助金 0千円 ※対象がなかったため実績なし											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	雪害園芸施設等復旧対策事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
73,633	0								0		
事業の目的											
平成29年1月以降の豪雪により被害を受けた農林業者が、再生産に向けて復旧を行う場合の経費を支援することにより、早期の営農再開を促進する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 雪害園芸施設等復旧対策事業費補助金 0千円 ※平成29年度へ繰越（繰越額：45,956千円）【補助率：県1/3、市1/6】											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	畜産経営改善										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	4	畜産業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
245	195								195		
事業の目的											
倉吉市の畜産経営を振興するため、生産意欲向上のために開催される各共進会への出品者報償金や、鳥取県畜産推進機構への負担金支払いを行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
08節 報償費											
中部酪農祭出品報奨金 出品牛10頭 × 5千円/頭 = 50千円											
中部畜産共進会出品報償金 出品牛9頭 × 5千円/頭 = 45千円											
鳥取県畜産共進会出品報償金 出品牛13頭 × 5千円/頭 = 65千円											
19節 負担金補助及び交付金											
鳥取県畜産推進機構負担金 35千円（均等割20%、戸数割40%、頭羽数割40%で算出）											
【事業の成果】											
畜産農家の生産意欲の維持・向上が図られている。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	畜産振興対策事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	4	畜産業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,354	1,918								1,918		
事業の目的											
畜産経営における繁殖等に係る費用を支援することにより、本市の畜産振興及び畜産農家の経営の維持・発展を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
19節 負担金補助及び交付金											
○肉用牛肥育経営安定対策事業（補填金支出のための基金積み立て費用を助成・市1/10） 355千円											
○養豚経営安定対策事業（補填金支出のための基金積み立て費用を助成・市1/10） 239千円											
○養豚疾病予防対策事業（新ワクチンへの切替差額を助成・市1/3） 226千円（予算の範囲内での助成）											
○肉用牛繁殖空胎防除対策事業（空胎期間短縮のための妊娠鑑定費用を助成・1/4） 113千円											
○優良乳用牛造成支援事業（優良精液の導入支援・1/2） 985千円											
【事業の成果】 畜産経営の維持・向上及び生産意欲の向上が図られた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	優良雌子牛購入資金貸付										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	4	畜産業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,408	1,804							600	1,204		
事業の目的											
繁殖農家に対して優良繁殖用雌子牛の購入資金を貸付することにより、繁殖雌牛の能力向上を図り、経済性の高い畜種の生産確保と改良増殖の促進を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 08節 報償費 優良雌子牛購入資金貸付審査会委員報酬 4千円 21節 貸付金 優良雌子牛購入資金貸付金 1,800千円 対象農家 2戸・3頭（600千円／頭） 【事業の成果】 経済性の高い畜種の生産確保及び農家の負担軽減が図られた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
優良雌子牛購入資金貸付金元利収入 600千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	畜産飼料増産対策事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	4	畜産業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
84	45								45		
事業の目的											
繁殖和牛の放牧をすることにより、和牛繁殖経営における飼料費の節減、労働力の軽減、不耕作地・荒廃地の解消を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 畜産飼料増産対策事業費補助金 45千円 【事業の成果】 和牛繁殖経営における飼料費の節減、労働力の軽減、荒廃農地の解消が図られた。 放牧面積140a・放牧頭数26頭 電気柵（5区画分）267千円（補助率：1/6）											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	鳥取和牛振興総合対策事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	4	畜産業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
46,778	34,877					26,158			8,719		
事業の目的											
和牛繁殖雌牛の増頭に係る費用を支援することにより、和牛繁殖農家の経営安定を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 鳥取和牛振興総合対策事業費補助金 34,877千円 ・購入 47,401千円×2/3 =31,601千円 ・自家保留 3,276千円×10/10= 3,276千円 【事業の成果】 和牛繁殖農家の増頭に係る経費の負担が軽減され、経営意欲の向上が図られた。 担い手の増頭に対する緊急支援 ・対象農家 個人9戸・集団3組、導入雌牛54頭											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】鳥取和牛振興総合対策事業費補助金 26,158千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	畜産・酪農収益力強化特別対策事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	4	畜産業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
12,450	1,400					933			467		
事業の目的											
養豚農家が規模拡大のために行う施設整備及び増頭対策に係る経費を支援することにより、本市養豚業の基盤強化を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 県版養豚クラスター事業（増頭対策）費補助金（県1/3・市1/6） 1,400千円 【事業の成果】 養豚農家の経営基盤強化のための原種豚の増頭（6頭）が図られた。 ※畜産クラスター施設整備事業（養豚）費補助金（国10/10・10,055千円）は平成29年度へ繰越											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】県版養豚クラスター事業費補助金 933千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	土地改良										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農地費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
137,452	118,881					53,830	26,500	12,393	26,158		
事業の目的											
農業用施設の適正な維持管理を行うことにより、農業の保全・発展を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】											
07節 賃金	393千円		水路浚渫（上灘円谷大口・上大口）								
09節 旅費	86千円										
11節 需用費	1,150千円										
13節 委託料	5,843千円										
農村地域防災減災事業	1件	1,512千円									
農業基盤整備促進事業	2件	3,586千円	ほか								
14節 使用料及び賃借料	8,068千円		農業用施設補修用機械借上		70件	7,343千円					ほか
15節 工事請負費	66,394千円										
農地耕作条件改善事業	1件	16,998千円									
農業基盤整備促進事業	3件	24,405千円									
団体営農業水利施設保全合理化事業	1件	24,991千円									
16節 原材料費	8,722千円		農業用施設補修原材料		82件						
19節 負担金補助及び交付金	28,225千円										
県農業農村整備事業推進協議会負担金	24千円										
中部土地改良事業推進協議会負担金	16千円										
土地改良事業団体連合会負担金	391千円										
県営事業 事業費負担金	6件	27,292千円									
土地改良事業費補助金（債務負担）	472千円		ほか								
※県営事業（3事業）負担金：平成29年度～繰越（繰越額：11,717千円）											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】	農業基盤整備促進事業費補助金 18,893千円 団体営農業水利施設保全合理化事業費補助金 16,244千円 農地耕作条件改善事業費補助金 11,389千円 ため池防災減災対策推進事業費補助金 1,512千円 しっかり守る農林基盤交付金 5,791千円										
【地方債】	土地改良事業債 24,400千円 一般補助施設整備等事業債 2,100千円										
【その他】	土地改良事業費受益者分担金 12,393千円										

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	農業農村整備事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農地費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
32,000	16,963					7,530		2,198	7,235		
事業の目的											
老朽化した農業用施設の改修整備を行い、農業経営の安定化と維持管理の軽減を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】											
13節 委託料											
・調査委託料	6,254千円		（古川沢地区・堀地区・松河原地区）								
・測量設計委託料	421千円		（堀地区）								
15節 工事請負費											
農業用施設等整備工事	10,288千円										
・堀地区（水路補修）			野添地区（水路改修）								
・黒見地区（水路改修）			富海地区（水路補修）								
・西福守町地区（水路改修）			中田地区（水路改修）								
・谷地区（配水ポンプ取替）			桜地区（樋門設置）								
【事業の成果】	農業用施設の改修整備を行うことにより、農業経営の安定化と維持管理の軽減を図った。										
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】	しっかり守る農林基盤交付金 7,530千円										
【その他】	土地改良事業費受益者分担金 2,198千円										

担当課	農林課			施策	35 みんなで地球環境にやさしい取組を実践する						
事業名	環境保全型農業直接支援対策事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農地費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
5,042	4,194				3,199			995			
事業の目的											
環境にやさしい営農活動に取り組む農業者（エコファーマー等）に対し、国と同調して支援をすることにより、地球温暖化防止や生物多様性の保全に効果の高い営農活動の普及を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 農業者等が、化学肥料、化学合成農薬の使用を県慣行基準の5割以上低減した上で、地球温暖化や生物多様性保全に効果の高い営農活動に取り組む場合、取り組み面積に応じた支援を行う。 19節 負担金補助及び交付金 ・環境保全型農業直接支援対策交付金 5団体 3,981千円 事務費 11節・需用費149千円 12節・役務費20千円 14節・使用料及び賃借料44千円 【事業の成果】 カバークロープ・冬期湛水等を実施することにより農薬の使用量を5割以上低減し、地球温暖化防止を目的とした環境保全を考慮した農業を実施した。											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】 環境保全型農業直接支払交付金 3,199千円											

担当課	農林課			施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる						
事業名	多面的機能支払交付金事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農地費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
131,228	128,435				97,461			30,974			
事業の目的											
地域の手で農地、農業用水や地域環境を守る取り組みを支援する。平成24年度から第2期として平成28年度までの5年間対策として継続。平成26年度より事業内容を一部変更・追加して多面的機能支払事業となる。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 ・多面的機能支払交付金（農地維持支払交付金） 95組織 田：163,679a 畑：44,104a 草地：2,800a 57,609千円 ・多面的機能支払交付金（資源向上支払交付金） 共同活動 48組織 田：93,290a 畑：41,742a 草地：2,800a 18,192千円 ・長寿命化 47組織 田：102,523a 畑：38,963a 草地：2,800a 51,869千円 事務費 4節・共済費62千円 7節・賃金378千円 11節・需用費266千円 12節・役務費20千円 14節・使用料及び賃借料 39千円											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】 鳥取県多面的機能支払交付金 96,696千円 推進交付金 765千円											

担当課	農林課	施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める				
事業名	農道維持管理						
会計・予算科目	会計 一般	款 6	農林水産業費	項 1	農業費	目 6	農道整備事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
41,001	35,699			24		21	35,654
事業の目的							
市管理農道を常に良好な状態に管理し、農道としての機能を十分に発揮させる。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】							
04節 共済費 388千円							
07節 賃金							
・農道除草等労務費、保険料 2,632千円							
11節 需用費 1,677千円							
・ふるさと農道街路灯電気料金 96千円							
・農道修繕 4件 994千円ほか							
12節 役務費 3千円							
13節 委託料							
・農道管理業務委託 14団体 27,806千円							
・農道清掃委託 1件 2,430千円							
14節 使用料 78千円							
16節 原材料費							
・路面補修用材料 4件 70千円							
18節 備品購入費 112千円							
19節 負担金補助及び交付金							
・農道台帳管理賦課金 503千円							
【事業の成果】							
農道を良好な状態に維持管理することにより、安全性の維持向上と機能発揮が図られた。							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【県】 しっかり守る農林基盤交付金 24千円							
【その他】 自動車損害共済 21千円							

担当課	農林課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	林業行政対策						
会計・予算科目	会計 一般	款 6	農林水産業費	項 2	林業費	目 1	林業総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
115	115						115
事業の目的							
団体運営費の負担							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】							
19節 負担金補助及び交付金							
広域基幹林道円谷広瀬線緑を守り育てる会負担金 45千円							
鳥取県緑化推進委員会負担金 70千円							
【事業の成果】							
負担金の執行により各団体の活動を支援し、林業の振興が図られた。							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	林業経営改善										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,243	1,241							140	1,101		
事業の目的											
緑地休養施設等の維持管理を行い、人と森林とのふれあいの促進を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
11節 需用費 919千円											
12節 役務費 森林国営保険 161千円											
13節 委託料 高城山休養施設維持管理業務委託料 25千円											
四王寺山山村広場施設維持管理業務委託料 70千円											
19節 負担金補助及び交付金											
県治山林道協会負担金 56千円											
天神川流域林業活性化センター負担金 10千円											
【事業の成果】											
・各施設の維持管理を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】建物総合損害共済 140千円											

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	林道維持管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
9,610	8,269					3,108			5,161		
事業の目的											
市管理林道を常に良好な状態に管理し、林道としての機能を十分に発揮させる。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
07節 賃金 1,007千円 林道除草等労務費											
11節 需用費 539千円 林道修繕 2件											
12節 役務費 161千円											
13節 委託料 5,206千円 地すべり観測業務 1件											
14節 使用料及び賃借料 689千円 林道補修用機械借上げ 5件											
16節 原材料費 667千円 林道補修用原材料 8件											
【事業の成果】											
農道を良好な状態に維持管理することにより、安全性の維持向上と機能発揮が図られた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】しっかり守る農林基盤交付金 3,108千円											

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	森林基幹道整備										
会計・予算科目	会 計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,875	4,744						4,200		544		
事業の目的											
森林整備の基礎となる骨格的な林道を開設し、民有林の合理的な管理経営および公益的機能の維持増進を図り、地域振興に寄与し山村及び林業の活性化を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 ・広域基幹林道整備事業費負担金（山守矢送線） 倉吉市負担額 4,744千円（市町村負担割合7.5%）											
【事業の成果】 森林整備の基盤となる骨格的な林道を開設し、民有林の合理的な管理経営及び公益機能の維持増進が図られた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 林道整備事業債 4,200千円											

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	森林整備担い手育成対策										
会計・予算科目	会 計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
405	404					202			202		
事業の目的											
森林整備の担い手である林業労働者を育成・確保するため、林業労働者の技術向上労働条件の改善を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 森林整備担い手育成対策事業費補助金 404千円											
【事業の成果】 社会保険料を助成することにより負担が軽減され、林業労働者の育成・確保につながった。 社会保険料の助成（県1/2、市1/2） 1団体（2人）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 森林整備担い手育成対策事業費補助金 202千円											

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	林業労働者福祉向上推進										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
627	603								603		
事業の目的											
林業労働者の年金への加入を促進するとともに年末一時金を完全支給することにより生活の安定と福祉の向上を推進し、林業労働者の安定的確保を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 林業労働者福祉向上推進事業費補助金 603千円											
【事業の成果】 共済年金掛け金等の助成を行うことにより、林業労働者の安定的確保を図った。 (関係市町村負担分4/10のうち、倉吉市負担割合10.12273%)											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	森づくり作業道整備										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,607	0								0		
事業の目的											
小規模な森林所有者に対し、作業道整備の道を開くことにより、健全な森づくりへの積極的な取り組みを促進し、労働負荷や搬出コストの低減を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業実績】 19節 負担金補助及び交付金 森づくり作業道整備事業費補助金 0千円 ※事業中止により実績なし											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	造林										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,185	4,158					4,036			122		
事業の目的											
<p>【保全松林緊急保護整備事業】 森林病害虫等の被害のまん延を防止し、森林の保全を図る。</p> <p>【竹林整備事業】 森林が持つ公益的な機能を持続的に発揮させるため、放置され荒廃した竹林の整備を推進するとともに、事業後においても継続的な適切管理を図る。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>19節 負担金補助及び交付金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保全松林緊急保護整備事業(事業費の9/10を助成) 1.04ha 122千円 ・ 竹林整備事業(事業費の8/10を助成) 2団体、2施業者 2.03ha 4,036千円 <p>【事業の成果】</p> <p>森林が持つ公益的な機能の保全が図られた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 森林環境保全税関連事業費補助金 4,036千円											

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	森林病害虫等防除										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,417	2,131					1,723			408		
事業の目的											
松くい虫等の森林病害虫を早期に且つ徹底的に駆除し、まん延防止を徹底し、森林の保全を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費 79千円</p> <p>13節 委託料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 松くい虫防除事業委託料（県1/2、市1/2：駆除材積18.5m³） 231千円 ・ ナラ枯れ被害木駆除事業委託料(国1/2、県1/2：駆除本数300本) 1,607千円 <p>14節 使用料及び賃借料 214千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>森林病害虫のまん延防止と森林の保全が図られた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 松くい虫等防除事業費補助金 1,723千円											

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	森林整備地域活動支援交付金										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
470	320					240			80		
事業の目的											
木材の安定供給を進めていくために森林の経営の委託を受けて森林経営計画を作成し集約化された施業を行うことで、生産コストの低減を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 森林整備地域活動支援交付金 320千円											
【事業の効果】 各団体の負担を軽減し林業の振興が図られた。 森林境界の確認 23.16ha											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 森林整備地域活動支援交付金 240千円											

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	緊急間伐										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,000	2,000								2,000		
事業の目的											
間伐の遅れによる森林の公益的機能の低下を防ぐため公益的機能の高い森林の計画的かつ一体的な間伐の推進を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 緊急間伐事業費補助金 2,000千円											
【事業の効果】 団体を支援することにより、林業の振興が図られた。 森林の公益的機能増進を図るための間伐を推進するため、1,000円/m ³ を補助 ・事業量 2,875m ³ （関金町山口外） ※875m ³ は自己負担											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	単県斜面崩壊復旧事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
20,000	17,586					7,034	7,008	3,517	27		
事業の目的											
国庫補助事業（治山事業及び急傾斜地崩壊対策事業）及び単県急傾斜地崩壊対策事業の対象とならない荒廃林地及び急傾斜地において行う斜面復旧事業。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
13節 委託料 測量設計委託料 福庭地区単県斜面崩壊復旧に伴う測量設計 4,053千円											
15節 工事請負費 福庭地区法面保護工（県4/10、市4/10、地元負担2/10：施行面積208.5㎡） 13,533千円 （県4/10、市4/10、受益者2/10：施行面積208.5㎡）											
【事業の成果】 国庫補助事業及び単県急傾斜地崩壊対策事業の対象とならない荒廃林地及び急傾斜地において行う斜面復旧事業を実施することにより、地域住民の安全が確保された。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】単県斜面崩壊復旧事業補助金 7,034千円 【地方債】自然災害防止事業債 7,008千円 【その他】治山事業費分担金 3,517千円											

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	竹資源活用新事業創出事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
534	266								266		
事業の目的											
竹資源を活用した新事業（新商品、新サービス）創出に向けた取り組みを支援することで、地域の特産品や地域ブランド構築の実現を目指し、地域経済の活性化と地域中小企業者の振興を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
19節 負担金補助及び交付金 ・竹水を含む竹資源の商品化への取組 266千円											
【事業の成果】 ・竹資源を活用した新事業を支援することにより、新たな事業創出の振興が図られた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	きのこ王国鳥取推進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,237	2,633					1,975			658		
事業の目的											
復活した「鳥取茸王」を原木しいたけ115号のトップブランドとして推進していくため、「鳥取茸王」の生産に取り組むグループを対象に「鳥取茸王ハウス」の導入をを支援し緊急的に生産拡大を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業実績】 19節 負担金補助及び交付金 鳥取茸王緊急生産拡大支援事業費補助金 ハウス3棟・散水施設 2,633千円（県1/2、市1/6）											
【事業の成果】 ・「茸王ハウス」の導入を支援することにより、復活した「鳥取茸王」の生産拡大が図られた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取茸王緊急生産拡大支援事業費補助金 1,975千円											

担当課	農林課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】単県斜面崩壊対策事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
24,390	5,184					2,592	2,592		0		
事業の目的											
国庫補助事業（治山事業及び急傾斜地崩壊対策事業）及び単県急傾斜地崩壊対策事業の対象とならない荒廃林地及び急傾斜地において行う斜面復旧事業。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 13節 委託料 測量設計委託料 5,184千円											
【事業の成果】 葵町地区単県斜面崩壊復旧に伴う測量設計を委託実施した。 ※5地区（住吉町、上古川住吉、北面、鋤、大原）の事業費19,000千円を平成29年度～繰越											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】単県斜面崩壊復旧事業補助金 2,592千円 【地方債】自然災害防止事業債 2,592千円											

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	市行造林										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	3	市行造林事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,500	4,500						4,500		0		
事業の目的											
昭和48年度より植林を始めた造林地の保育を実施することにより、造林思想の啓発普及を図り、あわせて森林資源の造成を期する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 04節 共済費 38千円 07節 賃金 635千円 11節 需用費 117千円 13節 委託料 造林委託料 3,710千円											
【事業の成果】 造林地の保育を実施することにより、森林資源の造成と森林保護の意識啓発・普及が図られた。 分収造林保育業務 5.5ha（施業地：富海、河来見、円谷）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】市行造林事業債 4,500千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	漁業雇用促進対策事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	3	水産業費	目	1	水産業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,198	763					700			63		
事業の目的											
新規漁業就業希望者に対し、漁業技術や経営方法等を習得するための研修を行うことにより、漁業への就業促進を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 漁業研修事業費補助金 763千円											
【事業の成果】 新規漁業就業者2名を雇用し、内水面養殖の技術や経営方法等を習得させることができた。 (H27からの継続4月～5月 1名、新規4月～3月 1名) 給与、通勤手当等 700千円（県10/10） 社会保険料 63千円（市1/2）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】漁業雇用促進対策事業費補助金 700千円											

担当課	農林課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	現年度補助災害復旧										
会計・予算科目	会計	一般	款	11	災害復旧費	項	1	農林水産業施設災害復旧費	目	1	農林水産業施設補助災害復旧費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
30,000	1,042					708	100	23	211		
事業の目的											
平成28年9月豪雨・台風により被災した農地及び農業用施設等の復旧を図り、被災農家等の安定的な農業生産活動の回復に資する。(国庫補助事業)											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
【事業の実績】 15節 工事請負費 災害復旧工事 1,042千円											
【事業の成果】 平成28年9月豪雨・台風 災害復旧事業 災害復旧工事 4,369千円(年度内執行 1,042千円(前払金)) (農地 2件・施設 1件) ※災害復旧工事費 3,327千円を平成29年度へ繰越											
主な特定財源(名称、金額等)											
【県】 農林水産業施設災害復旧費補助金 708千円											
【地方債】 農林水産業施設補助災害復旧事業債 100千円											
【その他】 災害復旧事業費分担金 23千円											

担当課	農林課		施策	その他(鳥取県中部地震対策)							
事業名	【震災関連】現年度補助災害復旧										
会計・予算科目	会計	一般	款	11	災害復旧費	項	1	農林水産業施設災害復旧費	目	1	農林水産業施設補助災害復旧費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
67,748	7,028					4,161	900	52	1,915		
事業の目的											
鳥取県中部地震により被災した農地及び農業用施設等の復旧を図り、被災農家等の安定的な農業生産活動の回復に資する。(国庫補助事業)											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
【事業の実績】 15節 工事請負費 災害復旧工事 7,028千円											
【事業の成果】 平成28年震災 災害復旧事業 災害復旧工事 61,409千円(年度内執行 7,028千円(前払金)) (農地 9件・施設 14件) ※災害復旧工事費及び人件費 57,644千円を平成29年度へ繰越											
主な特定財源(名称、金額等)											
【県】 農林水産業施設災害復旧費補助金 4,161千円											
【地方債】 農林水産業施設補助災害復旧事業債 900千円											
【その他】 災害復旧事業費分担金 52千円											

担当課	農林課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	現年度単独災害復旧										
会計・予算科目	会計	一般	款	11	農林水産業費	項	1	農林水産業施設災害復旧費	目	2	農林水産業施設単独災害復旧費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
10,000	1,514								1,514		
事業の目的											
被災した農地及び農業用施設等の復旧を図り、被災農家等の安定的な農業生産活動の回復に資する。(市単独事業)											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
【事業の実績】											
13節 委託料 測量設計委託料 4件 1,415千円 土砂等撤去委託料 1件 99千円											
【事業の成果】											
平成28年豪雨、台風により被害を受けた農地、農業用施設等の復旧を図ることにより、農業生産の維持及び農業経営の回復に資した。											
主な特定財源(名称、金額等)											

担当課	農林課		施策	その他(鳥取県中部地震対策)							
事業名	【震災関連】農林水産業施設災害復旧事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	11	農林水産業費	項	1	農林水産業施設災害復旧費	目	2	農林水産業施設単独災害復旧費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
70,650	54,203					10,418	16,600	1,017	26,168		
事業の目的											
鳥取県中部地震により被災した農地及び農業用施設等の復旧を図り、被災農家の安定的な農業生産活動の回復に資する。											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
【事業の実績】											
平成28震災 災害復旧事業											
11節 需用費 16,206千円											
・施設修繕 7件 10,854千円											
・農地修繕 6件 4,997千円ほか											
12節 需用費 313千円											
13節 委託料											
・査定用測量設計 3件 14,915千円											
・土砂撤去 17件 4,048千円											
14節 使用料及び賃借料											
・機械借上 60件 12,505千円											
16節 原材料費											
・補修用原材料 57件 6,216千円											
【事業の成果】											
地震により被害を受けた農地、農業用施設等の復旧を図ることにより、農業生産の維持及び農業経営の回復に資した。											
※原材料費・機械借上、農林道修繕及び水路等復旧工事費の15,791千円は平成29年度へ繰越											
主な特定財源(名称、金額等)											
【県】 しっかり守る農林基盤交付金 10,418千円											
【地方債】 農林水産業施設単独災害復旧事業債 16,600千円											
【その他】 災害復旧事業費分担金 1,017千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	地方創生加速化交付金事業(くらし地域資源活用輸出促進支援事業)【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	12	企画費(繰越明許)
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,500	904								904		
事業の目的											
市の地域農産物資源を活用し、海外進出を視野に入れ、輸出に関する販路拡大等を戦略的に取り組む農業団体を支援する。											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 くらし地域資源活用輸出促進支援事業費補助金 904千円											
【事業の成果】 実際に現地を視察することで、台湾での梨の栽培方法を知ることができ、また穂木の輸出に向けて品質の維持・向上が重要であることがわかった。 ・台湾の梨圃場の視察、現地輸入業者との意見交換等											
主な特定財源(名称、金額等)											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	県営農業水利施設保全合理化事業費負担金【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	7	農地費(繰越明許)
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
10,500	10,500						10,400		100		
事業の目的											
かんがい用水の安定確保、維持管理費の軽減を図るため、農業用用水施設を整備する。											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 ・県営農業水利施設保全合理化事業負担金 久米ヶ原地区 10,500千円											
主な特定財源(名称、金額等)											
【地方債】 土地改良事業債 10,400千円											

担当課	農林課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	県営地域ため池総合整備事業費負担金【繰越明許】										
会計・予算科目	会 計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	7	農地費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,540	1,538						1,200		338		
事業の目的											
ため池を有する地域の防災安全度向上のため、ハード・ソフトを総合的に整備する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 ・ 県営地域ため池総合整備事業負担金 天神野地区 1,538千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 土地改良事業債 1,200千円											

担当課	商工課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	企業立地推進基金積立金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
163	162							162		0	
事業の目的											
新規企業誘致や既存企業の規模拡大等による今後の企業立地に伴う補助金の増加に対応するため、企業立地推進基金を設置した。 基金の運用による運用益金を、基金に繰り入れるものとする。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
25 積立金 162千円 ・企業立地推進基金積立金 平成28年度末基金残高 101,534,095円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】企業立地推進基金利子 201,371,674円×0.080%×368/365≒162,421円											

担当課	商工課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	地域産業振興基金積立金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
13	11							11		0	
事業の目的											
寄附金を積み立て、くらしよし産業元気条例に基づく、地域産業振興ビジョンの取り組みに活用するための利子積立。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
25 積立金 11千円 ・地域産業振興基金積立金 平成28年度末基金残高 95,114,157円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】地域産業振興基金利子 100,103,000円×0.09%×365/365+日割り分 11千円											

担当課	商工課		施策	【戦略】4 みんなが働きやすい安定した雇用基盤を整える							
事業名	勤労者福祉										
会計・予算科目	会計	一般	款	5	労働費	項	1	労働諸費	目	1	労働諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
10	10								10		
事業の目的											
勤労者、生活者の福祉向上のため、勤労者福祉を推進する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
11 需用費 10千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策	【戦略】4 みんなが働きやすい安定した雇用基盤を整える							
事業名	商工総括事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	1	商工総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,434	1,349							156	1,193		
事業の目的											
<p>事業所の事業拡大・販路開拓、中小企業組合の運営の支援、中小企業者の経営上の諸課題解決等の相談に対応し、市内企業の定着・発展を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商工業の振興に関して必要な一般事業費。 ・日本貿易振興機構鳥取貿易情報センター（ジェトロ鳥取）の負担金 ・鳥取県中小企業団体中央会補助金 ・倉吉中小企業相談所補助金 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>11 需用費 254千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 159千円 ・燃料費 95千円 <p>12 役務費 23千円</p> <p>14 使用料及び賃借料 207千円</p> <p>19 負担金補助及び交付金 865千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジェトロ鳥取運営負担金 348千円 ・鳥取県中小企業団体中央会補助金 250千円 ・倉吉中小企業相談所補助金 267千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【その他】商工関係証明手数料（営業証明手数料） 16千円</p> <p>土地建物貸付収入 140千円</p>											

担当課	商工課			施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める						
事業名	同和対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
413	413								413		
事業の目的											
倉吉市同和問題企業連絡会の会員相互が連携し、主体性を持って、企業の立場から同和問題に対する正しい認識と理解を深め、同和問題の解決に資するため、倉吉市同和問題企業連絡会に対して補助金を交付するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
19 負担金補助及び交付金 413千円 ・倉吉市同和問題企業連絡会補助金											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課			施策	【戦略】4 みんなが働きやすい安定した雇用基盤を整える						
事業名	商工業振興										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
264	264								264		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・地域産業の活性化と西倉吉工業団地の立地企業の定着・発展のため、産業支援機関及び各種団体等の会員として連携した取組みを行う。 ・商業街路灯の維持の取組みを支援し、地域産業の振興を図る。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
19 負担金補助及び交付金 264千円 <ul style="list-style-type: none"> ・県産業振興機構負担金 20千円 ・西倉吉工業団地共栄会負担金 100千円 ・鳥取大学振興協力会負担金 15千円 ・商業街路等維持費補助金 倉吉地区 97千円・関金温泉 32千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課			施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える						
事業名	企業誘致										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
601,124	505,528							233,377	272,151		
事業の目的											
企業立地による雇用の創出については、本市における最重要の取り組みとしてその促進を図っている。 市内外の企業訪問による企業誘致活動、立地に対する補助金の交付、工場用地(西倉吉工業団地、テクノパーク灘手)の整備を行うもの。											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
9 旅費 1,008千円 11 需用費 197千円 ・消耗品費 112千円 ・修繕料 85千円 12 役務費 684千円 ・手数料(灘手工業用地草刈等業務) 15 工事請負費 4,338千円 ・造成工事(灘手工業用地覆土工事) 19 負担金補助及び交付金 499,301千円 ・西倉吉工業団地貸工場用地下水道受益者負担金 496千円 ・企業立地促進補助金(6社) 483,358千円 ・情報通信関連企業立地促進補助金(1社) 6,906千円 ・事務管理関連雇用事業補助金(2社) 8,541千円											
主な特定財源(名称、金額等)											
【その他】貸工場用地使用料 3,377千円 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 30,000千円 若者の定住化促進基金繰入金 100,000千円 企業立地推進基金繰入金 100,000千円											

担当課	商工課			施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える						
事業名	地場産業振興										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,885	885								885		
事業の目的											
ふるさと産業の保存、振興、規模拡大を図るため、事業者、団体等に対する補助等を行うもの。											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
19 負担金補助及び交付金 885千円 ・倉吉継後継者育成事業費補助金 145千円 ・はこた人形後継者育成事業費補助金 740千円											
主な特定財源(名称、金額等)											

担当課	商工課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	金融対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,731,397	1,616,029							1,611,674	4,355		
事業の目的											
市内の中小企業者の経営安定化、経営基盤強化のための金融支援を行うもの。 ○長期・低利の制度融資を実施するため、資金貸付を行う金融機関に対し、その資金の一部を預託する。 (※金融機関への預託は年度当初または融資実行後に行い、年度末に一括償還)											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
11 需用費 9千円 13 委託料 3,961千円 ・制度融資事務委託料 19 負担金補助及び交付金 486千円 ・中小企業災害等緊急対策事業利子補助金 21 貸付金 1,611,472千円 ・商工組合中央金庫貸付金 90,000千円 ・中国労働金庫貸付金 150,000千円 ・特別金融対策資金貸付金 1,371,472千円 22 補償補填及び賠償金 101千円 ・中小企業小口融資損失補償金											
主な特定財源(名称、金額等)											
【その他】商工振興資金貸付金元利収入(制度融資等貸付金預託金及び利子) 1,611,494千円											

担当課	商工課		施策	【戦略】28 にぎわいのあるまちなかを再生する							
事業名	商店街等活性化										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
6,630	2,808				904				1,904		
事業の目的											
商店街等の活性化を図り、にぎわいのあるまちづくりのため下記の事業を実施する。 ・チャレンジショップ設置運営事業(空店舗を活用し、本格的な起業に向け支援) ・にぎわいのある商店街づくり事業費補助金 (中心市街地の空店舗を活用し新規に商業活動を行う者等に対し、家賃・店舗改装費の一部を補助) ・中心市街地にぎわい創出事業費補助金(「あきない中心倉」活動支援)											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
13 委託料 908千円 ・チャレンジショップ設置運営事務委託料 [家賃]411千円、[未入居店舗、広報費、店舗管理費及び会議事務費]497千円 19 負担金補助及び交付金 1,900千円 ・にぎわいのある商店街づくり事業費補助金 [家賃]8件 970千円、[店舗改装]2件 680千円 ・中心市街地にぎわい創出事業費補助金 250千円											
主な特定財源(名称、金額等)											
【国】社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備交付金)904千円 補助率 1/2 補助対象経費 ・チャレンジショップ家賃 411千円×1/2=205千円 ・にぎわいのある商店街づくり事業 1,398千円×1/2=699千円											

担当課	商工課			施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える						
事業名	関西事務所運営費										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,086	1,862								1,862		
事業の目的											
近畿圏から本市への企業誘致を推進し、本市経済の活性化と雇用創出を図るため、近畿圏における企業誘致活動を実施するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
9 旅費 451千円 10 交際費 60千円 11 需用費 144千円 ・消耗品費 138千円 ・印刷製本費 6千円 12 役務費 296千円 ・通信運搬費 277千円 ・手数料 19千円 14 使用料及び賃借料 823千円 ・会場使用料 677千円 ・自動車借上料 29千円 ・器具借上料 65千円 ・機械借上料 52千円 19 負担金補助及び交付金 88千円 ・県関西本部共益費負担金 ○倉吉市関西圏における市内進出企業、本市出身者を訪問し情報入手を図った（企業訪問件数：61件）											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課			施策	6 地域の中でお金がまわる、拠点性の高いまちをつくる						
事業名	倉吉市くらしよし産業元気条例推進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
331	0								0		
事業の目的											
市民、事業者、産学金官が協力して地域産業の振興に取り組むため、倉吉市地域産業振興戦略会議を開催し、地域産業振興ビジョンの進捗状況の管理、成果の評価等を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
11月 ①改訂版ビジョンの戦略体系に基づいた平成27年度進行管理（振り返り）協議、及び ②平成29年度の優先的な施策の協議 2月 ①平成29年度事業展開確認 をすることとしていたが、地震の影響により開催できなかった。 ・前年度の戦略、施策の振り返り（評価）について整理し、まとめた上で、戦略会議委員に送付した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	市場開拓支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
5,836	3,545				1,000				2,545		
事業の目的											
<p>○地域商品の認知度の向上を図り、地域商品の販路開拓を支援する。</p> <p>○市内中小企業者の新たな販売ルートを促進し、販売力・競争力をさらに向上させ、中小企業者の事業拡大を支援する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>9 旅費 32千円</p> <p>11 需用費 178千円</p> <p>13 委託料 2,000千円</p> <p>・市場開拓調査事業委託料（医療・福祉産業に係る市場開拓調査事業）</p> <p>14 使用料及び賃借料 7千円</p> <p>・自動車借上料</p> <p>19負担金補助及び交付金 1,328千円</p> <p>・商品等販路開拓支援事業費補助金(6件)</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】地方創生推進交付金 2,000千円×1/2=1,000千円											

担当課	商工課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	起業家育成事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
344	167								167		
事業の目的											
市内小中学校の児童・生徒を対象に、社会や仕事について考えるための授業(体験型プログラム)を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>8 報償費 20千円</p> <p>・報奨金（講師謝金）</p> <p>11 需用費 147千円</p> <p>○起業家教育促進事業</p> <p>・平成28年度実施校 2校（西郷小学校45人、上灘小学校43人）</p> <p>・生徒アンケート結果（小学校）より</p> <p>「仕事のことがよくわかってよかった」「交渉することの大切さ、グループで力を合わせることの大切さがわかった」「次のことを予測したり、他の人と違うアイデアをもつことが大切だと思った」「社会の仕組みがわかった」「失敗をすることも大事だと思った」「相手の話をしっかり聞くことが大事だと思った」といった感想があった。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課			施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える						
事業名	地域資源活用新事業創出支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
800	174								174		
事業の目的											
<p>中小企業者等による農商工連携、異業種企業連携等による新事業（新商品・新サービス）創出に向けた取組みを促進するため、地域資源を活用した新規性・独自性のある商品・サービスの開発に要する経費について、補助を行うもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>19 負担金補助及び交付金 174千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域資源活用新事業創出支援事業費補助金 新商品開発（連携型） 1件 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課			施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える						
事業名	大谷工業団地再整備事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
52,918	52,918							52,918	0		
事業の目的											
<p>市内企業の事業拡大（工場新設）に係る用地を確保し、雇用の創出、及び地域の活性化につなげる。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>15 工事請負費 52,918千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・造成工事（大谷工業団地第2期造成工事） 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【その他】不動産売払収入 86,824千円（うち充当額 52,918千円）</p>											

担当課	商工課			施策	【戦略】4 みんなが働きやすい安定した雇用基盤を整える						
事業名	就職情報提供事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,053	1,909				495				1,414		
事業の目的											
就労意欲のある市民が、就業情報（事業所の求人情報）を得られることで、雇用の促進を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
1 報酬 1,642千円 ・非常勤職員報酬（雇用推進コーディネーター 1人） 4 共済費 267千円 ・社会保険料 無料職業紹介事業の実施 年間登録求職者数 48名 年間登録求人数 517名（37社） 年間相談回数 138件											
主な特定財源（名称、金額等）											
【国】地方創生推進交付金 495千円											

担当課	商工課			施策	その他（鳥取県中部地震対策）						
事業名	【震災関連】特別金融支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
950,000	614,844							614,844	0		
事業の目的											
平成28年10月21日に発生した鳥取中部地震により影響を受けた中小企業に対し、事業活動の速やかな復旧と経営の安定化のための支援を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
21 貸付金 614,844千円 ・災害等緊急対策資金貸付金 ○鳥取県災害等緊急対策資金の貸付実行を行う金融機関に対し、その資金の一部を預託した。 （※金融機関への預託は融資実行後に行い、年度末に一括償還）											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】商工振興資金貸付金元利収入（制度融資等貸付金預託金及び利子）614,844千円											

担当課	商工課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】工業団地修繕費										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,000	497								497		
事業の目的											
平成28年10月21日発生の鳥取中部地震により被害を受けた団地内の修繕を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
11 需用費 497千円 ・修繕料											
○企業に売却予定の大谷工業団地造成地に地割れが生じているため、修復（転圧）作業を実施した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策	【戦略】28 にぎわいのあるまちなかを再生する							
事業名	まちかどステーション管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
524	387								387		
事業の目的											
まちかどステーションおよび倉吉線鉄道記念館の運営・維持管理を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
1 報酬 16千円 ・指定管理候補者選定委員会委員報酬											
11 需用費 47千円											
13 委託料 324千円 ・まちかどステーション等指定管理委託料											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策	【戦略】28 にぎわいのあるまちなかを再生する							
事業名	飲食・物販施設管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
15,920	13,065							13,065	0		
事業の目的											
飲食・物販施設（倉吉パークスクエア食彩館）の維持・管理を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
11 需用費 11,082千円 ・消耗品費 5千円 ・光熱水費 9,572千円 ・修繕料 1,505千円 12 役務費 74千円 ・手数料 催事室グリストラップ清掃手数料 4千円 排水管洗浄 38千円 シロアリ防除 32千円 13 委託料 1,870千円 ・消防用設備警備委託料 116千円 ・食彩館清掃委託料 1,659千円 ・自家用電気工作物保安管理 95千円 14 使用料及び借上料 39千円 ・トイレ洗浄脱臭器具借上料											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】飲食・物販施設使用料 9,102千円 食彩館使用料（光熱費等） 8,783千円 計17,885千円（うち充当 13,065千円）											

担当課	商工課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】商工施設修繕事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	11	災害復旧費	項	3	その他の公共施設災害復旧費	目	4	商工施設災害復旧費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,000	3,803						3,100		703		
事業の目的											
平成28年10月21日発生鳥取中部地震により被害を受けた商工業施設の修繕を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
11 需用費 3,803千円 ・修繕料（商工業施設の緊急修繕） 西倉吉工業団地貸工場 1,445千円 テクノパーク灘手貸工場 1,728千円 まちかどステーション 275千円 食彩館 355千円											
主な特定財源（名称、金額等）											
【地方債】商工施設災害復旧事業債 3,100千円											

担当課	商工課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	【雪害関連】商工施設修繕事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	11	災害復旧費	項	3	その他の公共施設災害復旧費	目	4	商工施設災害復旧費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,271	3,270								3,270		
事業の目的											
平成29年1月23日からの大雪による被害を受けた商工業施設の緊急修繕を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
11 需用費 3,270千円 ・修繕料（オーダーメイド型貸工場（西倉吉工業団地）の緊急修繕） 軒樋取付、雪止取付											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	地方創生加速化交付金事業（くらし地域資源活用海外展開支援事業（中小企業））【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	12	企画費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
5,000	5,000								5,000		
事業の目的											
地域資源を活用して新商品の開発や販路開拓、販売促進または観光商品の展開に取り組む市内の中小企業者を支援するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
19 負担金補助及び交付金 5,000千円 ・くらし地域資源活用海外展開支援事業費補助金（1社）											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	環境課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	衛生総務										
会計・予算科目	会 計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,682	1,423								1,423		
事業の目的											
衛生行政の総務的事務費用。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 11節 需用費 事務用消耗品等 39千円 公用車ガソリン 105千円 18節 備品購入費 公用車購入費 1,273千円 27節 公課費 重量税 6千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	環境課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	動物愛護事業										
会計・予算科目	会 計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,200	1,633					350		1,090	193		
事業の目的											
傷病動物の治療や飼い主不明の犬・猫等の保護、動物愛護の啓発等を実施する団体への補助及び市内で捕獲した野良猫に不妊・去勢手術を受けさせ、その費用を負担した市民に対し補助金を交付するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 11節 需用費 32千円 19節 負担金補助予備交付金 動物愛護活動事業費補助金 900千円 野良猫避妊・去勢手術費補助金 89件 701千円 【事業の成果】 動物愛護施設を有する公益財団法人動物臨床医学研究所への補助 ・動物愛護の普及啓発活動に係る事業 動物愛護週間行事、しつけ方教室及び動物ふれあい教室、児童・学生等の体験学習等の開催 計26回 ・犬・猫の譲渡に係る事業 野生動物・傷病動物又は飼育放棄された犬・猫の保護及び治療並びに犬又は猫の譲渡 犬30頭、猫43頭 野良猫不妊・去勢手術費補助金 市内で捕獲した野良猫に不妊・去勢手術を受けさせ、その費用を負担した市民に対し、その手術料金の一部を補助することにより、野良猫の繁殖を抑制し、もって生活環境を保全するとともに、市民の動物愛護意識の高揚を図れた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 人と動物の共生社会実現推進事業費補助金 350千円 【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 1,090千円											

担当課	環境課	施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	狂犬病予防									
会計・予算科目	会 計 一 般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	3	予防費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
441	417					382	35			
事業の目的										
狂犬病を予防するため、狂犬病予防法に基づく犬の登録や狂犬病予防注射を市内13地区で実施し、接種率の向上及び飼い主の事務の効率を図るもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 11節 需用費 犬鑑札等消耗品費 51千円 登録申請書等印刷費 23千円 12節 役務費 案内通知郵送料 182千円 鑑札・注射済票交付手数料 161千円 【事業の成果】 犬の登録数（新規） 123頭（窓口等24頭＋委託分99頭） 狂犬病予防注射済頭数 1,438頭（窓口等892頭＋委託分546頭）										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 犬登録手数料 382千円 狂犬病予防注射済票交付手数料 792千円（事業充当 0千円）										

担当課	環境課	施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	環境衛生									
会計・予算科目	会 計 一 般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
19,974	19,956					13	19,943			
事業の目的										
中部ふるさと広域連合が運営する斎場等に係る経費の負担ほか環境衛生総務費。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 9節 旅費 8千円 11節 需用費 13千円 19節 負担金補助及び交付金 中部ふるさと広域連合が運営する斎場に係る経費の負担金 19,823千円 琴浦斎場相互利用負担金 112千円 【事業の成果】 とっとり中部ふるさと斎場の運営に係る経費負担金の支出を適正に行った。 ・火葬実績 ふるさと斎場 687件（動物：集団52件、個別17件） 琴浦斎場 4件										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 斎場用地立木補償費 13千円										

担当課	環境課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	公衆浴場確保対策										
会計・予算科目	会 計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
700	700					250			450		
事業の目的											
公衆浴場の経営の安定化を図り、地域住民の利用の機会を確保し、公衆衛生の向上を図るため、公衆浴場に対し補助金を交付するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 公衆浴場確保対策費補助金 700千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>市内の公衆浴場は1施設だけ営業しており、営業を継続するため補助金を交付することにより支援を行い、市内の公衆浴場が確保できた。</p> <p>・浴場数 1浴場</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 公衆浴場確保対策費補助金 250千円											

担当課	環境課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	市民町内清掃支援										
会計・予算科目	会 計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
9,618	9,096								9,096		
事業の目的											
公衆衛生を図るため、地域住民による生活排水溝の維持管理活動等を支援するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>13節 委託料 生活排水溝清掃土砂運搬委託料 7,603千円 明倫地区河川清掃支援業務委託料 121千円</p> <p>14節 使用料及び賃借料 フックロールコンテナ車借上料 1,372千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>自治公民館等が実施する清掃作業への支援により、市内の公衆衛生が保全できた。</p> <p>・生活排水溝清掃土砂運搬配車台数 220台 ・明倫地区河川清掃支援配車台数 4台 ・フックロールコンテナ借上台数 2t車 86台、4t車45台</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	環境課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える						
事業名	市有墓地維持管理									
会計・予算科目	会計一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
320	88						88			
事業の目的										
市有墓地の維持管理を行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>【事業の実績】 伊木墓地内の危険木を伐採（伐採に係る経費の1/2を負担（上限150千円））</p> <p>12節 役務費 危険木伐採手数料 88千円</p> <p>【事業の成果】 市有墓地の適正な管理が図れた。 ・伐採墓地 1カ所（伊木墓地）</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	環境課		施策	35 みんなで地球環境にやさしい取組を実践する						
事業名	こどもエコクラブ事業									
会計・予算科目	会計一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,211	1,126			563			563			
事業の目的										
子どもの環境学習活動を支援することにより、人間と環境の関わりへの理解を深め、将来にわたる環境保全への高い意識を醸成するため、こどもエコクラブに登録した団体に対し補助金を交付するもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金 こどもエコクラブ活動支援費補助金 11団体 1,807人 1,126千円</p> <p>【事業の成果】 幼稚園・保育所、児童センター、小・中学校の環境教育と連携し、こどもエコクラブの活動（リサイクル、清掃活動、自然観察等）の普及・促進及び環境学習を図ることができた。</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【県】 こどもエコクラブ活動支援費補助金 563千円										

担当課	環境課		施策	35 みんなで地球環境にやさしい取組を実践する							
事業名	住宅用太陽光発電システム導入促進										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
9,758	7,670					3,835			3,835		
事業の目的											
環境負荷の少ない自然エネルギーの導入促進と環境保全意識の向上を図るため、住宅用太陽光発電システム設置者に対し補助金を交付するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 住宅用太陽光発電システム導入促進事業費補助金 40件 211.35kW 7,670千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>太陽光発電の普及の促進及び地球温暖化対策が図れた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】住宅用太陽光発電システム導入促進事業費補助金 3,835千円											

担当課	環境課		施策	35 みんなで地球環境にやさしい取組を実践する							
事業名	EV導入推進										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,130	981								981		
事業の目的											
CO2削減による地球温暖化対策に貢献するため、環境負荷の少ないEV（電気自動車）の普及推進を図るもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費 電気自動車 消耗品 60千円 電気自動車用急速充電器維持費 722千円 電気自動車用普通充電器維持費 22千円 環境課公用車車検代（電気自動車） 75千円</p> <p>13節 委託料 電気自動車用急速充電器保守委託料 97千円</p> <p>27節 公課費 自動車重量税 5千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>電気自動車の普及促進とCO2削減に貢献した。 ・電気自動車用急速充電器利用回数：1月当り約115回程度</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	環境課		施策	35 みんなで地球環境にやさしい取組を実践する							
事業名	家庭用燃料電池導入促進										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
540	180					90			90		
事業の目的											
環境負荷の少ない自然エネルギーの導入を促進し、家庭用燃料電池導入による環境保全意識の向上を図り、家庭用燃料電池設置者に対して補助金を交付するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 家庭用燃料電池システム導入促進事業費補助金 1件 180千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>家庭用燃料電池の普及促進が1件に留まった。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 家庭用燃料電池導入促進補助金 90千円											

担当課	環境課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】 公衆浴場確保対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,250	1,237					494			743		
事業の目的											
鳥取県中部地震で被災した公衆浴場の復旧を図り、地域住民の利用の機会を確保し公衆衛生の向上を図るため、公衆浴場に対し補助金を交付するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 公衆浴場確保対策費補助金 1,237千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>市内の公衆浴場は1施設だけ営業しており、被災を受けた公衆浴場の営業を再開するため補助金を交付することにより支援を行い、市内の公衆浴場が確保できた。</p> <p>・浴場数 1浴場</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 伝統の公衆浴場復興支援事業市町村補助金 494千円											

担当課	環境課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	公害対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	6	公害対策費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,630	4,240								4,240		
事業の目的											
公害の未然防止を図るため、水質・悪臭・アスベスト等の環境検査・測定を行い、環境の保全の状況等を監視するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>1節 報酬 環境審議会委員報酬 42千円</p> <p>12節 役務費 騒音振動計検査料 15千円 アスベスト含有検査（市有施設4箇所） 383千円</p> <p>13節 委託料 公共用水域水質検査業務 1,296千円 事業所排水等水質検査業務 1,404千円 自動車騒音常時監視業務 1,026千円 悪臭物質測定業務 74千円</p> <p>【事業の成果】 環境測定の実施により、自然環境の保護及び公害を防止できた。 ・公共用水域水質検査 5カ所 ・事業所排水水質検査 7カ所 ・悪臭物質測定 2カ所 ・自動車騒音監視 一般国道313号線外5カ所（実測3カ所） 環境審議会の開催 2回 ・第2次倉吉市環境基本計画を策定した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	環境課		施策	34 ごみを適正に処理する							
事業名	清掃総務										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	1	清掃総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,118	1,117							66	1,051		
事業の目的											
一般廃棄物の適正処理を図るため、一般廃棄物処理業の許可に係る事務や家庭ごみの排出状況の点検（環境パトロール）及び市の環境美化、市民意識の向上のため、散乱した空き缶やごみを町内から一掃するため、ごみゼロ全市一斉清掃を実施するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費 2千円</p> <p>12節 役務費 郵送料 18千円</p> <p>14節 使用料及び賃借料 自動車借上料 533千円 機械借上料等 564千円</p> <p>【事業の成果】 一般廃棄物の適正処理ができた。 ・一般廃棄物処理業の許可事務 22件 ・環境パトロール 地震のため中止 ・倉吉市、倉吉市自治公民館連合会主催一斉清掃実施 実施時期 春季：各自治公民館ごとに実施 秋季：10月16日（日）178自治公民館実施 収集車両借上 16台 フックロールコンテナ借上 2t車3台、4t車1台</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 一般廃棄物処理業許可申請手数料 66千円											

担当課	環境課		施策	34 ごみを適正に処理する							
事業名	塵芥処理										
会計・予算科目	会 計	一般	款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	2	塵芥処理費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
476,300	454,104							46,692	407,412		
事業の目的											
生活環境の保全を図るため、一般廃棄物（ごみ）の適正処理を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費</p> <p>指定ごみ袋 15,325千円</p> <p>折り畳みコンテナほか他消耗品 502千円</p> <p>公用車燃料代 54千円</p> <p>ごみ収集日程表印刷費 119千円</p> <p>公用車車検代 11千円</p> <p>12節 役務費</p> <p>郵送料 20千円</p> <p>指定ごみ袋販売手数料ほか 3,760千円</p> <p>13節 委託料</p> <p>ごみ収集運搬業務 4業者 154,904千円</p> <p>指定ごみ袋保管配送業務 3,549千円</p> <p>ガラスびん処理業務 3,376千円 (352 t)</p> <p>19節 負担金補助及び交付金</p> <p>鳥取中部ふるさと広域連合負担金 272,181千円 (交付税分を含む。)</p> <p>ごみ処理費負担金 169,065千円</p> <p>ごみ処理施設建設費負担金 8,546千円</p> <p>最終処分場建設費負担金 94,570千円</p> <p>ごみ集積場整備費補助金 290千円</p> <p>27節 公課費</p> <p>自動車重量税 13千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>一般廃棄物の適正処理を行い、生活環境の保全を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみ集積場整備費補助金 10カ所の整備で290千円の補助金を交付 ・ほうきりサイクルセンター搬入実績 16,346 t <p>可燃ごみ14,523 t、不燃ごみ690 t、可燃粗大792 t、不燃粗大170 t、缶107 t、びん1 t 小型家電63 t</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 ごみ処理手数料 46,692千円											

担当課	環境課	施策	34 ごみを適正に処理する				
事業名	川をきれいにする運動						
会計・予算科目	会計 一般	款 4	衛生費	項 2	清掃費	目 2	塵芥処理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
230	223						223
事業の目的							
河川美化による生活環境の向上を図るため、河川清掃活動の支援を行うもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】</p> <p>12節 役務費</p> <p>玉川を美しくする会収集ごみ運搬 82千円</p> <p>玉川をきれいにする運動(清掃) 141千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>玉川の河川活動により、玉川の環境美化を保った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運搬回数 6回 ・清掃回数 12回 							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	環境課	施策	34 ごみを適正に処理する				
事業名	廃棄物減量等推進						
会計・予算科目	会計 一般	款 4	衛生費	項 2	清掃費	目 2	塵芥処理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
46,034	44,058					2,298	41,760
事業の目的							
生活環境の向上を図るため、ごみの減量及び再資源化（リサイクル）を推進するもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】</p> <p>8節 報償費</p> <p>資源回収報償金 1,744千円</p> <p>11節 需用費 90千円</p> <p>資源ごみ回収買上明細書印刷費 36千円</p> <p>12節 役務費</p> <p>郵送料 98千円</p> <p>13節 委託料</p> <p>ペットボトル収集業務 6,515千円</p> <p>古紙等再生資源収集業務 32,537千円</p> <p>発泡スチロール処理業務 3,038千円</p> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資源ごみ回収登録団体 249団体（実施団体 98団体、実施件数 186件） 回収量 古紙類 560,894kg、金属類 18,530kg、びん類 6,025本 ・資源ごみ収集実績 古紙等 689,550kg、ペットボトル 42,740kg、発泡スチロール 8,036kg ・ごみ減量推進員を設置し、ごみの分別を徹底 							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【その他】 再生資源ごみ買上代金 2,298千円							

担当課	環境課		施策	34 ごみを適正に処理する							
事業名	環境美化促進対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	2	塵芥処理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,146	911					453			458		
事業の目的											
生活環境の保全を図るため、不法投棄禁止の啓発、不法投棄事案の処理を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 11節 需用費 4千円 13節 委託料 不法投棄廃棄物処理業務 907千円 【事業の成果】 不法投棄廃棄物の撤去及び処理の実施により、生活環境及び自然環境の保全ができた。 ・不法投棄対策連絡協議会において決定された事案の処理 7カ所 (黒見他2カ所、別所) ・不法投棄対策監視カメラの活用 2台(玉川、津原に設置) ・看板設置等による不法投棄禁止の啓発											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 投棄・漂着廃棄物処理事業費補助金 453千円											

担当課	環境課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】災害廃棄物処理事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	2	塵芥処理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
141,511	32,353				15,878				16,475		
事業の目的											
鳥取県中部地震により発生した災害廃棄物の仮置場を設置し、生活に支障をきたす災害廃棄物を円滑に収集・運搬し処理することにより、迅速な災害復旧に対応するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 11節 需用費 大型土のう、軍手、マスクほか消耗品 918千円 12節 役務費 被災家電リサイクル手数料 1,852千円 13節 委託料 災害廃棄物仮置場交通誘導等警備業務 2,720千円 災害廃棄物収集委託料 12,723千円 災害廃棄物処理委託料 14,140千円 【事業の成果】 災害廃棄物の処理（処理量1,898トソ、家電630台）が年度内で適正に完了した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 災害等廃棄物処理事業費補助金 15,878千円											

担当課	環境課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	し尿処理										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	3	し尿処理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
60,585	59,029							22,658	36,371		
事業の目的											
公衆衛生の確保を図るため、一般廃棄物（し尿）の適正処理を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費 し尿汲取券・収集日程表印刷費 192千円</p> <p>12節 役務費 郵送料 17千円 し尿処理券販売手数料 449千円</p> <p>13節 委託料 し尿汲取業務 2業者 22,435千円</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 中部ふるさと広域連合負担金 し尿処理施設費 35,751千円 し尿処理施設建設費 185千円</p> <p>【事業の成果】 し尿の適正処理を行い、公衆衛生の確保を図り生活環境の保全ができた。 ・収集体制 業者委託（2業者） ・収集回数 月2回（し尿くみ取り日程表により実施） ・収集量 2,034,104kg ・終末処理 中部クリーンセンター（中部ふるさと広域連合）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 し尿汲取手数料 22,658千円											

担当課	環境課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	簡易水道の上水道統合										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	3	水道費	目	1	上水道費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
12,516	12,512								12,512		
事業の目的											
上水道に統合された小規模水道の起債償還金について、水道局に対し負担するもの。 (大鴨・栗尾・半坂・小鴨川右岸)											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 東日本大震災被災者水道料金免除負担金 92千円（4世帯） 簡易水道統合費補助金 12,420千円（元金10,075千円 利息2,345千円）</p> <p>【事業の成果】 上水道に統合された小規模水道の起債償還金について、水道局に対し負担した。 ・大鴨簡易水道分 7,507千円 ・栗尾簡易水道分 1,217千円 ・半坂簡易水道分 3,696千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	環境課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	簡易水道・小規模水道等整備										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	3	水道費	目	2	簡易水道費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
102,116	97,396							2,310	95,086		
事業の目的											
小規模水道の安全な水の確保を図るため、施設の維持管理を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費</p> <p>衛生管理消耗品 285千円</p> <p>福原用水施設配水管修繕料 35千円</p> <p>12節 役務費</p> <p>給水支援手数料 19千円</p> <p>13節 委託料</p> <p>専用水等水質検査業務 6,290千円</p> <p>19節 負担金補助及び交付金</p> <p>専用水道等衛生管理負担金 1,217千円</p> <p>簡易専用水道等指導監督負担金 100千円</p> <p>飲料水供給施設整備費補助金 2,318千円</p> <p>28節 繰出金</p> <p>簡易水道事業特別会計繰出金 87,132千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>小規模水道施設の衛生管理等を行い、安全な水の確保を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水質検査の実施 17施設（利用人口984人） ・飲料水供給施設整備補助 6施設 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【その他】 衛生管理地元負担金 2,287千円</p> <p>配水管修繕分担金 23千円</p>											

担当課	環境課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	飲用井戸等整備資金融資										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	3	水道費	目	2	簡易水道費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,786	0								0		
事業の目的											
飲用井戸を整備する個人に対し、融資するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>なし</p> <p>【事業の成果】</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	環境課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】専用水道等衛生管理事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	3	水道費	目	2	簡易水道費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,630	1,630					815			815		
事業の目的											
震災で破損した水道施設を修繕するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 被災地域応援専用水道等衛生管理事業補助金 1,630千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>震災による破損した施設復旧を行い、小規模水道施設の衛生管理等、安全な水の確保を図った。 (大沢水道施設)</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】鳥取県被災地域応援市町村交付金 815千円											

担当課	環境課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】用水施設緊急修繕										
会計・予算科目	会計	一般	款	11	災害復旧費	項	3	その他の公共施設災害復旧費	目	3	衛生施設災害復旧費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,000	0								0		
事業の目的											
震災で破損した水道施設を修繕するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>実績なし</p> <p>【事業の成果】</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	環境課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）															
事業名	【震災関連】市有墓地等緊急修繕																		
会計・予算科目	会計	一般	款	11	災害復旧費	項	3	その他の公共施設災害復旧費	目	3	衛生施設災害復旧費								
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源										
3,000	1,968								1,968										
事業の目的																			
震災により被害を受けた市有墓地（参道）の緊急修繕を図るもの。																			
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																			
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費</p> <table border="0"> <tr> <td>円谷町共同墓地修繕料</td> <td>994千円</td> </tr> <tr> <td>巖城（田内）共同墓地修繕料</td> <td>67千円</td> </tr> <tr> <td>上余戸共同墓地修繕料</td> <td>583千円</td> </tr> <tr> <td>上余戸共同墓地西側通路修繕料</td> <td>324千円</td> </tr> </table> <p>【事業の成果】</p> <p>震災により被害を受けた共同墓地の参道復旧を図った。</p>												円谷町共同墓地修繕料	994千円	巖城（田内）共同墓地修繕料	67千円	上余戸共同墓地修繕料	583千円	上余戸共同墓地西側通路修繕料	324千円
円谷町共同墓地修繕料	994千円																		
巖城（田内）共同墓地修繕料	67千円																		
上余戸共同墓地修繕料	583千円																		
上余戸共同墓地西側通路修繕料	324千円																		
主な特定財源（名称、金額 等）																			

担当課	管理計画課		施策	29 まちの骨格を形成する幹線道路網を整える							
事業名	道路橋梁総務（管理）										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	1	道路橋梁総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
11,706	9,882							11	9,871		
事業の目的											
市道台帳作成・修正・閲覧システム管理費 道路改良期成会等に係る期成会活動費											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>需用費 257千円 消耗品費 257千円 事務用品 委託料 8,664千円 道路台帳システム等保守委託料 1,764千円 システム保守管理及び道路認定・修正路線の追加・修正等 道路台帳作成及び修正委託料 3,429千円 道路台帳修正対象39路線 道路台帳データ作業業務（H28～H30） 3,471千円（H28支払分） 道路台帳のデジタル化データ作成</p> <p>道路台帳の作成・修正及びシステム管理を行い、市道の適正な管理を図った。</p> <p>旅費 617千円 負担金補助及び交付金 344千円 道路改良期成会負担金 271千円ほか</p> <p>国・県道等の整備促進を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 その他証明手数料1千円、コピー使用料10千円											

担当課	管理計画課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】道路橋梁総務（管理）										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	1	道路橋梁総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,000	445								445		
事業の目的											
平成28年10月21日に発生した鳥取県中部地震による応急措置及び災害復旧に必要な物品等（消耗品）を調達するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>需用費 445千円 消耗品費 445千円 コーンバー等消耗品</p> <p>鳥取県中部地震直後の応急措置及び災害復旧を図った。</p>											

担当課	管理計画課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	境界確定										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	2	道路維持費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
979	288								288		
事業の目的											
境界確定事務 境界確定に伴う地積測量図等作成											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>需用費 148千円 役務費 140千円 境界確定に係る土地測量・調査業務及び書類作成に係る手数料（1件）</p> <p>境界確定申請に対し立会（立会件数101件）を行い、道路・法定外公共物の明確化を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	管理計画課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	河川管理総務										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	3	河川費	目	1	河川総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
50	0								0		
事業の目的											
準用河川台帳の作成・修正及び台帳管理											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>需用費 0円</p> <p>準用河川の台帳修正等の案件はなく予算の執行はなかったが、適正な管理を行った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	管理計画課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる					
事業名	都市計画総務（景観）							
会計・予算科目	会計一般	款 8	土木費	項 4	都市計画費	目 1	都市計画総務費	
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
46,388	12,755						1,676	11,079
事業の目的								
自然と調和した快適空間の創造と総合的な土地利用の促進、良好な景観の形成を図る。								
事業の実績、成果（振り返り、効果等）								
報酬 22千円 都市計画審議会委員報酬 需用費 26千円 消耗品費 10千円、印刷製本費 16千円 委託料 11,962千円 倉吉都市計画マスタープラン策定業務 3,942千円（うち次年度へ繰越額 3,942千円） 都市計画図等修正業務 41,444千円（うち次年度へ繰越額 29,482千円） 補償補填及び賠償金 745千円 給水管敷設補償金 総合的な土地利用の促進、市街地の整備、景観の保全に努めたが、鳥取県中部地震の影響により、マスタープランの策定及び都市計画図修正業務を次年度への繰越を余儀なくされた。 景観形成と公衆に対する危害防止のため、事業者に新規及び更新申請の徹底を図り、違反広告物の削減を図った。								
主な特定財源（名称、金額等）								
【その他】 屋外広告物許可申請手数料ほか 1,486千円 開発行為許可申請手数料 190千円								

担当課	管理計画課	施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える					
事業名	倉吉打吹地区街なみ環境整備							
会計・予算科目	会計一般	款 8	土木費	項 4	都市計画費	目 1	都市計画総務費	
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
10,381	2,792			1,000	332			1,460
事業の目的								
「遥かな街との出会い」をテーマに地区の街並みが統一され、調和された倉吉特有の歴史（文化、香、水、緑）の要素を取り入れ、先人が築き上げた八橋往来、玉川沿いの歴史的建造物などの街並みを活かし、生活感があり快適で現代的要素も加味しながら街並み環境整備を行う。								
事業の実績、成果（振り返り、効果等）								
報償費 28千円 デザイン審査会報償金 旅費 24千円 需用費 25千円 消耗品費 15千円、印刷製本費 10千円 使用料及び賃借料 383千円 機械借上料 補助金 2,332千円 街なみ環境整備事業補助金 4,434千円 修景施設整備補助（対象：4件） うち次年度への繰越額 2,102千円 まちなみ景観再生のための修景施設整備補助を実施し、社会資本総合整備計画に基づく潤いと安らぎの住環境の整備を図った。 また、鳥取県中部地震により復旧が集中したため、年度内の執行が困難となったため、2件分を次年度へ繰越した。								
主な特定財源（名称、金額等）								
【国】 社会資本整備総合交付金 ・街なみ環境整備交付金 1,000千円 【県】 街なみ環境整備等促進事業費補助金 332千円								

担当課	管理計画課		施策	38 消費生活の安全・安心を守る							
事業名	都市計画総務（管理）										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	1	都市計画総務費
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,423	2,274								2,274		
事業の目的											
建設工事及び測量等業務に係る指名、入札等に関する業務を一元化して行っており、入札及び契約等の適正化並びに公共工事の品質確保を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>需用費 1,958千円 修繕料 1,890千円 倉吉駅屋根シーリング修理 役務費 20千円 通信運搬費 使用料及び賃借料 296千円 情報サービス使用料 140千円 コリンズ・テクリスWeb版検索システム ほか</p> <p>入札及び契約等の適正化並びに公共工事の品質確保を図った。 ・建設工事入札執行 126件 ・測量等業務入札執行 72件</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	管理計画課		施策	29 まちの骨格を形成する幹線道路網を整える							
事業名	県道改良事業費地元負担金（街路事業）										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	1	都市計画総務費
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
15,000	1,811						1,600		211		
事業の目的											
交通の難所となっている県道上井北条線の上井踏切から駅南口までの間において、倉吉駅周辺へのアクセス道路として市道駅北通り線の一部を県道として整備することで交通の円滑化と歩行者・自転車の通行の安全を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>負担金補助及び交付金 1,811千円 県道上井羽合線の改良事業に伴う地元負担金 事業費 18,111,750円×10%</p> <p>※平成29年度への繰越額 13,189千円</p> <p>事業により幹線道路網が整えられ通行の安全性・利便性が向上した。</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
【地方債】街路整備事業債 1,600千円											

担当課	管理計画課	施策	その他（鳥取県中部地震対策）				
事業名	【震災関連】倉吉打吹地区街なみ環境整備						
会計・予算科目	会計一般	款 8	土木費	項 4	都市計画費	目 1	都市計画総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
23,320	0						0
事業の目的・意図							
鳥取県中部地震で被災した倉吉打吹地区（成徳・明倫地区）の屋根・外壁等の修理を行う際に、街なみにあった修景工事を対象に支援するもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
負担金補助及び交付金 0円 街なみ環境整備事業補助金 10,653千円 修景施設整備補助（対象：9件） うち次年度への繰越額 10,653千円 鳥取県中部地震により個人の屋根外壁整備が必要となったため、修景施設整備補助を実施し、社会資本総合整備計画に基づく潤いと安らぎの住環境の整備を図ったが、復旧が集中したため、業者不足となり年度内の執行が困難となったため、次年度へ繰越した。							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	管理計画課	施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	打吹公園管理						
会計・予算科目	会計一般	款 8	土木費	項 4	都市計画費	目 2	公園費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
31,740	31,620			89		13,806	17,725
事業の目的							
市民全般の休息・散歩・観賞等総合的に利用されている打吹公園の快適かつ安全・安心な魅力ある公園としての維持管理を行う。 ○公園内トイレの清掃及び遊具点検・維持管理 ○公園内の除草・植栽管理 ○動物舎の動物飼養・動物舎清掃及び維持管理 ○飛龍閣の維持管理 ○施設改修（サル舎・遊歩道）							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
報酬 10,280千円 打吹公園管理人報酬（5人） 共済費 1,734千円 打吹管理人社会保険料（5人） 需用費 6,434千円 打吹公園内施設修繕 1,257千円 公園内トイレ手洗い水栓・遊具等修繕 飼料費 1,717千円 ほか 役務費 3,351千円 遊歩道・つつじ園・作業道等除草業務 661千円 樹木（桜）診断 303千円 ほか 委託料 9,039千円 植栽管理（打吹公園つつじ剪定、桜施肥、ヤドリギ除去、枯損木・雪害被害木除去） 4,859千円 公園清掃に係るシルバー人材センター委託 4,180千円 ほか公園施設清掃 使用料及び賃借料 318千円 土地借上 96千円、自動車借上 175千円、機械借上（AED）47千円 工事請負費 378千円 打吹山遊歩道整備工事 378千円 遊歩道の維持補修 原材料費 15千円 備品購入費 51千円 発電機 負担金補助及び交付金 20千円 大山国立公園協会負担金 ◇打吹公園利用者：延 123,000 人 ◇飛龍閣利用者：43件 約760人（但し11月～3月利用中止） 打吹公園内の健全な維持管理、植栽管理及び遊歩道の維持補修を行い利用者の利便性の向上を図った。 また、雪害による被害木の除去を図った。							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【県】 中国自然歩道管理費委託金 89 千円 【その他】公園使用料 691 千円 緑を守り育てる基金繰入金 7,000 千円 遥かなまち倉吉ふるさと基金繰入金 6,000 千円							

担当課	管理計画課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	トイレ管理										
会計・予算科目	会 計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	2	公園費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,201	4,071								4,071		
事業の目的											
市内の公衆用トイレ施設4ヶ所（さわやかトイレ（ポケットパーク）・上灘多目的施設・福祉センター前トイレ・西倉吉ターミナルトイレ）の維持管理。 ○各施設清掃委託 ○施設定期清掃委託 ○各施設定期点検及び修繕											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>需用費 1,991千円 さわやかトイレ手洗い水栓、フラッシュバルブ修繕等 1,100千円ほか 役務費 17千円 手数料 委託料 2,063千円 清掃管理に係るシルバー人材センター委託 2,063千円 対象：4施設</p> <p>トイレの適正な維持・管理を行った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	管理計画課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	まちづくり管理										
会計・予算科目	会 計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	2	公園費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,370	1,293							1,000	293		
事業の目的											
プロムナード公園（プロムナード池周辺）・西武者緑地、小鴨地区広場・絵下谷川側道桜並木、倉吉駅南広場・伯耆回廊みちしるべ案内所、C11蒸気機関車展示場（明治町2丁目）、西倉吉工業団地緑地の維持管理。 ○各施設除草、樹木剪定及び伐採 ○各施設定期点検及び修繕											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>需用費 124千円 役務費 640千円 絵下谷川側道桜並木病害虫防除 484千円 病害虫（毛虫）に対する薬剤散布2回 プロムナード公園雪害被害木撤去 156千円 委託料 529千円 西倉吉工業団地緑地帯剪定作業 450千円 ほか</p> <p>西倉吉工業団地緑地・絵下谷川桜並木の適正な植栽管理を行った。 大雪の被害を受けた折れ枝を撤去し、利用者等の安全性の確保を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 緑を守り育てる基金繰入金 1,000 千円											

担当課	管理計画課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	公園管理事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	2	公園費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
9,665	9,594								9,594		
事業の目的											
<p>都市公園以外の公園施設114ヶ所の維持管理。 ○公園管理委託（地元公民館等41団体） ○ゴミ収集委託 ○各施設定期点検及び修繕 ○公園施設台帳整備 ○公園内行為及び占用許可 ○大平山公園（トイレ清掃委託/除草、樹木剪定及び伐採/浄化槽維持管理/水質検査） ○研屋町公園（園内清掃委託）</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>需用費 2,365千円 公園遊具・フェンス等施設修繕 1,847千円ほか 役務費 2,024千円 草刈・集草・樹木伐採・病虫害防除等 2,020千円ほか 委託料 4,077千円 地元公民館等への管理委託 2,264千円 対象：69公園・41団体 都市公園清掃管理に係るシルバー人材センター委託 627千円 対象：3公園 植栽管理（枯損木伐採・ナラ枯れ伐採） 731千円 維持管理（水質検査・浄化槽維持等） 455千円 使用料及び賃借料 189千円 自動車借上 工事請負費 873千円 屋外公園遊具取替工事 873千円 対象：3公園、新規遊具への更新 原材料費 66千円</p> <p>地元による公園の維持管理及び遊具等施設点検を行い、健全な維持管理を図った。 遊具の更新を行い、利用者の安全性の確保及び利便性の向上を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	管理計画課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	都市公園管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	2	公園費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
8,103	8,002							40	7,962		
事業の目的											
<p>都市公園・緑地20ヶ所の維持管理。 ○公園管理委託（地元公民館等18団体） ○ゴミ収集委託 ○トイレ及び園内清掃委託 ○公園施設台帳整備 ○各施設除草、樹木剪定及び伐採 ○各施設定期点検及び修繕 ○公園内行為及び占用許可</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>需用費 2,411千円 都市公園遊具・フェンス等施設修繕 1,286千円ほか 役務費 1,673千円 草刈・集草・樹木伐採等維持管理 1,256千円ほか 委託料 3,867千円 地元公民館等への管理委託 1,203千円 対象：25公園（その他公園含む）・18団体 都市公園清掃管理に係るシルバー人材センター委託 2,664千円 対象：13公園 原材料費 11千円 補償補填及び賠償金 40千円 賠償金</p> <p>地元による都市公園施設の維持管理及び遊具等施設点検を行い、健全な維持管理を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】市民賠償責任保険金 40千円											

担当課	管理計画課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	公園施設長寿命化対策支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	2	公園費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
5,541	5,119				2,560		2,300		259		
事業の目的											
<p>市民全般の休息・散歩・観賞等総合的に利用されている打吹公園の来園者の利便性向上及び老朽化している都市公園施設（遊具）の更新により、公園施設の長寿命化を図るとともに安全・安心な公園として整備する。</p> <p>○打吹公園管理事務所建替 老朽化している管理事務所の建替え ○都市公園屋外遊具取替 老朽化した都市公園の遊具の取替え</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>委託料 2,376千円 打吹公園管理事務所建替工事設計業務 2,376千円 工事請負費 2,743千円 都市公園屋外遊具取替工事 2,743千円 対象：2公園、新規遊具への更新</p> <p>都市公園の遊具の改修を行い、施設の長寿命化及び来園者の利便性の向上を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】社会資本総合整備事業 防災・安全交付金（公園施設長寿命化対策） 2,560千円 事業費 5,119千円×50% ≒ 2,560千円 【地方債】公園整備事業債 2,300千円</p>											

担当課	管理計画課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】被災宅地擁壁等復旧事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	5	住宅費	目	2	住宅建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
50,000	1,443					721			722		
事業の目的											
平成28年10月21日に発生した鳥取県中部地震により、被災した宅地の擁壁の復旧に要する経費の一部を補助し、住家の安全を確保する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>負担金補助及び交付金 1,443千円 被災宅地擁壁等復旧事業補助金 1,443千円 3件 次年度への繰越 48,000千円</p> <p>補助事業を通じて、住家の安全性の早期回復を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】被災宅地擁壁等復旧事業費補助金 721千円											

担当課	管理計画課	施策	その他（鳥取県中部地震対策）					
事業名	【震災関連】都市計画施設緊急修繕							
会計・予算科目	会計一般	款 11	災害復旧費	項 2	公共土木施設災害復旧費	目 2	公共土木施設単独災害復旧費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
1,000	448							448
事業の目的								
平成28年10月21日に発生した鳥取県中部地震により、被災した都市計画施設を緊急で修理し、利用者の利便性と安全を確保する。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>需用費 448千円 修繕料 448千円 倉吉駅、倉吉駅前バスプラザ地震被害修繕</p> <p>鳥取県中部地震直後の施設の災害復旧を図った。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	管理計画課	施策	その他（鳥取県中部地震対策）					
事業名	【震災関連】打吹公園施設緊急修繕							
会計・予算科目	会計一般	款 11	災害復旧費	項 2	公共土木施設災害復旧費	目 2	公共土木施設単独災害復旧費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
5,600	4,829					4,600		229
事業の目的								
平成28年10月21日に発生した鳥取県中部地震により、被災した打吹公園施設を緊急で修理し、利用者の利便性と安全を確保する。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>需用費 4,829千円 修繕料 4,829千円 打吹公園正面展望台屋根棟災害復旧業務 1,642千円ほか 次年度への繰越額 441千円</p> <p>鳥取県中部地震直後の施設の災害復旧を図った。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【地方債】公共土木施設単独災害復旧事業債 4,600千円								

担当課	管理計画課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】トイレ施設緊急修繕										
会計・予算科目	会 計	一般	款	11	災害復旧費	項	2	公共土木施設災害復旧費	目	2	公共土木施設単独災害復旧費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
300	9								9		
事業の目的											
平成28年10月21日に発生した鳥取県中部地震により、被災した公衆トイレに設置してある設備を緊急で撤去し、通行者の安全を確保する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>委託料 9千円 西倉吉バスターミナル時計撤去及び電源端末処理 9千円</p> <p>鳥取県中部地震直後の施設の災害復旧を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	管理計画課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】公園施設緊急修繕										
会計・予算科目	会 計	一般	款	11	災害復旧費	項	2	公共土木施設災害復旧費	目	2	公共土木施設単独災害復旧費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,000	867						800		67		
事業の補正理由											
平成28年10月21日に発生した鳥取県中部地震により、被災した公園施設を緊急で修理し、施設の健全化を図るとともに、利用者の安全を確保する。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>需用費 867千円 修繕料 867千円 大平山公園ライオンズの泉災害修繕業務 806千円 ほか</p> <p>鳥取県中部地震直後の施設の災害復旧を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】公共土木施設単独災害復旧事業債 800千円											

担当課	管理計画課		施策	29 まちの骨格を形成する幹線道路網を整える							
事業名	県道改良事業費地元負担金（街路事業）【繰越明許】										
会計・予算科目	会 計	一般	款	8	土木費	項	4	道路橋梁費	目	3	都市計画総務費（繰越明許）
最終予算額 （千円）	決 算 額 （千円）		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
5,980	5,980						5,200		780		
事業の目的											
交通の難所となっている県道上井北条線の上井踏切から駅南口までの間において、倉吉駅周辺へのアクセス道路として市道駅北通り線の一部を県道として整備することで交通の円滑化と歩行者・自転車の通行の安全を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>負担金補助及び交付金 5,980千円 県道上井羽合線の改良事業に伴う地元負担金 事業費 59,799,120円×10%（繰越明許分）</p> <p>事業により幹線道路網が整えられ通行の安全性・利便性が向上した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】街路整備事業債 5,200千円											

担当課	建設課		施策	30 安全な暮らしを支える生活道路を整える							
事業名	土木総務(建設)										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	1	土木管理費	目	1	土木総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
331	260							65	195		
事業の目的											
工事図面作成システムの管理等、道路橋梁事業に係る事務を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 09節 旅費 13千円 11節 需用費 13千円 12節 役務費（工事図面等作成システム保守料外）234千円											
【事業の成果】 工事図面作成システムの管理等、道路事業に係る事務を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】土木費雑入（設計システム使用料） 65千円											

担当課	建設課		施策	30 安全な暮らしを支える生活道路を整える							
事業名	道路橋梁総務(建設)										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	1	道路橋梁総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
10,250	8,949					152			8,797		
事業の目的											
夜間交通の安全確保を図るため、道路照明灯の管理及び防犯街灯設置の推進を実施するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 11節 需用費（道路照明灯電気使用料、道路照明灯修繕料）4,736千円 15節 工事請負費（倉吉駅南通り線LED切替工事）896千円 19節 負担金補助及び交付金（防犯街灯設置費補助金）3,317千円											
【事業の成果】 防犯街灯設置費補助金を自治公民館（126件）に交付し、夜間通行の安全の確保を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】LED防犯灯設置促進事業費補助金 152千円											

担当課	建設課		施策	30 安全な暮らしを支える生活道路を整える							
事業名	除雪対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	1	道路橋梁総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
66,315	60,284					1,493			58,791		
事業の目的											
道路交通の円滑化を図るため、除雪を行うもの											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 04節 共済費 1千円 07節 賃金（除雪オペレーター賃金）772千円 11節 需用費（凍結防止剤購入費、除雪車燃料費、融雪装置電気代、除雪車点検等）7,426千円 12節 役務費（保険等）1,214千円 13節 委託料（支障木伐採撤去、支障箇所修繕、融雪装置管理業務）2,674千円 14節 使用料及び賃借料（除雪車、凍結防止剤散布車機械借上料等）46,010千円 18節 備品購入費（小型除雪機（1台）、2トンダンプ排土板購入費）2,066千円 27節 公課費 121千円 【事業の成果】 平成29年1月23日～24日、及び2月10日～12日にかけての大雪に対する除雪対策を実施した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 歩道除雪費委託金 1,493千円											

担当課	建設課		施策	30 安全な暮らしを支える生活道路を整える							
事業名	道路維持（建設）										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	2	道路維持費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
198,414	197,439						45,600		151,839		
事業の目的											
道路を適切に管理するため、道路舗装や側溝修繕等を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 07節 賃金（市道維持作業員労務賃金）721千円 11節 需用費（道路修繕料等）5,582千円 12節 役務費 560千円 13節 委託料（道路維持業務（植樹管理、除草等））40,697千円 14節 使用料及び賃借料（建設機械借上料）23,135千円 15節 工事請負費 109,798千円 ・道路舗装、側溝等修繕工事 100,864千円 ・交通安全施設整備、区画線復旧工事 8,934千円 16節 原材料費（道路補修用原材料）15,374千円 22節 補償補填及び賠償金（物件移転等補償金）1,572千円 【事業の実績】 道路舗装工事や側溝改良工事、交通安全施設整備工事等を実施し、通行者の安全確保を図った。 自治公民館に道路補修材の支給、建設機械貸与を行い、市道等の維持管理の推進を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 地方道路等整備事業債 45,600千円											

担当課	建設課	施策	30 安全な暮らしを支える生活道路を整える					
事業名	一般道路新設改良							
会計・予算科目	会計 一般	款 8	土木費	項 2	道路橋梁費	目 3	道路新設改良費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
15,507	15,283				12,600		2,683	
事業の目的								
車両通行の円滑化や歩行者の安全確保を図るため、市道の改良工事を行うもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】								
11節 需用費 2千円								
12節 役務費 55千円								
13節 委託料 4,978千円								
・市道住吉町円谷線道路側溝工事測量設計業務 4,006千円								
・古沢踏切改良工事概略設計業務 972千円								
14節 使用料及び賃借料 187千円								
15節 工事請負費（市道今坂谷線舗装工事（関金町清水））10,014千円								
19節 負担金補助及び交付金（久米ヶ原地区道路整備事業費負担金）47千円								
【事業の成果】								
市道の改良工事を行い、通行の円滑化と安全の確保を図った。								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【地方債】 地方道路等整備事業債 12,600千円								

担当課	建設課	施策	29 まちの骨格を形成する幹線道路網を整える				
事業名	地方道路整備事業（地域活力基盤創造交付金）						
会計・予算科目	会計 一般	款 8	土木費	項 2	道路橋梁費	目 3	道路新設改良費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
89,222	62,128		35,578		23,800		2,750
事業の目的							
快適で安全な生活道路を整備するため、市道の改良工事を行うもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】							
04節 共済費 252千円							
07節 賃金 1,670千円							
11節 需用費 296千円							
14節 使用料及び賃借料 669千円							
15節 工事請負費 58,999千円							
・市道八屋福庭線改良工事（海田東町）49,790千円							
・市道大谷中央線改良工事（大谷）9,209千円							
22節 補償補填及び賠償金（物件移転補償費（市道大谷中央線））242千円							
※ 平成29年度への繰越額（市道伊木9号線・市道小鴨福山線）26,685千円							
【事業の成果】							
市道の改良工事を行い、快適で安全な生活道路の整備をすすめた。							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【国】 社会資本整備総合交付金（地域活力基盤創造交付金）35,578千円							
【地方債】 地域活力基盤創造交付金事業債 23,800千円							

担当課	建設課	施策	36 災害に強いまちをつくる								
事業名	一般道路新設改良（緊急防災・減災事業）										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	3	道路新設改良費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
11,300	2,288						2,200		88		
事業の目的											
減災、防災対策として避難路の整備工事等を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 市道米田町富海線避難路整備事業 13節 委託料（測量設計業務）2,116千円 17節 公有財産購入費（用地費）117千円 22節 補償補填及び賠償金（物件移転補償費）55千円											
※ 平成29年度への繰越額（市道米田町富海線避難路整備工事） 9,000千円											
【事業の成果】 市道米田町富海線避難路整備工事を行うために必要な測量設計業務等を実施した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】緊急防災・減災事業債 2,200千円											

担当課	建設課	施策	30 安全な暮らしを支える生活道路を整える								
事業名	安全・安心生活空間の整備（社会資本整備総合交付金）										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	3	道路新設改良費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
351,629	315,416				178,092		109,200		28,124		
事業の目的											
車両通行の円滑化や歩行者の安全確保を図るため、通学路の安全対策、道路舗装、道路側溝整備、橋梁点検や橋梁補修を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 04節 共済費 526千円 07節 賃金 3,441千円 11節 需用費 1,696千円 12節 役員費 91千円 14節 使用料及び賃借料 2,439千円 13節 委託料 112,015千円 ・通学路安全対策工事測量設計業務 6,962千円 ・橋梁定期点検 36,396千円 ・橋梁補修耐震化設計等業務 54,491千円 ・舗装工事土質調査等業務5,352千円 ・上余戸中央線拡幅詳細設計 2,702千円 ・路面下空洞調査 6,112千円 15節 工事請負費 195,208千円 ・通学路安全対策工事（市道住吉町円谷町線、東巖城町駄経寺町線外）33,056千円 ・橋梁補修工事（下条橋、福富橋、権現堂橋、第一西中橋）59,113千円 ・舗装工事（市道住吉町円谷町線外）55,478千円 ・市道上井中央線側溝改良工事 47,561千円											
※ 平成29年度への繰越額（市道駄経寺町2丁目円谷町線、大原山根線） 35,907千円											
【事業の成果】 通学路安全対策工事や橋梁補修工事を行い、生活空間の安全の確保等を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】防災安全交付金（安全安心生活空間整備交付金）178,092千円 【地方債】安全安心生活空間整備交付金事業債 109,200千円											

担当課	建設課		施策	30 安全な暮らしを支える生活道路を整える							
事業名	橋梁維持補修										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	4	橋梁維持費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
100	27								27		
事業の目的											
橋梁の保全と通行者の安全を確保するため、橋梁の維持を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 11節 需用費（橋梁補修用品）27千円											
【事業の成果】 橋梁の維持補修を実施した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	建設課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	河川総務及び維持										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	3	河川費	目	1	河川総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
35,271	32,743				1,408	419	22,800		8,116		
事業の目的											
河川及び水路の維持改修を進めるとともに、関係自治体と連携し、治水・砂防事業等の推進を図るもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 01節 報酬（樋門操作員）1,148千円 09節 旅費 295千円 11節 需用費 1,515千円 12節 役務費 106千円 13節 委託料 1,693千円 ・排水機場等点検操作、樋門点検操作業務679千円 ・排水路浚渫業務等1,014千円 14節 使用料及び賃借料 382千円 15節 工事請負費 27,043千円 ・準用河川福光川改修工事（福光橋上流）25,115千円 ・水路改修工事外 1,928千円 19節 負担金補助及び交付金 294千円 ・全国治水砂防協会鳥取県支部負担金 20千円 ・県営基幹水利施設補修事業費負担金 101千円 ・天神川改修期成同盟会負担金 113千円 ・大山砂防連絡協議会負担金 20千円 ・由良川水系河川改修事業促進期成同盟会負担金 40千円 22節 補償補填及び賠償金（物件移転補償費（準用河川福光川））267千円											
【事業の成果】 準用河川の改修工事等を行い、河川治水事業の推進を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】河川費委託金（樋門管理費委託金、排水機場操作費委託金）1,408千円 【県】河川費委託金（樋門管理費委託金）419千円 【地方債】河川整備事業債 22,800千円											

担当課	建設課	施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	小規模急傾斜地崩壊対策						
会計・予算科目	会計 一般	款 8	土木費	項 3	河川費	目 2	砂防費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
500	0						0
事業の目的							
住民の人命及び財産の保護を図るため、国庫補助事業及び単県急傾斜地崩壊対策事業の対象とならない5戸未満の急傾斜地において崩壊防止対策を実施するもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 13節 委託料（新規事業化調査）0千円 【事業の成果】 対象となる事業がなかったため、実施しなかった。							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	建設課	施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	公共土木補助災害復旧						
会計・予算科目	会計 一般	款 11	災害復旧費	項 2	公共土木施設災害復旧費	目 1	公共土木施設補助災害復旧費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
51,500	0						0
事業の目的							
豪雨等の異常気象により被災した道路や河川の復旧を行うもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 11節 需用費 0千円 13節 委託料（測量設計業務）0千円 15節 工事請負費（河川道路復旧工事）0千円 【事業の成果】 対象となる災害復旧事業がなかったため、実施しなかった。							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	建設課	施策	その他（鳥取県中部地震対策）					
事業名	【震災関連】公共土木補助災害復旧							
会計・予算科目	会計 一般	款 11	災害復旧費	項 2	公共土木施設災害復旧費	目 1	公共土木施設補助災害復旧費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
84,568	20,117			13,418		6,600		99
事業の目的								
鳥取県中部地震で被災した道路の復旧を行うもの。 (市道堺町3丁目1号線など10路線)								
事業の実績、成果（振り返り、効果等）								
【事業の実績】 15節 工事請負費 20,117千円 ・市道堺町3丁目1号線道路災害復旧工事（28災第63号） 13,470千円（前払） ・市道堺町3丁目1号線大型土のう設置（28災第63号） 1,037千円（完成払） ・市道中河原長坂線外道路災害復旧工事（28災第68.69.70.72号） 5,610千円（前払） ※ 平成29年度への繰越額（市道堺町3丁目1号線など10路線） 64,451千円 【事業の成果】 鳥取県中部地震で被災した道路の復旧工事を実施している。								
主な特定財源（名称、金額等）								
【国】公共土木施設災害事業費負担金 13,418千円 【地方債】公共土木施設補助災害復旧事業債 6,600千円								

担当課	建設課	施策	36 災害に強いまちをつくる					
事業名	公共土木単独災害復旧							
会計・予算科目	会計 一般	款 11	災害復旧費	項 2	公共土木施設災害復旧費	目 2	公共土木施設単独災害復旧費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
10,000	3,054							3,054
事業の目的								
豪雨等の異常気象により被災した道路や河川の復旧を行うもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果等）								
【事業の実績】 13節 委託料（倒木撤去業務等）482千円 14節 使用料及び賃借料 19千円 15節 工事請負費（道路法面復旧工事（市道米田町富海線外））2,553千円 【事業の成果】 平成28年9月の大雨により被災した道路の災害復旧を実施した。								
主な特定財源（名称、金額等）								

担当課	建設課	施策	その他（鳥取県中部地震対策）					
事業名	【震災関連】公共土木単独災害復旧							
会計・予算科目	会計 一般	款 11	災害復旧費	項 2	公共土木施設災害復旧費	目 2	公共土木施設単独災害復旧費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
183,500	61,342					33,200		28,142
事業の目的								
鳥取県中部地震で被災した道路の復旧を行うもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】								
11節 需用費（道路修繕料等） 21,025千円								
12節 役務費（手数料） 211千円								
13節 委託料 29,907千円								
・法面点検、橋梁点検等調査委託料 11,651千円								
・災害復旧工事測量設計業務 16,339千円								
・土のう設置業務 1,917千円								
14節 使用料及び賃借料（土砂等撤去に伴う機械借上料） 583千円								
15節 工事請負費（道路舗装復旧工事等） 9,593千円								
16節 原材料費（工事材料費） 23千円								
※ 平成29年度への繰越額（舗装復旧工事等） 101,510千円								
【事業の成果】								
鳥取県中部地震で被災した道路の復旧工事を実施している。								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【地方債】公共土木施設単独災害復旧事業債 33,200千円								

担当課	建設課	施策	30 安全な暮らしを支える生活道路を整える					
事業名	一般道路新設改良【繰越明許】							
会計・予算科目	会計 一般	款 8	土木費	項 2	道路橋梁費	目 5	道路新設改良費（繰越明許）	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
3,800	3,714					3,300		414
事業の目的								
車両通行の円滑化や歩行者の安全確保を図るため、市道の改良工事を行うもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】								
15節 工事請負費（市道上神北条線道路改良工事（上神））3,714千円								
【事業の成果】								
市道の改良工事を行い、通行の円滑化を図った。								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【地方債】地方道路等整備事業債 3,300千円								

担当課	建設課	施策	29 まちの骨格を形成する幹線道路網を整える							
事業名	地方道路整備事業（地域活力基盤創造交付金）【繰越明許】									
会計・予算科目	会計一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	5	道路新設改良費（繰越明許）
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
32,757	32,756		21,274		10,200					1,282
事業の目的										
快適で安全な生活道路を整備するため、市道の改良工事を行うもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 15節 工事請負費 32,756千円 ・市道西倉吉町不入岡線道路舗装工事（福守町）11,823千円 （平成27年度執行済額 6,560千円） ・市道八屋福庭線道路改良工事（大平町）11,470千円 （平成27年度執行済額 7,450千円） ・市道大谷中央線道路改良工事（大谷）9,463千円 （平成27年度執行済額 6,980千円）										
【事業の成果】 市道の改良工事を行い、快適で安全な生活道路の整備をすすめた。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【国】社会資本整備総合交付金（地域活力基盤創造交付金） 21,274千円 【地方債】地域活力基盤創造交付金事業債10,200千円										

担当課	建設課	施策	30 安全な暮らしを支える生活道路を整える							
事業名	安全・安心生活空間整備事業【繰越明許】									
会計・予算科目	会計一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	5	道路新設改良費（繰越明許）
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
8,802	8,802		8,186		500					116
事業の目的										
車両通行の円滑化や歩行者の安全確保を図るため、通学路の安全対策工事を行うもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 15節 工事請負費（市道大原10号線通学路安全対策工事（大原））8,802千円 （平成27年度執行済額 13,720円）										
【事業の成果】 市道の通学路安全対策工事を行い、車両通行の円滑化と歩行者の安全確保を図った。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【国】社会資本整備総合交付金（安全安心生活空間整備交付金） 8,186千円 【地方債】安全安心生活空間整備交付金事業債 500千円										

担当課	下水道課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	集落排水事業推進基金積立金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,466	4,325					2,978		87	1,260		
事業の目的											
整備に必要な費用の一部を確保することで、集落排水事業の安定した執行を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 25節 積立金 基金積立金 4,325 千円(平成28年度末基金残高 242,852 千円)											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 鳥取県農林漁業集落排水事業推進基金造成事業費補助金 2,978 千円 【その他】 集落排水事業推進基金 繰替運用利子 87 千円											

担当課	下水道課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	合併処理浄化槽設置推進										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
19,283	14,174				1,155	722		8,000	4,297		
事業の目的											
合併処理浄化槽を設置することにより、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 4節 共済費 246 千円 7節 賃金 1,683 千円 12節 役務費 70 千円 19節 負担金補助及び交付金 会費負担金 33 千円 合併浄化槽設置費補助金 4,142 千円 5人槽（新築） 456 千円 × 4 件 = 1,824 千円 5人槽（転換） 662 千円 × 1 件 = 662 千円 7人槽（転換） 828 千円 × 2 件 = 1,656 千円 21節 貸付金 水洗便所改造資金貸付金（金融機関預託金） 8,000 千円（※H28年度 0件）											
【事業の成果】 効果的な周知を図る必要がある。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 循環型社会形成推進交付金 1,155 千円 【県】 合併処理浄化槽設置費補助金 722 千円 【その他】 排水設備改造資金貸付金元利収入 8,000 千円											

担当課	下水道課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	集落排水事業特別会計繰出金、【震災関連】繰出金							
会計・予算科目	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	5 農地費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
354,346	344,230						45,378	298,852
事業の目的								
集落排水事業特別会計の安定運営を確保する。 ・集落排水特別会計における赤字補填分の確保。 ・事業の性質上、公共的部分に係る経費の一部を一般会計が負担する。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 28節 繰出金 繰出金額 343,031 千円 うち農集分 340,878 千円 うち林集分 2,153 千円 震災関連繰出金額 1,199 千円 うち農集分 1,199 千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】集落排水事業推進基金繰入金 45,378 千円								

担当課	下水道課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	下水道繰出、【震災関連】繰出金							
会計・予算科目	会計	一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	1 都市計画総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,083,787	1,058,344							1,058,344
事業の目的								
下水道事業特別会計の安定運営を確保する。 ・下水道特別会計における赤字補填分の確保。 ・事業の性質上、公共的部分に係る経費の一部を一般会計が負担する。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 28節 繰出金 繰出金額 1,049,877 千円 うち公共分 943,271 千円 うち特環分 106,606 千円 震災関連繰出金額 8,467 千円 うち公共分 8,264 千円 うち特環分 203 千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	建築住宅課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える						
事業名	建築指導									
会計・予算科目	会計一般	款	8	土木費	項	1	土木管理費	目	2	建築指導費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
63,833	45,142			20,482	12,080		3,105	9,475		
事業の目的										
建築基準法に基づく建築確認等の建築指導を行い秩序あるまちづくりを行うとともに、耐震改修、アスベスト除去、がけ地近接住宅移転、福祉のまちづくりの推進に対する助成を通じて、震災に強いまちづくり、市民の生命、健康及び財産の保護を図る。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】										
建築確認件数 98件 完了検査件数 93件										
報酬 非常勤職員報酬等 1,855千円										
共済費 非常勤職員社会保険料 290千円										
旅費 中・四国ブロック建築行政連絡会議等参加旅費 171千円										
需用費 消耗品費、燃料費 313千円										
役務費 システム保守料等 1,648千円										
委託料 木造住宅耐震診断事業に係る業務 対象28戸 2,941千円										
負担金補助及び交付金										
会費及び会議参加負担金 159千円										
震災に強いまちづくり促進事業費補助										
民間住宅・建築物/耐震診断・改修設計・耐震改修 18件 14,694千円										
アスベスト撤去支援事業費補助 2件 15,533千円										
福祉のまちづくり推進事業費補助 14件 7,538千円										
【事業の成果】										
市民の生命、健康及び財産の保護を図り、公共の福祉の増進に寄与 既存建築物の安全性の向上を図り震災に強いまちづくりの促進に寄与										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【国】 社会資本整備総合交付金										
・震災に強いまちづくり促進交付金 8,797千円										
・アスベスト緊急撤去支援交付金 7,765千円										
・狭あい道路整備等促進交付金 162千円										
・福祉のまちづくり推進交付金 3,758千円										
【県】 震災に強いまちづくり促進事業費補助金 4,381千円										
アスベスト撤去支援事業補助金 5,824千円										
福祉のまちづくり推進補助金 1,875千円										
【その他】 確認申請等手数料 外 3,105千円										

担当課	建築住宅課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める						
事業名	営繕									
会計・予算科目	会計一般	款	8	土木費	項	1	土木管理費	目	2	建築指導費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,069	962							962		
事業の目的										
市有建築物の営繕業務に関する設計、現場監理及び設計・監理委託業務の指導監督を行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】										
営繕工事11件及び委託業務19件に係る設計、工事監督及び指導監督並びに予算要求に伴う積算資料9件の作成を行った。										
災害復旧工事11件及び委託業務10件に係る設計、工事監督及び指導監督を行った。										
旅費 83千円 全国建設研修センター83千円										
需用費 138千円 消耗品費122千円ほか										
役務費 146千円 全庁保守管理システム保守料146千円										
使用料及び賃借料 449千円 機械借上料330千円、情報サービス使用料119千円										
負担金補助及び交付金 146千円 構造設計一級建築士講習54千円、建築確認事務研修60千円ほか										
【事業の成果】										
営繕工事に係る予算の範囲内における品質の向上に寄与した。 市有施設の災害復旧に迅速に対応した。										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	建築住宅課	施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	空き家対策						
会計・予算科目	会計一般	款 8	土木費	項 1	土木管理費	目 2	建築指導費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
4,635	4,014			1,323			2,691
事業の目的							
危険家屋を含めた管理不全な状態にある空き家等について、行政指導、行政処分を行うとともに、老朽危険空き家の除却を行う者への助成を通じて、空き家の老朽化による倒壊などを未然に防止し、生活環境の保全と安全で安心な市民生活を確保する。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 管理不全な空き家 件数 183件、改善に向けた文書指導件数 19件 報酬 空き家等対策審議会委員報酬 10千円 需用費 消耗品費 16千円 役務費 空き家情報管理システム保守料等 344千円 委託料 空き家情報管理システム改修業務 997千円 負担金補助及び交付金 倉吉市老朽危険空き家等除却支援事業補助金 5件 2,647千円							
【事業の効果】 空き家対策条例による調査及び判定、所有者の特定、改善に向けた助言・指導 指導等により除却された件数 17件							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【県】 空き家対策支援事業費補助金 1,323千円							

担当課	建築住宅課	施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	市営住宅維持管理						
会計・予算科目	会計一般	款 8	土木費	項 5	住宅費	目 1	住宅管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
29,085	25,508		4,320			21,061	127
事業の目的							
公営住宅法に基づく公営住宅、改良住宅、市単独住宅、特定公共賃貸住宅及び都市再生住宅の適正な維持管理をするもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 住宅管理戸数：市営住宅454戸・特公賃住宅12戸・改良住宅22戸・市単独住宅13戸・都市再生住宅18戸 報酬 1,673千円 嘱託職員3人 1,102千円、市営住宅管理人 571千円 共済費 105千円 臨時職員1人 賃金 568千円 臨時職員1人 需用費 12,865千円 修繕料 12,556千円ほか 役務費 5,259千円 住宅管理システムソフトウェア保守389千円ほか 委託料 4,774千円 エレベータ保守点検業務委託料 2,185千円、水道料金等徴収業務委託 1,711千円ほか 使用料及び賃借料 61千円 自動車借上料 61千円 負担金補助及び交付金 203千円 下水道事業受益者負担金 127千円、県居住支援協議会負担金 76千円							
【事業の成果】 公営住宅、改良住宅、市単独住宅、特定公共賃貸住宅及び都市再生住宅の適正な維持管理を行った。							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【国】 公的賃貸住宅家賃対策調整補助金 4,320千円 【その他】 市営住宅使用料 19,581千円 余戸谷町駐車場使用料 228千円 公営住宅修繕退居者負担金 1,247千円							

担当課	建築住宅課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える						
事業名	県営住宅維持管理									
会計・予算科目	会計一般	款	8	土木費	項	5	住宅費	目	1	住宅管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,630	2,614				2,614			0		
事業の目的										
県より管理代行している県営住宅6団地の維持管理をするもの。 (三明寺団地・北野団地・小鴨団地・東和田団地・高城第1団地・高城第3団地)										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 住宅管理戸数：県営住宅（管理代行分）70戸 給料 336千円 住宅管理費人件費 共済費 194千円 住宅管理費人件費 104千円ほか 賃金 589千円 臨時職員1人 需用費 1,237千円 修繕料 937千円ほか 役務費 178千円 剪定業務 79千円ほか 使用料及び賃借料 61千円 自動車借上61千円 負担金補助及び交付金 19千円 研修会参加費 19千円										
【事業の成果】 県営住宅の適正な維持管理を行った。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【県】 県営住宅管理費委託金 2,614千円										

担当課	建築住宅課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）						
事業名	【震災関連】鳥取県中部地震被災者向け民間賃貸住宅家賃補助事業									
会計・予算科目	会計一般	款	8	土木費	項	5	住宅費	目	1	住宅管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
14,400	0							0		
事業の目的										
平成28年鳥取県中部を震源とする地震により住宅が被害を受け、長期に渡り住宅に居住できない方に対して、民間賃貸住宅への入居にかかる家賃の一部又は全部を助成することにより被災者の経済的負担を軽減を図る。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 倉吉市民間賃貸住宅家賃補助金資格認定件数 8件 交付申請及び請求件数 0件										
【事業の成果】 被災者の経済的負担軽減を図るため、家賃補助申請者の資格認定を行った。 ※平成28年度は資格認定のみで全額不執行、平成29年度に予算計上										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	建築住宅課	施策	その他（鳥取県中部地震対策）					
事業名	【震災関連】県営住宅維持管理							
会計・予算科目	会計 一般	款 8	土木費	項 5	住宅費	目 1	住宅管理費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
2,969	2,963				2,963			0
事業の目的								
鳥取県中部地震で被災した市が管理する県営住宅の修繕を行うもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 県営住宅（管理代行分） 被災住宅の修繕 需用費 2,963千円 修繕料 2,963千円 【事業の成果】 被災した県営住宅（管理代行分）の屋根等修繕を行った。								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 県営住宅管理費委託金 2,963千円								

担当課	建築住宅課	施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える					
事業名	地域住宅交付金事業							
会計・予算科目	会計 一般	款 8	土木費	項 5	住宅費	目 2	住宅建設費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
385,668	153,609			72,887		79,400		1,322
事業の目的								
社会資本整備計画（地域住宅計画Ⅱ期）に基づき、市営大坪住宅建替事業として大坪住宅敷地内に66戸の市営住宅を建設する。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 共済費 86千円 臨時職員1人 賃金 560千円 臨時職員1人 需用費 221千円 消耗品費 196千円ほか 使用料及び賃借料 416千円 パフォーマンスチャージ料 356千円ほか 工事請負費 151,860千円 大坪住宅建替事業建設工事（第2期B棟建設）建築主体ほか2件151,860千円 負担金補助及び交付金 19千円 研修会参加費 19千円 補償補填及び賠償金 447千円 移転料 447千円 【事業の成果】 社会資本整備計画（地域住宅計画Ⅱ期）に基づき、大坪住宅建替事業建設に伴う工事を実施。 RC棟4階建24戸B棟（繰越） ※平成29年度への繰越額（委託料・工事請負費）220,082千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】 社会資本整備総合交付金 72,887千円 【地方債】 公営住宅建設事業債 79,400千円								

担当課	建築住宅課	施策	その他（鳥取県中部地震対策）					
事業名	【震災関連】市営住宅緊急修繕							
会計・予算科目	会計 一般	款 11	災害復旧費	項 2	公共土木施設災害復旧費	目 2	公共土木施設単独災害復旧費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
100,046	11,116				600		10,516	
事業の目的								
平成28年10月21日に発生した鳥取県中部地震により被災した市営住宅や改良住宅等の修繕及び復旧工事を行い、入居者の生活の安定を図る。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 市営住宅等被災した住宅の修繕及び災害復旧工事に係る設計業務委託料 需用費 7,336千円 修繕料 7,336千円 委託料 3,780千円 設計業務委託料 3,780千円 【事業の成果】 被災した市営住宅の屋根等修繕を行い、災害復旧工事へ向けての設計業務委託を行った。 ※平成29年度への繰越額（八幡町・みどり町・福吉町二丁目・中河原二） 82,727千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【地方債】 公共土木施設単独災害復旧事業債 600千円								

担当課	建築住宅課	施策	【戦略】28 にぎわいのあるまちなかを再生する				
事業名	空き家活用推進事業（住宅）【繰越明許】						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 12	企画費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,042	1,918						1,918
事業の目的							
活用可能な空き家を特定し、その空き家を有効活用することにより移住定住の促進を図る。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 各自治公民館から空き家として報告のあった375件の現地調査を行い、実際に空き家であった193件の所有者等の情報を収集した。 共済費 251千円 臨時職員1人 賃金 1,667千円 臨時職員1人 【事業の効果】 活用可能な空き家133件の所有者等の情報を把握し、地域づくり支援課と協力して移住定住の促進が図れた。							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	教育振興基金積立金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
10,609	10,609						10,609	0			
事業の目的											
平成5年度に故石谷文海氏の遺志による寄附を受けた1億5千万円を原資として、次代を担う児童、生徒等のスポーツの奨励、文化活動の振興及び国際交流の促進を目的とした「教育振興基金」を創設した。 この基金の運用利息を基金に積み立て、一部を児童生徒のスポーツ・文化活動振興等のために活用するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 25節 積立金決算額 10,609千円 (H28年度末基金残高 170,830千円)											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 基金利子 241千円 教育振興基金寄附金 442千円 基金運用収入 9,926千円											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	教育委員会										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	1	教育委員会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,343	2,325							2,325			
事業の目的											
地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき設置されている教育委員会の委員の活動や、研修等に係る経費を計上するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 1節 報酬 2,256千円 委員会 16回（定例会12回 臨時会4回） 11節 需用費 31千円 19節 負担金補助及び交付金 38千円 市町村教育委員会研究協議会負担金（教育委員研修会、研究協議会 3回）											
【事業の成果】 計16回の教育委員会の定例会及び臨時会を開催し、学校計画訪問、意見交換会・諸行事、研修会への参加等、積極的な活動を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	教育総務課			施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	教育委員会事務局										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
47,499	46,470							1,512	44,958		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会事務局の運営 ・臨時職員（学校主事等）の雇用 ・経済的理由により修学が困難な大学生等を対象とする奨学金の貸与等を行うもの。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】											
1節	報酬	1,869千円	非常勤職員								
4節	共済費	5,321千円									
7節	賃金	31,029千円	（学校主事の配置 18人 18校）								
8節	報償金	6千円									
9節	旅費	855千円	（学校主事管内旅費）								
10節	交際費	14千円									
11節	需用費	836千円	（事務用消耗品費ほか）								
12節	役員費	159千円									
14節	使用料及び賃借料	952千円	（電子複写機ほか）								
19節	負担金補助及び交付金	29千円	教育長協議会等負担金								
21節	貸付金	5,400千円	奨学資金貸与金								
【事業の成果】											
<ul style="list-style-type: none"> ・奨学資金貸与：経済的な理由により、修学が困難な大学生等を対象として、月額50千円の奨学金を貸与 大学生等 9人 5,400千円 											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】											
奨学資金貸与金元利収入 1,512千円											

担当課	教育総務課			施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	輝く人育成										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,201	1,085							1,085	0		
事業の目的											
<p>故石谷文海氏の遺志による1億5千万円の寄付金を原資とした教育振興基金の果実を活用し、スポーツ・文化活動の振興とともに、次代を担う人材の育成を図るもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・打吹公園だんご教育奨励賞の授与 ・児童生徒全国大会出場激励費の支給 											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】											
8節	報償金	1,067千円	（現金及び記念品）								
11節	需用費	18千円	（消耗品費、印刷製本費）								
【事業の成果】											
小中学校の最高学年に在籍し、特に他の模範となる児童生徒に教育奨励賞の授与を行った。											
<ul style="list-style-type: none"> ・教育奨励賞 18人 ・教育奨励賞選考委員会 1回 											
スポーツ文化等の全国大会等に出場する者又は団体を支援するために激励費を支給した。											
<ul style="list-style-type: none"> ・児童・生徒大会出場激励費（全国大会等へ出場する団体・個人） 19団体、個人108名 総支給額812千円 											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】											
教育振興基金繰入金 1,085千円											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	小学校運営（総務）										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	1	学校管理費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
517,316	214,002				18,019		37,400	1,761	156,822		
事業の目的											
倉吉市が設置する小学校14校（うち分校1校）を管理運営し、効率的な学校運営及び学校機能の保全を図るとともに、児童・教職員に良好な教育環境を確保するもの。 小学校のトイレ設備の洋式化により児童の学習環境の改善を図るもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
11節	需用費	76,082千円	(校舎等修繕、光熱水費ほか)								
12節	役務費	11,207千円	(施設点検手数料、電話料ほか)								
13節	委託料	19,501千円									
	ゴミ収集、電気保安業務、警備委託料ほか	12,726千円									
	設計業務委託料	6,775千円									
14節	使用料及び賃借料	4,808千円	(複写機等機械借上料ほか)								
15節	工事請負費	100,199千円									
	屋内運動場雨樋改修工事(社小、北谷小、西郷小、上北条小)、 関金小学校校舎改修工事、成徳小学校図書改修工事										
16節	原材料費	167千円	(校庭修繕材料費ほか)								
18節	備品購入費	2,036千円	(児童・教師用机椅子、プロジェクターほか)								
19節	負担金補助及び交付金	2千円	(学校田賦課金)								
【事業の成果】											
小学校における良好な教育環境を確保した。 学校施設の使用状況 屋内運動場、屋外運動場外使用許可申請件数 127件 [H29への繰越額 255,843千円(校舎トイレ洋式化改修工事 5校)]											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 学校施設環境改善交付金 18,019千円											
【地方債】 学校教育施設整備等事業債 37,400千円											
【その他】 校舎等使用料 1,242千円											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	小学校教材整備										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
62,526	60,528				1,033			50	59,445		
事業の目的											
小学校における教育活動（授業）の充実及び読書活動の推進 教材備品、児童用図書の計画的な購入整備により、良好な教育環境を創り、更なる学校教育の充実に資するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
11節	需用費	14,952千円	(教材消耗品ほか)								
12節	役務費	424千円									
14節	使用料及び賃借料	32,647千円									
	情報教育用LANシステム借上料	31,439千円									
18節	備品購入費	12,505千円									
	児童用図書	4,015千円									
	理科教育設備	2,069千円									
	庁用備品ほか	6,421千円									
【事業の成果】											
教材備品の購入整備、教育用コンピュータの借上等により、小学校における教育活動（授業）の充実及び図書活動の推進を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 理科教育振興費国庫補助金 1,033千円											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	成徳小学校耐震補強事業										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	3	学校建設費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
73,959	28,416						15,400	8,700	4,316		
事業の目的											
児童生徒及び地域の災害時避難場所の安全確保のため、学校施設耐震化の早期完成を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
15節 工事請負費(外構整備) 24,253千円											
18節 備品購入費(家具、OA機器、カーテンほか) 4,163千円											
【事業の成果】											
快適かつ耐震基準を満たした安全性の高い施設が整備された。											
[H29への繰越額 43,094千円(外構工事・東側)]											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 緊急防災・減災事業債 15,400千円											
【その他】 公共施設等建設基金繰入金 8,700千円											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	小鴨小学校校舎増築事業										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	3	学校建設費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
185,529	183,098				39,516		85,200	40,000	18,382		
事業の目的											
児童数増加による教室不足を解消し、細やかな指導を行える教育環境施設とするもの。 増築校舎 鉄筋コンクリート造3階建(3教室、多目的スペース) 延床面積300㎡											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
13節 委託料 3,041千円 (工事監理業務)											
15節 工事請負費 179,721千円											
18節 備品購入費 336千円(カーテンほか)											
【事業の成果】											
落ち着いて学習に集中できる快適な教育環境が整備された。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 学校施設環境改善交付金 4,848千円 公立学校施設整備負担金 34,668千円											
【地方債】 学校教育施設等整備事業債 85,200千円											
【その他】 公共施設等建設基金繰入金 40,000千円											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	上灘小学校屋内運動場跡地整備事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	3	学校建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
80,094	76,057				6,290		11,100		58,667		
事業の目的											
児童の安全確保のため、危険な建物の解体撤去を行う。また、その跡地についても児童の学習活動にとって有効なものとなるよう活用を図るもの。 屋内運動場(S46建築、S造、延床面積741㎡)											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
【事業の実績】											
13節	委託料				6,264千円(工事監理業務等)						
15節	工事請負費				69,793千円						
	解体工事				16,764千円						
	跡地整備工事				53,029千円						
【事業の成果】											
耐震性の低い建物を撤去し、児童にとって良好な教育環境となるよう屋外運動場や遊具などを整備した。											
主な特定財源(名称、金額等)											
【国】 学校施設環境改善交付金 6,290千円											
【地方債】 学校教育施設等整備事業債 11,100千円											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	小学校屋内運動場避難所整備事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	3	学校建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
5,700	4,029						600		3,429		
事業の目的											
児童・生徒及び災害時の避難場所として、安全・安心を確保するための整備を行うもの。 避難所としての屋内運動場へ、車いす等でスムーズな移動を可能とするための整備を行うもの。 (灘手小学校)											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
【事業の実績】											
15節	工事請負費				4,029千円(駐車場舗装工事)						
【事業の成果】											
ハートフル駐車場の設置、体育館への連絡通路の段差解消など、災害時においても高齢者や障がい者にとって利用しやすい施設整備を行った。											
主な特定財源(名称、金額等)											
【地方債】 緊急防災・減災事業債 600千円											

担当課	教育総務課	施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する								
事業名	中学校運営（総務）										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	1	学校管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
233,623	68,591							443	68,148		
事業の目的											
倉吉市が設置する中学校5校を管理運営し、効率的な学校運営及び学校機能の保全を図るとともに、生徒・教職員に良好な教育環境を確保するもの。 市立中学校のトイレ設備の洋式化により生徒の学習環境の改善を図るもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】											
11節	需用費	36,803千円（校舎等修繕、光熱水費ほか）									
12節	役務費	5,379千円（施設点検手数料、電話料ほか）									
13節	委託料	7,950千円									
		ゴミ収集、電気保安業務、警備委託料ほか 5,842千円									
		設計業務委託料 2,108千円									
14節	使用料及び賃借料	1,827千円（複写機等機械借上料ほか）									
15節	工事請負費	15,224千円									
		東中学校屋内運動場雨樋改修工事、 東中学校コンクリートブロック改修工事、西中学校渡り廊下改修工事ほか									
16節	原材料費	76千円（校庭修繕材料費ほか）									
18節	備品購入費	1,332千円（生徒・教師用机椅子、カーテンほか）									
【事業の成果】											
中学校における良好な教育環境を確保した。 学校施設の使用状況 屋内運動場、屋外運動場外使用許可申請件数 52件 [H29への繰越額 160,090千円(校舎トイレ洋式化改修工事 4校)]											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】 校舎等使用料 407千円											

担当課	教育総務課	施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する								
事業名	中学校教材整備										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
28,163	27,524				490				27,034		
事業の目的											
中学校における教育活動（授業）の充実及び読書活動の推進 教材備品、生徒用図書の計画的な購入整備により、良好な教育環境を創り、更なる学校教育の充実に資するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】											
11節	需用費	6,019千円（教材消耗品ほか）									
12節	役務費	107千円									
14節	使用料及び賃借料	12,306千円									
		情報教育用LANシステム借上料 11,842千円									
18節	備品購入費	9,092千円									
		児童用図書 2,506千円									
		理科教育設備 978千円									
		教材備品ほか 5,608千円									
【事業の成果】											
教材備品の購入整備、教育用コンピュータの借上等により、中学校における教育活動（授業）の充実及び図書活動の推進を図った。											
主な特定財源（名称、金額等）											
【国】 理科教育振興費国庫補助金 490千円											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校屋内運動場避難所整備事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	3	学校建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
15,859	15,358						8,400		6,958		
事業の目的											
児童・生徒及び災害時の避難場所として、安全・安心を確保するための整備を行うもの。 学習活動時、災害時においてプライバシーや障がい者に配慮した環境整備を行い、安心して使用できる施設とするもの。 (西中学校)											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 13節 委託料 2,095千円（工事設計監理業務） 15節 工事請負費 13,263千円 体育館トイレ改修工事											
【事業の成果】 車いすでも利用可能な多目的トイレの新設、バリアフリー化、便器の洋式化などにより、災害時においても高齢者や障がい者にとって安心して利用しやすい施設整備を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 緊急防災・減災事業債 8,400千円											

担当課	教育総務課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】 小学校施設緊急修繕										
会計・予算科目	会計	一般	款	11	災害復旧費	項	3	その他の公共施設災害復旧費	目	5	教育施設災害復旧費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
366,381	47,020				12,507		32,400		2,113		
事業の目的											
鳥取中部地震により被災した小学校施設を修繕し、修復するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 11節 需用費 修繕料8,776千円 13節 委託料 26,693千円 工事設計監理業務 1,047千円 被害箇所調査等業務 25,646千円 15節 工事請負費 10,906千円 小学校15校(廃校、分校含む)の災害復旧工事 18節 備品購入費 645千円 破損した備品の購入費											
【事業の成果】 応急修繕を含む復旧工事等により、早期に学校を運営することが可能となった。また、被害箇所の明確化を行い今後の復旧作業の計画立案が可能となった。 [H29への繰越額 319,316千円(復旧工事、設計監理業務)]											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 公立学校施設災害復旧事業費負担金 12,507千円 【地方債】 災害復旧事業債 32,400千円											

担当課	教育総務課	施策	その他（鳥取県中部地震対策）				
事業名	【震災関連】中学校施設緊急修繕						
会計・予算科目	会計 一般	款 11	災害復旧費	項 3	その他の公共施設災害復旧費	目 5	教育施設災害復旧費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
267,856	49,905		17,011		31,400		1,494
事業の目的							
鳥取中部地震により被災した中学校施設を修繕し、修復するもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
【事業の実績】							
11節	需用費	修繕料	10,324千円				
13節	委託料		21,480千円				
		工事設計監理業務	3,797千円				
		被害箇所調査等業務	17,683千円				
15節	工事請負費		16,961千円				
		中学校5校の災害復旧工事					
18節	備品購入費		1,140千円				
		破損した備品の購入費					
【事業の成果】							
応急修繕を含む復旧工事等により、早期に学校を運営することが可能となった。また、被害箇所の明確化を行い今後の復旧作業の計画立案が可能となった。							
[H29への繰越額 217,937千円(復旧工事、設計監理業務)]							
主な特定財源（名称、金額等）							
【国】公立学校施設災害復旧事業費負担金 17,011千円							
【地方債】災害復旧事業債 31,400千円							

担当課	教育総務課	施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	成徳小学校耐震補強事業【繰越明許】						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 2	小学校費	目 4	学校建設費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
513,224	485,550		155,937		328,800		813
事業の目的							
児童生徒及び地域の災害時避難場所の安全確保のため、学校施設耐震化の早期完了を図る。耐震性の不足する施設の耐震補強（または改築）と、老朽改修及び環境改善工事をあわせて行うもの。							
【成徳小学校】							
・屋内運動場(S40.3築、S1階建、延床面積731㎡)：H24年度 耐震補強工事(Is値0.33→1.46)							
・新教室棟(RC2階建、延床面積1,590㎡)：H27～H28年度 旧教室棟の解体工事および新校舎完成までの仮設校舎設置とその周辺整備、新校舎改築工事の施工							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
【事業の実績】							
13節	委託料		18,549千円				
		教室棟改築工事監理業務	15,244千円				
		外構整備工事周辺整備監理業務	518千円				
		仮設校舎解体工事設計業務	1,696千円				
		仮設校舎解体工事監理業務	1,091千円				
15節	工事請負費		467,001千円				
		教室棟改築工事	431,140千円				
		外構整備工事	14,980千円				
		仮設校舎解体工事	20,881千円				
【事業の成果】							
快適かつ耐震基準を満たした安全性の高い施設が整備された。							
主な特定財源（名称、金額等）							
【国】学校環境改善交付金 155,937千円							
【地方債】全国防災事業債 49,600千円							
緊急防災・減災事業債 279,200千円							

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	明倫小学校耐震補強事業【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	4	学校建設費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
290,981	288,491				95,608		192,800		83		
事業の目的											
<p>児童生徒及び地域の災害時避難場所の安全確保のため、学校施設耐震化の早期完了を図る。 耐震性の不足する施設の耐震補強(または改築)と、老朽改修及び環境改善工事をあわせて行うもの。 【明倫小学校耐震補強事業計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普通特別教室棟(S51.3築、RC造3階建、延床面積1,225㎡)：H27年度 耐震補強工事 ・管理教室棟(4棟)(S32.8～S40.2築、RC3階建、延床面積2,879㎡)：H27～H28年度 耐震補強工事 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
13節 委託料 15,822千円（監理業務）											
15節 工事請負費 272,669千円 管理教室棟耐震補強工事											
【事業の成果】											
耐震補強工事により、耐震性の高い安全な施設となった。											
・管理教室棟 耐震補強工事完了 Is値0.44→0.71											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 学校環境改善交付金 95,608千円											
【地方債】 全国防災事業債 151,100千円 緊急防災・減災事業債 41,700千円											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	小学校屋内運動場等天井等落下防止策事業【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	4	学校建設費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
29,669	29,586				9,959		19,500		127		
事業の目的											
<p>児童生徒及び地域の災害時避難場所の安全確保のため、学校施設耐震化の早期完了を図る。 屋内運動場の天井、照明器具等の落下防止対策工事を行うことで災害時避難場所としての防災機能強化を図る。 [小学校14校の屋内運動場を対象とする]</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
13節 委託料 789千円（監理業務）											
15節 工事請負費 28,797千円 屋内運動場天井等落下防止対策工事											
【事業の成果】											
市内小学校すべての屋内運動場の天井等落下防止対策を行い防災機能強化が図られた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 学校環境改善交付金 9,959千円											
【地方債】 全国防災事業債 19,500千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	教育総務										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
5,953	5,152							135	5,017		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・本市の教育課題解決を図るため、審議会を開催するもの。 ・本市に愛着を持ち豊かな心をもつ児童生徒の育成を図るため、「菜の花プロジェクト」を継続実施するもの。 ・児童生徒の不登校状態の改善を図るもの（中部子ども支援センター）。 ・教職員の資質向上推進を図るもの。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
1節 報酬 64 千円											
8節 報償費 71 千円											
9節 旅費 54 千円											
11節 需用費 1,042 千円											
12節 役務費 61 千円											
14節 使用料及び賃借料 215 千円											
19節 負担金補助及び交付金 3,645 千円											
倉吉市学校教育審議会(6/7・2/20開催)委員報酬 40千円											
倉吉市青少年問題対策協議会(8/18・2/8開催)委員報酬 24千円											
地域学校委員会（講師謝金・消耗品） 46千円											
イングリッシュシャワーーム交流会(8/8開催)消耗品費・食糧費 11千円											
中部子ども支援センター負担金 3,614千円											
菜の花プロジェクト：淀屋サミット（5/7開催）・菜の花プロジェクト報告会（12/3開催）											
学校リーダー研修会の開催（中堅教員研修会・生徒指導対策推進会議等）											
中学校区合同研修会の実施（講師招聘・先進地視察・問題集作成等）											
【事業の成果】											
中部子ども支援センターにおいて、児童生徒の相談活動や適応指導を通して不登校状況の改善を図った。											
菜の花プロジェクトを継続実施し、児童生徒の本市への愛着を深めた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】「くらよし風土記」有償頒布 132千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	児童生徒舞台芸術鑑賞										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,126	909								909		
事業の目的											
次世代を担う子どもたちに対し、本物の舞台芸術を鑑賞する機会を提供することで文化芸術に親しみ、豊かな心を育む情操教育を推進する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
13節 委託料 909 千円											
青少年劇場巡回公演（灘手小9/27） 310千円											
青少年劇場小公演（成徳小・上北条小） 地震の影響により中止											
芸術鑑賞教室（社小11/8） 599千円											
【事業の成果】											
本物の舞台芸術を鑑賞する機会を提供することにより、文化芸術への親しみや豊かな心を育むことができた。また、この経験を授業や音楽会等に生かすことができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	スクールソーシャルワーカー活用										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,561	3,347					2,231		1,000	116		
事業の目的											
不登校を含む長期欠席者の出現率が高い本市の課題克服のため、社会福祉士等の資格を有する者を雇用し、学校や児童生徒、保護者への支援を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
7節 賃金 3,347 千円											
雇用人数 3名											
【事業の成果】											
不登校を含む長期欠席者の出現率が高い本市の課題克服のため、スクールソーシャルワーカーを3名雇用し、学校や児童生徒、保護者への支援を行い、学級担任が一人で問題を抱え込まず、チームで支援する体制づくりが推進できた。また、児童生徒の支援について関係機関と協議して対応することができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 スクールソーシャルワーカー活用事業費補助金 2,231千円											
【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 1,000千円											

担当課	学校教育課			施策	【戦略】18 子どもたちがどこに行っても自慢したくなる、倉吉の愛着と誇りづくりを進める						
事業名	倉吉学校支援ボランティア										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,255	3,167					3,167			0		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・学校支援ボランティアを活用し、子どもたちの学習意欲を高め、確かな学力を身につけさせる。 ・豊かな人間性と生きる力、ふるさとを愛する心を育成する。 ・地域の子どもは地域で育てる意識を高めると共に、元気な地域を作るきっかけとする。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
8節 報償費 2,120 千円											
11節 需用費 (消耗品費・食糧品費) 951 千円											
12節 役務費 96 千円											
登下校の見守り・本の読み聞かせ・学習支援・部活指導支援・学校環境整備（草刈・木の剪定）等 延べ活動人数 28,529名（小中学校18校・ボランティア登録人数1,298名）											
【事業の成果】											
地域の子どもは地域が育てる意識を高めるとともに、元気な地域を作るきっかけとなった。 地域の方の協力により、子どもの教育環境の整備や学習支援状況が良くなった。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】地域で育む学校支援ボランティア事業費補助金 3,167千円											

担当課	学校教育課			施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	人権同和教育推進										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,806	2,107								2,107		
事業の目的											
本市学校教育における人権同和教育のより一層の推進に資するため、本市が制定した「第4次倉吉市あらゆる差別をなくする総合計画」を基本とし、様々な人権問題を主体的に解決する力を育成することをめざす。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
8節 報償費 1,431 千円											
11節 需用費 443 千円											
13節 委託料 203 千円											
19節 負担金補助及び交付金 30 千円											
報償費（PTA人権同和教育研修会・教職員人権同和教育研修会・地区学習会等） 委託料（人権同和教育委託料45,000円×4校区、西中校区22,500円地震の影響で中止） 中部地区人権教育懇談会負担金											
【事業の成果】											
小中学校教職員や保護者の人権同和教育啓発事業・地区学習会推進事業を展開し、人権同和教育のより一層の推進に役立っている。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	元気はつらつプラン										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
19,722	19,610							19,500	110		
事業の目的											
特別支援学級に限らず、通常学級にも配慮を要する児童生徒が多数在籍し、その数は増加の一途をたどっている。小中学校に「元気はつらつプラン教員補助職員」を配置し、個別の対応によって児童生徒が落ち着いて学習、生活できるようにするもの。また、統合による環境変化に対応できるよう児童を支援していくもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
4節 共済費				201 千円							
7節 賃金				19,409 千円							
元気はつらつプラン教員補助職員19人											
【事業の成果】											
市内16小中学校（北谷小、灘手小以外）に臨時職員を1名ずつ（河北小、小鴨小、関金小に2名ずつ）配置し、子どもたち一人ひとりにきめ細やかな支援を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 19,500千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	ふるさと鳥取見学（県学）支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
234	151					151			0		
事業の目的											
鳥取県の将来を担う子ども達が鳥取県についての理解と関心を深め、ふるさとを愛する心を育てるため、小学校の社会科見学において、県の財産である素晴らしい自然環境、公共施設、文化財、建造物、工場などを広く見学できるように支援する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
14節 使用料及び賃借料				151 千円							
バス借上料											
・小鴨小学校(9/5 6年生児童65名参加) 見学先：妻木晩田遺跡・水木しげる記念館											
・北谷小学校(11/8 5・6年生児童17名参加) 見学先：日本海テレビジョン放送、鳥取県立博物館、久松公園、鳥取大学乾燥地研究センター											
・小鴨小学校(11/22 5年生児童55名参加) 見学先：鳥取栽培漁業センター・鳥取県立博物館・NHK鳥取放送局											
【事業の成果】											
鳥取県の将来を担う子どもたちが、鳥取県について理解と関心を深めた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】ふるさと鳥取見学（県学）支援事業費補助金 151千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】18 子どもたちがどこに行っても自慢したくなる、倉吉の愛着と誇りづくりを進める							
事業名	土曜授業実施事業										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
500	499					499			0		
事業の目的											
<p>倉吉市教育振興基本計画の学校教育分野の重点施策⑤「倉吉に誇りと愛着を持つ子どもの育成」に掲げるとおり、子ども達が倉吉に自然や歴史、文化などに誇りと愛着を持てるよう、地域の特色を生かし人材や歴史、自然等の財産を基に、子ども達が倉吉を「知る・楽しむ・育む」ことのできる取組として土曜授業を活用する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
8節 報償費				121 千円							
11節 需用費				378 千円							
【事業の成果】											
<p>特色ある「ふるさと学習」を実施し、倉吉に誇りと愛着を持つ子どもの育成や、保護者や地域の方の参画の機会にもなり、開かれた学校づくりの推進となっている。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】土曜授業等実施支援事業交付金 499千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	適正配置準備										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
54	45								45		
事業の目的											
<p>適正配置について保護者、市民等の理解を深めるため、市民シンポジウムを開催する。小学校適正配置協議会を立ち上げ、統合を推進していく。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
8節 報償費				10 千円		(コーディネーター等謝金)					
14節 使用料及び賃借料				35 千円		(未来中心小ホール借上)					
倉吉市民シンポジウム 8/9開催											
【事業の成果】											
<p>平成28年3月に策定した「倉吉市立小学校適正配置推進計画」に基づいて、市民シンポジウムを開催し、PTA代表、地域代表等が、それぞれの立場から学校がどうあるべきか議論し、今後の具体的な取り組みについて理解を深めた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	早期支援研究事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,577	3,485					3,485			0		
事業の目的											
学習面や行動面で何らかの困難を示す児童生徒の学校生活への不適応を防ぐため、小学校低学年の読み書きの困難さを早期発見・早期支援、授業や指導方法の改善等について研究事業を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
1節	報酬				2,719		千円				
4節	共済費				466		千円				
8節	報償費				64		千円				
9節	旅費				21		千円				
11節	需用費				206		千円				
14節	使用料及び賃借料				9		千円				
発達障がい支援アドバイザー 1名雇用 指導者研修会開催											
【事業の成果】											
発達障がい支援アドバイザーが小学校1年生担任や特別支援教育担当教職員と連携し、困り感のある児童生徒に対し効果的な指導・支援方法について協議、教材の紹介等、授業改善や個別指導に取り組むことができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 早期支援研究事業費補助金 3,485千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	小学校理科教育パワーアップ事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
500	498					498			0		
事業の目的											
優れた指導力を有する教員を配置した拠点校を中核とし、公開授業や教員研修の実施、教育研究団体との連携を通し、小学校理科における教師の授業力向上を図るもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
8節	報償費				151		千円				
9節	旅費				86		千円				
11節	需用費				261		千円				
パワーアップ事業研究会指導助言者謝金（6/7・8/8・3/2開催） 先進地視察旅費「全国小学校理科研究大会・大阪大会」 消耗品費（参考図書、書籍・理科消耗品等）											
【事業の成果】											
実験や観察をする時間をしっかり確保することで、能動的な姿勢で学習に取り組む児童の姿が見られるようになった。担任が本事業による加配教員とともに理科授業を行うことで、理科の苦手意識を持っていた教員が、理科の楽しさを感じ、さらに実験等準備・片付けなどに時間がとれない問題も大きく解消された。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 小学校理科教育パワーアップ事業費交付金 498千円											

担当課	学校教育課			施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	幼保小連携推進モデル事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
600	440					440			0		
事業の目的											
幼児期の育ちを小学校へ円滑な継続としてつなげるため、接続期のカリキュラムの作成・実践等を通して、幼児教育・保育と小学校教育をつなぐ取組を進めるもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
9節 旅費						172 千円					
11節 需用費						268 千円					
・年間交流計画を作成 ・倉吉市子どもの姿を編成											
【事業の成果】											
幼児・児童の実態から課題を把握し、課題解決のために連携の強化が図られた。年間交流計画を作成し見通しを持った交流ができつつある。また「倉吉市子どもの姿」を編成したり、小学校区での共通実践を行ったりしたことで、同じ視点で子どもたちの育ちをつなごうとする意識が高まった。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 幼保小連携推進モデル事業補助金 440千円											

担当課	学校教育課			施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	不登校児童生徒への支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,757	4,147					4,147			0		
事業の目的											
フリースクール等で学ぶ不登校児童生徒の状況に応じた総合的な教育支援体制を構築するためのモデル事業を通じて、不登校児童生徒に対応するための教育環境を整備するもの（家庭訪問等を通じて相談、学習支援等を行う支援員を中部子ども支援センターに2名配置する）。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
4節 共済費						594 千円					
7節 賃金						3,397 千円					
9節 旅費						96 千円			(支援員管内旅費)		
11節 需用費						60 千円					
支援員2名											
【事業の成果】											
中部子ども支援センターに家庭訪問・学習支援等を行う支援員を配置することで、学校に行けず中部子ども支援センターにも通うことができない児童生徒への支援を充実させることできた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 不登校児童生徒への支援事業費補助金 4,147千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	人権教育総合推進地域事業										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
900	883					883			0		
事業の目的											
<p>学校、家庭、地域社会が一体となった教育上の総合的な研究や、学校における人権教育に関する指導方法の改善及び充実に資することを目的とした実践的な研究を実施し、人権教育の一層の推進を図る。（推進地域：久米中学校区）</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>8節 報償費 343 千円</p> <p>9節 旅費 292 千円</p> <p>11節 需用費 239 千円</p> <p>12節 役務費 9 千円</p> <p>倉吉市人権教育研究推進事業連絡協議会（4/26：9人、1/31：15人）</p> <p>人権教育総合推進会議（5/20：17人、1/31：15人）、合同授業研究会（6/21：42人、9/26：76人）</p> <p>校区小中学校合同夏季研修会（8/22：77人）中学校区同和教育研究会発表会（11/25：102人）</p> <p>人権教育研修会（6/21：69人、8/4：10人、8/19：28人、8/22：77人）他</p> <p>人権教育推進事業報告書作成・配布</p> <p>【事業の成果】</p> <p>ホワイトボード・ミーティングの手法を学校生活の様々な場面で生かしてきたことで、児童生徒のコミュニケーションに関する資質・能力に良い効果が出てきた。また人権学習で学んだことを日常生活の行動に活かしていこうとする意識も高まった。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】 人権教育総合推進地域事業費委託金 883千円</p>											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	小学校運営（学校）										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	1	学校管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
66,058	62,759					172		2,000	60,587		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・適正な就学を図るための就学指導委員会を開催する。 ・学校医、学校薬剤師、学校歯科医、学校耳鼻科医、学校眼科医を各校1名ずつ配置する。 ・学校図書館司書を全小学校へ配置し、図書館の機能充実を図る。 ・情報教育指導員を配置する。 ・35人学級実施、複式学級解消のための教員を加配し、生徒一人一人に応じたきめ細やかな指導の充実、学校生活への適応円滑化を図る。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
1節	報酬				30,559		千円				
4節	共済費				4,188		千円				
7節	賃金				338		千円				
8節	報償費				258		千円				
9節	旅費				35		千円				
11節	需用費				715		千円				
12節	役務費				40		千円				
13節	委託料				3,369		千円				
19節	負担金補助及び交付金				216		千円				
26節	寄附金				23,000		千円				
27節	公課費				41		千円				
	非常勤職員報酬（学校図書館司書／校医・歯科医・薬剤師／情報教育指導員）				30,559		千円				
	社会保険料				4,188		千円				
	小学校金管バンド指導者謝金				258		千円				
	修学旅行引率教職員費用負担金				216		千円				
	関金小学校スクールバス運行（管理業務委託・臨時便）				3,209		千円				
	教員加配費用協力金（少人数学級協力金）				23,000		千円				
【事業の成果】											
倉吉市が設置する小学校13校について、効率的な学校運営及び学校機能の保全を図り児童・教職員の良好な教育環境を確保した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金 172千円											
【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 2,000千円											

担当課	学校教育課			施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	小学校保健										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	1	学校管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
9,092	8,376							1,121	7,255		
事業の目的											
<p>学校における保健管理及び安全管理を行うとともに、児童及び教職員の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
1節	報酬				862		千円				
11節	需用費				336		千円				
12節	役務費				4,181		千円				
14節	使用料及び賃借料				222		千円				
18節	備品購入費				302		千円				
19節	負担金補助及び交付金				2,473		千円				
	就学時健康診断学校医報酬		847千円								
	心電図検査料		1,156千円		尿検査手数料		490千円				
	教職員定期健康診断		1,455千円								
	プール水質検査		657千円								
	自動車借上料（健診・緊急用タクシー）						222千円				
	庁用器具費（保健室備品：オージオメーター・ホスピタルワゴン）						302千円				
	日本スポーツ振興センター負担金						2,349千円				
【事業の成果】											
学校における保健管理及び安全管理を行うとともに、児童及び教職員の健康の維持増進が図れた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】日本スポーツ振興センター保護者負担金 1,121千円											

担当課	学校教育課			施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	小学校遠距離通学費補助										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
588	562								562		
事業の目的											
<p>片道の通学距離が4km以上となる児童の保護者に対して補助金を交付し、市立小学校における遠距離通学児童の遠距離通学対策を行う。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
19節	負担金補助及び交付金				562		千円				
	補助対象者数		26名（上小鴨小・社小・高城小・北谷小・関金小）								
【事業の成果】											
通学に係る費用の保護者負担を軽減し、義務教育の公平化が図れた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課			施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	小学校給食										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
230	206								206		
事業の目的											
学校給食の普及・充実を図るために、給食用消耗品購入の支援を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
11節 需用費 206 千円 （給食用消耗品費）											
【事業の成果】											
学校給食の普及・充実を図ることができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課			施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	小学校教育研修										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,789	3,991								3,991		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・ 諸検査の実施及び診断により、学力向上を目指す。 ・ 宿泊訓練のバス代経費の助成により、保護者の経済的負担軽減を図る。 ・ 喫煙の弊害を指導することにより、喫煙防止を図る。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
8節 報償費 60 千円											
11節 需用費 1,943 千円											
12節 役務費 1,691 千円											
14節 使用料及び賃借料 297 千円											
小中学生のための喫煙防止教育講師謝金 60千円											
知能検査（検査用紙・診断料） 562千円											
集団適応検査（hyper-QU）（検査用紙・診断料） 1,117千円											
全国標準学力検査（NRT）（検査用紙・診断料） 1,604千円											
自動車借上料（宿泊訓練バス・集合学習バス借上料） 297千円											
【事業の成果】											
諸検査の実施及び診断により、学力やいじめ等の児童の実態を把握するとともに、その後の教育実践の検討材料となった。また、宿泊訓練のバス代補助を行い保護者の経済的負担を軽減した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	初等教育研究										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,313	3,133								3,133		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> 各教育関係団体に対する支援を行い、義務教育の充実に資する。 各学校が児童や地域の課題解決をめざし、独自の特色ある学校づくりを推進する。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
8節	報償費				30	千円					
11節	需用費				149	千円					
12節	役務費				78	千円					
14節	使用料及び賃借料				861	千円					
19節	負担金補助及び交付金				2,015	千円					
	中部水泳大会バス借上料		386	千円	県水泳大会バス借上料		190	千円			
	県陸上大会バス借上料		285		千円						
	倉吉市児童体育祭輸送事業		253		千円						
	教育研究等負担金（中部小学校体育連盟負担金等）				159		千円				
	倉吉市創意と特色ある学校づくり推進事業費補助金				1,010		千円				
	倉吉市初等教育研究会研究活動事業費補助金				302		千円				
【事業の成果】											
各教育団体に対する支援を行い、義務教育の充実が図れた。また、各大会派遣費の保護者負担を軽減した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	小学校就学援助										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
7,933	6,897				691	33			6,173		
事業の目的											
<p>経済的理由によって就学困難と認められる児童の保護者に対し、必要な援助を行うことにより、義務教育の円滑な実施に資する。また、特別支援学級に在籍する児童の保護者の経済的な負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、特別支援学級への就学に必要な援助を与え、特別支援教育の振興に資する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
20節	扶助費				6,897	千円					
	要保護・準要保護生徒就学援助費扶助費				5,744	千円					
	要保護児童数		33	人	準要保護児童数		273	人			
	<援助内容> 学用品費、通学用品費、修学旅行費、通学費、校外活動費、新入学用品費、医療費										
	特別支援教育就学奨励費扶助費				1,153	千円					
	特別支援児童数		56		人						
【事業の成果】											
経済的理由で就学が困難な児童や特別支援学級に在籍する児童の保護者に援助を行い、経済的負担の軽減が図れた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 要保護児童就学援助費補助金 115千円・特別支援教育就学奨励費補助金 576千円											
【県】 被災児童就学援助費補助金 33千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	小学校図書館ネットワーク事業										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,769	1,767								1,767		
事業の目的											
学校図書館の蔵書をデータベース化し、コンピュータによる貸し出しや蔵書管理を可能とする。さらに市立図書館とネットワークを結ぶことで、より利便性を向上させる。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
12節 役務費 20千円											
14節 使用料及び賃借料 1,747千円											
手数料（図書管理サーバウイルス対策ソフトウェアライセンス） 20千円											
機械借上料（図書館パソコン借上料） 1,326千円											
著作権使用料（TRC使用ライセンス料） 421千円											
【事業の成果】											
学校図書館のコンピュータによる貸し出しや蔵書管理が可能となり、利便性が向上した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校運営（学校）										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	1	学校管理費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
38,948	38,464								38,464		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・学校医、学校薬剤師、学校歯科医、学校耳鼻科医、学校眼科医を各校1名ずつ配置し、学校における保健管理に関する専門的事項に関し、文部科学省令で定める準則により技術及び指導に従事する。 ・学校図書館司書を全中学校に配置し、図書館の機能充実を図る。 ・35人学級実施のための教員を加配し、生徒一人一人の個に応じたきめ細やかな指導の充実、学校生活への適応円滑化を図る。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
1節 報酬 11,004千円											
4節 共済費 1,486千円											
9節 旅費 12千円											
11節 需用費 5,438千円											
13節 委託料 44千円											
19節 負担金補助及び交付金 480千円											
26節 寄附金 20,000千円											
非常勤職員報酬（学校図書館司書／校医・歯科医・薬剤師） 11,004千円											
社会保険料 1,486千円											
教員加配費用協力金（少人数学級協力金） 20,000千円											
教師用教科書・指導書（中学校教科書全面改定による） 5,438千円											
【事業の成果】											
倉吉市が設置する中学校5校について、効率的な学校運営及び学校機能の保全を図り生徒・教職員の良好な教育環境を確保した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課			施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	中学校保健										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	1	学校管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,881	3,228							521	2,707		
事業の目的											
学校における保健管理及び安全管理を行うとともに、生徒及び教職員の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
11節	需用費				136	千円					
12節	役務費				1,904	千円					
14節	使用料及び賃借料				32	千円					
19節	負担金補助及び交付金				1,156	千円					
	心電図検査料		545千円		尿検査手数料		228千円				
	教職員定期健康診断		742千円		プール水質検査		141千円				
	全国市長会学校災害賠償補償保険保険料						87千円				
	自動車借上料（健診・緊急用タクシー）						32千円				
	日本スポーツ振興センター負担金						1,098千円				
【事業の成果】											
学校における保健管理及び安全管理を行うとともに、児童及び教職員の健康の維持増進が図れた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】日本スポーツ振興センター保護者負担金 521千円											

担当課	学校教育課			施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	中学校遠距離通学費補助										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
5,466	4,837								4,837		
事業の目的											
片道の通学距離が6km以上となる生徒の保護者に対して補助金を交付し、市立中学校における遠距離通学生徒の遠距離通学対策を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
19節	負担金補助及び交付金				4,837	千円					
	補助対象者数		66名（東中・久米中・西中・鴨川中）								
【事業の成果】											
通学に係る費用の保護者負担を軽減し、義務教育の公平化が図れた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校給食										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
83	83								83		
事業の目的											
学校給食の普及・充実を図るために、給食用消耗品購入の支援を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
11節 需用費 83 千円 （給食用消耗品）											
【事業の成果】											
学校給食の普及・充実を図ることができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校教育研修										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
5,182	4,719								4,719		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・ 諸検査の実施及び診断により、学力向上を目指す。 ・ 宿泊訓練のバス代経費の助成により、保護者の経済的負担軽減を図る。 ・ 喫煙の弊害を指導することにより、喫煙防止を図る。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
8節 報償費 102 千円											
11節 需用費 1,582 千円											
12節 役務費 1,659 千円											
13節 委託料 997 千円											
14節 使用料及び賃借料 379 千円											
小中学生のための喫煙防止教育講師謝金 12千円 性教育講座講師謝金 40千円											
キャリア教育講演会講師謝金 40千円 職場体験活動賠償責任保険 68千円											
知能検査（検査用紙・診断料） 334千円											
集団適応検査（hyper-Q U）（検査用紙・診断料） 1,001千円											
全国標準学力検査（N R T）（検査用紙・診断料） 1,712千円											
学力到達度調査業務委託料 997千円											
自動車借上料（宿泊訓練バス借上料） 379千円											
【事業の成果】											
諸検査の実施及び診断により、学力やいじめ等の生徒の実態を把握するとともに、その後の教育実践の検討材料となった。また、宿泊訓練のバス代補助を行い保護者の経済的負担を軽減した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課	施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校教育研究									
会計・予算科目	会計 一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
8,495	8,494							8,494		
事業の目的										
<ul style="list-style-type: none"> 各教育関係機関に対する支援を行い、義務教育の充実に資する。 各学校が生徒の学力等の課題解決をめざし、独自の特色ある学校づくりを推進する。 										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】										
14節	使用料及び賃借料			4,457	千円					
19節	負担金補助及び交付金			4,037	千円					
	中部総体バス借上料	1,446	千円	県総体バス借上料	1,701	千円				
	中部地区新人戦バス借上料	862	千円	中部中学校文化祭	中部地震により中止					
	中国中学校選手権（5校86名）	1,702	千円	全国中学校選手権（2校7名）	498	千円				
	教育研究等負担金（県中学校体育連盟生徒負担金・中部地区中学校体育連盟生徒負担金等）			796	千円					
	倉吉市創意と特色ある学校づくり推進事業費補助金			461	千円					
	倉吉市中学校教育振興会研究事業費補助金			270	千円					
【事業の成果】										
各教育団体に対する支援を行い、義務教育の充実が図れた。また、大会派遣費の保護者負担を軽減した。										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	学校教育課	施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校就学援助									
会計・予算科目	会計 一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
8,796	8,066			416				7,650		
事業の目的										
<p>経済的理由によって就学困難と認められる生徒の保護者に対し、必要な援助を行うことにより、義務教育の円滑な実施に資する。また、特別支援学級に在籍する生徒の保護者の経済的な負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、特別支援学級への就学に必要な援助を与え、特別支援教育の振興に資する。</p>										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】										
20節	扶助費			8,066	千円					
	要保護・準要保護生徒就学援助費扶助費	7,398	千円							
	要保護生徒数	15人	・	準要保護生徒数	165人					
	<援助内容>	学用品費、通学用品費、修学旅行費、通学費、校外活動費、新入学用品費、医療費								
	特別支援教育就学奨励費扶助費			668	千円					
	特別支援生徒数	23人								
【事業の成果】										
経済的理由で就学が困難な生徒や特別支援学級に在籍する生徒の保護者に援助を行い、経済的負担の軽減が図れた。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【国】	要保護生徒就学援助費補助金			82	千円					
	特別支援教育就学奨励費補助金			334	千円					

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校図書館ネットワーク事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
681	680								680		
事業の目的											
学校図書館の蔵書をデータベース化し、コンピュータによる貸し出しや蔵書管理を可能とする。さらに市立図書館とネットワークを結ぶことで、より利便性を向上させる。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
12節	役員費				8千円						
14節	使用料及び賃借料				672千円						
	手数料（図書管理サーバウイルス対策ソフトライセンス）				8千円						
	機械借上料（図書館パソコン借上料）				510千円						
	著作権使用料（使用ライセンス料）				162千円						
【事業の成果】											
学校図書館のコンピュータによる貸し出しや蔵書管理が可能となり、利便性が向上した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校寄宿舎運営										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
954	840				253			20	567		
事業の目的											
学校までの通学距離が6km以上ある生徒の通学の負担を軽減するため、冬季期間寄宿舎を運営する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ※鴨川中（1～2月・14名入寮）											
7節	賃金				175千円						
11節	需用費				645千円						
12節	役員費				18千円						
14節	使用料及び賃借料				2千円						
	寄宿舎調理員1名										
	燃料費				95千円						
	光熱水費				171千円						
	賄材料費				269千円						
【事業の成果】											
冬季期間寄宿舎を運営することにより、生徒の通学負担の軽減が図れた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】寄宿舎居住費補助金 253千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	語学指導等外国青年招致										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
19,664	18,440							1,393	17,047		
事業の目的											
外国青年を招致し、外国語教育の充実を図るとともに、地域レベルでの国際交流の推進を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
1節	報酬				12,271		千円				
4節	共済費				1,909		千円				
9節	旅費				511		千円				
11節	需用費				104		千円				
14節	使用料及び賃借料				2,892		千円				
19節	負担金補助及び交付金				753		千円				
英語指導助手 4人											
報酬		12,271		千円							
社会保険料		1,909		千円							
建物借上料		2,892		千円							
自治体国際化協会負担金		645		千円							
【事業の成果】											
英語科の指導充実と国際交流が図れた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】建物借上個人負担金 1,393千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	心の教室相談										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,173	4,101								4,101		
事業の目的											
生徒の学校への適応を援助したり、悩み等を気軽に相談しストレスを和らげたりするため第三者的な存在となり得る「心の教室相談員」を配置し、生徒指導上の諸問題の解決、改善に資する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
7節	賃金				4,101		千円				
「心の教室相談員」を5校全中学校に配置（週4日・1日5.5時間勤務）											
【事業の成果】											
悩み等を気軽に相談できる環境を整えることにより生徒のストレスを和らげ、生徒指導上の諸問題を改善することができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課	施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する					
事業名	社会教育総務							
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 1	社会教育総務費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
16,111	15,709						15,709	
事業の目的								
生涯学習全般についての助言、会議（社会教育委員協議会、公民館管理委員長会）を開催するもの。 公民館長の配置、職員の研修を行い、各地域の生涯学習内容の充実を図るもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 報酬 15,272千円 ・社会教育委員報酬（12人 社会教育委員協議会 1回開催） 18千円 ・公民館長報酬（13館 13人） 15,254千円 公民館長会及び館長研修会9回、主事研修会9回、全体研修1回、初任者研修1回 報償費 24千円 旅費 118千円 需用費 161千円（消耗品費98千円 ほか） 使用料及び賃借料 69千円（機械借上料） 負担金補助及び交付金 65千円（負担金） 【事業の成果】 ・社会教育委員協議会でグループワークを行い、委員の率直な意見を今後の社会教育の参考とした。								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	生涯学習課	施策	【戦略】23 地域における人と人との結びつきを強め、人が集い魅力ある地域をつくる				
事業名	【一部震災関連】成人式						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 1	社会教育総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,663	2,101						2,101
事業の目的							
多くの市民で新成人をお祝いする成人式を開催するもの。「新成人から感謝を伝えよう」をテーマに新成人等有志で実行委員会を構成し企画運営する。中学生のボランティア参加を呼びかけ、将来の実行委員の育成につなげる。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 報償費 8千円 需用費 394千円（印刷製本費302千円（記念写真・しおり）ほか） 役務費 170千円（通信運搬費） 委託料 1,466千円 ・成人式運営委託料 351千円 記念品（オリジナルタオル）、成人式企画（フォトコーナー）、企画会議等 ・平成29年倉吉市成人式会場設営業務 1,115千円（会場変更に伴う音響設備、暖房機器、机・パイプイス等） 使用料及び賃借料 63千円（会場借上料） 平成29年倉吉市成人式 例年会場としていた倉吉未来中心が地震による被害で利用できないため、鳥取県立倉吉体育文化会館に変更し開催 実行委員10人、実行委員会6回 新成人参加者362人（対象者492人／参加率73.6%）、来賓・一般参加者287人 中学生ボランティア 42人 実行委員会OB 6人 【事業の成果】 ・実行委員会企画では「倉吉まち・ひと・しごと総合戦略」をとりあげ、クイズ形式で概要を周知するとともに、将来の倉吉市の人口減少を伝え、「我々若者が力を合わせて倉吉を活気づけよう」と呼びかけた。また、震災復興支援映像を上映したり、唱歌「ふるさと」を全員合唱をし、震災を心に残し力強く歩んでいくことを決意した。実行委員会OBの協力者が増え、企画会議や当日の運営など実行委員をサポートするなど実行委員経験者の連携に繋がってきた。							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	生涯学習課	施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する				
事業名	生涯学習推進						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 2	成人教育費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
287	107						107
事業の目的							
様々な専門知識や技術を習得された方々を人材銀行に登録し、子ども会や自治公民館など市内の地域活動団体等が主催する諸活動、学級講座等に講師として派遣することで、学習活動を支援するもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】 報償費 100千円 ・人材銀行派遣事業（登録94人 派遣25回・派遣者25人） 報償金 100千円 地域の諸活動や学級・講座に登録者を派遣、講座等参加者 823人 需用費 7千円（消耗品費）</p> <p>【事業の成果】 ・専門的知識を持った方の指導者登録の拡大に努め、登録者の充実を図った。（新規登録者4人） ・ホームページや市報での啓発に努めた。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	生涯学習課	施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する				
事業名	成人教育						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 2	成人教育費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
698	658					88	570
事業の目的							
市民の高度な学習要求に対応し、鳥取看護大学・鳥取短期大学公開講座や生涯学習講座等により専門的な学習機会を提供するもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】 報償費 123千円 女性連絡会開催（代表者会1回・中学校区活動4回・全体研修1回、参加者136人） 需用費 35千円（消耗品費） ・倉吉市生涯学習講座（3回、参加者218人）※別に1講座、体験研修1回を地震のため中止した。 委託料 500千円 ・鳥取看護大学・鳥取短期大学公開講座委託料（7回、参加者377人） 500千円</p> <p>参考：鳥取大学総合メディア基盤センター連携パソコン講座（6回、参加者延べ64人）</p> <p>【事業の成果】 ・生涯学習講座は「『みち』をひらく」と題し、次世代理解や支援を図る学習機会を提供した。若い市民の企画、観光交流課との連携により、内容の充実及び連携の強化を図った。 ・鳥取看護大学・鳥取短期大学公開講座は「倉吉を創る ～地域づくりは人づくりから～」と題し、子育てに関わる多様な世代を対象に各分野ごとに学ぶ機会を設けた。 ・鳥取大学総合メディア基盤センターと連携しパソコン講座を開催し、実践的な学習機会を確保した。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	生涯学習課	施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する								
事業名	公民館管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	4	公民館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
127, 725	122, 471				7, 400	43	115, 028				
事業の目的											
住民が気軽に集い継続して学習できる環境を備えるよう地区公民館の維持管理運営を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
需用費 6,994千円（修繕料6,939千円 ほか）											
・各地区公民館修繕・保守 社公民館空調取替1,512千円、高城公民館空調取替3,240千円、小鴨公民館手摺塗装 495千円 灘手公民館トイレ改修314千円 成徳公民館空調取替648千円、成徳公民館屋根桶取替 450千円 他 計6,939千円											
委託料 106,268千円											
・公民館管理運営委託（13地区公民館 公民館の管理運営を委託） （管理費・人件費・事業費・管理委員会費） 100,808千円											
[各公民館指定管理料]											
上北条7,302千円、上井8,722千円、西郷7,046千円、上灘9,194千円、成徳8,377千円 明倫7,774千円、灘手7,698千円、社7,417千円、北谷6,610千円、高城7,491千円 小鴨8,854千円、上小鴨7,685千円、関金6,638千円											
[その他委託料]											
建物点検委託 1,285千円、消防設備管理委託 663千円、清掃業務委託 2,216千円 北谷公民館トイレ改修工事設計監理業務委託 1,296千円											
使用料及び賃借料 379千円（機械借上料（AED））											
工事請負費 8,572千円（北谷公民館トイレ改修工事）											
備品購入費 258千円（テーブル10脚）											
【事業の成果】											
・全地区公民館に洋式トイレを設置することができた。施設機能の保全に取り組んだ。											
・学習の拠点、地域づくりの核として各種団体と連携しながら公民館の役割を果たすことができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】公民館整備事業債 7,400千円											

担当課	生涯学習課	施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する								
事業名	公民館活動										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	4	公民館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
1, 522	880						880				
事業の目的											
地域における多様な生涯学習活動を推進するため、地域課題や現代的課題に関する学習機会を地域住民に提供し、住民が主体となって企画・運営を行い、中長期的な視野で課題を解決する「研究指定事業」として開催するもの。 地区公民館の日頃の活動・学習の成果を広く市民に発表する「公民館まつり」を開催するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
需用費 20千円（消耗品費）											
委託料 860千円											
・公民館まつり委託料（作品展・公民館活動発表） 68千円											
・公民館研究指定事業委託料（13公民館） 792千円											
【事業の成果】											
・公民館まつりを通して、公民館の活動、学習成果を広く市民に周知することを目的として準備したが、鳥取県中部地震により中止となった。											
・地域の課題や現代的課題を解決することを目的とした研究指定事業を実施し、課題を解決する学習を通して地域住民が主体的に学習する機会を提供することができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課		施策	【戦略】18 子どもたちがどこに行っても自慢したくなる、倉吉の愛着と誇りづくりを進める							
事業名	青少年教育										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	8	生涯学習費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,562	3,347								3,347		
事業の目的											
<p>青少年の健全育成を図るため、青少年育成協議会、鳥取県民会議、子ども会連絡協議会、少年補導センターとの連携・支援を図るもの。</p> <p>「中部ものづくり道場（鳥取大学・鳥取県連携）」支援により指導者の養成と子どもたちのものづくり体験機会の充実を図るもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>報償費 26千円 需用費 10千円（消耗品費） 委託料 589千円 ・青少年育成協議会委託料（13地区各45千円、青少年育成鳥取県民会議4千円） 589千円 子ども会リーダー研修会（1回 参加者68名） 子ども会指導者・育成者研修会（1回 参加者24名） 使用料及び賃借料 37千円（バス借上料） 負担金補助及び交付金 2,685千円 ・倉吉地区少年補導センター負担金（少年補導事業の支援、市町負担分の2/3を負担） 2,284千円 評議員会2回、運営委員会5回、街頭補導毎週実施 ・中部ものづくり道場負担金（鳥取大学・鳥取県連携）401千円</p> <p>【事業の効果】</p> <p>・青少年の健全育成に必要な事業を地域ごとに取り組み、地域性を活かした事業を展開した。 ・少年の非行防止を目指して小中高の教員と地域住民が連携し、下校時やイベント時などこまめに巡回した。また、青少年のインターネット端末機の利用に関する意識を高めるため、ペアレンタルコントロールの街頭啓発を行った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課		施策	【戦略】18 子どもたちがどこに行っても自慢したくなる、倉吉の愛着と誇りづくりを進める							
事業名	放課後子ども教室推進										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	8	生涯学習費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,109	3,137					2,059		1,000	78		
事業の目的											
<p>倉吉に誇りと愛着を持つ子どもの育成を図るため、地域の方々の参画を得て各地区に安全・安心な子どもの活動拠点（居場所）を設け、地域の特色を生かした文化・スポーツ活動、交流活動を推進するもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>報償費 1,768千円 需用費 314千円（消耗品費306千円ほか） 役務費 440千円（保険料） 使用料及び賃借料 378千円（バス借上料340千円 ほか） 備品購入費 237千円（ノートパソコン、プロジェクターほか）</p> <p>子どもいきいきプラン（放課後、土日、休業日） 13地区127回、参加3,970人 北条6回49人、上井5回187人、西郷18回398人、上灘10回405人、成徳10回664人、 明倫7回135人、灘手7回188人、社6回226人、北谷5回275人、高城8回192人、 小鴨8回354人、上小鴨5回156人、関金32回741人（内まなび教室25回393人） 関金わくわく教室（放課後、土日、休業日） 19回、参加335人</p> <p>【事業の成果】</p> <p>・放課後、土日、長期休業日における子どもたちの安心・安全な居場所づくりと体験活動を通して、親子及び異世代交流を図った。 ・関金地区で平日の放課後に宿題支援を行う「まなび教室」を開催し、地域の人材を活かした取り組みを実施した。 ・児童館との初の連携事業となった「関金わくわく教室」を関金児童館で開催した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金 2,059千円 【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 1,000千円</p>											

担当課	生涯学習課		施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する							
事業名	社会体育総務										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	1	保健体育総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
831	632							632			
事業の目的											
スポーツを振興し、市民の心身の健全な発達に寄与するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 需用費 176千円（消耗品費108千円 ほか） 使用料及び賃借料 456千円（公用車リース料382千円 ほか）											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課		施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する							
事業名	学校体育施設開放										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	1	保健体育総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,399	1,306							1,306			
事業の目的											
地域住民のスポーツ活動の場として、学校体育施設を有効利用し、市内の小中学校（13校）と中学校（5校）の体育施設を地域住民に開放して地域スポーツの振興を図るため、学校体育施設ごとに設置されている学校体育施設開放企画運営委員会へ運営委託するもの。 委員会で利用調整や鍵の管理、「住民スポーツの日」企画実施、トイレトペーパー・体育館用ワックス補充等を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 委託料 1,306千円 ・学校体育施設開放企画運営委託料 1,306千円 企画運営委員会 18校（16委員会）											
【事業の成果】 ・地域住民のスポーツ活動の場として学校の体育施設を広く住民に開放することで、地域スポーツの振興を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課		施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する							
事業名	生涯スポーツ振興										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	1	保健体育総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
490	431								431		
事業の目的											
生涯スポーツの普及促進を図るため、各地区でスポーツ教室を実施し、スポーツ活動参加への動機づけ並びに継続活動の基盤となる仲間づくりを図るもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 報償費 211千円 需用費 220千円（消耗品費） スポーツ教室 ノルディックウォーク・ふらばーるボールバレー・スポーツ吹き矢等 13教室・全42回開催・参加757人</p> <p>【事業の成果】 ・スポーツ教室を地区公民館単位で実施。それぞれに親しみやすい内容等工夫を凝らして開催しており、健康の保持増進に対する住民の意識が高まってきている。スポーツ活動参加への動機付けと活動継続のための仲間づくりとなった。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課		施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する							
事業名	くらよし女子駅伝競走大会										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	1	保健体育総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
5,143	5,143								5,143		
事業の目的											
南部忠平杯第31回くらよし女子駅伝競走大会(1チーム5区間21.0975km)を開催し、市民のスポーツ活動への意識高揚を図るとともに、スポーツを通じた地域活性化を図るもの。 新日本海新聞社に開催業務を委託し、運営業務の効率化・経費の軽減を図るもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 委託料 5,143千円 ・南部忠平杯第31回くらよし女子駅伝競走大会委託料 97チーム参加 5,143千円</p> <p>【事業の成果】 ・参加チーム数は26年度103チーム・27年度105チーム・28年度97チームと毎年多数のチームが参加し、大きな経済効果をもたらしている。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課	施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する								
事業名	社会体育振興										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	1	保健体育総務費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
17,239	15,195							120	15,075		
事業の目的											
スポーツ基本法に基づくスポーツ推進審議会を開催するもの。 地域住民に対する実技指導・助言及び地域スポーツの振興を目的としたスポーツ推進委員の資質向上を図るため、研修会（講習会・実技研修・ニュースポーツ交流会他）を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 報酬 1,623千円（スポーツ推進委員1,613千円ほか） スポーツ推進委員51人 研修会・各種大会協力8回 報償費 158千円 旅費 67千円 需用費 29千円（消耗品費） 役務費 92千円（保険料） 使用料及び賃借料 11千円（器具借上料） 備品購入費 229千円（トランシーバー購入） 負担金補助及び交付金 12,866千円 ・負担金：全国高等学校総合体育大会倉吉市実行委員会負担金 160千円 ほか ・補助金：全国高等学校総合体育大会倉吉市実行委員会補助金 6,589千円 桜杯争奪相撲選手権大会事業補助金 218千円 桜相撲大会（29校選手251人） 倉吉市体育協会補助金 2,480千円 体育団体の育成（体育協会23団体、スポーツ少年団18団） 市民体育大会の開催 競技数：16競技（うち8競技は地震のため中止） 参加人数：2,090人 全国大会出場費補助金 2,072千円 児童生徒の参加費補助 19件 日本海競争駅伝補助金 972千円（128チーム） 全日本ケイミンク選手権大会補助金 200千円 ほか 補償補填及び賠償金 120千円											
【事業の成果】 ・「生涯スポーツ社会」の構築を目的として市民体育大会（市・教育委員会・体協共催）を開催するとともに、上位チームを県民スポレク祭に派遣した。 ・各種スポーツ団体の育成、支援及び青少年の心身の健全育成、競技力の向上を図るため日本海駅伝競走大会、桜相撲大会等の開催、運営を支援した。 ・全国的な規模のスポーツ競技大会に参加する児童生徒の参加費を補助し活動を支援した。 ・平成28年度全国高校総体自転車競技を開催した。事故が少なく、地域住民、高校生など大会関係者の対応に高い評価を得た。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課	施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する								
事業名	体育施設維持管理										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	2	体育施設費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
57,191	45,850				8,512		7,600	17,803	11,935		
事業の目的											
利用者が安心安全に利用できるよう体育施設等の老朽化・経年劣化による不良箇所の修繕・整備を行うとともに、必要な備品を整備する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 需用費 981千円（修繕料：市営相撲広場屋根柱補修864千円 ほか） 役務費 135千円（手数料） 委託料 5,729千円 ・市営武道館照明改修工事設計監理業務 1,048千円 ・市営陸上競技場排水路改修実施設計業務 1,937千円 ・野球場バックスクリーン・スコアボード方針検討業務 1,890千円 ・関農農林漁業者等健康増進施設桜他剪定業務 680千円 ほか 使用料及び賃借料 58千円 原材料費 60千円 工事請負費 14,040千円（市営武道館照明改修工事14,040千円） 備品購入費 24,847千円 ・市営陸上競技場（高跳び用マット1,469千円、写真判定装置9,666千円、円盤ハンマー投用囲い8,457千円 スポーツトラクター・スポーツレイキ3,996千円） ・市営関金屋根付多目的広場防風ネット799千円 ・倉吉スポーツセンター体育館暗幕460千円											
【事業の成果】 施設の改修・備品の購入等、施設を整備することで利用者が安心・安全に利用することができるようになった。 平成29年度繰越額 7,979千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】社会資本整備総合交付金 8,512千円 【地方債】体育施設整備事業債 7,600千円 【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 13,000千円 地域公共団体スポーツ活動助成金 4,800千円											

担当課	生涯学習課	施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する				
事業名	体育施設管理運営						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 5	保健体育費	目 2	体育施設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
93,048	74,057						74,057
事業の目的							
<p>体育施設及び温水プールを利用者が安心安全に利用できるよう指定管理者制度により適切に管理し、スポーツの振興と健康増進を図る。なお温水プールについては高齢者の健康増進を目的に70歳以上の者を無料とし、その減免分を一定額支出する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育施設 15施設 (株)ミズノに委託 26～30年度 ・市営温水プール (株)リースキン倉吉に委託 27～31年度 							
事業の実績、成果(振り返り、効果等)							
【事業の実績】							
委託料 74,010千円							
・体育施設等指定管理料 ミズノグループ 48,799千円							
施設利用状況 (人)							
施設名		利用人数	施設名		利用人数		
倉吉スポーツセンター(合宿所)		4,052	河川敷スポーツ広場		2,684		
倉吉スポーツセンター(体育館)		16,656	ラグビー場		4,435		
体育センター		16,156	関金野球場(総合運動公園)		5,493		
陸上競技場		18,323	関金テニスコート(総合運動公園)		2,693		
庭球場		7,671	関金多目的広場(総合運動公園)		3,234		
野球場		7,799	関金屋根付多目的広場(総合運動公園)		3,207		
武道館		8,042	関金健康増進施設		6,426		
相撲広場		526	計		107,647		
射撃場		250					
<ul style="list-style-type: none"> ・市営温水プール指定管理料 (株)リースキン倉吉 23,875千円 利用者52,222人 ・高齢者健康増進事業(温水プールの利用料金 70歳以上無料化) 1,336千円 利用者3,783人 使用料及び賃借料 47千円(AEDリース料)							
【事業の成果】							
市民の健康増進・アミューズメント施設として多くの者が利用し、健康増進が図られた。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	生涯学習課	施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する				
事業名	関金B&G海洋センター管理						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 5	保健体育費	目 2	体育施設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
4,158	3,054					283	2,771
事業の目的							
<p>海洋性スポーツ・レクリエーション活動を通じて青少年の健全育成、生涯スポーツの普及促進を図るもの。スポーツインストラクター1名を新規に養成する。</p>							
事業の実績、成果(振り返り、効果等)							
【事業の実績】							
報酬 237千円 嘱託職員1名(繁忙期6～9月) 共済費 223千円							
賃金 1,426千円 臨時職員2名(5～9月) 旅費 679千円							
需用費 197千円(修繕料97千円 ほか) 役務費 155千円(手数料105千円 ほか)							
負担金 137千円							
艇庫利用者3,138人(うち教室参加者2,025人)							
【事業の成果】							
<ul style="list-style-type: none"> ・幼児から高齢者まで楽しめることから年々リピーターが増加している。(前年度3,042人) ・教室受講者の中から毎年全国大会入賞が続いており財団から高い評価を得ている。 							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】関金B&G海洋センター使用料 283千円							

担当課	生涯学習課	施策	その他（鳥取県中部地震対策）				
事業名	【震災関連】公民館施設緊急修繕						
会計・予算科目	会計 一般	款 11	災害復旧費	項 3	その他の公共施設災害復旧費	目 5	教育施設災害復旧費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
58,169	25,354				25,300		54
事業の目的							
鳥取県中部地震により被災した公民館施設を緊急修繕により復旧するもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 需用費 25,354千円（修繕料） ・成徳公民館屋根養生業務（地震により剥がれた瓦、落下した瓦の撤去）467千円 ・成徳公民館屋根災害復旧修繕（瓦及び棟の補修）4,546千円 ・成徳公民館災害復旧修繕（外壁クラックの補修）283千円 ・社公民館災害復旧工事（トップライト補修、玄関ホール天井設置、天井及び壁の補修他）19,950千円 ほか 【事業の成果】 ・地震により被害を受けた公民館の機能を迅速に復旧させるとともに施設の安全性を確保した。 平成29年度繰越額 32,814千円							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【地方債】 教育施設災害復旧事業債 25,300千円							

担当課	生涯学習課	施策	その他（鳥取県中部地震対策）				
事業名	【震災関連】体育施設緊急修繕						
会計・予算科目	会計 一般	款 11	災害復旧費	項 3	その他の公共施設災害復旧費	目 5	教育施設災害復旧費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
364,365	20,699		254		19,900		545
事業の目的							
鳥取県中部地震により被災した体育施設を緊急修繕により復旧するもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 旅費 138千円 需用費 1,386千円（修繕料） ・倉吉スポーツセンター給水設備復旧工事 380千円 ・市営相撲広場駐車場土砂撤去 575千円 ほか 役務費 253千円（手数料） 委託料 18,922千円 ・市営温水プール災害復旧工事設計委託業務 3,726千円 ・平成28年度災害査定（地震）に伴う市営野球場調査設計業務（土木） 2,376千円 ・平成28年度災害査定（地震）に伴う市営野球場調査設計業務（建築） 1,620千円 ・平成28年度災害査定（地震）に伴う市営武道館調査設計業務（建築） 2,160千円 ・平成28年度災害査定（地震）に伴う市営庭球場調査設計業務（建築） 324千円 ・平成28年度災害査定（地震）に伴う市営庭球場調査設計業務（土木） 3,294千円 ・平成28年度災害査定（地震）に伴う市営陸上競技場調査設計業務（建築） 1,512千円 ・平成28年度災害査定（地震）に伴う市営陸上競技場調査測量業務（土木） 540千円 ・平成28年度災害査定（地震）に伴う市営市営陸上競技場調査設計業務 2,668千円 ・倉吉市営陸上競技場周辺雨水排水路調査業務 702千円 【事業の成果】 ・災害査定及び復旧工事に向けて設計業務を委託した。 平成29年度繰越額 343,666千円							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【国】 都市災害復旧事業費補助金 254千円 【地方債】 教育施設災害復旧事業債 19,900千円							

担当課	文化財課		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える							
事業名	中尾遺跡第2次発掘調査										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
12,923	10,985								10,985		
事業の目的											
中尾遺跡のうち、大谷工業団地再整備事業と造成地拡幅に伴い影響を受ける範囲について発掘調査を実施するもの。 また、遺跡を記録保存するため発掘調査報告書を作成するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
1節	報酬（非常勤職員）				1,870千円						
3節	共済費				321千円						
7節	賃金（発掘及び内務作業員）		6,491千円								
11節	需用費				837千円						
12節	役務費				200千円						
13節	委託料（埋蔵物鑑定）				730千円						
14節	使用料及び賃貸料				536千円						
【事業の成果】											
<ul style="list-style-type: none"> 大谷工業団地再整備事業に伴い影響を受ける範囲について、記録保存のため発掘調査を実施した。 遺物整理、図面整理を行い、報告書を刊行した。 弥生時代中期後葉の集落に関する基礎資料を得ることができた。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	文化財課		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える							
事業名	文化財保護										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,834	3,796				1,000	500		24	2,272		
事業の目的											
歴史上の遺跡・建造物・彫刻など有形のもの、伝統的な民俗芸能など無形のもので、歴史上・芸術上・学術上の価値が高いものを保護し、優れた文化の創造と発展に寄与し、貴重な市民の財産を後世に伝えるとともに国内外に発信していく。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
1節	報酬（文化財保護審議会委員）				26千円						
8節	報償費				614千円						
9節	旅費				189千円						
11節	需用費 (うち「東伯耆の古代」印刷製本費)		1,225千円 769千円)								
12節	役務費				4千円						
13節	委託料				907千円						
14節	使用料及び賃貸料（自動車借上料）				764千円						
19節	負担金補助及び交付金				50千円						
27節	公課費				17千円						
【事業の成果】											
<ul style="list-style-type: none"> 倉吉市指定有形文化財胎藏寺大日如来の説明板を設置することが出来た。 教育委員会全体で取り組んだ山上憶良国司赴任1300年記念事業は、国学院大学や京都産業大学の講演など幅広い市民の参加を得ることが出来た。 また、記念シンポジウムでは考古学ファンだけでなく多様な方にお越しいただき広く周知を図る事が出来た。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 地域の特徴ある埋蔵文化財活用事業費補助金 1,000千円 (2,000千円 × 1/2)											
【県】 鳥取県文化財等保存・保護事業費補助金 500千円 (2,000千円 × 1/4)											

担当課	文化財課		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える							
事業名	市内遺跡分布調査										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
8,889	5,291				2,550	1,275			1,466		
事業の目的											
市内の埋蔵文化財包蔵地における各種開発について、埋蔵文化財の保護を図るため、また開発事業との調整を行うために試掘・確認調査を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】						【事業の成果】					
4節 共済費 27千円						市内に所在する埋蔵文化財包蔵地とその周辺における各種開発事業に伴って、事前に試掘・確認調査を実施し、開発事業と埋蔵文化財の保護の調整を図った。					
7節 賃金（発掘及び内務作業員） 4,711千円						上古川地区（国道313号改良工事） 187㎡（弥生～中世） 他 計 374.5㎡					
11節 需用費 368千円 （うち「倉吉市内遺跡分布調査報告書19」印刷製本費 178千円）											
12節 役務費 6千円											
14節 使用料及び賃貸料 179千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 国宝重要文化財等保存整備費補助金（発掘調査等）						2,550千円（5,100千円×1/2）					
【県】 鳥取県文化財等保存・保護事業費補助金（緊急発掘調査等）						1,275千円（5,100千円×1/4）					

担当課	文化財課		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える							
事業名	市内埋蔵文化財緊急発掘調査										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,000	0								0		
事業の目的											
当初計画にない開発事業に対応し、緊急に発掘調査を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 なし											
【事業の成果】 なし											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	文化財課	施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える							
事業名	史跡維持管理									
会計・予算科目	会計一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
20,178	19,206			3,851	1,284		205	13,866		
事業の目的										
史跡の維持管理、特に歴史公園等に整備された伯耆国分寺跡・法華寺畑遺跡・大御堂廃寺跡についてはトイレ等の清掃業務及び植栽樹芝管理等を業務委託し管理を行うもの。また、未整備地である伯耆国庁跡については、地区住民と一緒に除草等業務を行い維持管理に努めるもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】					【事業の成果】					
1節	報酬（非常勤職員）	1,010千円	市内5カ所の史跡について、除草、植栽樹、芝管理等の維持管理を実施。（伯耆国分寺跡・法華寺畑遺跡・大御堂廃寺跡・阿弥大寺古墳群・伯耆国庁跡）市民の史跡への理解と積極的な利用・活用を図った。							
9節	旅費	19千円	伯耆国分寺跡の再整備を実施した。不要木伐採により史跡が明るくなって親しみを増すことが出来た。法華寺畑遺跡と国分寺跡との間の連絡通路を設置することで両史跡間の通路がバリアフリー化され、安全な往来が可能となった。							
11節	需用費	888千円								
12節	役務費	769千円								
13節	委託料	13,460千円								
（うち植栽樹芝管理6,750千円、樹木伐採3,546千円、清掃等1,105千円）										
15節	工事請負費	3,024千円								
（歴史公園歩行者通路整備工事）										
16節	原材料費	36千円								
主な特定財源（名称、金額等）										
【国】 史跡等総合活用整備事業費補助金 3,851千円（7,703,640円 × 1/2）										
【県】 鳥取県文化財等保存・保護事業費補助金 1,284千円（7,703,640円 × 1/2 × 1/3）										

担当課	文化財課	施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える							
事業名	伝統的建造物群保存地区保存事業									
会計・予算科目	会計一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
31,712	30,160			14,751	4,767		49	10,593		
事業の目的										
倉吉市打吹玉川伝統的建造物群保存地区に所在する伝統的建造物の修理・修景を行い、歴史的景観を守るとともに、地区住民の住環境を整備する。地区内にある「くら用心」を委託管理する倉吉町並み保存会とともに、移住定住、商店の復活など地域の諸問題に取り組んでいくことで中心市街地の活性化を図る。										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】					【事業の成果】					
1節	報酬	80千円	・伝統的建造物のうち特定物件4棟、非特定物件1棟の修理。							
（伝統的建造物群保存地区保存審議会委員）										
8節	報償費	20千円	・修景事業を行い、歴史的景観を守った。							
9節	旅費	541千円	・倉吉町並み保存会に「くら用心」の管理を委託し、また、啓発事業を通して伝建制度の周知及び伝建地区内の活性化を図った。							
11節	需用費	589千円	・伝統的建造物の保存対策調査を2カ年実施し「保存対策計画書」を作成した。							
（うち「倉吉市伝統的建造物群保存地区保存対策調査報告書」印刷製本費418千円）										
12節	役務費	9千円								
13節	委託料（建築物調査）	1,881千円								
14節	使用料及び賃借料	21千円								
19節	負担金補助及び交付金	27,019千円								
（うち建築物保存修理修景事業費補助金26,969千円）										
主な特定財源（名称、金額等）										
【国】 国宝重要文化財等保存整備費補助金（修理） 13,633千円（27,266千円 × 1/2）										
国宝重要文化財等保存整備費補助金（保存対策調査） 1,118千円（2,236千円 × 1/2）										
【県】 鳥取県文化財等保存・保護事業費補助金（修理） 4,544千円（27,266千円 × 1/2 × 1/3）										
鳥取県文化財等保存・保護事業費補助金（保存対策調査） 223千円（2,236千円 × 1/2 × 1/5）										

担当課	文化財課	施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える							
事業名	指定文化財保存整備									
会計・予算科目	会計一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
34,176	33,166			12,735	468	9,900	1,071	8,992		
事業の目的										
国・県・市指定文化財の建造物、工芸品等の保護、保存修理、保全及び整備。主に広く一般市民に対して、指定文化財を公開活用するために保存整備事業を行うことによりこれを活用したまちづくりを行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】					【事業の成果】					
8節 報償費 134千円					・国天然記念物波伎神社社叢の保存活用計画を策定し報告書を作成した。また、講演会、現地説明会を開催し、市民をはじめ地元住民の保存に対する意識の高揚を図った。					
9節 旅費 169千円					・市指定有形文化財旧牧田家住宅付属家の修理。2カ					
11節 需用費 1,010千円					年計画の1年目を実施した。					
12節 役務費 351千円										
13節 委託料 11,406千円 (うち建物管理2,500千円、設計監理6,103千円、測量設										
計2,472千円)										
15節 工事請負費 15,946千円 (旧牧田家付属屋等改修(第1期)工事)										
19節 負担金補助及び交付金 4,150千円 (うち小川家住宅・庭園保存修理事業補助金2,469千円、文化財保存・保護事業費補助金1,270千円)										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【国】 史跡等保存管理計画等策定費補助金(波伎神社社叢緊急調査) 1,711千円 (3,423千円 × 1/2) 社会資本整備事業・街なみ環境事業交付金(倉吉淀屋整備事業) 11,024千円 ((6,103千円 + 15,946千円) × 1/2)										
【県】 鳥取県文化財等保存・保護事業費補助金(波伎神社社叢緊急調査) 342千円 (3,423千円 × 1/10) 鳥取県文化財等保存・保護事業費補助金(関金のシイ樹勢回復事業) 93千円 (281千円 × 1/3) 鳥取県文化財等保存・保護事業費補助金(関金御幸行列) 33千円 (100千円 × 1/3)										
【地方債】 文化財施設整備事業債 9,900千円 (国庫補助残 11,025千円 × 90%)										
【その他】 緑を守り育てる基金繰入金(波伎神社社叢緊急調査) 1,000千円										

担当課	文化財課	施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える							
事業名	天神野遺跡群発掘調査									
会計・予算科目	会計一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,055	3,055						3,055	0		
事業の目的										
国道313号線(倉吉道路)改良工事に伴い影響を受ける範囲について発掘調査を実施し、記録保存するもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】					【事業の成果】					
4節 共済費 11千円					・遺跡に影響が出る部分について、記録保存のための発掘調査を実施した。					
7節 賃金(発掘及び内務作業員) 2,363千円					・調査による遺物整理、図面整理を行い、報告書を刊行した。					
11節 需用費 264千円										
12節 役務費 38千円										
14節 使用料及び賃貸料 379千円 (うちコンピューターソフト使用料 282千円)										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 埋蔵文化財発掘調査収入 3,055千円										

担当課	文化財課		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える							
事業名	津原遺跡群発掘調査										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
13,955	4,987							4,987	0		
事業の目的											
県道倉吉東伯線（津原工区）改良工事に伴い影響を受ける範囲について発掘調査を実施し、記録保存するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 4節 共済費 22千円 7節 賃金（発掘及び内務作業員）4,122千円 11節 需用費 163千円 12節 役務費 16千円 14節 使用料及び賃貸料 664千円 （うちコンピューターソフト使用料 470千円）						【事業の成果】 ・遺跡に影響が出る部分について、記録保存のための発掘調査を実施した。 ・調査による遺物整理、図面整理を行った。					
※最終予算額と決算額の差額の一部につき、次年度へ繰越 平成29年度繰越額 4,173千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】埋蔵文化財発掘調査収入 4,987千円											

担当課	文化財課		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える							
事業名	成徳小学校耐震補強事業（陣屋関連遺跡）										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,166	3,734								3,734		
事業の目的											
成徳小学校耐震補強事業に伴い、遺跡に影響を受ける範囲について、発掘調査を実施する。加えて、遺跡を記録保存し、内容を後世に伝えるために発掘調査報告書を作成する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 4節 共済費 5千円 7節 賃金（発掘及び内務作業員）1,116千円 11節 需用費 21千円 13節 委託料 2,592千円 （成徳小学校埋蔵文化財調査掘削業務）						【事業の成果】 ・発掘陣屋関連遺跡の発掘調査を行い、成徳小学校の旧校門あたりの調査が出来た。 ・陣屋の入り口である痕跡の発見には至らなかった。 ・調査報告書の作成が出来なかった。					
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	文化財課	施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】指定文化財保存整備事業									
会計・予算科目	会計一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,000	1,830							1,830		
事業の目的										
鳥取県中部地震により被災した県指定保護文化財（建造物）の修繕に要する費用について補助するもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金（文化財保存・保護事業費補助金） 1,830千円										
【事業の成果】 ・鳥取県中部地震で被災した県指定保護文化財桑田家住宅の被災箇所を修理を行うことが出来た。										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	文化財課	施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】伝統的建造物群保存地区保存事業									
会計・予算科目	会計一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
74,180	2,376			1,663	237			476		
事業の目的										
鳥取県中部地震により被災した伝統的建造物群保存地区内の建造物の修繕に要する経費について補助するもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 19節 負担金補助及び交付金（伝統的建造物群保存事業補助金） 2,376千円										
※最終予算額と決算額の差額の一部につき、次年度へ繰越 平成29年度繰越額 71,804千円										
【事業の成果】 ・被災後、倉吉町並み保存会、鳥取県建築士会と連携して、伝建地区内の被害状況を把握し、危険性・緊急性の高い歴史的建造物30棟、工作物（石垣2）の保存修理事業に着手し、建物を保護するとともに、居住者、観光客等歩行者の安全を確保した。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【国】 国宝重要文化財等保存整備費補助金（修理） 1,663千円（2,376千円×0.7） 【県】 鳥取県文化財等保存・保護事業費補助金（修理） 237千円（2,376千円×0.3×1/3）										

担当課	文化財課	施策	その他（鳥取県中部地震対策）				
事業名	【震災関連】史跡等緊急修繕						
会計・予算科目	会計 一般	款 11	災害復旧費	項 3	その他の公共施設災害復旧費	目 5	教育施設災害復旧費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
3,940	903		632	90	100		81
事業の目的							
鳥取県中部地震により被災した史跡を復旧するもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】							
11節 需用費	7千円						
13節 委託料	453千円（国分寺の塔基壇の設計費用）						
15節 工事請負費	443千円（法華寺畑遺跡のガイダンス施設（トイレ）の修理工事）						
※最終予算額と決算額の差額の一部につき、次年度へ繰越 平成29年度繰越額 3,037千円							
【事業の成果】							
・法華寺畑遺跡のガイダンス施設の修理が終わり供用を開始した。							
・塔基壇の修理設計を行った。							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【国】教育施設災害復旧費補助金				632千円（903千円×0.7）			
【県】鳥取県文化財等保存・保護事業費補助金（修理）				90千円（903千円×0.3×1/3）			
【地方債】教育施設災害復旧事業債				100千円			
担当課	文化財課	施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	小川家住宅・庭園保存修理補助金【繰越明許】						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 12	企画費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
22,533	0						0
事業の目的							
県指定文化財小川家住宅及び小川氏庭園の公開活用。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
文化財所有者死去に伴う事業の中止。							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	図書館	施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する				
事業名	図書館運営						
会計・予算科目	会計一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 7	図書館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
47,946	43,384					3,098	40,286
事業の目的							
倉吉市立図書館・せきがね図書館運営 ①図書貸出情報提供業務（登録・閲覧・貸出・返却・予約・相互貸借・複写・レファレンス・リクエスト）②対象者別業務（障がい者サービス・児童サービス・ヤングアダルトサービス・高齢者サービス、ボランティア、学校図書館、類縁機関等との連携）③図書館システム維持管理業務④統計・広報・職員研修業務							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
【事業の実績】 報酬10,756千円 共済費3,911千円 賃金15,152千円 旅費22千円 需用費3,181千円 役務費509千円 使用料及び賃借料1,844千円 備品購入費8,000千円 負担金補助及び交付金9千円 開館日数：倉吉286日、せきがね281日 個人貸出冊数：300,364冊 登録者数（個人）：37,781人 相互貸借（借用）：5,902冊 相互貸借（貸出）：1,102冊 団体貸出冊数（セット除く）：20,605冊 コピーサービス：5,918枚 図書購入冊数：4,824冊 図書購入費：8,000千円 蔵書冊数（視聴覚資料を除く）：248,971冊（倉吉229,862冊 せきがね36,704冊） 利用の指標（対象人口：48,045人） 市民1人当たり貸出冊数：6.25冊 市民1人当たり図書購入冊数：0.10冊 登録者1人当たり貸出冊数：7.95冊 市民1人当たり資料購入費：166.5円 登録率：78.6% 資料購入平均単価：1658.3円 【事業の成果】 多様なニーズに応える図書、資料を備え、他館との相互貸借制度も活用しながら多くの市民に利用していただいた。							
主な特定財源（名称、金額等）							
【その他】文化基金繰入金 3,000千円							

担当課	図書館	施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する				
事業名	読書活動推進						
会計・予算科目	会計一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 7	図書館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,549	1,386			300		3	1,083
事業の目的							
①子育て講演会：子育て世代を主な対象とした講演会を実施（読書の関心喚起を行い、読書習慣の定着させ、図書館利用及び学習活動の活性化を図るため実施するもの。）②ブックスタート事業：6か月児及び1歳6か月児健診時に絵本、読み聞かせガイドブック、バッグなどをプレゼント、読み聞かせ実演・指導③読み聞かせ連続講座：読み聞かせボランティアの養成、家庭での読み聞かせの推進（知識や技術の伝達を行い、子どもたちの読書推進環境の向上・活性化を図るため実施するもの。）							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
【事業の実績】 報償費306千円 旅費29千円 需用費1,038千円 役務費13千円 ・ブックスタート（6か月児）330人（1歳6か月児）333人・子育て講演会（絵本作家鈴木まもる氏）130人 ・おはなしかい 22回142人・あかちゃんのおはなしかい 34回434人・むかし話をきく会 12回85人 ・おでかけおはなし隊 27回557人・むかし話をきく会 12回85人・読み聞かせ連続講座 11回168人 ・夏休み行事：一日図書館員 23人、工作教室 8人、英語でおはなしかい 16人、野外ワークショップ 11人 ・読書週間行事：本/雑誌のリサイクル市 98人、英語でおはなしかい 12人・雑誌のリサイクル市 196人、ブックカバーづくり講座 18人 ・ビジネス支援事業 187人・職場体験学習受入 5校14人15日間・図書館ボランティア受入28人、6団体・講師派遣・出前図書館 8回 【事業の成果】 ブックスタート事業では絵本をプレゼントし、読み聞かせの指導を行い、乳幼児への読み聞かせの普及を図った。 子育て講演会では、絵本をとおして子育てについて講演をしていただき、読書への関心を高めた。また、学校での講演会もあわせて実施していただき、ひろく子どもたちの読書推進を行った。 読み聞かせ連続講座を実施し、ボランティア養成を図るとともに子育て世代への読み聞かせに対する理解を深めた。夏休み行事の貸出サービスの体験などにより図書館への理解を深めた。職場体験学習や司書実習受入により普段あまり目にする事の少ない裏方の作業なども体験してもらい、ニーズに応じた各種のサービスを理解してもらった。また、様々なイベントの企画を行うことで図書館利用の活性化及び読書推進につながった。							
主な特定財源（名称、金額等）							
【県】子育て応援市町村交付金 300千円							

担当課	図書館		施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する							
事業名	パークスクエア管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	7	図書館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
16,941	16,326						139	16,187			
事業の目的											
<p>○倉吉パークスクエア施設の維持管理 植栽・噴水・広場・遊具・屋外トイレ・駐車場・通路等の施設維持管理 警備業務、ニホンリス展示飼養</p> <p>○広場内行為許可 広場内行為許可の手続き、広場使用料の収受</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費 7,390千円 遊具(再塗装・劣化対策)・駐車場駐車区画線等補修・屋外トイレ安全管理カメラ設置・噴水機械設備・その他屋外施設修繕 5,524千円、光熱水費 1,378千円等</p> <p>12節 役務費 1,684千円 遊具点検業務 294千円、植栽剪定・除草等業務 1,390千円</p> <p>13節 委託料 7,238千円 トイレ及び周辺清掃業務 3,308千円、警備業務 3,190千円、トイレ定期清掃業務 216千円、噴水機械設備維持管理業務 394千円等</p> <p>16節 原材料費 14千円 遊具（ふわふわ滑り台）下降部の砂補充</p> <p>【事業の効果】</p> <p>屋外遊具のある多目的広場、噴水設備のあるふれあい広場、図書館外周池周辺の集いの広場、屋外トイレ等の維持管理を行い、安心・安全な憩いと交流の場を提供した。ニホンリスオープンケージの一般公開を実施し、自然の大切さと人と動物の共生に向けた体験学習の場を提供した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】パークスクエア広場使用料 106千円											

担当課	図書館		施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する							
事業名	交流プラザ総務管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	7	図書館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
31,032	30,875						3,579	27,296			
事業の目的											
<p>○交流学习の支援及び推進を図る場の提供 倉吉交流プラザ研修室等の運営管理・利用案内、使用許可手続き、施設使用料の収受</p> <p>○倉吉交流プラザ施設の維持管理 清掃業務、建物総合管理業務、施設修繕等業務</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>倉吉交流プラザ利用者数 24,388人</p> <p>1節 報酬 821千円（夜間看守業務） 4節 共済費 2千円（夜間看守業務・労災保険料）</p> <p>11節 需用費 17,480千円 燃料費(空調設備灯油・公用車ガソリン等)2,625千円、光熱水費 9,141千円、研修室等照明設備LED化・視聴覚ホール舞台照明設備・建物地際部シーリング・その他施設修繕 4,964千円等</p> <p>12節 役務費 1,656千円 通信運搬費（電話料等）504千円 視聴覚ホール電動式観覧席保守点検 212千円、視聴覚ホール舞台照明設備保守点検 454千円等</p> <p>13節 委託料 10,248千円 清掃業務 3,618千円、電気設備管理 437千円、建物総合管理業務 6,193千円（消防用設備・空調設備・中央監視制御設備・給排水設備・昇降機設備・建築物環境衛生管理・地下タンク貯蔵所・機械警備）</p> <p>14節 使用料及び賃借料 530千円（コピー機・印刷機借上料等）</p> <p>18節 備品購入費 129千円（研修室用プロジェクター1台、研修室用パソコン1台）</p> <p>27節 公課費 9千円（公用車車検時の自動車重量税）</p> <p>【事業の効果】</p> <p>図書館と交流学习の機能を合わせ持つ倉吉交流プラザ施設の維持管理を行った。今後も丁寧な利用案内や窓口対応を通じて生涯学習の場の提供及び支援を行い、倉吉交流プラザ施設利用の定着と利用者数の増加を図りたい。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】交流プラザ使用料 2,508千円											

担当課	図書館		施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する			
事業名	山上憶良短歌募集						
会計・予算科目	会計 一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	7 図書館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,773	1,483						1,483
事業の目的							
① 山上憶良にちなみ優れた歴史文化遺産を擁する倉吉を広く発信するため公募範囲を全国に拡大し、応募作品を一般・小中高部門ごとに審査し優秀な作品を表彰する。② 記念事業により市民に山上憶良の名を一層浸透させるとともに、短歌募集事業を広く宣伝し全国的な賞に育てる。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 報償費（選者謝金・入賞者副賞）529千円 旅費58千円 需用費（作品集印刷費・消耗品等）353千円 役務費（チラシ運搬費 雑誌広告料 作品データ入力料）500千円 使用料及び賃借料43千円 応募数 6,185首（昨年度 3,552首） （市内）小：584首、中：546首、高：721首、一般：45首 小計：1,896首 （県内）小：503首、中：234首、高：266首、一般：119首 小計：1,122首 （県外）小：152首、中：1,371首、高：742首、一般：902首 小計：3,167首 入選者副賞費（憶良賞4人、入選20人、佳作40人）167千円 印刷費 チラシ（50,000枚）135千円 受賞作品集（1,500冊）97千円 【事業の成果】 山上憶良伯耆守赴任1300年を記念し初めての全国公募の結果、47都道府県に加え海外からも応募があり、目標を大きく超える6,185首もの作品が寄せられた。初めて倉吉の名を知ったという人もおり歴史文化遺産に富むわがまちの名を広く知っていただけた。小学校での山上憶良の学習、作歌学習、大人を対象とした短歌鑑賞・作歌教室などを今年度も開催し、憶良の人物像や当時の生活、そして短歌の鑑賞方法や作り方を学習し古代の暮らし、伝統文芸の精華である短歌の魅力を知っていただいた。							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	図書館		施策	その他（鳥取県中部地震対策）			
事業名	【震災関連】図書館等緊急修繕						
会計・予算科目	会計 一般	款	11 災害復旧費	項	3 その他の公共施設災害復旧費	目	5 教育施設災害復旧費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,500	2,130						2,130
事業の目的							
鳥取県中部地震で被災した図書館及びその周辺の施設を修繕して復旧する。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 <需用費> 1,844千円 交流プラザ施設：空調設備修繕 232千円、中央監視制御設備修繕 265千円、照明用灯具等修繕 302千円、建物地際部シーリング打替え 239千円、電気室内耐火板修繕 38千円、換気設備配管修繕 12千円 外溝施設：倉吉パークスクエア園路等修繕（インターロッキング沈下・平板破損）756千円 <役務費> 286千円 図書館閉架書庫書棚歪み調整 194千円、地下タンク貯蔵所点検 92千円 【事業の効果】 鳥取県中部地震の影響で損傷した設備や施設の復旧修繕等を行った。							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	博物館	施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える								
事業名	博物館資料整備基金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
503	302						302	0			
事業の目的											
博物館の資料整備、充実化を目指して広く寄附を募り、その寄附を積み立てて資料購入等に充てる。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・積立金決算額 302千円 ・28年度末基金残高 4,669千円 【事業の成果】 第9回菅盾彦大賞展の大賞1点、市民賞1点の購入に充てた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】博物館資料整備基金寄附金 300千円											

担当課	博物館	施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する								
事業名	市展										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
883	854						290	564			
事業の目的											
倉吉市並びに県中部地域において創作活動する人たちの発表の場として開催し、併せて芸術文化活動の振興、幅広い創作者の発掘・育成を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・賃金：272千円（展示監視員） ・報償費：150千円（審査員謝金86千円、賞賜金64千円 特賞・市展賞） ・需用費：82千円 ・役務費：32千円 ・委託料：318千円（展示作業） ・第62回倉吉市美術展覧会（前期）会期：5/29～6/7（10日間） 部門：日本画・工芸・書道・彫刻・デザイン 出品数：110点 入館者数：743人 （後期）会期：6/12～6/21（10日間） 部門：洋画・版画・彫刻・写真 出品数：116点 入館者数：1143人 <関連イベント> ・前期ギャラリートーク 5/29 参加者：43人 ・後期ギャラリートーク 6/12 参加者：91人 ・市展ワークショップ 写真の楽しみ方～今日からあなたも写真家～ 6/19 参加者：27人 【事業の成果】 倉吉市・県中部の創作活動する人たちの発表の場として開催し、芸術文化活動の振興を図り、幅広い創作者の育成を行った。来館者の増加と興味・関心を高めるためにギャラリートーク、関連部門のワークショップなど実施し、多くの市民の参加があった。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】市展搬入料 214千円											

担当課	博物館	施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する							
事業名	創作文華展									
会計・予算科目	会計 一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
304	292						156	136		
事業の目的										
倉吉市美術展覧会の構成部門以外の分野で創作活動する人たちの作品発表の場を提供し、多くの美術愛好者に観覧していただくことで、美術創作活動の振興を図る。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 ・賃金：95千円（展示監視員） ・報償費：42千円（賞賜金30千円（副賞の品）他） ・需用費：47千円 ・役務費：17千円 ・委託料：91千円（展示作業） ・第40回倉吉市創作文華展 会期：3/5～3/12(7日間) 部門：俳画・水墨画・ちぎり絵・切り絵・押し絵・絵手紙・押花絵・その他（8部門） 出品総数：136点 入館者数：807人 ・創作文華展体験講座「絵手紙」 3/5 参加者：16人 【事業の成果】 創作活動する人たちの作品発表の場として提供し、創作の喜びに繋がっている。多くの方に楽しんでいただくための体験講座も開催した。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】創作文華展搬入料 136千円										

担当課	博物館	施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する							
事業名	県展									
会計・予算科目	会計 一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
496	0							0		
事業の目的										
鳥取県美術展覧会を中部で鑑賞する機会を創出することを目的として実施。展覧会の運営について、展示会場施設として参画し、審査のあり方等の協議にも加わり、親しみやすく且つ質の高い美術展開催を目的としている。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
鳥取県中部地震発生のため、中止。										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	博物館		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える							
事業名	博物館維持管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	5	博物館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
30,443	27,895							47	27,848		
事業の目的											
博物館の施設維持管理と運営を統括する事業。来館者に親しみやすく、安全安心な鑑賞環境を提供することを目的に、施設の修繕及び点検等を随時実施し、また、博物館の運営を効率的で円滑にすすめるため、非常勤職員配置や協議会委員等を委嘱し運営を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
<ul style="list-style-type: none"> ・報酬：7,096千円（委員：専門委員5人・協議会委員8人、非常勤嘱託：学芸員1人・受付2人） ・共済費：1,368千円 ・賃金：1,708千円（事務賃金） ・報償費：200千円（文化顧問2人） ・旅費：391千円 ・需用費：11,190千円（燃料費1,726千円、光熱水費7,745千円、修繕料1,372千円 展示室5収蔵庫棚修繕457千円、第4展示室空調配管修繕216千円他） ・役務費：1,134千円（敷地内枯れ木・枯れ枝撤去業務597千円） ・委託料：4,285千円（エレベータ保守管理648千円、植栽管理1,080千円、清掃1,353千円） ・使用料及び賃借料：455千円（自動車借上料156千円、機械借上料255千円） ・負担金補助及び交付金：60千円 ・公課費：8千円 <p>平成29年度繰越額 1,112千円</p>											
【事業の成果】											
博物館の経営、運営について博物館協議会委員、各専門委員、文化顧問等の指導を受けて円滑な博物館事業運営を行った。 施設の内外修繕等も行い、安心、安全な施設づくりを実施した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】会場使用料 43千円											

担当課	博物館		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する							
事業名	博物館普及活動										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	5	博物館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
208	176							9	167		
事業の目的											
子どもから高齢者まで幅広い市民に博物館資料や歴史文化に興味関心を持ってもらうことを目的に、「親しみ学ぶ機会の提供できる博物館」を基本方針として、市内全域を対象とした講座等を実施。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
<ul style="list-style-type: none"> ・報償費：115千円（講師謝金、活動協力者謝金） ・需用費：57千円（消耗品費47千円） ・役務費：4千円 <p>倉吉博物館講座（倉吉の魅力再発見 歴史・美術・考古・自然）合計10回 参加者 328人 土曜授業（成徳小・小鴨小・東中） 合計 3回 参加者 207人 学校から依頼の講演会（河北小・成徳小・鳥取短期大学）合計 3回 参加者 147人 地区公民館、外部団体などからの依頼講演会 合計10回 参加者 273人 ミュージアムコンサート（アザレアのまち音楽祭） 合計 2回 参加者 167人 研修受け入れ（インターンシップ：高校生：4名 学芸員資格取得実習：大学生1名）</p>											
【事業の成果】											
「親しみ学ぶ機会の提供できる博物館」を基本方針として講座を組み、外部からの依頼にも数多く参加して市内全域に活動を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】普及講座受講料 9千円											

担当課	博物館		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える							
事業名	博物館調査研究活動										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	5	博物館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
806	791								791		
事業の目的											
倉吉市内ほか周辺地域から博物館資料を収集・保管し、展示公開や名誉市民をはじめとする先人の顕彰活動へ繋げることを目的として、学芸員による専門的な調査研究を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報償費：50千円 ・旅費：227千円（資料調査出張旅費等） ・需用費：34千円 ・役務費：4千円 ・備品購入費：476千円（カメラ一式 446千円） <p>災害考古資料の調査整理協力 大坂弘道作品調査（大坂氏から寄贈された作品公開に向けての資料収集、調査等）</p> <p>【事業の成果】 大坂弘道氏寄贈作品の調査活動を行い公開することができた。 デジタルカメラとマクロレンズの購入により展示資料を適切に撮影することができ、資料台帳のデジタル化を進めることができるようになった。資料調査の際にも、今までより性能の高い画像を得ることができるようになった。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	博物館		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える							
事業名	博物館資料収集保存活動										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	5	博物館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,060	970								970		
事業の目的											
博物館資料の充実を図るとともに、貴重な資料を後世に継承するため、資料の保全を目的に修復、燻蒸等を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需用費：378千円（額縁修復費等） ・役務費：592千円（博物館資料燻蒸等） <p>博物館資料の燻蒸（防虫・防カビ）期間 9/17～10/6 博物館新収蔵庫1、博物館新収蔵庫2、新収蔵庫前室 荷解き室 第4展示室、博物館美術収蔵（小）</p> <p>【事業の成果】 修復・燻蒸について年次計画的に実施し、資料を良好な状態にすることができた。 資料の保全を図るため定期的に実施することが必要である。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	博物館			施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える						
事業名	自然科学										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	5	博物館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
668	649								649		
事業の目的											
総合博物館として自然科学分野の展示・調査研究及び普及活動を実施する。身近な動植物や天体などの観察をとおして、自然に触れ合い親しむ機会を提供し、自然や自然環境についての興味・理解を深めてもらうことを目的とする。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・賃金：136千円（展示監視員） ・報償金：100千円（自然ウォッチング講師謝金） ・需用費：191千円（消耗品費159千円） ・役務費：22千円 ・委託料：100千円（展示作業委託料） ・使用料及び賃借料：100千円（展示物借上料） 夏休み自然科学展 期間 8/6～8/28（20日間） 入館者数 1067人 学校等団体利用（保育園・児童クラブ・小学校） 8回 225人 自然ウォッチング 11回（天体 3回 動植物 8回） 参加者 522人 【事業の成果】 自然科学分野の展示・調査研究、普及活動を行い動植物・天体観測を通して自然環境に親しむ機会づくりを行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	博物館			施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える						
事業名	博物館展示活動										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	5	博物館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,278	1,270							658	612		
事業の目的											
博物館の美術・考古・自然の各部門の収蔵資料を中心に、調査研究を行った成果を市民をはじめ多くの人にわかり易く伝えるため、展示公開活動を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・報償費：150千円 ・需用費：182千円 ・役務費：8千円 ・委託料：930千円（展示作業・工事のため資料移動） 常設展示（共催展、貸館展、普及活動、館外活動を含む）開館日数 149日 入館者数 8,339人 学校団体利用（考古展示：授業）小学校 2回 人数 89人 ◇美術 山の日制定記念～山を描く～ ◇考古 よみがえる古代の美 山上憶良伯耆守赴任1300年記念展～憶良が見た伯耆の国～ 6/22～10/21 【事業の成果】 学校団体利用者等（学習のため）に博物館の展示資料提供を行った。 平成29年度に寄贈等による貴重な所蔵資料の公開展示を実施するため、遠方から作品運送を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 常設入館料 257千円 図録等販売 401千円											

担当課	博物館		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する							
事業名	特別展「菅楯彦大賞展」										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	5	博物館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
9,293	8,925							2,521	6,404		
事業の目的											
日本画家としてはじめて日本芸術院恩賜賞を受賞した、倉吉市名誉市民である菅楯彦を顕彰し、その画業を未来へ継承するための展示活動を行い、「現代における暮らしの情景」というテーマのもとにコレクション形成を図るため、トリエンナーレ美術賞として実施するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
<ul style="list-style-type: none"> ・指名作家によるコンクール制。指名された現在活躍中の中堅日本画家34名の作品を審査し、大賞・佳作賞を選定する。大賞作品と、会期中に入館者が選んだ市民賞作品を市が買い上げた。 ・京都会場と倉吉会場の二か所で開催。広く全国に周知し、菅楯彦並びに倉吉市を発信した。 京都会場：平成28年8月16日（火）～21日（日） 倉吉会場：平成28年9月10日（土）～10月10日（月・祝） 											
賃金 367千円（監視員賃金） 報償金 3,009千円（作品買上料、審査員謝金等） 旅費 959千円（審査会・表彰式に係る審査員4人、受賞者作家旅費等） 需用費 1,531千円（印刷製本費 1,250千円（ポスター、図録、チケット等）） 役務費 382千円（作品写真撮影） 委託料 1,992千円（作品運送及び展示撤去作業） 使用料及び賃借料 685千円（京都会場借上げ料等）											
【事業の成果】											
現代の日本画家の優れた作品を鑑賞する機会と菅楯彦の顕彰を行った。京都会場で開催することにより、菅楯彦及び倉吉市の発信ができた。倉吉博物館では受賞者及び審査委員のギャラリートークや受賞者によるワークショップを実施し、市民がより日本画作品に触れることのできる機会を提供した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】入館料 421千円 博物館資料整備基金繰入金 2,000千円											

担当課	博物館		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する							
事業名	特別展「北斎展」										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	5	博物館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,001	2,000							200	1,800		
事業の目的											
春祭り期間の賑わいを創出し、市民が良質で一流の絵画作品を直に鑑賞できる展覧会を運営するため、行政と地元マスメディアが共催し、互いのノウハウを活かして効率的・効果的な展覧会開催を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
<ul style="list-style-type: none"> ・特別展「北斎展」会期：平成28年4月9日（土）～5月8日（日）（28日間）入館者 18,067人 江戸時代の浮世絵師、葛飾北斎の展覧会を開催。日本のみならず海外において「ジャポニスム・ブーム」のきっかけにもなった「北斎」は世界的にも有名で、今回、北斎とその弟子たち等の作品を展示した。 ・本事業費のうち会期中の展示監視員賃金 830千円、開催負担金 1,170千円を倉吉市が負担した。 学校等団体利用 23回 821人 											
【事業の成果】											
市民が良質で一流の絵画作品を直に鑑賞する機会を提供した。白壁土蔵群と一体となり町の賑わいを創出した。コレクターの講演会やギャラリートークを実施した。さらに新たな取り組みとし地元講師による講演も実施した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】寄附金 200千円											

担当課	博物館	施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える							
事業名	資料館維持管理									
会計・予算科目	会計 一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	6	歴史民俗資料館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
92,938	8,220			3,175		2,800		2,245		
事業の目的										
歴史民俗資料館の維持管理事業を統括し、よりよい鑑賞環境で充実した展示活動ができるよう整備に努め、展示スペースだけでなく、収蔵庫、作業室、研修室等が全て安心安全な施設となるよう維持管理を行うことを目的とする。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】										
<ul style="list-style-type: none"> ・ 需用費： 472千円（光熱水費337千円他） ・ 役務費： 45千円 ・ 委託料： 7,485千円（歴史民俗資料館屋根外壁改修工事設計業務6,350千円、清掃980千円） ・ 備品購入費： 216千円（中量ラック 2台購入） ・ 負担金補助及び交付金 2千円 <p>平成29年度繰越額 82,463千円</p>										
【事業の成果】										
歴史民俗資料館屋根外壁改修工事を行うため、工事設計業務を委託した。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【国】 都市公園安全安心対策交付金 3,175千円										
【地方債】 博物館整備事業債 2,800千円										

担当課	博物館	施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える							
事業名	資料館展示活動									
会計・予算科目	会計 一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	6	歴史民俗資料館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
373	373							373		
事業の目的										
倉吉の農業・産業・風俗などについて、歴史民俗資料館が収蔵する資料を中心に調査研究を行った成果を展示公開し、市民をはじめ多くの来館者に対して、「学び」と「楽しみ」を体感していただく施設としての役割を果たすことを目的とする。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】										
<ul style="list-style-type: none"> ・ 需用費： 78千円（展示パネル印刷） ・ 委託料： 295千円（展示作業） <p>・ 常設展 ◇明治・大正の倉吉 ◇特集展</p> <p>・ 学校団体利用（社会科授業）小・中学校 9回 人数 295人</p>										
【事業の成果】										
収蔵資料を活用して郷土の伝統文化等を紹介する特集展示を行った。										
<ul style="list-style-type: none"> ・ 倉吉の土天神/引札と倉吉の町並み ・ 高木啓太郎生誕100年 伯耆・因幡の風土と歴史 ・ 絵図で見る倉吉の移り変わり ・ 冬の遊び/古い道具と昔の暮らし <p>学校団体利用（小学校社会科授業・中学校総合学習）の資料館展示資料の提供を行った。</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	博物館		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える							
事業名	資料館調査研究活動										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	6	歴史民俗資料館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
340	325								325		
事業の目的											
<p>歴史民俗資料館が収蔵する資料を活用し、質の高い展示公開や分類保存などを行うため学芸員による専門的な調査研究を行うことを目的とする。資料の収集、収蔵物の調査研究活動の重要性や意義について、多くの市民の理解・協力を繋げていくもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報償費：25千円（調査協力者謝金） ・需用費：20千円 ・手数料：280千円（所蔵刀剣の研ぎ） <p>博物館資料の公開に向けて、調査協力者（刀剣・倉吉絣・歴史）の協力を得ながら調査等進めた。</p> <p>【事業の成果】</p> <p>調査成果の一部を展示し、歴史民俗資料館が収蔵する資料を市民に公開した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	博物館		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える							
事業名	資料館資料収集保存活動										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	6	歴史民俗資料館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
460	457								457		
事業の目的											
<p>収蔵する民俗資料の適切な保存を目的として、年一回燻蒸を行い、資料を健全な状態にし後世に永く継承していくことを目的とする。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需用費：7千円 ・役務費：450千円（資料館資料燻蒸375千円） <p>歴史民俗資料の燻蒸（防虫・防カビ）期間 9/17～10/6 歴史民俗資料館収蔵庫1・2、燻蒸庫、収納庫、荷解き室、仮置き・洗浄室、2F書庫</p> <p>【事業の成果】</p> <p>資料の管理保存、燻蒸を年次計画的に実施し、資料を良好な状態にすることができた。 資料の保全を図るため定期的に実施することが必要である。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	博物館		施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】博物館施設緊急修繕										
会計・予算科目	会計	一般	款	11	災害復旧費	項	3	その他の公共施設災害復旧費	目	5	教育施設災害復旧費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
79,497	10,022				2,584		5,700		1,738		
事業の目的											
鳥取県中部地震により被災した倉吉博物館を復旧するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅費：76千円（施設緊急修繕等に伴う国庫補助査定事前説明） ・需用費：4,436千円（空調設備応急修繕1,346千円、給水施設応急修繕1,350千円） ・委託料：2,560千円（災害復旧調査設計業務1,944千円） ・工事請負費：2,950千円（バックヤード床改修工事） <p>平成29年度繰越額 69,474千円</p> <p>【事業の成果】 博物館の空調設備・給水施設の応急修繕や床改修工事を行い、施設の安心、安全な施設づくりを実施した。</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
<p>【国】 教育施設災害復旧費負担金 2,584千円</p> <p>【地方債】 教育施設災害復旧事業債 4,300千円 博物館整備事業債 1,400千円</p>											

担当課	学校給食センター	施策	【戦略】17 子どもたちの心身ともに健やかな成長を促す				
事業名	給食センター						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 5	保健体育費	目 3	学校給食センター費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
389,230	320,111			2,212		153,075	164,824
事業の目的							
・市内の小学校13校と中学校5校に、安全・安心で栄養バランスの取れた給食を提供するとともに食育の推進を図る。							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
【事業の実績】 給食数(教職員含む) 小学校 13校 115学級 平均 143回 延 407,217食 中学校 5校 43学級 平均 136回 延 181,843食 年間給食稼働日数 151回 1食単価 小学校 283円 中学校322円（臨時的措置 小学校 220円、中学校 250円） 賄材料費 186,148千円 学校給食輸送委託費 30,953千円 調理等業務委託費 77,183千円 その他（報酬106、報償費188、旅費4、需用費[賄材料費除く]14,668、役務費4,879、委託料[輸送・調理除く]4,093 使用料455、工事請負費832、負担金594、公課費8） 25,827千円							
【事業の成果】 中部地区4町をはじめとする関係機関から支援を頂きながら、地震の影響で中止していた給食の提供回数を増やすことで、栄養バランスを考慮した給食の提供を行った。							
(学校給食費徴収状況)							
	年度区分	調定額 (円)	収入済額 (円)	徴収率 (%)			
	現年度	143,802,009	138,861,484	96.6%			
	滞納分	32,312,401	2,846,718	8.8%			
	計	176,114,410	141,708,202	80.5%			
主な特定財源（名称、金額等）							
【県】 被災児童生徒就学援助事業費補助金 24千円 倉吉市学校給食支援補助金 2,188千円							
【その他】 学校給食費 141,708千円 給食実施支援金 7,535千円 学校給食センター費寄附金 3,785千円							

担当課	学校給食センター	施策	その他（鳥取県中部地震対策）				
事業名	【震災関連】給食センター緊急修繕						
会計・予算科目	会計 一般	款 11	災害復旧費	項 3	その他の公共施設災害復旧費	目 5	教育施設災害復旧費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
64,479	63,684		23,925		31,600		8,159
事業の目的							
・鳥取県中部地震により被災した給食センターの施設等を修繕し、復旧する。							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
【事業の実績】 ・役務費[手数料]（落下物撤去、被災機器点検） 1,783 千円 ・委託料[設計・監理]（設計委託） 3,521 千円 （監理委託） 691 千円 ・工事請負費[復旧工事費]（建物等復旧工事） 57,689 千円							
【事業の成果】 被災した給食センターの施設等を修繕し、新年度から給食を提供することができた。							
主な特定財源（名称、金額等）							
【国】 教育施設災害復旧費負担金 23,925千円							
【地方債】 教育施設災害復旧事業債 14,100千円 給食センター整備事業債 17,500千円							

担当課	会計課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	出納事務										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	5	会計管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,532	2,246								2,246		
事業の目的											
歳入並びに歳出が適法かつ効果的に執行されるよう、適正な管理に努め、財政の健全性の確保に資するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 9節 旅費 会計管理者総会及会計担当者会 3千円 11節 需用費 消耗品費、印刷製本費等 670千円 12節 役務費 公金振込通知書郵送料、 ファームバンキング、コンビニ収納、 収納事務取扱、公共料金明細サービスほか手数料 1,444千円 14節 使用料及び賃借料 デジタルカラー複合機借上等 129千円 【事業の実績】 公金支払事務、公金管理事務、決算調整事務、物品の出納及び保管、指定金融機関に関する事務を 適正かつ効率的に執行することができた。 ・支出命令書処理 51,313件											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	会計課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	用品調達基金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,550	2,550							2,500	50		
事業の目的											
行政事務で使用する用品の取得及び管理に関する事務を円滑かつ効率的に行うため、用品調達基金を設け、基金運用により用品の調達を行う。（基金額5,000千円で、平成27年度積立金2,450千円に対し不足額2,550千円を一般会計から用品調達基金へ繰出し、基金運用を行う。また、50千円を積み立てる。）											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 28節 繰出金 用品調達基金への繰出 2,550千円（平成28年度末基金残高 2,500千円） 【事業の実績】 基金運用したことにより、用品の取得管理に関する事務を円滑かつ効率的に行うことができた。 <運用状況実績> ・基金積立 50,000円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 用品調達基金繰入金 2,500千円											

担当課	議会事務局		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	議会費										
会計・予算科目	会計	一般	款	1	議会費	項	1	議会費	目	1	議会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
158,545	154,061								154,061		
事業の目的											
議会は、条例や予算を決定する市政の「意思決定機関」であり、行政をチェックする役割を担う。議長をはじめ、各議員がその役割を十分に果たすことができるよう活動を支援する。また、本会議、委員会等の円滑な議事運営ができるよう事務を執行する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【議員数】 条例定数：17人 現員数：16人（平成26年11月 死亡により1名辞職）											
【職員数】 事務局長：1人 書記：4人											
【議 会】											
(1) 市長提出付議事件の件数 活発な議論が展開され、市民の代表として審査できた。											
付議事件別		議決態様別									
区 分		原案可決・ 同意・ 認定	修正可決	否決	継続審議	審議未了	撤回	その他	計		
地方自治法第96条第1 項議決事件	条例(1号)	39	0	0	0	0	0	0	39		
	予算(2号)	43	0	0	0	0	0	0	43		
	決算(3号)	17	0	0	0	0	0	0	17		
	4号から14号まで の議案	8	0	0	0	0	0	0	8		
地方自治法第96条第1項第15号及び96 条第2項を含むその他全ての議案		11	0	0	0	0	0	0	11		
計		118	0	0	0	0	0	0	118		
区 分		審議結果			専決理由						
		承認	不承認	計	議会を招集する 時間的な余裕がない		その他	計			
専決処分(第179条)	条例(1号)	1	0	1	1		0	1			
	予算(2号)	8	0	8	8		0	8			
	決算(3号)	0	0	0	0		0	0			
	契約	0	0	0	0		0	0			
	その他	0	0	0	0		0	0			
計		9	0	9	9		0	9			
(2) 議員提出付議事件の件数 市民ニーズに応えるため、議員からも積極的に議案を提出し審議できた。											
区 分		原案可決	修正可決	否決	継続審議	審議未了	撤回	その他	計		
種 類 別	1. 条例	1	0	0	0	0	0	0	1		
	2. 規則	0	0	0	0	0	0	0	0		
	3. 意見書	7	0	0	0	0	0	0	7		
	4. 決議	0	0	0	0	0	0	0	0		
	5. その他	0	0	0	0	0	0	0	0		
計		8	0	0	0	0	0	0	8		
(3) 請願・陳情の処理状況 請願のみならず、多くの陳情についても積極的に審議し、議会の意思を示した。											
		採択	一部採択	趣旨採択	不採択	取り下げ	審議未了	継続審査	その他	計	
請願	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
審査した陳情	6	0	7	6	0	0	0	0	2	21	
計	7	0	7	6	0	0	0	0	2	22	
(4) その他											
		投票	指名推選	計							
選挙	0	1	1								
【会 議】 常任委員会は詳細にわたり付託案件の審査を行った。懸案事項は特別委員会を設置のうえ調査した。											
・ 定例会…………… 4回（78日間） 臨時会… 3回（3日間）											
・ 全員協議会… 4回 議会運営委員会… 24回											
・ 常任委員会… 総務経済常任委員会 8回 / 視察 1回											
建設企画常任委員会 8回 / 視察 0回											
教育福祉常任委員会 8回 / 視察 1回											
・ 特別委員会 中心市街地活性化調査特別委員会…………… 1回											
中山間地域活性化調査特別委員会…………… 1回											
【委託料】 開かれた議会として、会議記録の公開等を行った。											
・ 会議録作成委託料、検索システム保守・データ変換委託料…………… 2,704千円											
・ テレビ中継委託料…………… 3,899千円											
【行政視察来庁】 他自治体からの行政視察を積極的に受け入れた。その際、市内で食事・宿泊してもらうよう促した。											
自治体 8件 / 54人											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	監査委員事務局		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	監査事務										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	6	監査委員費	目	1	監査委員費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,793	2,424								2,424		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・決算審査、定期監査、例月出納検査等の実施 ・各都市監査委員会参加（全国、西日本、中国、山陰） 											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>1節 報酬 2,004千円 9節 旅費 340千円 11節 需用費 23千円 19節 負担金補助及び交付金 57千円</p> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非常勤監査委員 3人 ・定期監査 1回（9/25・1/18～2/2） ・決算審査 1回（6/24～8/3） ・健全化判断比率・資金不足比率審査 1回（8/1～8/5） ・例月出納検査 11回 ・全国都市監査委員会総会・研修会（函館市）（8/25～26） ・西日本都市監査事務研修会（松山市）（11/10） ・中国都市監査委員会（萩市）（5/20） ・山陰都市監査委員会定例会（倉吉市）（5/12） 											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	選挙管理委員会事務局	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する					
事業名	選挙管理委員会費							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 4	選挙費	目 1	選挙管理委員会費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
7,922	7,314				4,202			3,112
事業の目的								
選挙管理委員会の適正、円滑な運営を行うもの。 選挙管理委員会開催、選挙人名簿調整、裁判員・検察審査員候補者予定者選定事務等。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】								
1節 報酬	1,308千円	委員4人、委員会開催数 14回						
9節 旅費	188千円	連合会総会・研修会						
11節 需用費	93千円	参考図書他						
12節 役務費	260千円	パフォーマンスチャージ料等						
13節 委託料	5,400千円	期日前システム導入						
19節 負担金補助 及び交付金	65千円	連合会負担金等						
【事業の成果】								
委員会を定期に開催し、選挙人名簿等の調製、選挙時の管理執行や啓発等、委員会の権限に属する事項について審議を行った。								
期日前投票所で使用するパソコンを追加導入した。								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 在外選挙事務費委託金 2千円 参議院議員通常選挙費委託金 4,200千円								

担当課	選挙管理委員会事務局	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する					
事業名	選挙啓発費							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 4	選挙費	目 2	選挙啓発費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
653	556							556
事業の目的								
政治意識の向上と明るい選挙の推進のための啓発を図るもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】								
11節 需用費	60千円	消耗品						
12節 役務費	34千円	郵便料等						
13節 委託料	456千円	明るい選挙推進事業委託料						
19節 負担金補助及び交付金	6千円	鳥取県明るい選挙推進協議会連合会負担金						
【事業の成果】								
有権者に政治意識の向上を図るとともに、明るい選挙の推進のための啓発活動を行うことができた。								
参議院議員通常選挙 街頭啓発（鳥取短期大学・鳥取看護大学、倉吉未来中心） 啓発グッズ配布 地域での明るい選挙推進事業の実施								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	選挙管理委員会事務局	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する					
事業名	参議院議員通常選挙費							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 4	選挙費	目 3 参議院議員通常選挙費		
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
19,757	18,067				18,067			0
事業の目的								
参議院議員通常選挙を執行するもの。 任期 平成28年7月25日 選挙権年齢18歳以上に引き下げ、鳥取県及び島根県合同選挙区								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】								
1節	報酬	1,908千円	投票管理者・投票立会人・開票立会人					
3節	職員手当等	6,567千円	特殊勤務手当、時間外等					
4節	共済費	127千円	社会保険料					
7節	賃金	3,298千円	臨時職員					
8節	報償費	106千円	ポスター掲示場設置場所提供者お礼					
11節	需用費	547千円	消耗品、入場券・封筒印刷等					
12節	役務費	3,210千円	入場券等郵便料、選挙公報封筒詰め作業等					
13節	委託料	1,996千円	ポスター掲示場設置管理撤去					
14節	材料及び賃借料	308千円	投開票所、自動車、PC等借上					
【事業の成果】								
参議院議員通常選挙の公平、公正な管理執行を行った。								
公示日	平成28年6月22日	選挙期日	平成28年7月10日					
当日有権者数			40,976人					
投票者数			23,105人					
内	期日前投票者数		5,534人					
	不在者投票者数		335人					
	投票率		56.39%					
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 参議院議員通常選挙費委託金 18,067千円								

担当課	公平委員会	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	公平委員会						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 8	公平委員会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,063	1,051						1,051
事業の目的							
職員の勤務条件に関する措置の要求及び職員に対する不利益処分に関する審査請求を審査し、並びにこれについて必要な措置を講ずる。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 1節 報酬 委員3人 822千円 公平委員会を毎月開催 事例研究（転任処分についての不服申立て、勤務条件についての措置要求、懲戒免職処分と退職手当の支給制限等） 9節 旅費 全国公平委員会連合会（高知市・東京）、中国支部理事会・総会（府中市） 173千円 11節 需用費 参考図書、事務用消耗品 16千円 19節 負担金 総会等出席者負担金、公平委員会連合会負担金 40千円 【事業の成果】 事例研究等を行い事案が発生した際に対応。 措置要求及び不服申立件数0。							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	農業委員会										
会計・予算科目	会 計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	1	農業委員会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
15,861	15,797					4,273		39	11,485		
事業の目的											
<p>農業委員会等に関する法律並びに農業委員会憲章等に沿って農業の健全な発展に努めるため、農業委員会組織運営にあたる。</p> <p>農地移動の適正管理、農業委員会の組織運営、農業委員研修、職員実務研究会等への参加。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>1節 報酬 11,125千円 委員30人（平成29年3月31日現在）</p> <p>8節 報償費 24千円 農家相談会謝金</p> <p>9節 旅費 1,891千円 全国会長大会、会長代表者集会、委員県外先進地視察研修</p> <p>10節 交際費 10千円 会長交際費</p> <p>11節 需用費 280千円 事務用消耗品、参考図書、食糧費、農業委員会だより印刷</p> <p>12節 役務費 938千円 農地台帳システム利用料、公務災害補償制度加入保険料</p> <p>14節 使用料及び賃借料 1,024千円 バス借上料、電子複写機トータルサービス料、水土里情報システム借上料</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 505千円 会長協議会負担金、農業会議負担金、中部協議会負担金</p> <p>【事業の成果】</p> <p>農業委員会等に関する法律などにより農地の権利移動の適正管理、農業委員会の組織運営。</p> <p>総会 1回、委員会会議 12回（毎月1回）、特別委員会 5回、企画委員会 3回、編集委員会 2回</p> <p>平成29年農作業労働標準賃金の決定</p> <p>農地賃借料情報の提供</p> <p>定例農家相談会 12回（毎月1回）、農業委員会だより発行 1回</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県農業委員会補助金 4,273千円											

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	農地法に基づく許認可・利用調整										
会計・予算科目	会 計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	1	農業委員会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
115	69								69		
事業の目的											
農地法に基づく農地の権利移動・設定関係の許認可、利用調整事務を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>8節 報償費 46千円 農地転用現地調査謝金</p> <p>11節 需用費 23千円 食糧費</p> <p>【事業の成果】</p> <p>農地法第3条許可 29件 55筆 57,430.00㎡</p> <p>農地法第4条許可 8件 10筆 6,726.00㎡</p> <p>農地法第5条許可 38件 45筆 20,882.50㎡</p> <p>農地転用確認調査 42件 115筆 75,956.67㎡</p> <p>農地法第18条合意解約 50件 108筆 147,661.40㎡</p> <p>非農地証明 46件 79筆 36,483.79㎡</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	農業者年金業務										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	1	農業委員会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
425	378						378	0			
事業の目的											
農業者年金基金からの受託により農業者年金の加入推進、脱退、死亡等の諸手続き及び農業者年金裁定手続き、農業者年金友の会事務を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 2節 給料 378千円 事務担当者給料</p> <p>【事業の成果】 新規加入者数 0人 受給者数 268人</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】農業者年金業務委託料 378千円											

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	農地保有合理化促進										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	1	農業委員会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
20	8						8	0			
事業の目的											
公益財団法人鳥取県農業農村担い手育成機構が実施する農地中間管理機構の特例事業受託業務で、農地の売買等の調整、契約・登記手続き、書類の収集、連絡調整を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 11節 需用費 4千円 事務用消耗品 12節 役務費 4千円 後納郵便料</p> <p>【事業の成果】 農地売買等事業 買入 1件 売渡 1件</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】農地中間管理機構の特例事業業務委託費 8千円											

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	国有農地の管理・処分										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	1	農業委員会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
29	22					22			0		
事業の目的											
<p>自作農創設特別措置法等に基づき、国有農地の管理・処分の事務を行う。 農地对価徴収令に基づき、農地等対価徴収事務を行う。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 11節 需用費 12千円 事務用消耗品 12節 役務費 10千円 後納郵便料</p> <p>【事業の成果】 耕作目的 2件 3筆 1,268.00㎡ 転用目的 1件 39筆 16,414.29㎡</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県農業経営基盤強化事業事務取扱交付金 22千円											

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	農用地利用権設定等促進										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	1	農業委員会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,884	1,040								1,040		
事業の目的											
<p>農地の有効利用のため、農地の利用集積、遊休農地の発生防止、解消対策等に取り組む。 農業経営基盤強化促進法に基づき利用権の設定・所有権移転の受付・登記事務を行う。 遊休農地、違反転用の調査のため、農地パトロールを実施する。 遊休農地解消対策のため、遊休農地解消対策助成金を交付する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 8節 報償費 27千円 全市一斉農地パトロール（利用状況調査）謝金 11節 需用費 253千円 利用権設定基本台帳等代金、事務用消耗品、食糧費 12節 役務費 59千円 後納郵便料 19節 負担金補助及び交付金 701千円 遊休農地解消対策事業助成金</p> <p>【事業の成果】 農地利用状況調査（農地パトロール）の実施 利用権設定 1,030件 2,244筆 3,305,191㎡ 所有権移転 11件 36筆 47,489㎡</p> <p>利用権設定等面積（平成28年12月31日現在）ストック 1年未満 0.3ha（田 0.3ha 畑 0.0ha 樹 0.0ha） 1～2年 77.6ha（田 60.7ha 畑 16.9ha 樹 0.0ha） 3～5年 658.7ha（田 540.6ha 畑 115.3ha 樹 2.7ha） 6～9年 108.9ha（田 74.2ha 畑 34.6ha 樹 0.0ha） 10年以上 106.7ha（田 61.6ha 畑 41.1ha 樹 4.0ha） 合計 952.2ha（田 737.4ha 畑 207.9ha 樹 6.8ha）</p> <p>遊休農地解消対策事業 10件 28,180㎡（田 10筆 10,161㎡ 畑 11筆 18,019㎡）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担 当 課	農業委員会事務局		施 策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事 業 名	農地調整事務処理										
会計・予算科目	会 計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	1	農業委員会費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
15	0								0		
事業の目的											
農地の利用関係の紛争発生の際の和解仲介を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
対象無し。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

特別会計目次

	ページ
国民健康保険事業特別会計	281
介護保険事業特別会計	299
後期高齢者医療事業特別会計	315
簡易水道事業特別会計	319
温泉配湯事業特別会計	326
住宅資金貸付事業特別会計	327
土地取得事業特別会計	329
下水道事業特別会計	330
駐車場事業特別会計	343
集落排水事業特別会計	344
国民宿舎事業特別会計	349
高城財産区特別会計	351
小鴨財産区特別会計	353
北谷財産区特別会計	354
上北条財産区特別会計	355

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	総務管理										
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	1	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
29,374	24,050			2,862			3,383	17,805			
事業の目的											
<p>国保事業に係る一般事務費（保険証・高齢受給者証等の印刷・発送、共同処理・電算処理等手数料、システム保守等）、高額医療費貸付 ほか 被保険者数（平成29年3月31日現在）11,650人（7,285世帯）</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> 11節 需用費 1,806千円 12節 役務費 11,768千円（電算共同処理手数料ほか） 13節 委託料 2,862千円（システム改修委託料） 19節 負担金 3,963千円（国保連合会負担金ほか） 21節 貸付金 3,651千円（高額医療費貸付金）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】 制度改正補助金 2,862千円 【その他】 高額療養費貸付金元利収入 3,380千円</p>											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	医療費適正化特別対策										
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	1	総務費	項	1	総務管理費	目	2	特別対策事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
17,845	15,962			2,052				13,910			
事業の目的											
<p>医療費適正化を推進するための事業を行う。 レセプト点検員の雇用、医療費分析の実施、医療費通知・ジェネリック医薬品差額通知の実施 ほか</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> 1節 報酬 3,671千円（レセプト点検員報酬） 4節 共済費 988千円（臨時、非常勤職員社会保険料） 7節 賃金 1,733千円（臨時職員事務賃金） 8節 報償費 226千円 11節 需用費 783千円 12節 役務費 1,979千円（医療費通知等郵送料ほか） 13節 委託料 5,973千円（ジェネリック差額通知委託料ほか） 14節 使用料及び賃借料 378千円 18節 備品購入費 231千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】 財政調整交付金 2,052千円</p>											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	賦課徴収										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	1	総務費	項	2	徴収費	目	1	賦課徴収費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
9,616	7,185						502	6,683			
事業の目的											
国民健康保険料の賦課・徴収に係る事務を行う。 督促・催告、資格・賦課システム等に係る経費。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
○国民健康保険料収納状況 （※滞納繰越分に国保税を含む。）											
		区分	調定額	収納額		収納率					
						H28	H27				
		現年度分	1,005,327,200円	951,359,701円		94.6%	94.5%				
		滞納繰越分	179,078,308円	50,012,779円		27.9%	28.3%				
		合計	1,184,405,508円	1,001,372,480円		84.5%	83.9%				
【事業の実績】											
4節 共済費 251千円（臨時職員社会保険料）											
7節 賃金 1,670千円（臨時職員事務賃金）											
11節 需用費 586千円（納付書、督促状、封筒等印刷ほか）											
12節 役務費 4,578千円（納付書、督促状等郵送料、収納取扱等手数料ほか）											
19節 負担金 100千円（日本マルチペイメントネットワーク推進協議会）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】督促手数料 502千円											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	収納率向上特別対策										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	1	総務費	項	2	徴収費	目	2	特別対策事業費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
24,230	20,072							20,072			
事業の目的											
国民健康保険料収納率向上に資するための事業を行う。 保険料収納嘱託員の雇用、滞納管理システム保守、滞納整理に係る鳥取県中部ふるさと広域連合への負担金に係る経費等。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
1節 報酬 4,067千円（収納嘱託員報酬）											
4節 共済費 790千円（収納嘱託員社会保険料）											
12節 役務費 536千円（滞納管理システム保守料ほか）											
19節 負担金 14,679千円（中部ふるさと広域連合負担金（滞納整理費））											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	運営協議会										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	1	総務費	項	3	運営協議会費	目	1	運営協議会費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
187	92							92			
事業の目的											
国民健康保険事業運営に関する重要事項の審議を行うための国保運営協議会を開催する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 協議会委員16名 平成28年度2回開催 1節 報酬 48千円（国保運営協議会委員報酬） 11節 需用費 41千円 12節 役務費 3千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する																																		
事業名	一般被保険者療養給付																																					
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	1	療養諸費	目	1	一般被保険者療養給付費																											
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源																														
3,156,172	3,089,706			762,141	101,574		1,600,338	625,653																														
事業の目的																																						
一般被保険者に係る診療報酬を支払う。																																						
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																																						
【事業の実績】 医療費から被保険者一部負担金を除いた保険者負担分の経費 19節 負担金 一般被保険者診療報酬 3,089,706千円 <table border="0" style="width:100%"> <tr> <td style="width:15%">〔給付状況〕</td> <td style="width:35%">給付件数</td> <td style="width:15%">179,729件</td> <td style="width:15%">年間平均被保険者数</td> <td style="width:20%">11,514人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>医療給付費用額</td> <td>4,239,925千円</td> <td>（一人あたり平均</td> <td>368,241円）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>保険者負担額</td> <td>3,077,661千円</td> <td>（一人あたり平均</td> <td>267,297円）</td> </tr> </table>												〔給付状況〕	給付件数	179,729件	年間平均被保険者数	11,514人		医療給付費用額	4,239,925千円	（一人あたり平均	368,241円）		保険者負担額	3,077,661千円	（一人あたり平均	267,297円）												
〔給付状況〕	給付件数	179,729件	年間平均被保険者数	11,514人																																		
	医療給付費用額	4,239,925千円	（一人あたり平均	368,241円）																																		
	保険者負担額	3,077,661千円	（一人あたり平均	267,297円）																																		
主な特定財源（名称、金額 等）																																						
<table border="0" style="width:100%"> <tr> <td style="width:10%">【国】</td> <td style="width:40%">療養給付費等負担金</td> <td style="width:50%">543,190千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>財政調整交付金</td> <td>218,951千円</td> </tr> <tr> <td>【県】</td> <td>財政調整交付金</td> <td>101,574千円</td> </tr> <tr> <td>【その他】</td> <td>療養給付費交付金</td> <td>26,007千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>前期高齢者交付金</td> <td>1,209,131千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>高額医療費共同事業交付金</td> <td>152,841千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>一般会計繰入金</td> <td>200,306千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>一般被保険者第三者納付金</td> <td>9,947千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>一般被保険者返納金</td> <td>2,106千円</td> </tr> </table>												【国】	療養給付費等負担金	543,190千円		財政調整交付金	218,951千円	【県】	財政調整交付金	101,574千円	【その他】	療養給付費交付金	26,007千円		前期高齢者交付金	1,209,131千円		高額医療費共同事業交付金	152,841千円		一般会計繰入金	200,306千円		一般被保険者第三者納付金	9,947千円		一般被保険者返納金	2,106千円
【国】	療養給付費等負担金	543,190千円																																				
	財政調整交付金	218,951千円																																				
【県】	財政調整交付金	101,574千円																																				
【その他】	療養給付費交付金	26,007千円																																				
	前期高齢者交付金	1,209,131千円																																				
	高額医療費共同事業交付金	152,841千円																																				
	一般会計繰入金	200,306千円																																				
	一般被保険者第三者納付金	9,947千円																																				
	一般被保険者返納金	2,106千円																																				

担当課	保険年金課	施策	12 社会保障制度を適正に運用する								
事業名	退職被保険者等療養給付										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	1	療養諸費	目	2	退職被保険者等療養給付費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
132,772	118,607						103,230	15,377			
事業の目的											
退職被保険者等に係る診療報酬を支払う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 医療費から被保険者一部負担金を除いた保険者負担分の経費 19節 負担金 退職被保険者等診療報酬 118,607千円											
[給付状況]											
給付件数	8,127件		年間平均被保険者数	503人							
医療給付費用額	169,944千円		(一人あたり平均)	337,861円)							
保険者負担額	118,570千円		(一人あたり平均)	235,726円)							
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】療養給付費交付金 103,211千円 退職被保険者等返納金 19千円											

担当課	保険年金課	施策	12 社会保障制度を適正に運用する								
事業名	一般被保険者療養										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	1	療養諸費	目	3	一般被保険者療養費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
11,122	9,778			2,412	321		4,740	2,305			
事業の目的											
一般被保険者に係る療養費の現金給付を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 保険を使用せず医療費を全額自己負担したときや、治療上必要な補装具等を購入したときの保険者負担分の経費 19節 負担金 一般被保険者療養費現金給付 9,778千円											
[給付状況]											
療養件数	1,225件										
療養費用額	13,014千円		(一件あたり平均)	10,624円)							
保険者負担額	9,582千円		(一件あたり平均)	7,822円)							
主な特定財源（名称、金額等）											
【国】	療養給付費等負担金	1,719千円									
	財政調整交付金	693千円									
【県】	財政調整交付金	321千円									
【その他】	療養給付費交付金	82千円									
	前期高齢者交付金	3,827千円									
	一般会計繰入金	634千円									
	一般返納金	197千円									

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	退職被保険者等療養										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	1	療養諸費	目	4	退職被保険者等療養費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
921	858							747	111		
事業の目的											
退職被保険者等に係る療養費の現金給付を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 保険を使用せず医療費を全額自己負担したときや、治療上必要な補装具等を購入したときの保険者負担分の経費 19節 負担金 退職被保険者等療養費現金給付 858千円 [給付状況] 療養件数 120件 療養費用額 1,226千円 (一件あたり平均 10,217円) 保険者負担額 858千円 (一件あたり平均 7,150円)											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 療養給付費交付金 747千円											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する																									
事業名	審査支払手数料																												
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	1	療養諸費	目	5	審査支払手数料																		
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源																				
10,812	10,082								10,082																				
事業の目的																													
診療報酬等審査に要する経費を国保連合会へ支払う。																													
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																													
【事業の実績】 12節 役務費 10,082千円（診療報酬等審査支払手数料）																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>件数</th> <th>支払手数料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療報酬審査（一般）</td> <td>180,964件</td> <td>9,591,092円</td> </tr> <tr> <td>診療報酬審査（退職）</td> <td>8,039件</td> <td>426,067円</td> </tr> <tr> <td>療養費審査（一般）</td> <td>1,118件</td> <td>59,254円</td> </tr> <tr> <td>療養費審査（退職）</td> <td>109件</td> <td>5,777円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>190,230件</td> <td>10,082,190円</td> </tr> </tbody> </table>												区分	件数	支払手数料	診療報酬審査（一般）	180,964件	9,591,092円	診療報酬審査（退職）	8,039件	426,067円	療養費審査（一般）	1,118件	59,254円	療養費審査（退職）	109件	5,777円	合計	190,230件	10,082,190円
区分	件数	支払手数料																											
診療報酬審査（一般）	180,964件	9,591,092円																											
診療報酬審査（退職）	8,039件	426,067円																											
療養費審査（一般）	1,118件	59,254円																											
療養費審査（退職）	109件	5,777円																											
合計	190,230件	10,082,190円																											
主な特定財源（名称、金額 等）																													

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	一般被保険者高額療養										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	2	高額療養費	目	1	一般被保険者高額療養費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
512,945	512,945			126,529	16,863		239,526	130,027			
事業の目的											
一般被保険者に係る高額療養費の給付を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 被保険者の所得に応じた自己負担限度額を超えた部分（高額療養費）に相当する額の経費の給付 19節 負担金 一般被保険者高額療養費 512,945千円											
[給付状況] 給付件数 6,209件 (一件あたり平均 82,613円)											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 療養給付費等負担金 90,179千円 財政調整交付金 36,350千円											
【県】 財政調整交付金 16,863千円											
【その他】療養給付費交付金 4,317千円 前期高齢者交付金 200,737千円 一般会計繰入金 33,254千円 一般第三者納付金 1,218千円											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	退職被保険者等高額療養										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	2	高額療養費	目	2	退職被保険者等高額療養費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
21,765	21,765						18,940	2,825			
事業の目的											
退職被保険者等に係る高額療養費の給付を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 被保険者の所得に応じた自己負担限度額を超えた部分（高額療養費）に相当する額の経費の給付 19節 負担金 退職被保険者等高額療養費 21,765千円											
[給付状況] 給付件数 198件 (一件あたり平均 109,924円)											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】療養給付費交付金 18,940千円											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	一般被保険者高額介護合算療養費										
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	2	高額療養費	目	3	一般被保険者高額介護合算療養費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
134	134			33	4		63	34			
事業の目的											
一般被保険者に係る高額医療・高額介護合算療養費の給付を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 1年間分の介護保険及び医療保険の自己負担額を合算し、基準額を超えた部分に相当する額の給付（介護保険・医療保険で按分） 19節 負担金 一般被保険者高額介護合算療養費（医療分）5件 134千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 療養給付費等負担金 24千円 財政調整交付金 9千円 【県】 財政調整交付金 4千円 【その他】 療養給付費交付金 1千円 前期高齢者交付金 53千円 一般会計繰入金 9千円											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	移送費										
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	3	移送費	目		
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
61	61			15	2		28	16			
事業の目的											
医療行為として必要な被保険者の移送に要した費用を支払う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 1目 19節 負担金 一般被保険者移送費 1件 61千円 2目 19節 負担金 退職被保険者等移送費 0件 0千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 療養給付費等負担金 11千円 財政調整交付金 4千円 【県】 財政調整交付金 2千円 【その他】 療養給付費交付金 1千円 前期高齢者交付金 23千円 一般会計繰入金 4千円											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	出産育児一時金										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	4	出産育児諸費	目	1	出産育児一時金
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
16,800	12,879						8,379	4,500			
事業の目的											
<p>国保被保険者が出産したときに、出産育児一時金を支給する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 国保被保険者の出産1件あたり404,000円を支給 ※「産科医療補償制度」に係る出産の場合は16,000円を加算 19節 負担金 出産育児一時金 30件 12,879千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【その他】 一般会計繰入金 8,379千円</p>											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	葬祭諸費										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	5	葬祭諸費	目	1	葬祭費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,160	1,840							1,840			
事業の目的											
<p>国保被保険者が亡くなったとき、葬儀等を行った人に葬祭費を支給する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 葬祭1件あたり20,000円を支給 19節 負担金 葬祭費 92件 1,840千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	老人保健事務費拠出金										
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	3	老人保健拠出金	項	1	老人保健拠出金	目	1	老人保健事務費拠出金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
30	23							23			
事業の目的											
老人医療制度に係る事務費拠出金の支払いを行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金 老人保健事務費拠出金 23千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	介護納付金										
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	4	介護納付金	項	1	介護納付金	目	1	介護納付金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
221, 211	221, 210			89, 898	13, 512		20, 659	97, 141			
事業の目的											
国保加入者で介護保険第2号被保険者分の介護保険料に係る納付金を社会保険診療報酬支払基金に支払う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金 介護納付金（H28概算納付金額からH26精算額を減じた額） 221, 210千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 療養給付費等負担金 70, 964千円 財政調整交付金 18, 934千円 【県】 財政調整交付金 13, 512千円 【その他】 一般会計繰入金 20, 659千円											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	後期高齢者支援金										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	5	後期高齢者支援金等	項	1	後期高齢者支援金等	目	1	後期高齢者支援金
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
638,914	638,913				278,318	39,832		277,934	42,829		
事業の目的											
後期高齢者医療制度に係る療養給付費納付金を社会保険診療報酬支払基金に支払う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金 後期高齢者支援金（H28概算額からH26精算額を減じた額） 638,913千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 療養給付費等負担金 198,282千円 財政調整交付金 80,036千円 【県】 財政調整交付金 39,832千円 【その他】療養給付費交付金 19,282千円 前期高齢者交付金 196,210千円 一般会計繰入金 62,442千円											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	後期高齢者関係事務費拠出金										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	5	後期高齢者支援金等	項	1	後期高齢者支援金等	目	2	後期高齢者関係事務費拠出金
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
48	47								47		
事業の目的											
後期高齢者医療制度に係る事務費拠出金を社会保険診療報酬支払基金に支払う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金 後期高齢者関係事務費拠出金 47千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	前期高齢者納付金										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	6	前期高齢者納付金等	項	1	前期高齢者納付金等	目	1	前期高齢者納付金
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
413	408							408			
事業の目的											
65歳から74歳までの被保険者数に応じた財政調整を行うための前期高齢者納付金を社会保険診療報酬支払基金に支払う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金 前期高齢者納付金（H28概算額からH26精算額を減じた額） 408千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	前期高齢者関係事務費拠出金										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	6	前期高齢者納付金等	項	1	前期高齢者納付金等	目	2	前期高齢者関係事務費拠出金
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
48	46							46			
事業の目的											
65歳から74歳までの被保険者数に応じた財政調整を行うための前期高齢者納付金制度の事務費拠出金を社会保険診療報酬支払基金に支払う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 負担金 前期高齢者関係事務費拠出金 46千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	高額医療共同事業拠出金										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	7	共同事業拠出金	項	1	共同事業拠出金	目	1	高額医療費共同事業 医療費拠出金
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
140,642	138,789			34,724	34,724		69,341	0			
事業の目的											
<p>高額な医療費の支払いがあった場合に交付金を受け取ることができる制度に対し、県内の市町村が国保連合会へ拠出金を支払う。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 基準対象額（80万円）を超える医療費の59%を実績に応じて拠出し、高額な医療費の支払いに対応する。 19節 負担金 高額医療共同事業拠出金 138,789千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】 高額医療費共同事業負担金 34,724千円 【県】 高額医療費共同事業負担金 34,724千円 【その他】 高額医療費共同事業交付金 69,341千円</p>											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	事務費共同事業拠出金										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	7	共同事業拠出金	項	1	共同事業拠出金	目	2	その他共同事業事務費拠出金
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
5	1							1			
事業の目的											
<p>県内の共通的な事務を国保連合会において行うための事業。 国保連合会で年金受給者情報を取りまとめ、各市町村に情報提供する経費を拠出する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 19節 負担金 退職者医療共同事業拠出金 1千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	保険財政共同安定化事業拠出金										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	7	共同事業拠出金	項	1	共同事業拠出金	目	3	保険財政共同安定化事業拠出金
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1, 303, 318	1, 256, 189						1, 148, 631	107, 558			
事業の目的											
高額の医療費の支払いがあった場合に交付金を受け取ることができる制度に対し、県内の市町村が国保連合会へ拠出金を支払う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 基準対象額（1円から80万円まで）の医療費の59%を実績に応じて拠出し、高額な医療費の支払いに対応する。 19節 負担金 保険財政共同安定化事業拠出金 1, 256, 189千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 保険財政共同安定化事業交付金 1, 148, 631千円											

担当課	保険年金課		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める							
事業名	保健事業費										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	8	保健事業費	項	1	保健事業費	目	1	保健衛生普及費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
3, 706	3, 556			2, 564			95	897			
事業の目的											
国保被保険者の健康増進のために行う保健事業の事務費等。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 1 節 報酬 1, 827千円（非常勤職員（保健師）報酬） 4 節 共済費 298千円（非常勤職員社会保険料） 11 節 需用費 3千円 12 節 役務費 518千円 13 節 委託料 910千円（食生活改善地区組織活動事業委託料）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 財政調整交付金 2, 564千円 【その他】 基金繰入金 95千円											

担当課	保険年金課	施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める								
事業名	人間ドック										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	8	保健事業費	項	1	保健事業費	目	1	保健衛生普及費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
6,640	5,042							5,042			
事業の目的											
国保被保険者を対象に、がんや生活習慣病などについての総合的な健診を行い、疾病の早期発見、早期治療につなげる。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 国保人間ドック受診者 316人（定員なし） 11節 需用費 81千円 12節 役務費 1千円 13節 委託料 4,960千円（人間ドック検査委託料）											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保険年金課	施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める								
事業名	脳ドック										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	8	保健事業費	項	1	保健事業費	目	1	保健衛生普及費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
3,802	1,607							1,607			
事業の目的											
40歳以上70歳未満の国保被保険者を対象に、脳動脈瘤・脳梗塞や初期の認知症等についての健診を行い、疾病の早期発見、早期治療につなげる。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 国保脳ドック受診者 68人（定員なし） 11節 需用費 34千円 12節 役務費 1千円 13節 委託料 1,572千円（脳ドック検査委託料）											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保険年金課	施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める								
事業名	特定健康診査等事業										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	8	保健事業費	項	1	保健事業費	目	1	保健衛生普及費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
18,084	14,894			3,614	3,614			7,666			
事業の目的											
40歳以上の国保被保険者を対象に、心臓病・糖尿病などの生活習慣病の予防改善を目的としたメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）についての健診を行うとともに、健診結果で改善が必要という結果となった人を対象に医師・保健師等による保健指導を実施し、疾病の早期発見、早期治療につなげる。また、特定健診で異常値が出たまま医療機関を受診していない人や高血圧症及び糖尿病の治療を中断している人を対象に、保健師が訪問指導を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
平成28年度 ○特定健康診査実績											
対象者		9,340人									
受診者		1,699人									
うち集団		669人									
うち個別		1,030人									
受診率		18.19%									
○特定保健指導実績											
動機づけ支援		16人									
積極的支援		9人									
※平成28年度継続中を含む											
○訪問指導実績											
健診異常値放置者		47人									
生活習慣病治療中断者		30人									
重複頻回受診者		0人									
8節	報償費	226千円									
11節	需用費	481千円									
12節	役務費	1,632千円									
13節	委託料	12,505千円（特定健康診査委託料、特定保健指導委託料）									
14節	使用料及び賃借料	50千円									
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 特定健康診査等負担金 3,614千円											
【県】 特定健康診査等負担金 3,614千円											

担当課	保険年金課	施策	12 社会保障制度を適正に運用する								
事業名	財政調整基金積立金										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	9	基金積立金	項	1	基金積立金	目	1	財政調整基金積立金
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
337	96						96	0			
事業の目的											
国民健康保険財政調整基金の運用利子を基金に積み立てる。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
25節 積立金 96千円（財政調整基金積立金）											
積立金決算額		96千円									
28年度末基金残高		286,000千円									
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 基金利子 96千円											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	一般被保険者保険料還付金										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	10	諸支出金	項	1	還付金	目	1	一般被保険者保険料還付金
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
3,000	2,731							2,731			
事業の目的											
一般被保険者に係る過年度保険料の還付を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 23節 償還金利子及び割引料 一般被保険者保険料還付金 2,731千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	退職被保険者等保険料還付金										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	10	諸支出金	項	1	還付金	目	2	退職被保険者等保険料還付金
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
300	0							0			
事業の目的											
退職被保険者等に係る過年度保険料の還付を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 23節 償還金利子及び割引料 退職被保険者保険料還付金 0千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	還付金										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	10	諸支出金	項	1	還付金	目	3	償還金
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
652	651								651		
事業の目的											
前年度国県負担金・補助金・交付金等について、精算に基づき返還を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 23節 償還金利子及び割引料 H27特定健診、保健指導費負担金返還金（国、県） 651千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	一般被保険者保険料還付加算金										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	10	諸支出金	項	1	還付金	目	4	一般被保険者保険料還付加算金
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
60	42								42		
事業の目的											
一般被保険者に係る保険料の還付加算金を支払う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 23節 償還金利子及び割引料 一般被保険者保険料還付加算金 42千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する						
事業名	その他の還付金等									
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	10	諸支出金	項	1	還付金	目	
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
24	0								0	
事業の目的										
保険料(税)の還付金・還付加算金を支払う。										
事業の実績、成果(振り返り、効果等)										
【事業の実績】 5目 23節 償還金利息及び割引料 退職被保険者等保険料還付加算金 0千円 6目 23節 償還金利息及び割引料 一般被保険者保険税還付金 0千円 7目 23節 償還金利息及び割引料 退職被保険者等保険税還付金 0千円 8目 23節 償還金利息及び割引料 一般被保険者保険税還付加算金 0千円 9目 23節 償還金利息及び割引料 退職被保険者等保険税還付加算金 0千円										
主な特定財源(名称、金額等)										

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	予備費										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	11	予備費	項	1	予備費	目	1	予備費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
57,660	0								0		
事業の目的											
想定外の予算執行に対応するための経費。											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
【事業の実績】 予算内の執行により歳出不足が発生しなかったため、執行なし。											
主な特定財源(名称、金額等)											

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる					
事業名	一般管理費							
会計・予算科目	会計 介護保険	款 1	総務費	項 1	総務管理費	目 1	一般管理費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
3,938	3,263		330			2,933	0	
事業の目的								
介護保険事業に係る一般的な事務を円滑に実施する。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>介護保険事業に係る一般事務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 需用費 135千円 ・ 介護保険システム保守料 1,987千円 ・ 介護保険システム機器改修料 1,058千円 ・ 備品購入費 83千円 								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】 介護保険事業費補助金 330千円 【その他】 一般会計繰入金 2,766千円 雑入 167千円								

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる					
事業名	国保連合会負担金							
会計・予算科目	会計 介護保険	款 1	総務費	項 1	総務管理費	目 2	国保連合会負担金	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
2,340	1,448					1,448	0	
事業の目的								
介護給付に係る事務のうち、各保険者が単独で実施するよりも共同で行うことにより効率化が図られる事務について国保連合会に委託し、事務の効率化を図る。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
共同処理手数料（高額介護サービス費審査支払、主治医意見書料支払事務等） 1,448千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 一般会計繰入金 1,448千円								

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる																																						
事業名	賦課徴収費																																								
会計・予算科目	介護保険	款	1	総務費	項	2	徴収費	目	1	賦課徴収費																															
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源																																		
3,537	2,873					2,873	0																																		
事業の目的																																									
第1号被保険者保険料の賦課及び徴収を適正に実施する。																																									
事業の実績、成果（振り返り、効果等）																																									
保険料額決定通知書等の印刷製本費等、納入通知書等の通信運搬費等 ・非常勤嘱託職員報酬（収納嘱託員） 140千円 ・需用費（消耗品、印刷製本費（普通徴収納入通知書、保険料額決定通知書ほか）） 484千円 ・通信運搬費（保険料額通知書等郵送料ほか） 1,933千円 ・手数料（口座振替手数料、コンビニ収納サービスほか） 316千円																																									
【保険料収納状況】 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>徴収区分</th> <th>調定額(円)</th> <th>収納額(円)</th> <th>収納率(%)</th> <th>未還付分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">現年</td> <td>特徴</td> <td>870,237,800</td> <td>870,420,800</td> <td>100.0%</td> <td rowspan="3">未還付分 (特徴 183,000円、 普徴10,600 滞繰2,300含 む)</td> </tr> <tr> <td>普徴</td> <td>73,277,000</td> <td>65,765,860</td> <td>89.7%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>943,514,800</td> <td>936,186,660</td> <td>99.2%</td> </tr> <tr> <td colspan="2">滞納繰越分</td> <td>18,495,369</td> <td>5,727,369</td> <td>31.0%</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>962,010,169</td> <td>941,914,029</td> <td>97.9%</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>											徴収区分	調定額(円)	収納額(円)	収納率(%)	未還付分	現年	特徴	870,237,800	870,420,800	100.0%	未還付分 (特徴 183,000円、 普徴10,600 滞繰2,300含 む)	普徴	73,277,000	65,765,860	89.7%	計	943,514,800	936,186,660	99.2%	滞納繰越分		18,495,369	5,727,369	31.0%		合計		962,010,169	941,914,029	97.9%	
徴収区分	調定額(円)	収納額(円)	収納率(%)	未還付分																																					
現年	特徴	870,237,800	870,420,800	100.0%	未還付分 (特徴 183,000円、 普徴10,600 滞繰2,300含 む)																																				
	普徴	73,277,000	65,765,860	89.7%																																					
	計	943,514,800	936,186,660	99.2%																																					
滞納繰越分		18,495,369	5,727,369	31.0%																																					
合計		962,010,169	941,914,029	97.9%																																					
【保険料収納状況】 65歳以上の1号被保険者の所得状況を確認し、適切な賦課を行い、保険料徴収ができた。																																									
主な特定財源（名称、金額等）																																									
【その他】 一般会計繰入金 2,733千円 督促手数料 138千円																																									

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	介護認定審査会費									
会計・予算科目	介護保険	款	1	総務費	項	3	介護認定審査会費	目	1	介護認定審査会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
9,830	9,805					9,805	0			
事業の目的										
要介護認定事務のうち、認定審査会に係る事務を広域連合で実施することにより、二次判定の公平性を担保するとともに各市町村間での事務の効率化を図る。										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
中部ふるさと広域連合に対する負担金 認定審査会運営負担金 9,805千円										
主な特定財源（名称、金額等）										
【その他】 一般会計繰入金 9,805千円										

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	認定調査等費									
会計・予算科目	介護保険	款	1	総務費	項	3	介護認定審査会費	目	2	認定調査等費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
29,143	27,107					27,107	0			
事業の目的										
要介護認定事務を円滑かつ適正に実施する。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<ul style="list-style-type: none"> ・ 非常勤嘱託職員報酬（認定調査員 5 人） 9,241千円 ・ 非常勤嘱託職員共済費 1,667千円 ・ 事務賃金 要介護認定事務補助職員 1 人 1,670千円 ・ 旅費 60千円 ・ 需用費 118千円 ・ 役務費（認定審査ソフト保守料、主治医意見書料ほか） 12,728千円 ・ 訪問調査委託料 調査委託料 1,333千円 ・ 自動車リース料（H26導入分） 290千円 										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】一般会計繰入金 27,107千円										

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	いきいき長寿社会推進協議会費									
会計・予算科目	介護保険	款	1	総務費	項	4	いきいき長寿社会推進協議会費	目	1	いきいき長寿社会推進協議会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
234	18					18	0			
事業の目的										
介護保険制度運営において、広く意見を聞くことが法的に位置づけられていることから「いきいき長寿社会推進協議会」を設置し、高齢者施策全般はもとより介護保険事業計画策定委員会等の機能を当協議会に付与し、制度の円滑な運営を図る。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>報償金（推進協議会委員） 18千円</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】一般会計繰入金 18千円										

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる					
事業名	趣旨普及費							
会計・予算科目	会計 介護保険	款 1	総務費	項 5	趣旨普及費	目 1	趣旨普及費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
357	0							0
事業の目的								
介護保険制度の理解・啓発及び制度の周知を図る。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
印刷製本費（パンフレット） 0千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる					
事業名	居宅介護サービス給付費							
会計・予算科目	会計 介護保険	款 2	保険給付費	項 1	介護サービス等諸費	目 1	介護サービス等諸費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
1,575,881	1,572,121			428,936	199,094		644,031	300,060
事業の目的								
要介護者が指定居宅サービス事業者から受けた居宅介護サービスに対する保険給付を行う。 (法定給付：介護保険法第42条)								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
居宅サービス（訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、居宅療養管理指導、通所介護、通所リハビリテーション、短期入所生活介護、短期入所療養介護、特定施設入居者生活介護、福祉用具貸与）に要する費用の8～9割を支給 給付件数：25,383件／年 給付額：1,572,121千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】 負担金 311,140千円（施設分15%、その他分20%）、調整交付金 117,796千円（7.02%）								
【県】 負担金 199,094千円（施設分17.5%、その他分12.5%）								
【その他】 一般会計繰入金 202,275千円（12.5%）、2号被保険者保険料 439,587千円（28%）、雑入 2,169千円								

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	地域密着型介護サービス給付費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	1	介護サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
839,592	839,591				231,491	104,949		340,035	163,116		
事業の目的											
要介護者が指定地域密着型サービス事業者から受けた地域密着型介護サービスに対する保険給付を行う。(法定給付：介護保険法第42条の2)											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
<p>地域密着型サービス(夜間対応型訪問介護、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護、地域密着型介護老人福祉施設)に要する費用の8~9割を支給</p> <p>給付件数：4,497件/年 給付額：839,591千円</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											
【国】 負担金 167,918千円(施設分15%、その他分20%)、調整交付金 63,573千円(7.02%)											
【県】 負担金 104,949千円(施設分17.5%、その他分12.5%)											
【その他】 一般会計繰入金 104,949千円(12.5%)、2号被保険者保険料 235,086千円(28%)											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	施設介護サービス給付費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	1	介護サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,601,582	1,535,297				317,482	268,677		621,795	327,343		
事業の目的											
要介護者が介護保険施設から受けた施設介護サービスに対する保険給付を行う。(法定給付：介護保険法第48条)											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
<p>施設介護サービス(介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設)に要する費用の8~9割を支給</p> <p>給付件数：6,017件/年 給付額：1,535,297千円</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											
【国】 負担金 230,294千円(施設分15%、その他分20%)、調整交付金 87,188千円(7.02%)											
【県】 負担金 268,677千円(施設分17.5%、その他分12.5%)											
【その他】 一般会計繰入金 191,912千円(12.5%)、2号被保険者保険料 429,883千円(28%)											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	居宅介護福祉用具購入給付費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	1	介護サービス費諸費	目	1	介護サービス費諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,214	3,098				854	388		1,255	601		
事業の目的											
要介護者が指定福祉用具販売事業者から購入した特定福祉用具の費用に対する保険給付を行う。 (法定給付：介護保険法第44条)											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>特定福祉用具（福祉用具のうち入浴又は排泄の用に供するもの、その他厚生労働大臣が定めるもの）の購入に要する費用の8～9割を支給</p> <p>給付件数：118件／年 給付額：3,098千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】 負担金 620千円（施設分15%、その他分20%）、調整交付金 234千円（7.02%）</p> <p>【県】 負担金 388千円（施設分17.5%、その他分12.5%）</p> <p>【その他】 一般会計繰入金 387千円（12.5%）、2号被保険者保険料 868千円（28%）</p>											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	居宅介護住宅改修給付費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	1	介護サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
9,222	8,544				2,356	1,068		3,460	1,660		
事業の目的											
要介護者が手すりの取り付け等の住宅改修を行った費用に対する保険給付を行う。 (法定給付：介護保険法第45条)											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>住宅改修（手すりの取り付け、段差解消、便器の取替え等厚生労働大臣が定める種類の住宅の改修）に要する費用の8～9割を支給</p> <p>給付件数：116件／年 給付額：8,544千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】 負担金 1,709千円（施設分15%、その他分20%）、調整交付金 647千円（7.02%）</p> <p>【県】 負担金 1,068千円（施設分17.5%、その他分12.5%）</p> <p>【その他】 一般会計繰入金 1,068千円（12.5%）、2号被保険者保険料 2,392千円（28%）</p>											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	居宅介護サービス計画給付費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	1	介護サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
182,220	182,219				50,241	22,777		73,799	35,402		
事業の目的											
要介護者が指定居宅介護支援事業者から受けた指定居宅介護支援（ケアプラン作成等）に対する保険給付を行う。 （法定給付：介護保険法第46条）											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>居宅介護支援に要する費用の10割を支給</p> <p>給付件数：12,753件／年 給付額：182,219千円</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
【国】 負担金 36,444千円（施設分15%、その他分20%）、調整交付金 13,797千円（7.02%）											
【県】 負担金 22,777千円（施設分17.5%、その他分12.5%）											
【その他】 一般会計繰入金 22,777千円（12.5%）、2号被保険者保険料 51,022千円（28%）											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	介護予防サービス給付費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	2	介護予防サービス等諸費	目	1	介護予防サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
317,115	265,571				73,055	33,318		107,556	51,642		
事業の目的											
要支援者が指定介護予防サービス事業者から受けた介護予防サービスに対する保険給付を行う。 （法定給付：介護保険法第53条）											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>介護予防サービス（介護予防訪問介護、介護予防訪問入浴介護、介護予防訪問看護、介護予防訪問リハビリテーション、介護予防居宅療養管理指導、介護予防通所介護、介護予防通所リハビリテーション、介護予防短期入所生活介護、介護予防短期入所療養介護、介護予防特定施設入居者生活介護、介護予防福祉用具貸与）に要する費用の8～9割を支給</p> <p>給付件数：13,565件／年 給付実績：265,571千円</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
【国】 負担金 52,992千円（施設分15%、その他分20%）、調整交付金 20,063千円（7.02%）											
【県】 負担金 33,318千円（施設分17.5%、その他分12.5%）											
【その他】 一般会計繰入金 33,196千円（12.5%）、2号被保険者保険料 74,360千円（28%）											

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	地域密着型介護予防サービス給付費									
会計・予算科目	会計 介護保険	款	2	保険給付費	項	2	介護予防サービス等諸費	目	1	介護予防サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
13,960	11,118			3,065	1,390		4,503	2,160		
事業の目的										
要支援者が指定地域密着型介護予防サービス事業者から受けた地域密着型介護予防サービスに対する保険給付を行う。(法定給付：介護保険法第54条の2)										
事業の実績、成果(振り返り、効果等)										
<p>地域密着型介護予防サービス(介護予防認知症対応型通所介護、介護予防小規模多機能型居宅介護、介護予防認知症対応型共同生活介護)に要する費用の8~9割を支給</p> <p>給付件数：188件/年 給付実績：11,118千円</p>										
主な特定財源(名称、金額等)										
【国】 負担金 2,223千円(施設分15%、その他分20%)、調整交付金 842千円(7.02%)										
【県】 負担金 1,390千円(施設分17.5%、その他分12.5%)										
【その他】 一般会計繰入金 1,390千円(12.5%)、2号被保険者保険料 3,113千円(28%)										

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	介護予防福祉用具購入給付費									
会計・予算科目	会計 介護保険	款	2	保険給付費	項	2	介護予防サービス等諸費	目	1	介護予防サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,040	1,422			392	178		576	276		
事業の目的										
要支援者が指定介護予防福祉用具販売事業者から購入した特定介護予防福祉用具の費用に対する保険給付を行う。(法定給付：介護保険法第56条)										
事業の実績、成果(振り返り、効果等)										
<p>特定介護予防福祉用具(福祉用具のうち入浴又は排泄の用に供するものその他厚生労働大臣が定めるもの)の購入に要する費用の8~9割を支給</p> <p>給付件数：69件/年 給付額：1,422千円</p>										
主な特定財源(名称、金額等)										
【国】 負担金 284千円(施設分15%、その他分20%)、調整交付金 108千円(7.02%)										
【県】 負担金 178千円(施設分17.5%、その他分12.5%)										
【その他】 一般会計繰入金 178千円(12.5%)、2号被保険者保険料 398千円(28%)										

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	介護予防住宅改修給付費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	2	介護予防サービス等諸費	目	1	介護予防サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
8,604	7,099				1,958	888		2,875	1,378		
事業の目的											
要支援者が手すりの取り付け等の住宅改修を行った費用に対する保険給付を行う。 (法定給付：介護保険法第57条)											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
介護予防住宅改修（手すりの取り付け、段差解消、便器の取替え等厚生労働大臣が定める種類の住宅の改修）に要する費用の8～9割を支給 給付件数：111件／年 給付額：7,099千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 負担金 1,420千円（施設分15%、その他分20%）、調整交付金 538千円（7.02%）											
【県】 負担金 888千円（施設分17.5%、その他分12.5%）											
【その他】 一般会計繰入金 887千円（12.5%）、2号被保険者保険料 1,988千円（28%）											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	介護予防サービス計画給付費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	2	介護予防サービス等諸費	目	1	介護予防サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
38,832	38,301				10,560	4,788		15,512	7,441		
事業の目的											
要支援者が指定介護予防支援事業者から受けた介護予防支援（ケアプラン作成等）に対する保険給付を行う。 (法定給付：介護保険法第58条)											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
介護予防支援に要する費用の10割を支給 給付件数：8,729件／年 給付額：38,301千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 負担金 7,660千円（施設分15%、その他分20%）、調整交付金 2,900千円（7.02%）											
【県】 負担金 4,788千円（施設分17.5%、その他分12.5%）											
【その他】 一般会計繰入金 4,788千円（12.5%）、2号被保険者保険料 10,724千円（28%）											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	審査支払手数料										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	3	その他諸費	目	1	審査支払手数料
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
6,796	5,890				1,624	736		2,385	1,145		
事業の目的											
介護保険法第41条第10項他の規定に基づき、介護給付費等の審査及び支払事務を鳥取県国民健康保険団体連合会に委託し、請求内容を適正に審査し、各事業者に支払いを行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>国保連合会に対する審査支払手数料</p> <p>給付件数：70,791件／年 給付額：5,890千円</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
【国】 負担金 1,178千円（施設分15%、その他分20%）、調整交付金 446千円（7.02%）											
【県】 負担金 736千円（施設分17.5%、その他分12.5%）											
【その他】 一般会計繰入金 736千円（12.5%）、2号被保険者保険料 1,649千円（28%）											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	高額介護サービス費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	4	高額介護サービス等費	目	1	高額介護サービス費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
100,699	100,699				27,765	12,587		40,782	19,565		
事業の目的											
所得が低い者等の負担を軽減するため、世帯全員の住民税課税状況に基づく利用者負担の上限額を超えた額を高額介護サービス費として支給する。 （法定給付：介護保険法第51条）											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>利用者負担上限額</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高齢福祉年金受給者で世帯全員が住民税非課税又は生活保護の受給者：15,000円 2 住民税非課税世帯で課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下：15,000円 3 住民税非課税世帯で課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円超：24,600円 4 一般：37,200円 5 現役並み所得者：44,400円 <p>給付件数：9,598件／年 給付額：100,699千円</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
【国】 負担金 20,140千円（施設分15%、その他分20%）、調整交付金 7,625千円（7.02%）											
【県】 負担金 12,587千円（施設分17.5%、その他分12.5%）											
【その他】 一般会計繰入金 12,587千円（12.5%）、2号被保険者保険料 28,195千円（28%）											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる																																																																			
事業名	高額医療合算介護サービス費																																																																						
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	4	高額介護サービス等費	目	1	高額介護サービス費																																																												
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源																																																														
5,299	5,299				1,461	662		2,146	1,030																																																														
事業の目的																																																																							
介護保険と医療保険を利用した時の自己負担額が年間で高額になった時、それらを合算して年額で限度額を設け、限度額を超えた分について支給する。 (法定給付：介護保険法第51条の2)																																																																							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）																																																																							
<table border="0"> <tr> <td></td> <td>[70歳未満]</td> <td>[70～74歳]</td> <td colspan="9">[後期医療制度で医療を受けている人]</td> </tr> <tr> <td>上位所得者</td> <td>126万円</td> <td>現役並み所得者</td> <td>67万円</td> <td colspan="8">67万円</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>67万円</td> <td>一般</td> <td>56万円</td> <td colspan="8">56万円</td> </tr> <tr> <td>住民税非課税</td> <td>34万円</td> <td>低所得者Ⅱ</td> <td>31万円</td> <td colspan="8">31万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>低所得者Ⅰ</td> <td>19万円</td> <td colspan="8">19万円</td> </tr> </table> <p>給付件数：218件／年 給付額：5,299千円</p>													[70歳未満]	[70～74歳]	[後期医療制度で医療を受けている人]									上位所得者	126万円	現役並み所得者	67万円	67万円								一般	67万円	一般	56万円	56万円								住民税非課税	34万円	低所得者Ⅱ	31万円	31万円										低所得者Ⅰ	19万円	19万円							
	[70歳未満]	[70～74歳]	[後期医療制度で医療を受けている人]																																																																				
上位所得者	126万円	現役並み所得者	67万円	67万円																																																																			
一般	67万円	一般	56万円	56万円																																																																			
住民税非課税	34万円	低所得者Ⅱ	31万円	31万円																																																																			
		低所得者Ⅰ	19万円	19万円																																																																			
主な特定財源（名称、金額等）																																																																							
【国】 負担金 1,060千円（施設分15%、その他分20%）、調整交付金 401千円（7.02%）																																																																							
【県】 負担金 662千円（施設分17.5%、その他分12.5%）																																																																							
【その他】 一般会計繰入金 662千円（12.5%）、2号被保険者保険料 1,484千円（28%）																																																																							

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	特定入所者介護サービス費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	5	特定入所者介護サービス等費	目	1	特定入所者介護サービス費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
173,772	159,961				34,554	26,923		64,784	33,700		
事業の目的											
施設サービスを利用している者の居住費・食費は施設との契約により決定されるものであるが、所得の低い者については、所得区分に応じて設定された上限額を上回る額を特定入所者介護サービス費として支給する。 (法定給付：介護保険法第51条の3)											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>所得区分</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高齢福祉年金受給者であって住民税非課税世帯 2 住民税非課税世帯で課税年金収入額と合計所得の合計が80万円以下 3 住民税非課税世帯で課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円超 <p>給付件数：4,723件 給付額：159,961千円</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
【国】 負担金 25,065千円（施設分15%、その他分20%）、調整交付金 9,489千円（7.02%）											
【県】 負担金 26,923千円（施設分17.5%、その他分12.5%）											
【その他】 一般会計繰入金 19,995千円（12.5%）、2号被保険者保険料 44,789千円（28%）											

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる				
事業名	介護予防特定高齢者施策事業費						
会計・予算科目	会計 介護保険	款 3	地域支援事業費	項 1	介護予防事業費	目 1	介護予防事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,606	1,147		257	128		536	226
事業の目的							
要介護状態等となるおそれの高い虚弱な状態にあると認められる65歳以上の者を対象に、要介護状態等となることを予防することを通じて、一人ひとりの生きがいや自己実現のための取り組みを支援し、活動的で生きがいのある生活を送ることができるよう支援する。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 需用費 128千円 ・ 通信運搬費（生活機能評価チェックリスト発送ほか） 596千円 ・ 特定高齢者通所事業委託料 423千円 参加者延 235人 							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【国】 地域支援事業交付金 257千円（25%） 【県】 地域支援事業交付金 128千円（12.5%） 【その他】 一般会計繰入金 128千円（12.5%）、2号被保険者保険料 288千円（28%） 通所介護手数料 120千円							

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる				
事業名	介護予防一般高齢者施策事業費						
会計・予算科目	会計 介護保険	款 3	地域支援事業費	項 1	介護予防事業費	目 1	介護予防事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
27,684	25,298		6,325	3,162		10,246	5,565
事業の目的							
介護予防に向けた取り組みが主体的に実施されるような地域社会の構築を目指し、健康教育、健康相談等の取り組みを通じて介護予防に関する知識の普及・啓発を行い、介護予防の活動の育成・支援を行う。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
なごもう会（開催回数282回、参加実人数199人、参加延人数3,579人） はつらつ教室（開催回数169回、参加実人数78人、参加延人数1,195人） 介護予防教室（開催回数8回、参加実人数88人、参加延人数475人） 非常勤嘱託職員報酬 なごもう会3人・はつらつ教室2人 10,108千円 非常勤嘱託職員共済費 1,837千円 事務賃金（介護予防事務補助職員1人） 1,721千円 報償金（なごもう会の在宅看護師謝金、介護予防教室講師謝金等） 2,283千円 需用費 995千円 役務費（運転業務等） 1,526千円 介護支援ボランティア事業委託料 1,882千円 介護予防教室事業委託料（5法人） 4,485千円 使用料及び賃借料（自動車借上料等） 461千円							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【国】 地域支援事業交付金 6,325千円（25%） 【県】 地域支援事業交付金 3,162千円（12.5%） 【その他】 一般会計繰入金 3,162千円（12.5%）、2号被保険者保険料 7,084千円（28%）							

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	総合事業費積算金										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	3	地域支援事業費	項	1	介護予防事業費	目	1	介護予防事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
134	134				33	17		54	30		
事業の目的											
要介護状態等となることの予防や要介護状態等の軽減のため、地域における自立した日常生活の支援のための施策を総合的かつ一体的に行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
介護予防生活支援サービス事業費 134千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 地域支援事業交付金 33千円（25%） 【県】 地域支援事業交付金 17千円（12.5%） 【その他】 一般会計繰入金 17千円（12.5%）、2号被保険者保険料 37千円（28%）											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	包括的支援事業費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	3	地域支援事業費	項	2	包括的支援事業・任意事業費	目	1	包括的支援事業・任意事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
73,588	70,658				27,557	13,778		13,778	15,545		
事業の目的											
高齢者が住みなれた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、介護予防ケアマネジメント業務、総合相談支援業務、権利擁護業務、包括的・継続的ケアマネジメント業務等の地域包括支援事業を行う。認知症でも地域で生活できるよう認知症地域支援推進員による相談支援等を行う。生活支援コーディネーターや協議体の設置を通じて、地域における高齢者のニーズとボランティア等とのマッチングを行うことにより、生活支援の充実を推進する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防ケアマネジメント業務：特定高齢者に対する介護予防ケアプランの作成等。 ・総合相談支援業務：地域における関係者のネットワークを構築し、支援を必要とする高齢者に対し、保健・医療・福祉サービス等の適切な支援へつなぎ、継続的な見守りを行った。 ・権利擁護業務：地域福祉権利擁護事業、成年後見制度などの権利擁護を目的とするサービスや制度を活用するなど、ニーズに即した適切なサービスや機関につないだ。 ・包括的・継続的ケアマネジメント支援業務：地域の連携・協力体制を構築し、地域の介護支援専門員が抱える困難事例等について、適宜、支援方針を検討し、指導助言等を行った。 											
非常勤職員報酬・共済費 4,284千円 報償費 28千円 旅費 41千円 需用費 81千円 研修会参加負担金2千円 包括的支援事業委託料（5法人） 64,990千円 認知症予防事業委託料（5法人） 1,000千円 認知症絵本教室事業委託料（5法人） 232千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 地域支援事業交付金 27,557千円（39%） 【県】 地域支援事業交付金 13,778千円（19.5%） 【その他】 一般会計繰入金 13,778千円（19.5%）											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	任意事業費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	3	地域支援事業費	項	2	包括的支援事業・任意事業費	目	1	包括的支援事業・任意事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
25,704	22,593				5,865	2,932		10,487	3,309		
事業の目的											
高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるようにするため、介護保険事業の運営を図るとともに、被保険者及び要介護被保険者を現に介護するもの等に対し、必要な支援を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
非常勤嘱託職員報酬・共済費（適正化業務調査員1人、介護相談員4人） 4,798千円 報償費（成年後見制度利用支援助成金） 1,865千円 旅費 230千円 需用費 118千円 研修会参加負担金 54千円 認知症家族の会支援事業委託料 250千円 家族介護支援（家族の集い） 倉吉会場12回、関金会場4回 配食サービス事業委託料 13,599千円 延べ15,110食 利用者数182人 扶助費（家族介護用品購入助成費） 1,679千円 利用者数43人											
主な特定財源（名称、金額等）											
【国】 地域支援事業交付金 5,865千円（39%） 【県】 地域支援事業交付金 2,932千円（19.5%） 【その他】 一般会計繰入金 2,932千円（19.5%）、配食手数料 7,555千円											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	財政調整基金積立金										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	4	基金積立金	項	1	基金積立金	目	1	財政調整基金積立金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
141	141							141	0		
事業の目的											
介護保険給付事業から生じる剰余金及び特例交付金を積み立て、被保険者の負担の軽減や将来の給付事業財源を確保する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
財政調整基金積立金（基金利子） 141千円											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】 基金利子 141千円											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる					
事業名	第1号被保険者保険料還付金								
会計・予算科目	会計	介護保険	款	5 諸支出金	項	1 償還金及び還付加算金	目	1 第1号被保険者保険料還付金	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
614	581								581
事業の目的									
第1号被保険者の過年度収納分に係る介護保険料について、賦課更生に伴い生じる過誤納金の還付を行う。									
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）									
第1号被保険者保険料還付金 581千円									
主な特定財源（名称、金額 等）									

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる					
事業名	償還金								
会計・予算科目	会計	介護保険	款	5 諸支出金	項	1 償還金及び還付加算金	目	2 償還金	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
33,780	33,779							3,687	30,092
事業の目的									
介護給付費に対する国庫負担金、県費負担金及び第2号被保険者保険料分の交付金に係る前年度交付額の精算に伴い発生する超過額を返還する。									
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）									
平成27年度介護給付費負担金交付額の確定に伴う返還金（国庫） 29,797千円 平成27年度地域支援事業交付金額の確定に伴う返還金（国庫） 1,131千円 平成27年度鳥取県介護給付費負担金交付額の確定に伴う返還金（県費） 1,634千円 平成27年度鳥取県地域支援交付金額の確定に伴う返還金（県費） 566千円 平成27年度地域支援事業支援交付金額の確定に伴う返還金（支払基金） 651千円									
主な特定財源（名称、金額 等）									
【その他】2号被保険者保険料 3,687千円（28%）									

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	予備費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	6	予備費	項	1	予備費	目	2	予備費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
1,000	0							0			
事業の目的											
会計年度の途中において予定外の支出や予算額を超過した支出へ対応する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する						
事業名	一般管理費									
会計・予算科目	後期高齢者	款	1	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
5,461	4,991						4,991	0		
事業の目的										
後期高齢者医療制度に係る被保険者資格管理等の事務を行う。(保険証送付、システム保守等) 被保険者数(平成29年3月31日現在)8,106人										
事業の実績、成果(振り返り、効果等)										
【事業の実績】 11節 需用費 27千円 12節 役務費 4,964千円(保険証・給付関係通知郵送料、後期高齢システム保守手数料ほか)										
主な特定財源(名称、金額等)										
【その他】一般会計繰入金 4,991千円										

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する																										
事業名	徴収費																													
会計・予算科目	後期高齢者	款	1	総務費	項	2	徴収費	目	1	徴収費																				
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源																						
2,165	1,475						1,475	0																						
事業の目的																														
後期高齢者医療保険料の賦課・徴収に係る事務を行う。 ・未申告者等の所得照会 ・賦課決定通知書の送付 ・納付書、督促状、催告書の送付 ・公金取扱手数料の支払い ほか																														
事業の実績、成果(振り返り、効果等)																														
○保険料収納状況																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>調定額</th> <th>収納額</th> <th>収納率</th> <th>前年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現年度分</td> <td>388,817,300円</td> <td>387,772,793円</td> <td>99.7%</td> <td>99.5%</td> </tr> <tr> <td>滞納繰越分</td> <td>3,601,836円</td> <td>1,526,220円</td> <td>42.4%</td> <td>47.4%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>392,419,136円</td> <td>389,299,013円</td> <td>99.2%</td> <td>99.1%</td> </tr> </tbody> </table>											区分	調定額	収納額	収納率	前年度	現年度分	388,817,300円	387,772,793円	99.7%	99.5%	滞納繰越分	3,601,836円	1,526,220円	42.4%	47.4%	合計	392,419,136円	389,299,013円	99.2%	99.1%
区分	調定額	収納額	収納率	前年度																										
現年度分	388,817,300円	387,772,793円	99.7%	99.5%																										
滞納繰越分	3,601,836円	1,526,220円	42.4%	47.4%																										
合計	392,419,136円	389,299,013円	99.2%	99.1%																										
【事業の実績】 1節 報酬 99千円(収納嘱託員報酬) 11節 需用費 206千円 12節 役務費 1,170千円(賦課決定通知等郵送料ほか)																														
主な特定財源(名称、金額等)																														
【その他】一般会計繰入金 1,396千円 督促手数料 79千円																														

担当課	保険年金課	施策	12 社会保障制度を適正に運用する								
事業名	後期高齢者医療広域連合納付金										
会計・予算科目	会計	後期高齢者	款	2	後期高齢者医療 広域連合納付金	項	1	後期高齢者医療 広域連合納付金	目	1	後期高齢者医療広域連合納付 金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
541,319	538,022							538,022	0		
事業の目的											
鳥取県後期高齢者医療広域連合への負担金を納付する。 ・保険料（特別徴収、普通徴収）分・保険基盤安定事業分・延滞金分											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 19節 後期高齢者医療広域連合納付金 538,022千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】後期高齢者医療保険料 389,299千円（うち事業充当分 388,351千円） 一般会計繰入金 149,629千円 延滞金 41千円											

担当課	保険年金課	施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める								
事業名	特定健康診査等事業費										
会計・予算科目	会計	後期高齢者	款	3	保健事業費	項	1	特定健康診査等事業費	目	1	特定健康診査等事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,850	4,511							4,511	0		
事業の目的											
生活習慣病の早期発見・予防のための長寿健診を実施することにより被保険者の健康増進を図り、医療費の削減に資する。（鳥取県後期高齢者医療広域連合からの事業委託）											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 平成28年度 後期高齢者医療特定健康診査（長寿健診）受診者数											
		集団健診			226人						
		個別健診			326人						
		合計			552人						
11節 需用費	119千円										
12節 役務費	383千円										
13節 委託料	4,009千円（特定健康診査委託料）										
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】一般会計繰入金 575千円 受託事業収入 3,936千円											

担当課	保険年金課		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める						
事業名	重複・頻回受診者訪問指導事業									
会計・予算科目	後期高齢者	款	3	保健事業費	項	2	重複・頻回受診者訪問指導事業	目	1	重複・頻回受診者訪問指導事業
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
116	83						79	4		
事業の目的										
医療機関への重複受診者及び頻回受診者を対象に訪問指導を行い、適正な受診や疾病の重症化予防を図る。 (鳥取県後期高齢者医療広域連合からの事業委託)										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 平成28年度訪問指導件数 8件 1節 報酬 43千円（非常勤職員（保健師）報酬） 4節 共済費 7千円 8節 報償費 32千円 11節 需用費 1千円										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】受託事業収入 79千円										

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する						
事業名	還付加算金									
会計・予算科目	後期高齢者	款	4	諸支出金	項	1	償還金及び還付加算金	目	1	還付加算金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
30	4						4	0		
事業の目的										
保険料の還付加算金を支払う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 23節 償還金利子及び割引料 還付加算金 4千円										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】還付加算金 4千円										

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する						
事業名	保険料還付金									
会計・予算科目	後期高齢者	款	4	諸支出金	項	1	償還金及び還付加算金	目	2	保険料還付金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
600	220					220	0			
事業の目的										
過年度過誤保険料を還付する。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 23節 償還金利息及び割引料 保険料還付金 220千円										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 保険料還付金 220千円										

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する						
事業名	予備費									
会計・予算科目	後期高齢者	款	5	予備費	項	1	予備費	目	1	予備費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
3,353	0						0			
事業の目的										
想定外の予算執行に対応するための経費。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 予算内の執行により歳出不足が発生しなかったため、執行なし。										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	水道局		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える						
事業名	衛生管理									
会計・予算科目	会計 簡易水道	款	1	維持管理費	項	1	衛生管理費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
7,980	7,812						7,812			
事業の目的										
法令で義務付けられた水質検査を行い（水道法第20条）、安全な水を供給するため衛生管理を行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】 11節 需用費（消毒剤、試薬等）：451千円 12節 役務費（水質検査手数料）：5,330千円 19節 負担金補助及び交付金（衛生管理負担金）：2,031千円										
【事業の成果】 検査項目ごとに毎日、毎月、3ヶ月毎、年1回の水質検査を行った結果、良好であり、安全な水を供給することができた。										
主な特定財源（名称、金額等）										

担当課	水道局		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える						
事業名	総務管理									
会計・予算科目	会計 簡易水道	款	1	維持管理費	項	2	施設管理費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
46,629	45,891					40,167	5,724			
事業の目的										
簡易水道事業を円滑に行うための総務事務。										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】 4節 共済費：274千円 7節 賃金：1,595千円 9節 旅費：14千円 11節 需用費：44千円 12節 役務費：80千円 19節 負担金補助及び交付金（事務処理負担金等）：42,157千円 23節 償還金利子及び割引料（水道料金過年度還付金）：50千円 25節 積立金：8千円 27節 公課費（消費税及び地方消費税）：1,669千円										
【事業の成果】 簡易水道事業の事務処理を円滑にすることができた。										
主な特定財源（名称、金額等）										
【その他】 受託事業収入（下水道徴収事務） ・集落排水事業特別会計より 1,815千円 ・下水道事業特別会計より 1,343千円 一般会計繰入金（その他繰入金（衛生費より）） 37,001千円 基金利子（簡易水道積立基金預託利子） 8千円										

担当課	水道局	施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	料金賦課徴収事務									
会計・予算科目	会計 簡易水道	款	1	維持管理費	項	2	施設管理費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,999	2,733					1,052	1,681			
事業の目的										
<ul style="list-style-type: none"> ・簡易水道事業の安定的財源を確保するため、料金等の賦課徴収を行う。 ・滞納者に対して、より一層の徴収効果を上げるため、個別訪問の強化を図り、一般完納者との公平性を目指す。 										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 11節 需用費（納入通知書等の印刷費等）：235千円 12節 役務費（郵便料等）：1,011千円 13節 委託料（量水器検針業務委託料）：1,051千円 14節 使用料及び賃借料（公用車借上料）：221千円 19節 負担金補助及び交付金（水道料金システム負担金）：215千円 【事業の成果】 給水件数 2,227件（倉吉903件、関金1,324件） 給水人口 5,588人（倉吉2,421人 関金3,167人） 水道料金 調定額 88,350千円（現年84,474千円 滞納繰越3,876千円） 収入額 83,547千円（現年82,457千円 滞納繰越1,090千円）										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 受託事業収入（下水道徴収事務） ・集落排水事業特別会計より 605千円 ・下水道事業特別会計より 447千円										

担当課	水道局	施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	満了量水器取替									
会計・予算科目	会計 簡易水道	款	1	維持管理費	項	2	施設管理費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,915	1,947					1,102	845			
事業の目的										
計量法に基づき購入から8年経過までに宅地内の量水器（水道メーター）の取替えを行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 11節 需用費（量水器の購入・修繕）：571千円 13節 委託料（満了量水器取替委託料）：1,376千円 【事業の成果】 満了量水器取替 倉吉地区 1個 関金地区 314個 計 315個 満了期超過個数なし										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 受託事業収入（下水道徴収事務） ・集落排水事業特別会計より 633千円 ・下水道事業特別会計より 469千円										

担当課	水道局	施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	配給水管維持管理									
会計・予算科目	会計 簡易水道	款	1	維持管理費	項	2	施設管理費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
4,412	3,331					277	3,054			
事業の目的										
ロスのない安定的な水の供給を行うため、また、公道等の安全を確保するため、配水管から宅地内の量水器までの漏水の修繕等を行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費（公道修理路面復旧費、消火栓修繕等）：1,152千円 12節 役務費：75千円 14節 使用料及び賃借料（公道修理機械借上料）：1,059千円 16節 原材料費（公道修理用工事材料費）：1,045千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>公道部の水道管の漏水の修繕及び消火栓の修繕等を行い、安定的な水の供給、公道等の安全確保を図った。 公道部水道管修繕等 81件 消火栓修繕 2件</p>										
主な特定財源（名称、金額等）										
【その他】一般会計繰入金（消防設備整備費繰入金（消防費より）） 277千円										

担当課	水道局	施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	水源地・配水池維持管理									
会計・予算科目	会計 簡易水道	款	1	維持管理費	項	2	施設管理費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
18,383	18,382						18,382			
事業の目的										
安定的な水の供給を行うため、水源地、配水池の維持管理を行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費（電気使用料、水源地及び配水池設備修繕等）：7,935千円 12節 役務費（簡易水道施設草刈業務等）：1,148千円 13節 委託料（山口配水池膜ろ過装置点検業務、関金簡易水道変更認可申請書作成業務）：937千円 14節 使用料及び賃借料（土地借上料等）：293千円 16節 原材料費：462千円 18節 備品購入費（和谷配水池水位計）：491千円 19節 負担金補助及び交付金（施設管理負担金）：7,116千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>水源地・配水池等33ヶ所の施設点検を行い、修繕することにより安定的な水の供給を図った。 配水量等 総配水量 1,008,373m³（倉吉464,887m³ 関金543,486m³） 有収水量 586,027m³（倉吉213,868m³ 関金372,159m³） 有収率 58.1% 一日最大配水量 4,016m³ 一日平均配水量 2,763m³</p>										
主な特定財源（名称、金額等）										

担当課	水道局	施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	地方公営企業法適用									
会計・予算科目	会計 簡易水道	款	1	維持管理費	項	2	施設管理費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
3,338	3,203				3,100		103			
事業の目的										
簡易水道事業を地方公営企業法非適用企業から法適用企業に移行するための基礎情報となる資産の現状を把握するため、固定資産データを作成する。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 4節 共済費（社会保険料）：291千円 7節 賃金（事務賃金）：1,724千円 13節 委託料（データ作成業務委託料）：1,188千円 【事業の成果】 簡易水道管路台帳作成業務により作成されたデータを公営企業会計システムに取り込んだ。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【地方債】 簡易水道整備事業債 3,100千円										

担当課	水道局	施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	久米簡易水道整備						
会計・予算科目	会計 簡易水道	款 2	改良事業費	項 1	改良事業費	目 1	施設整備費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
20,442	17,124				14,200	2,776	148
事業の目的							
安定的な水の供給を行うため、老朽化した配水管及び施設等の整備を行う。							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
【事業の実績】 15節 工事請負費：16,461千円 ・尾田配水管布設工事：3,739千円 ・沢谷配水管布設工事：9,535千円 ・上福田（勝負谷）消火栓撤去設置工事：1,687千円 ・舗装復旧工事：1,500千円 19節 負担金補助及び交付金（平成28年度久米等簡易水道設計監理負担金）：663千円 【事業の成果】 ・尾田配水管布設工事 水道管の耐震化を図るため、老朽化した既設配水管を塩化ビニル管から铸铁管及び耐震性のあるビニル管に布設替を行った。 ポリエチレン二層管 φ40 L=182.1m 硬質塩化ビニル管 φ40 L=0.7m ボール式バルブ φ40 N=1基 給水管切替 N=4箇所 ・沢谷配水管布設工事 GX形ダグタイル铸铁管 φ100 L=126.0m ポリエチレン1種二層管 φ40 L=83.0m 硬質塩化ビニル管 φ50 L=6.6m GX形仕切弁 φ100 L=2基 メカ形仕切弁 φ50 N=1基 ボール式バルブ φ40 N=1基 地上式単口消火栓 N=2基 給水管切替 N=3箇所 ・上福田（勝負谷）消火栓撤去設置工事 上福田（勝負谷）地内の既設地上式消火栓を撤去し、地下式消火栓の設置を行った。 既設消火栓撤去 φ75 N=2基 消火栓設置 φ75 N=2基 給水管布設 φ25 N=1箇所 ・舗装復旧工事（尾田工区） 表層工 A=180㎡							
主な特定財源（名称、金額等）							
【地方債】 簡易水道整備事業債 14,200千円 【その他】 一般会計繰入金（消防施設整備費繰入金（消防費より）） 2,776千円							

担当課	水道局	施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	関金簡易水道整備									
会計・予算科目	会計 簡易水道	款	2	改良事業費	項	1	改良事業費	目	1	施設整備費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
31,127	28,123				22,100	6,006	17			
事業の目的										
安定的な水の供給を行うため、老朽化した配水管及び施設等の整備を行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】										
15節 工事請負費：28,123千円										
<ul style="list-style-type: none"> ・関金宿配水管布設工事第1工区：10,195千円 ・関金宿配水管布設工事第2工区：9,421千円 ・笹ヶ平配水池フェンス設置工事：1,593千円 ・関金町今西消火栓撤去設置工事：778千円 ・南谷橋既設水道管渠撤去工事：4,276千円 ・舗装復旧工事：1,860千円 										
【事業の成果】										
<ul style="list-style-type: none"> ・関金宿配水管布設工事第1工区 水道管の耐震化を図るため、老朽化した既設配水管を塩化ビニル管から铸铁管に布設替を行った。 GX形ダグタイル铸铁管φ100 L=162.8m GX形仕切弁φ100 N=3基 地下式単口消火栓 N=1基 給水管切替 N=10箇所 ・関金宿配水管布設工事第2工区 GX形ダグタイル铸铁管φ100 L=9.0m GX形ダグタイル铸铁管φ75 L=21.9m 硬質塩化ビニル管φ50 L=216.5m GX形仕切弁φ75 N=2基 VP用仕切弁φ50 N=2基 地下式単口消火栓 N=1基 給水管切替 N=7箇所 ・笹ヶ平配水池フェンス設置工事 冬期の積雪によりフェンスの各所が破損しているため取替を行った。 積雪対策型フェンス L=34.8m ・関金町今西消火栓撤去設置工事 既設消火栓撤去φ50 N=1基 消火栓設置φ75 N=1基 ・南谷橋既設水道管渠撤去工事 水道管渠撤去 石綿セメント管φ75 L=144.5m ・舗装復旧工事（関金宿工区） 表層工 A=270㎡ 										
主な特定財源（名称、金額等）										
<ul style="list-style-type: none"> 【地方債】簡易水道整備事業債 22,100千円 【その他】一般会計繰入金（消防施設整備費繰入金（消費費より）） 1,730千円 基金繰入金 4,276千円 										

担当課	水道局	施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える						
事業名	公債費（元金、利子）								
会計・予算科目	会計 簡易水道	款	3	公債費	項	1	公債費	目	
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源	
96,893	96,390						50,131	46,259	
事業の目的									
・簡易水道整備に係る長期借入金の償還。									
事業の実績、成果（振り返り、効果等）									
【事業の実績】 23節 償還金利子及び割引料：96,390千円 ・元金償還 76,281千円 ・長期借入金利子 20,109千円									
【事業の成果】 前年度末未償還元金＋本年度借入金－本年度償還金＝本年度末未償還元金 1,024,823千円 ＋ 39,400千円 － 76,281千円 ＝ 987,942千円									
主な特定財源（名称、金額等）									
【その他】一般会計繰入金（元金分） 39,714千円 一般会計繰入金（利子分） 10,417千円									

担当課	水道局	施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	予備費									
会計・予算科目	会計 簡易水道	款	4	予備費	項	1	予備費	目	1	予備費
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,000	0									0
事業の目的										
・想定外の予算執行に対応するための経費。										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】及び【事業の成果】 予算内の執行により歳出不足が発生しなかったため、全額不用となった。										
主な特定財源（名称、金額等）										

担当課	関金支所	施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	施設管理									
会計・予算科目	温泉配湯	款	1	維持管理費	項	1	施設管理費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
9,372	8,919					17	8,902			
事業の目的										
関金温泉配湯施設の管理及び修繕、改良を行うもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】										
関金温泉配湯施設の管理及び修繕・改良										
11節	需用費									
	消耗品費	67千円								
	光熱水費（ポンプ電気代等）	2,269千円								
	修繕料	源泉等施設修繕	3,605千円	（流量計、滅菌機、ポンプ等取替・修繕ほか）						
12節	役務費									
	通信運搬費	31千円								
	手数料	417千円	（温泉成分分析 243千円、レジオネラ菌検査 136千円 等）							
13節	委託料									
	温泉送湯ポンプ設備維持管理	308千円								
18節	備品購入費									
	葉注ポンプ購入	200千円								
	揚湯用ポンプ購入	157千円								
25節	積立金									
	温泉配湯積立金	1,865千円								
【事業の成果】										
源泉	7ヶ所（温泉配湯所で集中管理）	温泉全体の汲上量…2000/分								
	1号源泉 関金宿字王子前1499-4	4号源泉 関金宿字瀧口1503-4・-7								
	6号源泉 関金宿字土手ノ内202-7	9号源泉 関金宿瀧口1513-3								
	10号源泉 関金宿皮出1525-4	南源泉 関金宿字大屋敷1442-3								
	11号源泉 関金宿字大屋敷1407-28									
配湯所	1ヶ所 関金宿字王子前1499-4									
配湯先	13施設	配湯口数	194口							
	①グリーンコーレせきがね	50口	②美草苑	4口	③丸山陽雅	2口	④(財)鳥取県動物臨床医学研究所	5口		
	⑤希望の家	10口	⑥(株)菅組	8口	⑦倉吉市社会福祉協議会関金支所	10口				
	⑧やすらぎの里せきがね	湯楽里	10口	⑨医療法人 至誠会	20口					
	⑩社会福祉法人 みのり福祉会(グループホーム)	10口	⑪社会福祉法人 みのり福祉会(デイサービス)	10口						
	⑫湯久里庵	5口	⑬湯命館	50口						
温泉使用料収入状況										
		調定額	収入済額	収入率	収入未済額					
	現年分	8,956千円	8,923千円	99.6%	33千円					
	滞納分	2,762千円	0千円	0.0%	2,762千円					
	合計	11,718千円	8,923千円	76.1%	2,795千円					
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】基金利子 17千円										

担当課	関金支所	施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	予備費									
会計・予算科目	温泉配湯	款	2	予備費	項	1	予備費	目	1	予備費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
100	0						0			
事業の目的										
温泉配湯事業特別会計の健全な運営を図る。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
想定外の予算執行に対応するための経費										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	人権局		施策	15 だれもが認め合い、理解し協力し合える人権尊重のまちづくりを進める							
事業名	住宅資金貸付償還推進助成										
会計・予算科目	会計	住宅資金貸付	款	1	住宅資金貸付事業費	項	1	住宅資金貸付事業費	目	1	住宅資金貸付事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
1,481	528				394		134		0		
事業の目的											
平成8年度で貸付けを終了し、貸付金の管理・回収業務を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
09節 旅費 18千円											
11節 需用費（消耗品・燃料費等） 238千円											
12節 役務費（通信運搬費等） 54千円											
14節 使用料及び賃借料（電子複写機借上料） 218千円											
<ul style="list-style-type: none"> ・完済10件 貸付残件数82件（うち、滞納件数 56件 41人） ・納付書送付 6回 計118件、督促状送付 2回 計 65件、催告書送付 4回 計 228件 ・毎月、定期的に訪問徴収に努めたが、鳥取県中部地震直後は訪問を見合わせた。 											
【事業の成果】											
<ul style="list-style-type: none"> ・償還金（元金）の回収は確保できたが、収納率が低下している。収納対策が必要である。 ・今後も債権回収室と連携し、収入等資力の把握及び収納に努める。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 鳥取県住宅新築資金等貸付助成事業費補助金 394千円											
【その他】 前年度繰越金 134千円											

担当課	人権局		施策	15 だれもが認め合い、理解し協力し合える人権尊重のまちづくりを進める							
事業名	公債費（元金、利子）										
会計・予算科目	会計	住宅資金貸付	款	2	公債費	項	1	公債費	目		
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
20,781	20,780						20,780		0		
事業の目的											
市債の償還を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
<ul style="list-style-type: none"> ・償還金利子及び割引料（償還金） 18,678千円 ・償還金利子及び割引料（利子） 2,102千円 											
平成28年度（元金） 通常償還 13,187千円											
平成28年度（元金） 繰上償還 4,152千円											
平成28年度（利子） 通常償還 2,065千円											
平成28年度（利子） 繰上償還 8千円											
【事業の成果】											
<ul style="list-style-type: none"> ・繰上げ償還もあり、公債費（元金）の償還に必要な貸付金元金の収入を約92%確保することができた。公債費（利子）の償還に必要な貸付金利子は、利子を優先して回収したことから27年度は利子収入7割強だったが、28年度は約98%確保することができた。しかし、それぞれ繰越金からの充当が必要となった。 ・償還金（元金・利子）の収納率が低下しており、特に過年度分の収納対策が必要である。 ・債権回収室へ移管を検討したが、諸条件により実現できなかった。今後も連携して、収入等資力の把握及び収納に努める。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 貸付金元利収入（元金） 17,339千円											
貸付金元利収入（利子） 2,073千円											
前年度繰越金 1,368千円											

担当課	人権局	施策	15 だれもが認め合い、理解し協力し合える人権尊重のまちづくりを進める								
事業名	予備費										
会計・予算科目	会計	住宅資金貸付	款	3	予備費	項	1	予備費	目	1	予備費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
43,528	0							0			
事業の目的											
住宅資金貸付事業特別会計の健全な運営を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】及び【事業の成果】 予算内の執行により歳出不足が発生しなかったため、全額不用となった。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	財政課		施策	43 安定的に自主財源を確保する							
事業名	土地取得										
会計・予算科目	会計	土地取得	款	1	土地取得事業費	項	1	土地取得事業費	目	1	事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
20,000	0							0			
事業の目的											
<p>公共の利益のため、土地開発基金により土地を先行取得するもの。 土地開発基金は、公用又は公共用に供する土地、公共の利益のために取得する必要のある土地等をあらかじめ取得することにより、事業の円滑な執行を図るため設置された基金である。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	財政課		施策	43 安定的に自主財源を確保する							
事業名	繰出金										
会計・予算科目	会計	土地取得	款	2	諸支出金	項	1	繰出金	目	1	繰出金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
36,000	0							0			
事業の目的											
<p>土地開発基金が保有する土地の売払い収入を土地開発基金へ繰り出すもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	職員課	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する						
事業名	人件費（一般職）								
会計・予算科目	会計 下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源	
68,399	67,161						67,161	0	
事業の目的									
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）									
<p>【事業の実績】</p> <p>職員（管理費） 5人 37,092千円 （建設費） 5人 30,069千円</p> <p>給料 37,246千円 職員手当 18,411千円 共済費 11,504千円</p>									
主な特定財源（名称、金額 等）									
<p>【その他】 下水道使用料（管理費） 24,976千円 一般会計繰入金（管理費） 12,114千円 一般会計繰入金（建設費） 30,069千円</p>									

担当課	下水道課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる																																																																																																																															
事業名	汚水維持管理・特定環境保全公共下水道汚水維持管理業務																																																																																																																																		
会計・予算科目	会 計	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	1	管理費																																																																																																																								
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源																																																																																																																										
535,506	528,118							528,118	0																																																																																																																										
事業の目的																																																																																																																																			
公共下水道区域及び特定環境保全公共下水道区域の汚水を速やかに流域下水道へ排除するための安全運営を確保するもの																																																																																																																																			
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																																																																																																																																			
<table border="0"> <tr> <td>【事業の実績】</td> <td></td> <td>(公共下水道事業)</td> <td></td> <td>(特定環境保全公共下水道事業)</td> </tr> <tr> <td>1節 報酬</td> <td></td> <td>2,195 千円</td> <td></td> <td>18 千円</td> </tr> <tr> <td>4節 共済費</td> <td></td> <td>303 千円</td> <td></td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>11節 需用費</td> <td></td> <td>8,271 千円</td> <td></td> <td>1,081 千円</td> </tr> <tr> <td>修繕料</td> <td></td> <td>[14件]</td> <td></td> <td>[1件] ほか</td> </tr> <tr> <td>12節 役務費</td> <td></td> <td>1,074 千円</td> <td></td> <td>218 千円</td> </tr> <tr> <td>13節 委託料</td> <td></td> <td>7,424 千円</td> <td></td> <td>561 千円</td> </tr> <tr> <td>汚水管渠浚渫</td> <td></td> <td>ほか</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>14節 使用料及び賃借料</td> <td></td> <td>220 千円</td> <td></td> <td>63 千円</td> </tr> <tr> <td>19節 負担金補助及び交付金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>流域下水道管理負担金</td> <td>382,848 千円</td> <td></td> <td></td> <td>29,065 千円</td> </tr> <tr> <td>徴収負担金</td> <td>27,432 千円</td> <td></td> <td></td> <td>2,259 千円</td> </tr> <tr> <td>23節 償還金利子及び割引料</td> <td>1,642 千円</td> <td></td> <td></td> <td>4 千円</td> </tr> <tr> <td>使用料還付</td> <td>ほか</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>27節 公課費</td> <td>56,091 千円</td> <td></td> <td></td> <td>7,349 千円</td> </tr> <tr> <td>消費税及び地方消費税</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="5"> </td> </tr> <tr> <td colspan="5"><使用料賦課徴収></td> </tr> <tr> <td>現年度 調定額</td> <td></td> <td>790,123 千円</td> <td></td> <td>62,777 千円</td> </tr> <tr> <td>収納額</td> <td></td> <td>780,828 千円</td> <td></td> <td>61,588 千円</td> </tr> <tr> <td>収納率</td> <td></td> <td>98.8 %</td> <td></td> <td>98.1 %</td> </tr> <tr> <td>滞納分 調定額</td> <td></td> <td>30,791 千円</td> <td></td> <td>2,950 千円</td> </tr> <tr> <td>収納額</td> <td></td> <td>8,567 千円</td> <td></td> <td>316 千円</td> </tr> <tr> <td>収納率</td> <td></td> <td>27.8 %</td> <td></td> <td>10.7 %</td> </tr> </table>												【事業の実績】		(公共下水道事業)		(特定環境保全公共下水道事業)	1節 報酬		2,195 千円		18 千円	4節 共済費		303 千円		-	11節 需用費		8,271 千円		1,081 千円	修繕料		[14件]		[1件] ほか	12節 役務費		1,074 千円		218 千円	13節 委託料		7,424 千円		561 千円	汚水管渠浚渫		ほか			14節 使用料及び賃借料		220 千円		63 千円	19節 負担金補助及び交付金					流域下水道管理負担金	382,848 千円			29,065 千円	徴収負担金	27,432 千円			2,259 千円	23節 償還金利子及び割引料	1,642 千円			4 千円	使用料還付	ほか				27節 公課費	56,091 千円			7,349 千円	消費税及び地方消費税					 					<使用料賦課徴収>					現年度 調定額		790,123 千円		62,777 千円	収納額		780,828 千円		61,588 千円	収納率		98.8 %		98.1 %	滞納分 調定額		30,791 千円		2,950 千円	収納額		8,567 千円		316 千円	収納率		27.8 %		10.7 %
【事業の実績】		(公共下水道事業)		(特定環境保全公共下水道事業)																																																																																																																															
1節 報酬		2,195 千円		18 千円																																																																																																																															
4節 共済費		303 千円		-																																																																																																																															
11節 需用費		8,271 千円		1,081 千円																																																																																																																															
修繕料		[14件]		[1件] ほか																																																																																																																															
12節 役務費		1,074 千円		218 千円																																																																																																																															
13節 委託料		7,424 千円		561 千円																																																																																																																															
汚水管渠浚渫		ほか																																																																																																																																	
14節 使用料及び賃借料		220 千円		63 千円																																																																																																																															
19節 負担金補助及び交付金																																																																																																																																			
流域下水道管理負担金	382,848 千円			29,065 千円																																																																																																																															
徴収負担金	27,432 千円			2,259 千円																																																																																																																															
23節 償還金利子及び割引料	1,642 千円			4 千円																																																																																																																															
使用料還付	ほか																																																																																																																																		
27節 公課費	56,091 千円			7,349 千円																																																																																																																															
消費税及び地方消費税																																																																																																																																			
<使用料賦課徴収>																																																																																																																																			
現年度 調定額		790,123 千円		62,777 千円																																																																																																																															
収納額		780,828 千円		61,588 千円																																																																																																																															
収納率		98.8 %		98.1 %																																																																																																																															
滞納分 調定額		30,791 千円		2,950 千円																																																																																																																															
収納額		8,567 千円		316 千円																																																																																																																															
収納率		27.8 %		10.7 %																																																																																																																															
【事業の成果】 ・管路施設のカメラ調査、清掃、修繕等の執行、またマンホール・ポンプの適切な管理を行うことにより、汚水排除に支障をきたすことのないよう努めた。																																																																																																																																			
主な特定財源（名称、金額 等）																																																																																																																																			
【その他】 公共下水道使用料 486,929 千円 特定環境保全公共下水道使用料 40,429 千円 一般会計繰入金 758 千円																																																																																																																																			

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	水洗便所等普及業務									
会計・予算科目	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
97	27						27	0		
事業の目的										
下水道施設への接続率向上を図るため、その啓発を行うもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 11節 需用費 26 千円 印刷費 12節 通信運搬費 1 千円 【事業の成果】 ・パンフレットを活用した地元説明会や個別説明の実施により、下水道接続の啓発に努めた。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 公共下水道使用料 7 千円 一般会計繰入金 13 千円										

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	水質規制等・特定環境保全公共下水道水質規制等業務									
会計・予算科目	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,782	750						750	0		
事業の目的										
公共下水道区域及び特定環境保全公共下水道区域内施設の機能を保持するため、悪質水質を監視するもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 (公共下水道事業) (特定環境保全公共下水道事業) 13節 委託料 水質分析業務 698 千円 [11事業場] 52 千円 [1事業場]										
【事業の成果】 ・特定事業場から排除される汚水の水質を監視し、悪質な汚水排水の抑制に努めた。 規制値を超える事業場・・・該当なし										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 一般会計繰入金 750 千円										

担当課	下水道課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる																											
事業名	水洗便所改造資金貸付・特環公共下水道水洗便所改造資金貸付業務																														
会計・予算科目	会計	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	1	管理費																				
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源																						
40,173	40,051							40,051	0																						
事業の目的																															
公共下水道区域及び特定環境保全公共下水道区域における排水設備工事の促進を図るための経済的支援措置を行うもの																															
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																															
【事業の実績】 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">(公共下水道事業)</div> <div style="text-align: center;">(特定環境保全公共下水道事業)</div> </div> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">12節 役務費</td> <td style="width: 35%; text-align: right;">51 千円</td> <td style="width: 35%; text-align: center;">-</td> <td style="width: 15%;"></td> </tr> <tr> <td>21節 貸付金</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 排水設備改造資金貸付</td> <td style="text-align: right;">28,000 千円</td> <td style="text-align: right;">12,000 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td> <新規貸付></td> <td style="text-align: right;">1 件</td> <td style="text-align: right;">0 件</td> <td></td> </tr> <tr> <td> <継 続></td> <td style="text-align: right;">14 件</td> <td style="text-align: right;">0 件</td> <td></td> </tr> </table> 【事業の成果】 <ul style="list-style-type: none"> ・新規件数は少ないが、制度説明等により下水道接続の勧奨を図った。 												12節 役務費	51 千円	-		21節 貸付金				排水設備改造資金貸付	28,000 千円	12,000 千円		<新規貸付>	1 件	0 件		<継 続>	14 件	0 件	
12節 役務費	51 千円	-																													
21節 貸付金																															
排水設備改造資金貸付	28,000 千円	12,000 千円																													
<新規貸付>	1 件	0 件																													
<継 続>	14 件	0 件																													
主な特定財源（名称、金額 等）																															
【その他】 貸付金元利収入 40,000 千円																															

担当課	下水道課		施策	36 災害に強いまちをつくる																																															
事業名	雨水維持管理業務																																																		
会計・予算科目	会計	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	1	管理費																																								
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源																																										
21,384	18,077							18,077	0																																										
事業の目的																																																			
雨水による浸水の防止を図るもの																																																			
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																																																			
【事業の実績】 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">11節 需用費</td> <td style="width: 35%; text-align: right;">6,763 千円</td> <td style="width: 35%;"></td> <td style="width: 15%;"></td> </tr> <tr> <td> 光熱水費</td> <td style="text-align: right;">2,057 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 取水口除塵機修繕</td> <td style="text-align: right;">3,456 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 舗装・幹線補修</td> <td style="text-align: right;">672 千円 [3件]</td> <td style="text-align: center;">ほか</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12節 役務費</td> <td style="text-align: right;">1,256 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>13節 委託料</td> <td style="text-align: right;">9,926 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 雨水排水ポンプ場管理</td> <td style="text-align: right;">8,155 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 雨水排水路浚渫</td> <td style="text-align: right;">999 千円</td> <td style="text-align: center;">ほか</td> <td></td> </tr> <tr> <td>23節 償還金利息及び割引料</td> <td style="text-align: right;">132 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 国庫返納</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 【事業の成果】 <ul style="list-style-type: none"> ・豪雨時、雨水排水ポンプ場の稼働・管理体制の整備等により被害軽減を図った。 ・排水路の浚渫、機器修理の実施等により、雨水排除に支障をきたすことのないよう努めた。 												11節 需用費	6,763 千円			光熱水費	2,057 千円			取水口除塵機修繕	3,456 千円			舗装・幹線補修	672 千円 [3件]	ほか		12節 役務費	1,256 千円			13節 委託料	9,926 千円			雨水排水ポンプ場管理	8,155 千円			雨水排水路浚渫	999 千円	ほか		23節 償還金利息及び割引料	132 千円			国庫返納			
11節 需用費	6,763 千円																																																		
光熱水費	2,057 千円																																																		
取水口除塵機修繕	3,456 千円																																																		
舗装・幹線補修	672 千円 [3件]	ほか																																																	
12節 役務費	1,256 千円																																																		
13節 委託料	9,926 千円																																																		
雨水排水ポンプ場管理	8,155 千円																																																		
雨水排水路浚渫	999 千円	ほか																																																	
23節 償還金利息及び割引料	132 千円																																																		
国庫返納																																																			
主な特定財源（名称、金額 等）																																																			
【その他】 一般会計繰入金 18,047 千円																																																			

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる																																																																																																																																											
事業名	受益者負担金徴収・特定環境保全公共下水道受益者負担金徴収業務																																																																																																																																													
会計・予算科目	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	1	管理費																																																																																																																																				
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																						
1,524	1,420						1,420		0																																																																																																																																					
事業の目的																																																																																																																																														
負担の公平化を図るため、公共下水道事業費及び特定環境保全公共下水道事業費の一部を賦課徴収するもの																																																																																																																																														
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																																																																																																																																														
【事業の実績】 (公共下水道事業) (特定環境保全公共下水道事業) <table border="0" style="width:100%"> <tr> <td>8節 報償費</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td> 前納報奨金</td><td>828</td><td>千円</td><td>[154件]</td><td>-</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>11節 需用費</td><td>70</td><td>千円</td><td></td><td>-</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>12節 役務費</td><td>225</td><td>千円</td><td></td><td>63</td><td>千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>14節 使用料及び賃借料</td><td>117</td><td>千円</td><td></td><td>117</td><td>千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td colspan="11">＜受益者負担金賦課徴収＞</td></tr> <tr> <td> 現年度 調定額</td><td>19,493</td><td>千円</td><td></td><td>-</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td> 収納額</td><td>18,510</td><td>千円</td><td></td><td>-</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td> 収納率</td><td>95.0</td><td>%</td><td></td><td>-</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td> 滞納分 調定額</td><td>18,120</td><td>千円</td><td></td><td>727</td><td>千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td> 収納額</td><td>2,620</td><td>千円</td><td></td><td>280</td><td>千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td> 収納率</td><td>14.5</td><td>%</td><td></td><td>38.5</td><td>%</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>											8節 報償費											前納報奨金	828	千円	[154件]	-							11節 需用費	70	千円		-							12節 役務費	225	千円		63	千円						14節 使用料及び賃借料	117	千円		117	千円						＜受益者負担金賦課徴収＞											現年度 調定額	19,493	千円		-							収納額	18,510	千円		-							収納率	95.0	%		-							滞納分 調定額	18,120	千円		727	千円						収納額	2,620	千円		280	千円						収納率	14.5	%		38.5	%					
8節 報償費																																																																																																																																														
前納報奨金	828	千円	[154件]	-																																																																																																																																										
11節 需用費	70	千円		-																																																																																																																																										
12節 役務費	225	千円		63	千円																																																																																																																																									
14節 使用料及び賃借料	117	千円		117	千円																																																																																																																																									
＜受益者負担金賦課徴収＞																																																																																																																																														
現年度 調定額	19,493	千円		-																																																																																																																																										
収納額	18,510	千円		-																																																																																																																																										
収納率	95.0	%		-																																																																																																																																										
滞納分 調定額	18,120	千円		727	千円																																																																																																																																									
収納額	2,620	千円		280	千円																																																																																																																																									
収納率	14.5	%		38.5	%																																																																																																																																									
【事業の成果】 ・報奨金制度の活用を促すことで一括納付の件数が増え、滞納を抑制する一定の効果をえた。																																																																																																																																														
主な特定財源（名称、金額 等）																																																																																																																																														
【その他】 公共下水道使用料 1,240 千円 特定環境保全公共下水道使用料 180 千円																																																																																																																																														

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	受託工事									
会計・予算科目	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
800	0								0	
事業の目的										
他事業執行に伴う下水道施設の移転工事を行うもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 ・執行なし										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	一般管理業務									
会計・予算科目	会計 下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
258	198					198	0			
事業の目的										
日本下水道協会の運営に参画し、先進地視察、講習及び研修への参加等職員の資質向上を図るもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 9節 旅費 1 千円 19節 負担金補助及び交付金 下水道協会会費 197 千円 【事業の成果】 ・研修会等への参加により、自己研鑽に努めた。参加にあたっては、協会からの助成金を活用した。 （下水道協会幹旋の研修会出席：1件）										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 公共下水道使用料 198 千円										

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	公営企業会計移行・特環公共下水道公営企業会計移行業務									
会計・予算科目	会計 下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
20,803	18,035				17,900	135	0			
事業の目的										
公共下水道事業及び特定環境保全公共下水道事業における経営の健全化、財務状況の明確化及び下水道施設の効率的な維持管理を図るため、官庁会計から企業会計へ移行し安定的な事業運営を目指すもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 (公共下水道事業) (特定環境保全公共下水道事業) 13節 委託料 下水道台帳、固定資産台帳整備等 16,266 千円 1,769 千円 (翌年度繰越額 2,321 千円)										
【事業の成果】 ・下水道資産の調査に着手した。企業会計への移行（平成32年度）に向けて現在も調査を進めている。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【地方債】 下水道事業債 17,900 千円										

担当課	下水道課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	汚水補助事業										
会計・予算科目	会計	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	2	建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
113,150	112,190				54,400		52,000	5,790	0		
事業の目的											
公共下水道計画区域内の管路施設を整備するもの											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>4節 共済費 251 千円 7節 賃金 1,628 千円 11節 需用費 192 千円 12節 役務費 18 千円 13節 委託料 5,606 千円 測量設計 [3区域] 14節 使用料及び賃借料 1,239 千円 設計システム借上 ほか 15節 工事請負費 102,548 千円 整備工事 [管路延長：944 m、舗装復旧：777 m²] 18節 備品購入費 34 千円 19節 負担金補助及び交付金 28 千円 22節 補償補填及び賠償金 646 千円 水道管移転補償 [2件]</p> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下水道未整備地区（補助路線）での整備工事実施により、下水道普及率の向上を図った。 <整備地区> 上北条、西郷、上灘、小鴨、社地区 ・次年度事業実施予定区の測量設計を行った。 <測量地区> 上北条、上灘、小鴨地区 											
主な特定財源（名称、金額等）											
<p>【国】 社会資本整備総合交付金 54,400 千円 【地方債】 下水道事業債 52,000 千円 【その他】 公共下水道事業受益者負担金 5,790 千円</p>											

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	汚水単独事業									
会計・予算科目	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	2	建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
81,000	56,970				53,700	3,270	0			
事業の目的										
公共下水道計画区域内の管路施設を整備するもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 9節 旅費 19 千円 11節 需用費 479 千円 12節 役務費 12 千円 13節 委託料 1,495 千円 測量設計 [3区域]、整備計画の検討 14節 材料及び賃借料 484 千円 15節 工事請負費 51,747 千円 整備工事 [管路延長：400 m、舗装復旧：1,227㎡] 19節 負担金補助及び交付金 14 千円 22節 補償補填及び賠償金 2,720 千円 水道管移転補償 [4件]										
【事業の成果】 ・下水道未整備地区（単独路線）での整備工事実施により、下水道普及率の向上を図った。 <整備地区> 上北条、西郷、上灘、小鴨地区 ・次年度事業実施予定区の測量設計を行った。 <測量地区> 上灘、明倫、社地区										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【地方債】 下水道事業債 53,700 千円 【その他】 公共下水道事業受益者負担金 3,270 千円										

担当課	下水道課	施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	雨水単独事業									
会計・予算科目	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	2	建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
28,583	8,900				8,900		0			
事業の目的										
雨水による浸水を防止するため、公共下水道計画区域内の雨水排除施設を整備するもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 11節 需用費 29 千円 13節 委託料 772 千円 測量設計[2区域] 15節 工事請負費 8,099 千円 整備工事 [法面工、コンクリート舗装]										
(翌年度繰越額 10,200 千円)										
【事業の成果】 ・効率的に雨水を排除するため、排水路の整備工事を実施した。 <整備地区> 山根地区 ・次年度事業実施予定区の測量設計を行った。 <測量地区> 上井、山根地区										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【地方債】 下水道事業債 8,900 千円										

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる					
事業名	流域下水道・特定環境保全公共下水道流域下水道事業							
会計・予算科目	会計 下水道	款 1	下水道費	項 1	下水道費	目 2	建設費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
21,176	19,126				18,700	426	0	
事業の目的								
流域下水道建設事業における地元負担金を支払うもの								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 (公共下水道事業) (特定環境保全公共下水道事業) 19節 負担金補助及び交付金 流域下水道建設負担金 17,331 千円 1,795 千円 (翌年度繰越額 1,325 千円) 【事業の成果】 ・施設老朽化に伴い、改良工事を行っている。平成28年度においては、主に幹線管渠の更生工事に係る費用の負担を行った。								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【地方債】 下水道事業債 18,700 千円								

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる					
事業名	特定環境保全公共下水道汚水単独事業							
会計・予算科目	会計 下水道	款 1	下水道費	項 1	下水道費	目 2	建設費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,000	0						0	
事業の目的								
特定環境保全公共下水道計画区域内の管路施設を整備するもの								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 ・執行なし								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる					
事業名	建設事業（一般）							
会計・予算科目	会計 下水道	款 1	下水道費	項 1	下水道費	目 2	建設費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
2,119	1,937						1,937	0
事業の目的								
下水道建設事業の円滑な運営を図るもの								
事業の実績、成果（振り返り、効果等）								
【事業の実績】 1節 報酬 1,655 千円 4節 共済費 282 千円 【事業の成果】 ・適正な土木設計監理を執行した。								
主な特定財源（名称、金額等）								
【その他】 一般会計繰入金 1,937 千円								

担当課	下水道課	施策	36 災害に強いまちをつくる					
事業名	雨水補助事業							
会計・予算科目	会計 下水道	款 1	下水道費	項 1	下水道費	目 2	建設費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
109,417	74,071			36,700		33,500	3,871	0
事業の目的								
雨水による浸水を防止するため、下水道計画区域内の雨水排除施設の建設や既存施設の計画的な更新を行うもの								
事業の実績、成果（振り返り、効果等）								
【事業の実績】 11節 需用費 187 千円 13節 委託料 70,650 千円 雨水排水ポンプ場電気設備更新 62,000 千円 雨水排水計画の検討 7,743 千円 雨水排水ポンプ場屋根改修工事設計 907 千円 14節 使用料及び賃借料 484 千円 15節 工事請負費 2,417 千円 整備工事[雨水排水路：22 m] 22節 補償補填及び賠償金 333 千円 移転補償 [水道管：1件、電柱：1件] (翌年度繰越額 34,700千円)								
【事業の成果】 ・効率的に雨水を排除するため、排水路の整備工事を実施した。 <整備地区> 上井地区 ・鉢屋川、玉川流域における雨水排除方法について検討を行い、基本設計を策定した。 ・雨水排水ポンプ場の処理能力維持のため、電気機器更新を実施した。								
主な特定財源（名称、金額等）								
【国】 防災・安全社会資本整備交付金 36,700 千円 【地方債】 下水道事業債 33,500 千円 【その他】 一般会計繰入金 3,871 千円								

担当課	下水道課	施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】流域下水道・特定環境保全公共下水道災害復旧事業									
会計・予算科目	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	2	建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
7,993	5,393					5,300	93	0		
事業の目的										
地震により被災した流域下水道施設の復旧に係る負担金を支払うもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】 (公共下水道事業) (特定環境保全公共下水道事業) 19節 負担金補助及び交付金 流域下水道復旧工事負担金 4,887 千円 506 千円 (翌年度繰越額 1,454 千円) 【事業の成果】 ・流域下水道の早期復旧に向けて、必要額の負担を行った。										
主な特定財源（名称、金額等）										
【地方債】 地方公営企業災害復旧事業債 5,300 千円										

担当課	下水道課	施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】公共下水道施設災害復旧事業									
会計・予算科目	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	2	建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
214,394	26,962			2,045		23,600	1,317	0		
事業の目的										
地震により被災した公共下水道事業施設の復旧を行うもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】 11節 需用費 4,085 千円 管渠補修工事 935 千円 [3箇所] 舗装修復工事 3,054 千円 [42箇所] ほか 13節 委託料 21,976 千円 管路・人孔調査 13,649 千円 [市内全域] 基本設計 1,296 千円 復旧工事設計 7,031 千円 [管路：1,155 m、人孔：112基] 15節 工事請負費 901 千円 管渠補修工事 [止水1箇所、管更正6箇所] (翌年度繰越額 187,432 千円) 【事業の成果】 ・被災した施設の管路・人孔の調査の実施、また舗装の陥没や管路の破損等の修復工事発注を行い、各施設の早期復旧を図った。										
主な特定財源（名称、金額等）										
【国】 公共土木施設災害復旧費国庫負担金 2,045 千円 【地方債】 地方公営企業災害復旧事業債 23,600 千円 【その他】 一般会計繰入金 1,317 千円										

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる						
事業名	公共下水道事業・特定環境保全公共下水道事業公債費（元金及び利子）								
会計・予算科目	下水道	款	2	公債費	項	1	公債費	目	
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源	
1,811,150	1,811,148					520,300	1,290,848		0
事業の目的									
公共・特定環境保全公共下水道整備のために行う借入金に係る元金及び利子を償還するもの									
事業の実績、成果（振り返り、効果等）									
【事業実績】 (公共下水道事業) (特定環境保全公共下水道事業) ○元金償還 23節 償還金利子及び割引料 元金償還金 1,315,423 千円 146,044 千円 (年度末償還残高 16,468,909 千円 1,463,186 千円) ○利子償還 23節 償還金利子及び割引料 利子償還金 319,456 千円 30,225 千円 【事業の振り返り】 ・毎年の償還額を超える新規起債借入は予定していないため、今後も穏やかに減少していくことを見込む。									
主な特定財源（名称、金額等）									
【地方債】 下水道事業債 520,300 千円 【その他】 公共下水道使用料 276,044 千円 特定環境保全公共下水道使用料 21,295 千円 公共下水道事業受益者負担金 12,070 千円 特定環境保全公共下水道事業受益者負担金 280 千円 一般会計繰入金 981,159 千円									

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる						
事業名	予備費								
会計・予算科目	下水道	款	3	予備費	項	1	予備費	目	1
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源	
1,000	0								0
事業の目的									
想定外の前算執行に対応するためのもの									
事業の実績、成果（振り返り、効果等）									
【事業の実績】 ・執行なし									
主な特定財源（名称、金額等）									

担当課	下水道課	施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	雨水補助事業【繰越明許】									
会計・予算科目	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	3	建設費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
55,856	55,256			27,456		27,700	100		0	
事業の目的										
雨水による浸水を防止するため、下水道計画区域内の雨水排除施設の建設や既存施設の計画的な更新を行うもの【平成27年度国の補正予算に係る事業を含む】										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>【事業の実績】</p> <p>11節 需用費 344 千円</p> <p>15節 工事請負費</p> <p>整備工事 54,912 千円 [雨水排水路：315 m]</p> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 効率的に雨水を排除するため、排水路の整備工事を実施した。 <整備地区> 上井、山根地区 										
主な特定財源（名称、金額 等）										
<p>【国】 防災・安全社会資本整備交付金 27,456 千円</p> <p>【地方債】 下水道事業債 27,700 千円</p> <p>【その他】 繰越金 100 千円</p>										

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	流域下水道・特定環境保全公共下水道流域下水道事業【繰越明許】									
会計・予算科目	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	3	建設費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
14,159	14,159					13,900	259		0	
事業の目的										
流域下水道建設事業における地元負担金を支払うもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>【事業の実績】 (公共下水道事業) (特定環境保全公共下水道事業)</p> <p>19節 負担金補助及び交付金</p> <p>流域下水道建設負担金 12,830 千円 1,329 千円</p> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設老朽化に伴い、改良工事を行っている。 当該繰越事業においては、主に幹線管渠の防食工事、施設棟外壁の改修に係る費用の負担を行った。 										
主な特定財源（名称、金額 等）										
<p>【地方債】 下水道事業債 13,900 千円</p> <p>【その他】 繰越金 259 千円</p>										

担当課	財政課		施策	【戦略】28 にぎわいのあるまちなかを再生する						
事業名	駐車場（新町）									
会計・予算科目	会計 駐車場	款	1	駐車場費	項	1	駐車場費	目	1	駐車場費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
6,934	6,934						6,784	150		
事業の目的										
新町駐車場の施設管理・運営を行うもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 収容台数 112台 11節 需用費 消耗品費、電気代、フェンス修繕ほか 345千円 12節 役務費 駐車場システム保守、口座振替手数料ほか 260千円 13節 委託料 管理委託、融雪装置操作委託 104千円 14節 使用料及び賃借料 料金精算システムリース料 152千円 28節 繰出金 一般会計への繰り出し 6,073千円										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 駐車場使用料 6,783千円 駐車場手数料 1千円										

担当課	財政課		施策	【戦略】28 にぎわいのあるまちなかを再生する						
事業名	予備費									
会計・予算科目	会計 駐車場	款	2	予備費	項	1	予備費	目	1	予備費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
200	0							0		
事業の目的										
予算外の支出又は予算超過の支出に充てるもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 予算内の執行により歳出不足が発生しなかったため、執行なし。										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる																																																																																															
事業名	農業集落排水管理業務																																																																																																	
会計・予算科目	会計 集落排水	款	1	集落排水費	項	1	集落排水費	目	1	管理費																																																																																								
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源																																																																																											
14,570	14,344					14,344	0																																																																																											
事業の目的																																																																																																		
集落排水事業運営全般に係る事務及び使用料の賦課徴収等の事務 <ul style="list-style-type: none"> ・量水器設置等委託 ・水道局への徴収委託 ・メーター検針手数料 ・消費税の申告 																																																																																																		
事業の実績、成果（振り返り、効果等）																																																																																																		
【事業の実績】 <ul style="list-style-type: none"> ・処理可能面積等 (処理区域面積) 1044.3ha (戸数) 居住：2,354戸 接続：1,923戸 接続率：81.69% (人口) 居住：7,098人 接続：5,617人 接続率：79.13% ・集排使用料賦課徴収 (現年度) 調定：92,019千円 収納：90,577千円 収納率：98.4% (滞繰分) 調定：3,973千円 収納：1,089千円 収納率：27.4% <table border="0"> <tr> <td>1節 報酬</td> <td>68千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>11節 需用費</td> <td>210千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>12節 役務費</td> <td>295千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>13節 委託料</td> <td>324千円</td> <td>経営戦略策定</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>14節 使用料及び賃借料</td> <td>559千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>19節 負担金補助及び交付金</td> <td>4,993千円</td> <td>徴収負担金</td> <td>4,929千円</td> <td>ほか</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>23節 償還金利子及び割引料</td> <td>236千円</td> <td>使用料還付</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>27節 公課費</td> <td>7,659千円</td> <td>消費税及び地方消費税</td> <td>7,651千円</td> <td>ほか</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>											1節 報酬	68千円										11節 需用費	210千円										12節 役務費	295千円										13節 委託料	324千円	経営戦略策定									14節 使用料及び賃借料	559千円										19節 負担金補助及び交付金	4,993千円	徴収負担金	4,929千円	ほか							23節 償還金利子及び割引料	236千円	使用料還付									27節 公課費	7,659千円	消費税及び地方消費税	7,651千円	ほか						
1節 報酬	68千円																																																																																																	
11節 需用費	210千円																																																																																																	
12節 役務費	295千円																																																																																																	
13節 委託料	324千円	経営戦略策定																																																																																																
14節 使用料及び賃借料	559千円																																																																																																	
19節 負担金補助及び交付金	4,993千円	徴収負担金	4,929千円	ほか																																																																																														
23節 償還金利子及び割引料	236千円	使用料還付																																																																																																
27節 公課費	7,659千円	消費税及び地方消費税	7,651千円	ほか																																																																																														
【事業の成果（振り返り、効果等）】 <ul style="list-style-type: none"> ・収納率は安定しているものの、引き続き収納率の維持、向上に努めるとともに維持管理経費の削減、使用料の見直しを検討し、経営の健全化を図る。 																																																																																																		
主な特定財源（名称、金額等）																																																																																																		
【その他】 一般会計繰入金 14,344千円																																																																																																		

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる																			
事業名	農業集落排水処理施設維持管理業務																					
会計・予算科目	会計 集落排水	款	1	集落排水費	項	1	集落排水費	目	1	管理費												
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源														
86,233	77,428						77,428		0													
事業の目的																						
<p>農業集落排水処理施設の安全運転及び安定稼働を目的に、定期的な維持管理により、処理排水水質を適正に管理する事務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・処理場運営に係る光熱水費等の経費（13箇所） ・施設の保守点検委託、施設の維持修繕、処理水の水質管理委託 ・安定運営を目指した故障復旧に係る緊急出動手数料 ・施設内除草委託 ・施設機能保持に係る汚泥採取手数料 ・施設の法定点検手数料 																						
事業の実績、成果（振り返り、効果等）																						
<p>【事業の実績】</p> <table border="0"> <tr> <td>11節 需用費</td><td>24,315千円</td><td>光熱水費、修繕料（11件）</td><td>ほか</td></tr> <tr> <td>12節 役務費</td><td>25,101千円</td><td>汚泥採取</td><td>ほか</td></tr> <tr> <td>13節 委託料</td><td>28,012千円</td><td>処理施設保守委託</td><td></td></tr> </table> <p>（翌年度繰越額 1,620 千円）</p> <p>【事業の成果（振り返り、効果等）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安定的に処理をするための施設管理はほぼ行え、施設の老朽化はみられるものの、維持管理経費は横ばい傾向にある。 ・長寿命化事業等により施設を改修し、長期のスパンで見た維持管理経費の削減を目指していかねばならない。 											11節 需用費	24,315千円	光熱水費、修繕料（11件）	ほか	12節 役務費	25,101千円	汚泥採取	ほか	13節 委託料	28,012千円	処理施設保守委託	
11節 需用費	24,315千円	光熱水費、修繕料（11件）	ほか																			
12節 役務費	25,101千円	汚泥採取	ほか																			
13節 委託料	28,012千円	処理施設保守委託																				
主な特定財源（名称、金額等）																						
<p>【その他】 農業集落排水施設使用料 74,483 千円</p> <p>一般会計繰入金 2,945 千円</p>																						

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる																											
事業名	農業集落排水管路施設維持管理業務																													
会計・予算科目	会計 集落排水	款	1	集落排水費	項	1	集落排水費	目	1	管理費																				
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源																						
22,011	17,182						17,182		0																					
事業の目的																														
<p>農業集落排水管路施設の良好な維持管理により、発生した汚水を速やかに処理場に排除する事務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マンホール中継ポンプ場に係る保守点検委託 ・管路施設の修繕及び修繕に伴う緊急出動手数料（152箇所） ・マンホール中継ポンプ場運転経費（152箇所） ・施設遠方監視のための電波利用負担金 																														
事業の実績、成果（振り返り、効果等）																														
<p>【事業の実績】</p> <table border="0"> <tr> <td>11節 需用費</td><td>10,119千円</td><td>光熱水費、修繕料（15件）</td><td>ほか</td></tr> <tr> <td>12節 役務費</td><td>3,116千円</td><td>通信費</td><td>ほか</td></tr> <tr> <td>13節 委託料</td><td>3,887 千円</td><td>ポンプ施設保守</td><td></td></tr> <tr> <td>14節 使用料及び賃借料</td><td>42千円</td><td>土地借上料</td><td></td></tr> <tr> <td>19節 負担金補助及び交付金</td><td>18 千円</td><td>電波利用負担金</td><td></td></tr> </table> <p>【事業の成果（振り返り、効果等）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安定的に処理をするための管路（ポンプを含む）施設の管理はほぼ行え、施設の老朽化はみられるものの、維持管理経費は横ばい傾向にある。 ・長寿命化事業等により管路（ポンプを含む）施設を改修し、長期のスパンで見た維持管理経費の削減を目指していかねばならない。 											11節 需用費	10,119千円	光熱水費、修繕料（15件）	ほか	12節 役務費	3,116千円	通信費	ほか	13節 委託料	3,887 千円	ポンプ施設保守		14節 使用料及び賃借料	42千円	土地借上料		19節 負担金補助及び交付金	18 千円	電波利用負担金	
11節 需用費	10,119千円	光熱水費、修繕料（15件）	ほか																											
12節 役務費	3,116千円	通信費	ほか																											
13節 委託料	3,887 千円	ポンプ施設保守																												
14節 使用料及び賃借料	42千円	土地借上料																												
19節 負担金補助及び交付金	18 千円	電波利用負担金																												
主な特定財源（名称、金額等）																														
<p>【その他】 農業集落排水施設使用料 17,182 千円</p>																														

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	排水設備改造資金貸付業務									
会計・予算科目	集落排水	款	1	集落排水費	項	1	集落排水費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
17,035	17,000						17,000		0	
事業の目的										
<p>農業集落排水施設の早期利用を促す</p> <ul style="list-style-type: none"> 排水設備工事費に対して、必要な資金を無利子又は低金利で斡旋する。 金融機関にあらかじめ資金を預託する。 										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
<p>【事業の実績】</p> <p>21節 貸付金 水洗便所改造資金融資のための預託金 17,000 千円 (新規分) 0件 (継続分) 1件</p> <p>【事業の成果（振り返り、効果等）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 効果的な周知を図る必要がある。 										
主な特定財源（名称、金額等）										
【その他】 貸付金元利収入 17,000 千円										

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	林業集落排水維持管理業務									
会計・予算科目	集落排水	款	1	集落排水費	項	1	集落排水費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,351	1,182						1,182		0	
事業の目的										
<p>林業集落排水処理場及び管路施設の保守管理により、処理施設からの排水水質を適正に管理する</p> <ul style="list-style-type: none"> 処理場及び管路施設の保守点検委託及び修繕 処理場の安定運転に係る経費 林業集落排水事業の運営事務経費 処理施設内の除草委託 										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 処理可能面積等 (処理区域面積) 0.6ha (戸数) 居住：7戸 接続：7戸 接続率：100% (人口) 居住：25人 接続：25人 接続率：100% 集排使用料賦課徴収 (現年度) 調定：352千円 収納：301千円 収納率：85.6% (滞繰分) 調定：90千円 収納：18千円 収納率：19.9% <p>11節 需用費 68千円 12節 役務費 352千円 汚泥抜取等 13節 委託料 672千円 処理施設保守 348 千円 経営戦略策定 324 千円</p> <p>14節 使用料及び賃借料 63千円 19節 負担金補助及び交付金 27千円 徴収負担金</p> <p>【事業の成果（振り返り、効果等）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 安定的に処理をするための処理施設及び管路（ポンプを含む）施設の管理はほぼ行え、施設の老朽化はみられるものの、維持管理経費は横ばい傾向にある。 (決算額の増加は、経営戦略策定による。) 長寿命化事業等により処理施設及び管路（ポンプを含む）施設を改修し、長期のスパンで見た維持管理経費の削減を目指していかなければならない。 										
主な特定財源（名称、金額等）										
【その他】 林業集落排水施設使用料 319 千円 一般会計繰入金 863 千円										

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	農業・林業集落排水公営企業会計移行業務									
会計・予算科目	会計 集落排水	款	1	集落排水費	項	1	集落排水費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
20,384	18,763					18,700	63		0	
事業の目的										
農業集落排水事業及び林業集落排水事業における経営の健全化、財政状況の明確化及び処理施設の効率的な維持管理を図るため、官庁会計から企業会計へ移行し安定的な事業運営を目指すもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】 13節 委託料 (農業集落排水事業) (林業集落排水事業) 企業会計移行業務 16,963 千円 1,800 千円 (翌年度繰越額 1,466 千円) 【事業の成果（振り返り、効果等）】 ・下水道資産の調査に着手した。企業会計への移行（平成32年度）に向けて現在も調査を進めている。										
主な特定財源（名称、金額等）										
【地方債】 農業集落排水事業債 18,700 千円 【その他】 一般会計繰入金 63 千円										

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	機能強化事業（補助）									
会計・予算科目	会計 集落排水	款	1	集落排水費	項	1	集落排水費	目	2	建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
46,000	44,636				22,236	22,400			0	
事業の目的										
処理施設の老朽化に伴い、各施設の機能診断を行い策定された整備計画に基づき設備の改修を行うもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】 11節 需用費 50 千円 13節 委託料 農業集落排水機能強化対策事業設計業務 951 千円 15節 工事請負費 農業集落排水電気設備工事 32,400 千円 農業集落排水機械設備工事 11,235 千円 【事業の成果（振り返り、効果等）】 ・警報が瞬時に複数の宛先へ送信できることにより、現地に出向くことなく状況を把握することができ、非常時に迅速な対応が可能になった。 ・各種データを活用することにより、省エネ運転が可能となる。 ・運転時間データ等を活用した適正な機器更新計画の策定が可能（予防保全）となり、施設の長寿命化が期待できる。										
主な特定財源（名称、金額等）										
【県】 農業集落排水事業費補助金 22,236 千円 【地方債】 農業集落排水事業債 22,400 千円										

担当課	下水道課	施策	その他（鳥取県中部地震対策）							
事業名	【震災関連】農業集落排水処理施設災害復旧									
会計・予算科目	会計 集落排水	款	1	集落排水費	項	1	集落排水費	目	2	建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
10,062	1,208				1,100	108	0			
事業の目的										
地震により被災した農業集落排水処理施設の復旧を行うもの										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】 11節 需用費 614千円 修繕ほか 13節 委託料 農業集落排水施設被災管渠カメラ調査業務 162千円 農業集落排水施設管渠清掃委託 108千円 農業集落排水管路施設災害復旧測量設計業務 324千円 （翌年度繰越額 8,854千円） 【事業の成果（振り返り、効果等）】 ・被災した施設の管渠の調査等を実施し、各施設の早期復旧を図った。										
主な特定財源（名称、金額等）										
【地方債】 農業集落排水事業債 1,100千円 【その他】 一般会計繰入金 108千円										

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	公債費（農業集落排水事業・林業集落排水事業）（元金、利子）									
会計・予算科目	会計 集落排水	款	2	公債費	項	1	公債費	目		
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
468,431	468,429				143,600	324,829	0			
事業の目的										
農業・林業集落排水施設整備に要した資本費のうち元金及び利子の償還										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業実績】 (農業集落排水事業) (林業集落排水事業) ○元金償還 23節 償還金利子及び割引料 元金償還金 369,638千円 1,034千円 （年度末償還残高 5,339,210千円 15,337千円） ○利子償還 23節 償還金利子及び割引料 利子償還金 97,500千円 257千円 【事業の振り返り】 ・毎年の償還額を超える新規起債借入は予定していないため、 今後も穏やかに減少していくことを見込む。										
主な特定財源（名称、金額等）										
【地方債】 農業集落排水事業債 143,600千円 【その他】 受益者分担金 1,799千円 一般会計繰入金 323,030千円										

担当課	観光交流課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る						
事業名	施設管理									
会計・予算科目	国民宿舎	款	1	維持管理費	項	1	施設管理費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,400	965						965	0		
事業の目的										
関金温泉の中核的な宿泊施設として観光振興の一躍を担う国民宿舎グリーンスコーレせきがねの適正な管理運営を行うため、指定管理者との協定に基づき老朽した施設の修繕を行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>【事業の実績】</p> <p>需用費（雨漏り修繕、エレベーター修繕） 566千円 使用料及び賃借料（自動車借上料） 399千円</p> <p>宿泊者数6,828人 休憩者数6,578人</p> <p>【事業の成果】 指定管理により、適正な管理運営に努め、利用者に対し保健休養の場の提供とサービス向上を図った。</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										
<p>【その他】 雑入 17千円 納付金 948千円</p>										

担当課	観光交流課		施策	その他（鳥取県中部地震対策）						
事業名	【震災関連】国民宿舎施設災害復旧事業									
会計・予算科目	国民宿舎	款	1	維持管理費	項	1	施設管理費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
11,700	9,012						9,012	0		
事業の目的										
地震により破損した国民宿舎グリーンスコーレせきがねの施設修繕を行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>【事業の実績】</p> <p>需用費（配膳室防火扉、ろ過器取替、新館屋根修繕、館内ひび割れ修繕） 9,012千円</p> <p>【事業の成果】 鳥取県中部地震の影響で損傷した施設及び設備の復旧を図った。</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										
<p>【その他】 一般会計繰入金 9,012千円</p>										

担当課	観光交流課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る			
事業名	公債費（元金、利子）						
会計・予算科目	国民宿舎	款	2	公債費	項	1	公債費
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他
27,451	27,449						27,449
事業の目的							
<p>グリーンスコーレの増改築資金として借り入れた企業債（元金）を償還するもの 732,700千円（平成9年2月20日借入） ・償還期限：平成28年9月25日 108,200千円（平成8年3月25日借入） ・償還期限：平成28年3月1日</p>							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
<p>【事業の実績】 公債費（元金） 27,057千円 定期償還元金 公債費（利子） 392千円 定期償還利子</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							
<p>【その他】 納付金 19,052千円 一般会計繰入金 8,397千円</p>							

担当課	財政課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	財産管理									
会計・予算科目	高城財産区	款	1	総務費	項	1	総務管理費	目	1	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
11,580	1,806						1,806		0	
事業の目的										
財産区有の財産の管理に関する事務。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 1節 報酬 委員報酬 342千円 4節 共済費 労災保険料 39千円 7節 貸金 労務貸金 504千円 10節 交際費 慶弔費 25千円 11節 需用費 作業道修繕ほか 716千円 12節 役務費 通信用ハガキ 10千円 19節 負担金補助及び交付金 鳥取県水源林造林協議会負担金 170千円										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 基金繰入金 1,806千円										

担当課	財政課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	財政調整基金積立金									
会計・予算科目	高城財産区	款	1	総務費	項	1	総務管理費	目	2	財政調整基金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
40	39						39		0	
事業の目的										
財産区有の財産の管理に関する事務。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 25節 積立金 39千円 平成28年度末基金残高 43,004千円										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 基金利子 39千円										

担当課	財政課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	予備費										
会計・予算科目	会計	高城財産区	款	2	予備費	項	1	予備費	目	1	予備費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
50	0								0		
事業の目的											
予算外の支出又は予算超過の支出に充てるもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>予算内の執行により歳出不足が発生しなかったため、執行なし。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	財政課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	財産管理										
会計・予算科目	会計	小鴨財産区	款	1	総務費	項	1	総務管理費	目	1	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
3,937	2,336						2,336	0			
事業の目的											
財産区有の財産の管理に関する事務。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>13節 委託料 造林委託料 2,326千円</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 広域基幹林道円谷広瀬線緑を守り育てる会負担金ほか 10千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【その他】 造林事業費負担金 2,389千円 うち事業費充当2,336千円</p> <p> 造林木販売収益分収金 131千円 （但し充当なし）</p>											

担当課	財政課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	予備費										
会計・予算科目	会計	小鴨財産区	款	2	予備費	項	1	予備費	目	1	予備費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,035	0							0			
事業の目的											
予算外の支出又は予算超過の支出に充てるもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>予算内の執行により歳出不足が発生しなかったため、執行なし。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	財政課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる					
事業名	財産管理							
会計・予算科目	会計 北谷財産区	款 1	総務費	項 1	総務管理費	目 1	財産管理費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
1	0						0	
事業の目的								
財産区有の財産の管理に関する事務。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	財政課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる					
事業名	予備費							
会計・予算科目	会計 北谷財産区	款 2	予備費	項 1	予備費	目 1	予備費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
663	0						0	
事業の目的								
予算外の支出又は予算超過の支出に充てるもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>予算内の執行により歳出不足が発生しなかったため、執行なし。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	財政課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる								
事業名	財産管理										
会計・予算科目	会計	上北条財産区	款	1	総務費	項	1	総務管理費	目	1	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
18	18						18	0			
事業の目的											
財産区有の財産の管理に関する事務。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>1節 報酬 非常勤職員報酬 3千円</p> <p>11節 需用費 総会資料印刷製本費ほか 15千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 土地貸付収入 18千円											

担当課	財政課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる								
事業名	繰出金										
会計・予算科目	会計	上北条財産区	款	2	諸支出金	項	1	繰出金	目	1	繰出金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
990	990						74	916			
事業の目的											
財産区有の財産の管理に関する事務。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>28節 繰出金 一般会計への繰り出し 990千円</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【その他】 預金利子 11千円</p> <p>土地貸付収入 63千円</p>											

担当課	財政課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	予備費										
会計・予算科目	会計	上北条財産区	款	3	予備費	項	1	予備費	目	1	予備費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
17,686	0								0		
事業の目的											
予算外の支出又は予算超過の支出に充てるもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>予算内の執行により歳出不足が発生しなかったため、執行なし。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											